

平成26年度  
奈良県 ひとり親家庭等実態調査  
報告書

奈良県こども家庭課

# 目次

I. 調査実施概要	1
II. 調査結果の分析	7
1. 生活全般への評価	8
2. 住まいの状況	9
3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)	11
4. 仕事の状況	13
5. 家計の状況	16
6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)	17
7. 生活の悩みの状況	19
8. 支援・制度の利用と意識の状況	21
9. 自立支援プラン(第2次)の効果検証	23
III. 調査結果の概要	25
1. 生活全般への評価	26
1-1. 生活総合満足度	26
1-2. ひとり親になった直後と比較した生活状況の変化	27
1-3. 自立生活への意識	28
2. 住まいの状況	29
2-1. 住居形態	29
2-2. ひとり親になった後の転居経験	30
2-3. 転居の苦労の原因(転居による苦労経験者ベース)	31
2-4. 現在の住まいでの継続居住意向	32
2-5. 転居希望の内容(転居希望者ベース)	33
3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)	37
3-1. 同居するこどもの状況	37
3-2. 子育ての状況	39
3-3. 子どもとの過ごし方の状況	43
3-4. 子育ての悩みの状況	45
3-5. 子どもに対する進学希望(就学前・就学中の子ども同居)	47
3-6. 地域や近隣に希望する子育て支援	48
4. 仕事の状況	49
4-1. 就業状況	49
4-2. 転職の状況(有職者ベース)	50
4-3. 仕事の内容(有職者ベース)	55
4-4. 就業意識の状況(非有職者ベース)	59
4-5. 資格取得の状況	62
5. 家計の状況	66
5-1. 世帯収入の内容	66
5-2. 平成25年の世帯収入	67
5-3. 貯蓄	68
5-4. 支出の内容(上位4位)	69
6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)	70
6-1. 養育費の状況	70
6-2. 面会交流の状況	76
7. 生活の悩みの状況	79
7-1. 生活の悩みの状況	79
7-2. 生活の悩みの相談状況	80
8. 支援・制度の利用と意識の状況	82
8-1. 相談・支援制度の利用状況	82
8-2. 制度・事業に対する意識	84
8-3. 重要だと思う制度・支援	92
8-4. 福祉行政施策への意見・要望	93
9. 生活評価・自立意向への影響度分析	106
9-1. 生活総合満足度への影響要素	106
9-2. 自立生活意識への影響要素	107
9-3. 重点課題抽出のためのポートフォリオ分析	108
IV. 調査票	109

# I. 調査実施の概要

## 調査目的

奈良県内のひとり親家庭等の生活状況やニーズ等を把握・分析し、ひとり親家庭等の福祉において重点的に取り組むべき課題を明確化する。

## 調査フレーム

### ①調査方法

郵送調査方式 ※ 調査対象者(奈良県より名簿提供)に郵送でアンケートを送付し、調査対象者が自記入の後、返信用封筒で奈良県こども家庭課に返送。

### ②調査対象者

奈良県内居住する以下の3997世帯

### ③調査対象世帯数

3997世帯

計	母子世帯	父子世帯	寡婦世帯
3997	3448	399	150

### ④調査実施日時

2014年9月25日(木)～10月14日(火) ※2014年11月5日(水)到着分までを集計対象とした。

### ⑤回収状況

#### ■全体回収状況

A 調査対象 世帯数	B+C 回収数	B 有効回収数	C 無効回収数	B/A 有効回収率	前回 有効回収率
3997	1200	1190	10	29.8%	37.3%

※有効回収は、母子世帯、父子世帯、寡婦世帯のいずれかに属していると回答しているもの

#### ■世帯別回収状況

世帯	A 調査対象 世帯数	B 有効回収数	B/A 有効回収率	前回 有効回収率
母子世帯	3448	1021	29.6%	37.6%
父子世帯	399	97	24.3%	39.0%
寡婦世帯	150	72	48.0%	28.7%
計	3997	1190	29.8%	37.3%

#### ■居住地域別回収状況

世帯	A 調査対象 世帯数	B 有効回収数	B/A 有効回収率	前回 有効回収率
北和地域	1993	655	32.9%	38.6%
中和地域	1731	448	25.9%	33.4%
南和地域	273	85	31.1%	39.5%
地域不明		2		
計	3997	1190	29.8%	37.3%

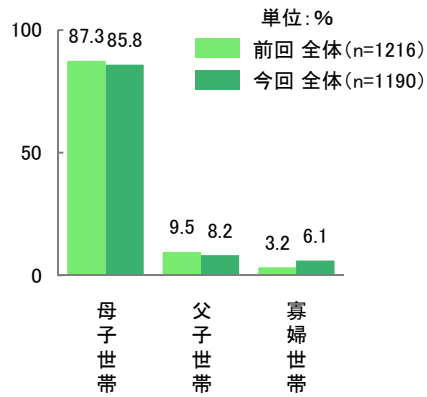
■世帯別×居住地域別回収結果

	配布数				地域 計	回収数						有効回収数	有効回収率	前回
	母子世帯	父子世帯	寡婦世帯	配布合計		母子世帯	父子世帯	寡婦世帯	無効	有効回収	全回収	地域 計	地域 計	有効回収率
北 和 地 域	大和郡山市	307	29	11	347	103	12	9	0	124	124	655	32.9%	38.6%
	天理市	230	37	1	268	68	7	0	0	75	75			
	生駒市	270	29	0	299	120	9	0	0	129	129			
	香芝市	240	13	3	256	57	3	3	0	63	63			
	山添村	5	2	0	7	5	1	0	0	6	6			
	平群町	48	4	0	52	17	3	0	0	20	20			
	三郷町	69	5	0	74	17	1	0	0	18	18			
	斑鳩町	78	11	0	89	27	5	1	0	33	33			
	安堵町	29	2	0	31	8	0	1	0	9	9			
	川西町	27	5	0	32	5	0	0	0	5	5			
	三宅町	30	6	10	46	12	1	4	0	17	17			
	田原本町	113	8	12	133	32	2	3	0	37	37			
	上牧町	120	15	0	135	42	5	0	0	47	47			
	王寺町	66	3	0	69	24	0	0	0	24	24			
広陵町	86	11	0	97	28	2	0	0	30	30				
河合町	54	4	0	58	16	2	0	0	18	18				
中 和 地 域	大和高田市	325	32	9	366	74	6	6	0	86	86	448	25.9%	33.4%
	橿原市	543	50	18	611	142	5	12	0	159	159			
	桜井市	264	36	19	319	71	6	9	2	86	88			
	御所市	115	19	0	134	24	5	0	0	29	29			
	葛城市	130	15	0	145	35	5	0	0	40	40			
	宇陀市	80	14	11	105	26	3	4	2	33	35			
	曾爾村	4	1	0	5	2	0	0	0	2	2			
	御杖村	9	1	0	10	2	2	0	0	4	4			
	高取町	20	2	0	22	4	0	0	0	4	4			
	明日香村	12	1	1	14	4	0	1	0	5	5			
南 和 地 域	五條市	130	30	0	160	33	8	2	0	43	43	85	31.1%	39.5%
	吉野町	15	6	9	30	4	3	5	1	12	13			
	大淀町	0	0	18	18	1	0	5	0	6	6			
	下市町	20	4	9	33	10	1	1	1	12	13			
	黒滝村	1	1	4	6	1	0	2	0	3	3			
	天川村	3	1	4	8	2	0	2	0	4	4			
	野迫川村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	十津川村	5	2	0	7	2	0	0	0	2	2			
	下北山村	0	0	6	6	0	0	1	0	1	1			
	上北山村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0			
	川上村	0	0	5	5	1	0	1	1	2	3			
東吉野村	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				
不明					2	0	0	3	2	5	2			
総数	3448	399	150	3997	3997	1021	97	72	10	1190	1200	1190	29.8%	37.3%

# 回答者属性

## ①世帯区分

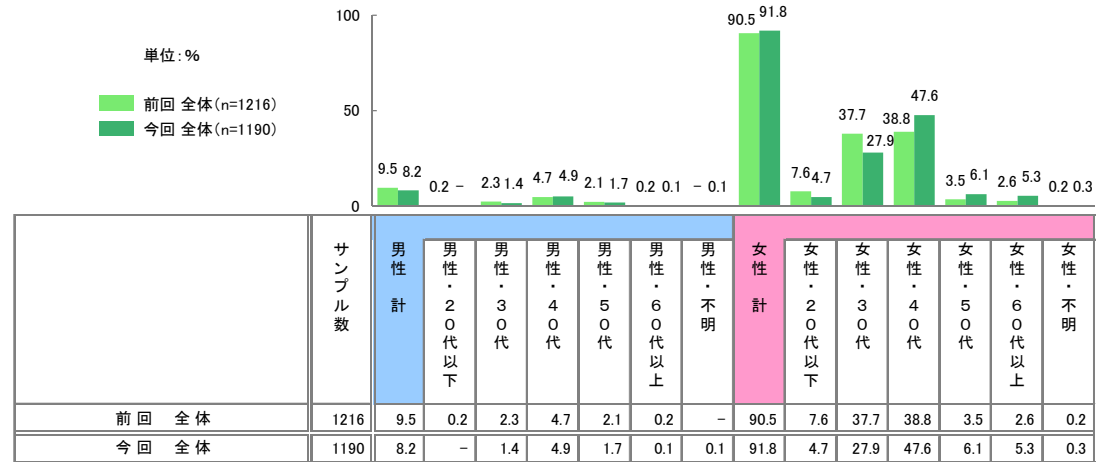
問2. ご家庭の状況にあてはまるものをお選びください。(SA)



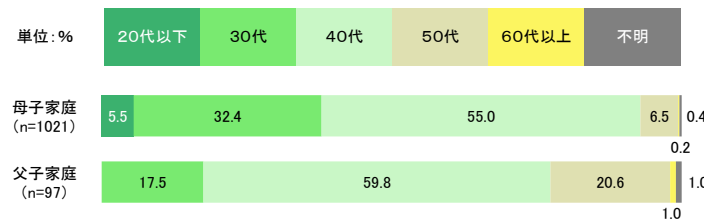
## ②性別年代

問2. ご家庭の状況にあてはまるものをお選びください。(SA)

問38. 平成26年8月1日現在の、あなたの年齢をお聞かせください。(SA)



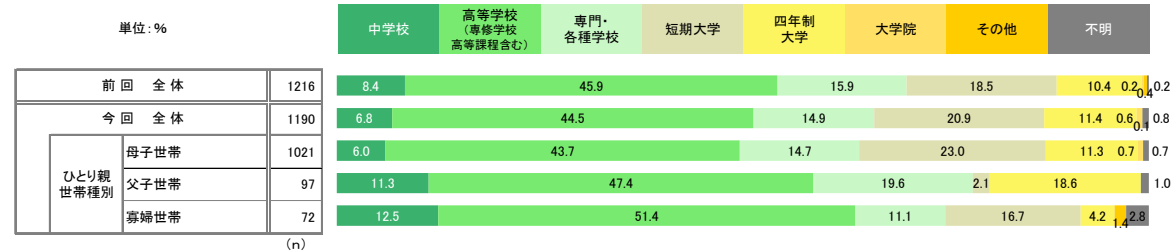
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い



- 母子世帯は40代の比率が最も高く、55.0%を占めている。30代は32.4%、20代は5.5%、50代は6.5%である。
- 一方、父子世帯も40代が最も比率が高い(59.8%)。30代は母子世帯より低い17.5%、50代は母子世帯より高い20.6%である。20代以下はみられない。

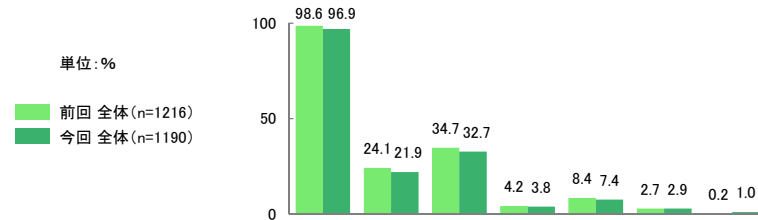
### ③最終学歴

問39. 最後に卒業された学校をお聞かせください。(SA)



### ④同居家族

問8. 同居しているご家族をすべてお選びください。(MA)



		サ ン プ ル 数	子 ど も	実 父	実 母	祖 父 母	兄 弟 姉 妹	そ の 他	不 明	家 族 ど も 以 外 計 の	居 均 子 ど も の 数 平 均
前回 全体		1216	98.6	24.1	34.7	4.2	8.4	2.7	0.2		
今回 全体		1190	96.9	21.9	32.7	3.8	7.4	2.9	1.0	35.9	1.7
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1021	99.8	23.1	33.1	4.1	7.7	0.8	0.1	36.3	1.7
	父子世帯	97	96.9	24.7	43.3	3.1	4.1	2.1	-	49.5	1.6
	寡婦世帯	72	55.6	1.4	12.5	-	6.9	34.7	15.3	11.1	1.4
居住地別	北和地域	655	98.2	21.4	33.0	2.7	6.6	2.0	0.6	35.4	1.7
	中和地域	448	96.9	21.2	30.4	4.0	8.0	3.6	0.9	34.4	1.7
	南和地域	85	87.1	30.6	42.4	10.6	10.6	7.1	4.7	47.1	1.5
ひとり親 歴別	5年未満	344	100.0	18.3	28.5	4.7	6.7	1.2	-	32.8	1.8
	5年以上10年未満	384	99.0	24.0	33.3	3.9	8.1	1.3	0.3	35.9	1.6
	10年以上	454	93.0	23.1	35.7	3.1	7.3	5.5	2.4	38.5	1.5
同居 家族別	子ども以外の家族あり	427	100.0	60.7	90.2	10.5	19.9	0.7	-	100.0	1.5
	子ども以外の家族なし	715	100.0	-	-	-	-	-	-	-	1.7

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

- 同居家族の構成は、前回と概ね同じだが、前回よりそれぞれの比率が若干低下気味である。父子家庭は、母子家庭に比べて「実母」の比率が高く、子ども以外の家族との同居率が約半数(49.5%)に達している。

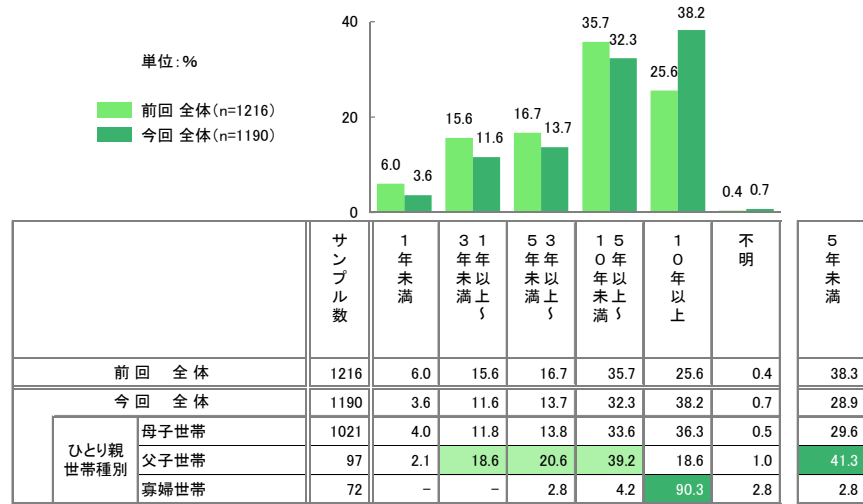
■その他の内容 (35件)

内 容	サ ン プ ル 数
・一人住まい	14
・孫	4
・子供の家族	3
・兄弟の家族	2
・妹夫婦と孫	1
・伯父・叔父	1
・お付き合いしている人	1
・伯母・叔母	1
・義父	1
・義母	1
・子供は寮生活	1
・長男の嫁	1
・無回答	4

単位: % 単位: 人

### ⑤ひとり親歴

問40. ひとり親になられてから、何年になりますか。(SA)



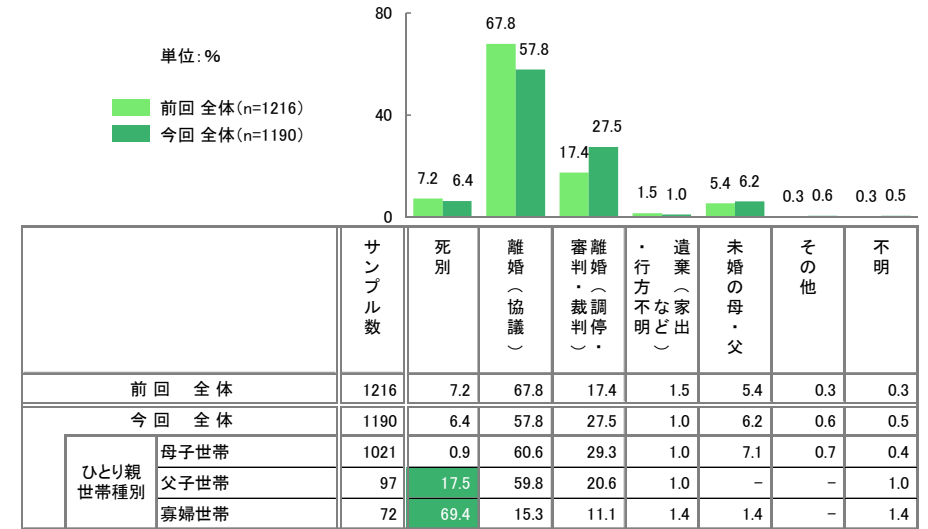
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

### ⑥ひとり親になった理由

問41. ひとり親になられた理由をお聞かせください。(SA)

- ひとり親になった理由は、前回同様「離婚(協議)」「離婚(調停・審判・裁判)」が上位であるが、前回に比べて「離婚(協議)」の比率が低下し、「離婚(調停・審判・裁判)」の比率が上昇している。これらに比べると、「死別」は6.4%と低めであるが、父子家庭では17.5%を占めており、母子家庭(0.9%)に比べて比率が高い。



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

#### ■その他の内容 (7件)

内容	サンプル数
・警察に捕まったから	1
・離婚(夫の借金)	1
・離婚(納得がいかない、不安定なまま)	1
・離婚(DV)	1
・離婚(リストラによる経済的理由)	1
・無回答	2



## II. 調査結果の分析

# 1. 生活全般への評価

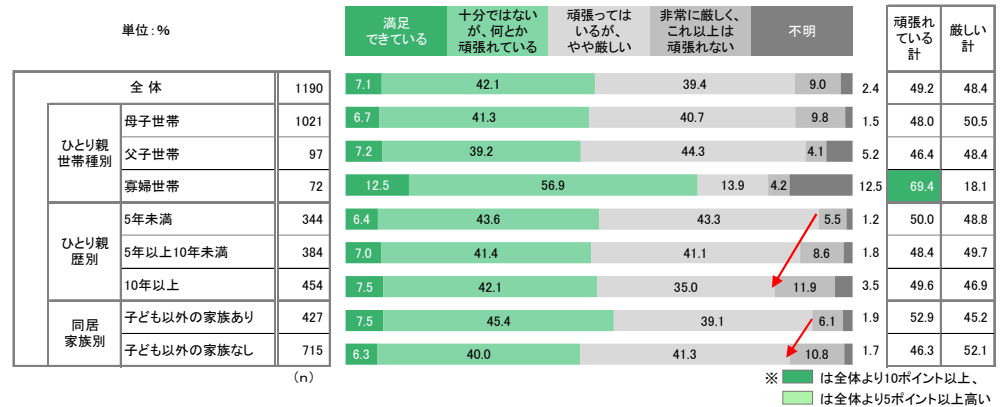
生活に関する満足度では、48.4%が厳しいとしており、ひとり親歴が長い層や子ども以外の家族がない層は、非常に厳しいとした比率が高い。

一方、満足できているとしたのは、7.1%に留まっている。ひとり親になった直後と比較した現在の生活は、改善42.1%、悪化27.9%で、前回(平成21年調査)から、改善傾向に大きく変化。22.9%が支援なしの自立意向を持っているが、一方で73.9%は支援を必要としており、自立意識が醸成されるまでの支援が重要。

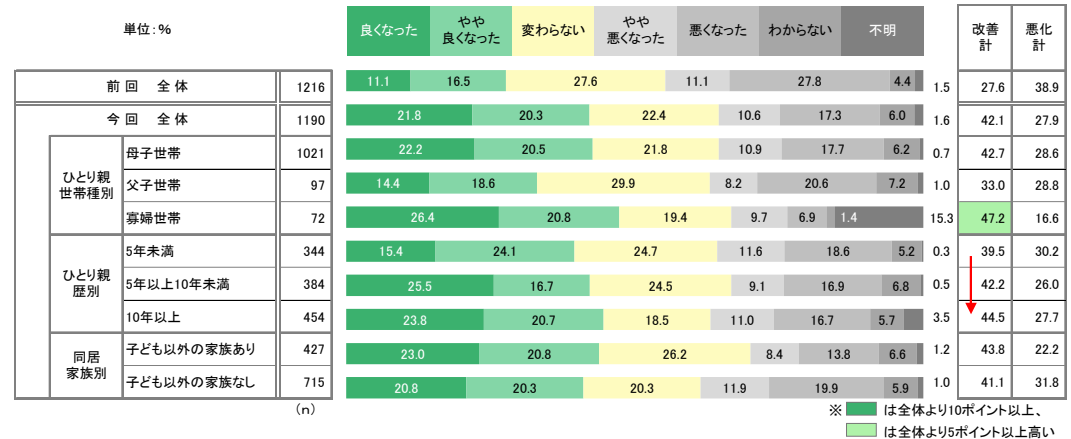
- 生活全般を総合的に考えた場合、「頑張れている」としたのはひとり親家庭(寡婦含む)の半数弱の49.2%で、そのうち「満足できている」としたのは7.1%に留まっている。「頑張っているがやや厳しい」は39.4%、「これ以上は頑張れない」は9.0%で、半数近い48.4%が厳しいと考えている。ひとり親歴が長い層や、子ども以外の家族がない層は、「非常に厳しく、これ以上は頑張れない」の比率が高い傾向がみられる。(①)
- 生活状況をひとり親になった直後と比較した場合、改善は42.1%(良くなった21.8%+やや良くなった20.3%)で、悪化の27.9%(やや悪くなった10.6%+悪くなった17.3%)を15ポイント程度上回っている。前回(平成21年調査)では、改善(27.6%)が悪化(38.9%)を10ポイント以上下回っており、傾向に大きな変化がみられた。改善の比率については、ひとり親歴が長くなるに従ってやや高まるものの、悪化の比率には大きな変化がない。(②)

- 自立生活への意識を見ると、73.9%が支援を必要(内訳:支援を受けながら何とか頑張りたい55.4%、今のままでは支援があっても厳しい17.2%、支援があっても頑張れない1.3%)としており、「支援を受けずに自立した生活を目指したい」は22.9%である。属性別では、寡婦で「支援を受けずに自立した生活を目指したい」の比率が高い。(③)

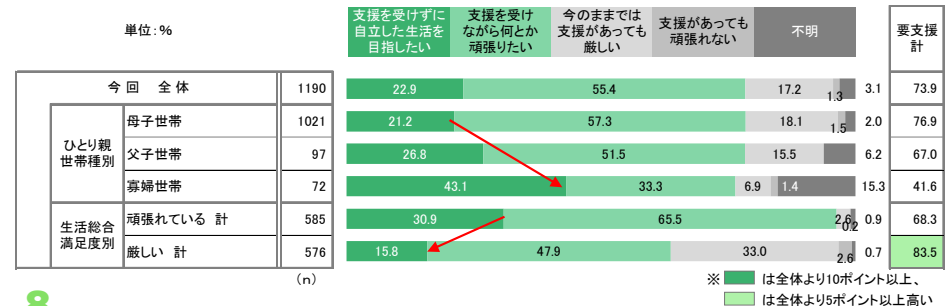
## ① 生活総合満足度(問34)



## ② ひとり親になった直後と比較した生活状況の変化(問28)

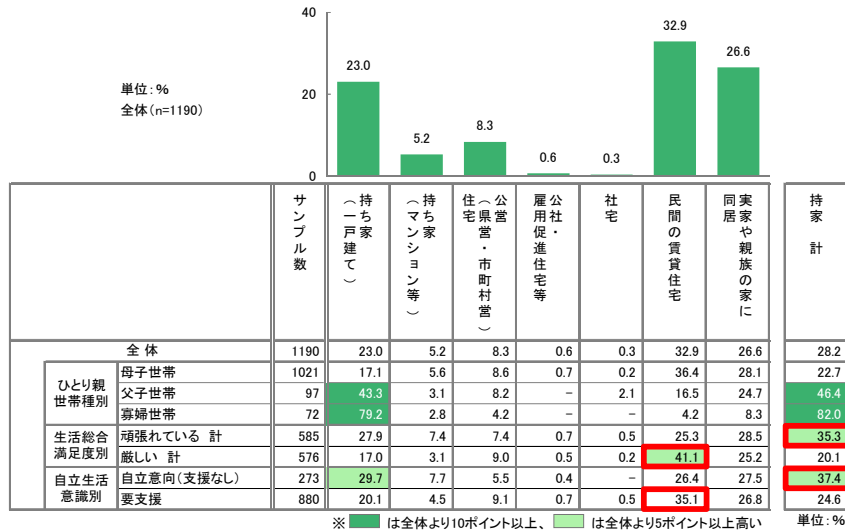


## ③ 自立生活への意識(問35)



## 2. 住まいの状況

### ① 住居形態(問3)

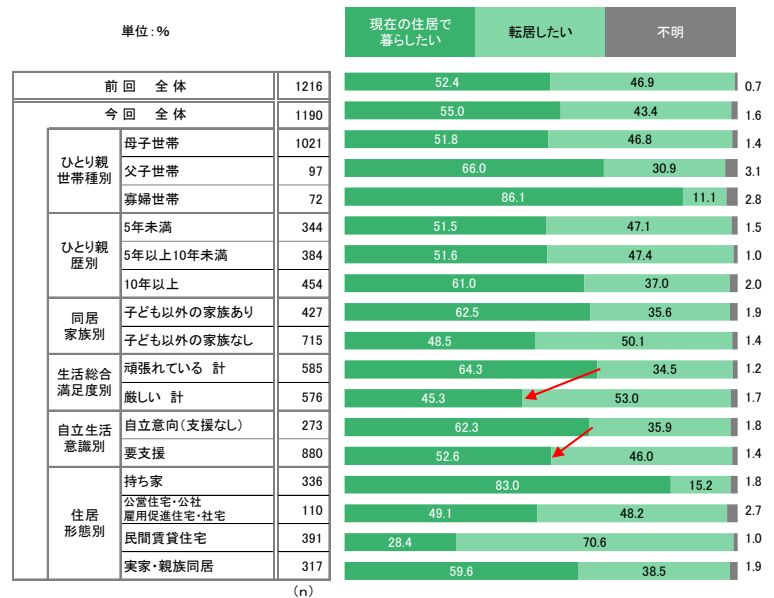


ひとり親家庭は、32.9%が民間賃貸住宅居住、28.2%が持家(戸建+マンション)居住、26.6%が実家・親族宅での同居。  
生活を頑張っている層や自立意向層は持家比率が高く、転居意向が低い。  
また、生活が厳しい層や要支援層は民間賃貸住宅比率が高く、転居意向も高いことから、住居所有による生活の余裕と意識の違いが確認できる。

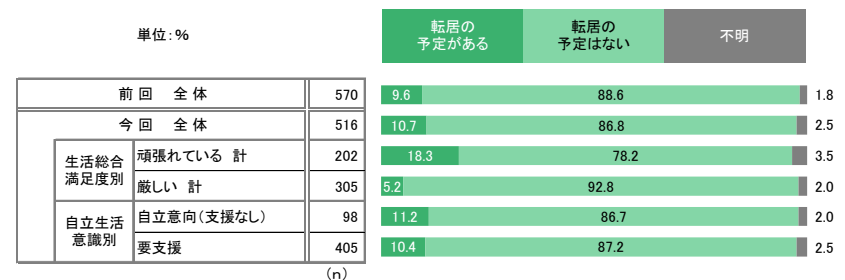
- 住まいの形態では、民間賃貸住宅居住の比率が32.9%と最も高く、一戸建てとマンションを合わせた持家(28.2%=戸建23.0%+マンション5.2%)や「実家・親族宅での同居(26.6%)」が次いでいる。  
公営住宅や公社・雇用促進住宅などの居住者は僅かである。  
属性別にみると、父子世帯や寡婦世帯は母子世帯に比べて持家比率が高い。  
意識別には、頑張っていると考えられる層や自立意向がある層は、持家比率が高く、生活が厳しいと考える層や支援を必要としている層は、民間賃貸住宅の比率が高い傾向がみられ、住居の所有状況による生活の余裕と、それに伴う意識の違いが見て取れる。(①)

- 現在の住まいに対しては、43.4%が「転居したい」と考えており、特に民間賃貸住宅居住者は70.6%が転居を希望している。  
また、生活を頑張っていると考えられる層や自立意向がある層に比べて、生活が厳しいと考える層や支援を必要としている層は、転居希望率が高い。(②)  
ただし、転居希望者で転居予定があるのは10.7%に留まり、生活が厳しいと考える層の転居予定率はさらに低い。(③)

### ② 現在の住まいでの継続居住意向(問4)



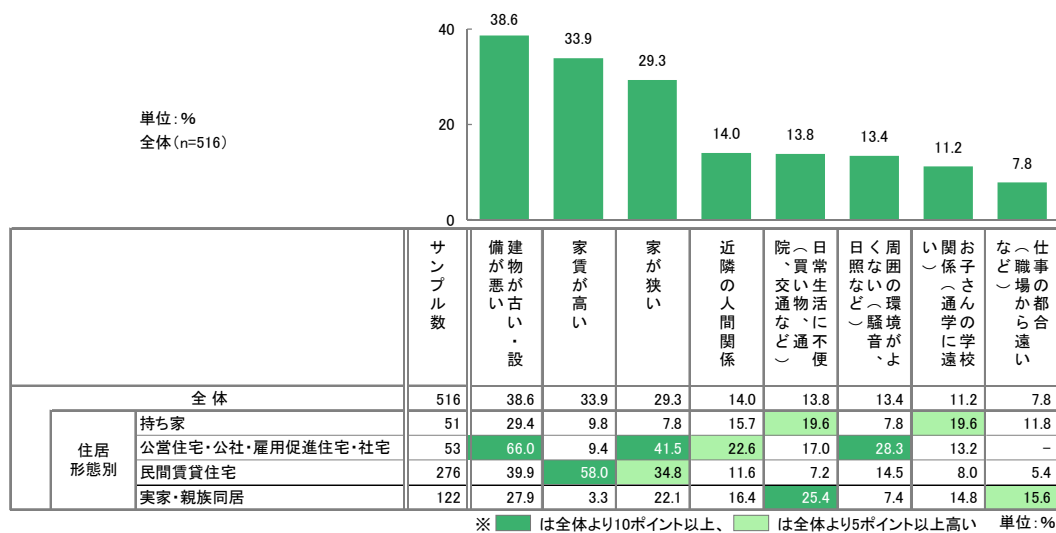
### ③ 転居予定(問5-3/転居希望者ベース)



## 2. 住まいの状況

- 転居希望理由をみると、「建物が古い・設備が悪い(38.6%)」「家賃が高い(33.9%)」「家が狭い(29.3%)」などが上位である。公営住宅や公社・雇用促進住宅の居住者は、「建物が古い・設備が悪い」「家が狭い」の比率がさらに高く、「周囲の環境がよくない(28.3%)」も大きな理由となっている。また、民間賃貸住宅居住者は、「家賃が高い」の比率が58.0%と高い。(④)
- 希望転居のパターンとしては、「民間賃貸住宅→持ち家(9.1%)」や「民間賃貸住宅→公営住宅・公社・雇用促進住宅(6.8%)」、「民間賃貸住宅→民間賃貸住宅(7.1%)」などの比率が高めである。(⑤)

### ④ 転居希望理由(問5-1/転居希望者ベース)



### ⑤ 現在×希望の住居形態の関係(問3×問5-2×問5-3/不明除く)

現在の住居形態	希望の住居形態					合計
	転居希望なし	持ち家	社 宅 ・ 雇 用 促 進 住 宅 ・ 公 営 住 宅	民間賃貸住宅	実家・親族同居	
持ち家	25.0	2.7	0.5	0.4	0.6	29.3
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	4.8	2.8	1.3	0.6	-	9.5
民間賃貸住宅	10.0	9.1	6.8	7.1	1.1	34.0
実家・親族同居	17.0	4.4	3.1	2.8	-	27.2
合計	56.8	18.9	11.7	10.9	1.7	100.0

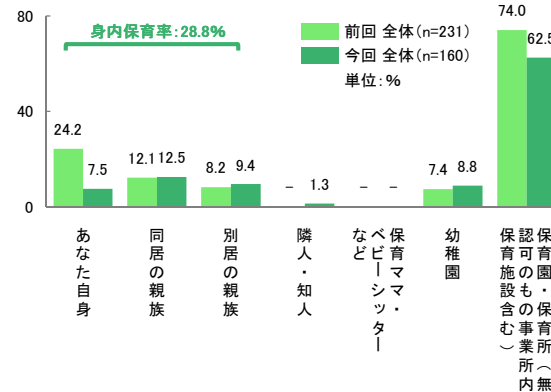
全体 n=1114 単位: %

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

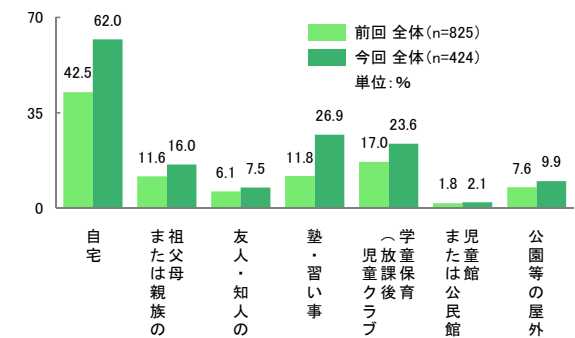
小学生の62.0%が放課後を自宅で過ごしているが、就業率や同居家族の状況から、多くの小学生が子どもだけで過ごしていると考えられる。子どもと過ごす時間がとれていると感じているのは49.9%。一方、時間がとれていないも同レベル(49.1%)で、その比率は前回より上昇。

- 昼間に関しては、就学前の子どもがいる世帯の62.5%が保育園・保育所に子どもを預けており、自身や親族(同居・別居)が保育しているのは28.8%である。(①)  
小学生がいる世帯では、62.0%が放課後を自宅で過ごしているが、世帯の多くが就業していることや(次項参照:就業率88.0%)、子ども以外の家族の同居状況(P4参照)から、多くの小学生が子どもだけで過ごしていると考えられる。  
また、26.9%は塾・習い事、23.6%は学童保育、9.9%は公園などの自宅外で過ごしている。(②)
- 子どもと過ごす時間が「とれている(十分+大体)」と感じているのは49.9%で、「とれていない」の49.1%とほぼ同じレベルに留まった。  
前回(とれている54.7%・とれていない44.4%)と比べても、「とれていない」と感じる世帯が増えている。  
母子世帯は「時間がとれている」と感じる比率が、父子世帯よりやや低く、感じ方に違いがみられる。(③)

① 昼間の主な子どもの保育者 (問11-1/就学前の子ども同居者ベース)



② 放課後の子どもの過ごし方 (小学生同居者ベース/問11-2)



③ 子どもと過ごす時間の評価(問9-2/子ども同居者ベース)

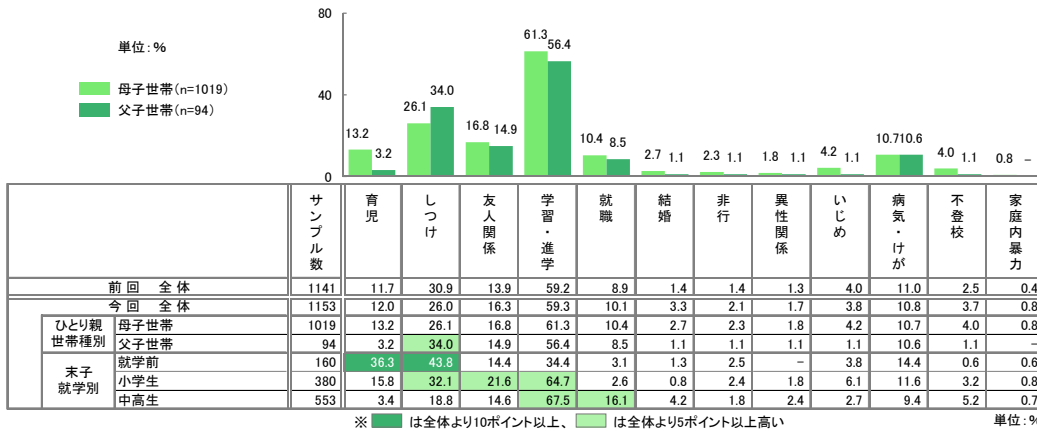
単位: %			十分に とれている	大体 とれている	あまり とれていない	全く とれていない	不明	とれて いる 計	とれて いない 計
前回	全体	1141	9.5	45.2	40.5	3.9	0.9	54.7	44.4
今回	全体	1153	14.8	35.1	42.8	6.3	0.9	49.9	49.1
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1019	15.3	33.5	44.7	6.4	0.1	48.8	51.1
	父子世帯	94	9.6	46.8	36.2	7.4		56.4	43.6
末子 就学別	就学前	160	20.0	24.4	47.5	8		44.4	55.6
	小学生	380	13.4	33.4	48.2	5.0		46.8	53.2
	中高生	553	13.7	38.5	40.5	7.1	0.2	52.2	47.6

※ 緑色は全体より10ポイント以上、  
黄色は全体より5ポイント以上高い

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

子育ての悩みについては、「学習・進学」が最も多く、約60%と前回調査と同様の傾向。以下、「しつけ」「友人関係」「育児」「病気・けが」と続く。父子世帯は相談しない、または相談相手がいない世帯も目立ち、問題化が危惧される。地域や近隣に希望する子育て支援には、子どもの安全や地域ぐるみでのしつけや育児を望んでいる。

#### ④子育ての悩み(問9-3/子ども同居者ベース)

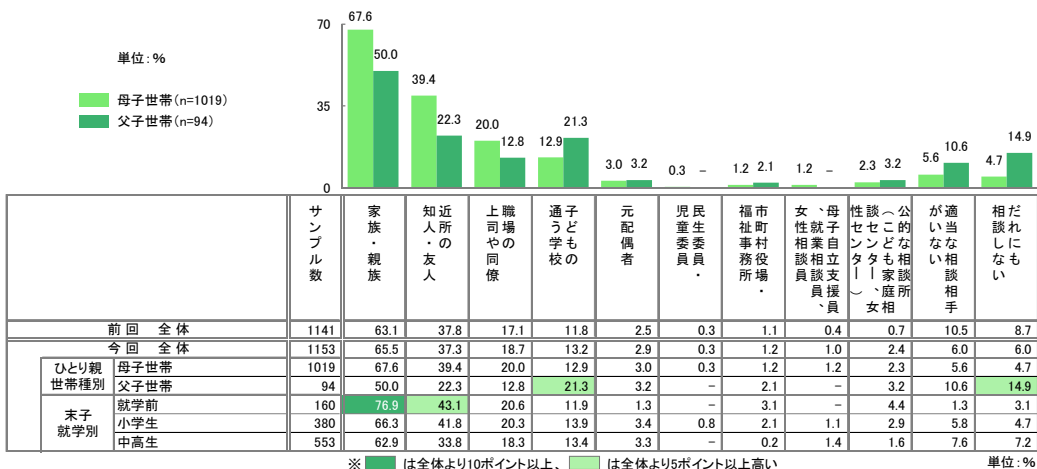


● 子育てに関しては、前回同様「学習・進学」に関して悩みを感じている世帯が59.3%と多く、「しつけ」「友人関係」「育児」「病気・けが」などが続いている。当然子どもの年齢に伴い悩みの内容も変化しており、就学前の子どもには「育児」「しつけ」、小学生には「しつけ」「友人関係」「学習・進学」、中高生には「学習・進学」「就職」に関する悩みの比率が、他層に比べて高くなっている。(④)

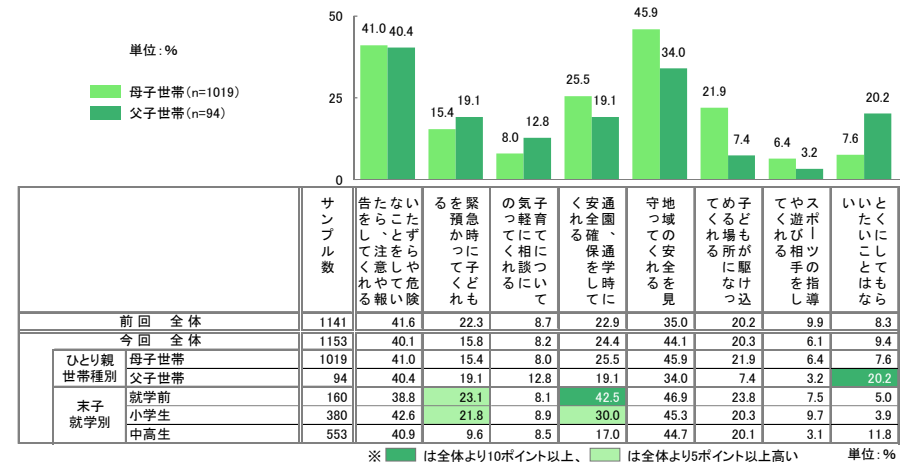
● 子育ての悩みの相談先としては、「家族・親族(65.5%)」「近所の友人・知人(37.3%)」が上位で、就学前の子どもがいる世帯で、その比率が特に高い。子育て支援にかかる公的機関の利用率はいずれも低く、利用促進に向けた啓発や機能の充実が必要であると考えられる。属性別にみると、父子世帯は、「だれにも相談しない」「適切な相談相手がいない」の比率が母子世帯に比べて高めである。(⑤)

● 子育て支援としては、「地域の安全を見守ってくれる」「通園、通学時に安全確保をしてくれる」「子どもが駆け込める場所になってくれる」など、子どもの安全に関するものが上位に目立つ。また、「注意や報告をしてくれる」「緊急時に子どもを預かってくれる」など、地域ぐるみでのしつけや育児を望む声も上位である。一方で、父子世帯では「とくにしてもらいたいことはない」が20.2%を占め、地域ぐるみでの子育て意識の薄さがわかる。(⑥)

#### ⑤子育ての悩みの主な相談者(問9-4/子ども同居者ベース)

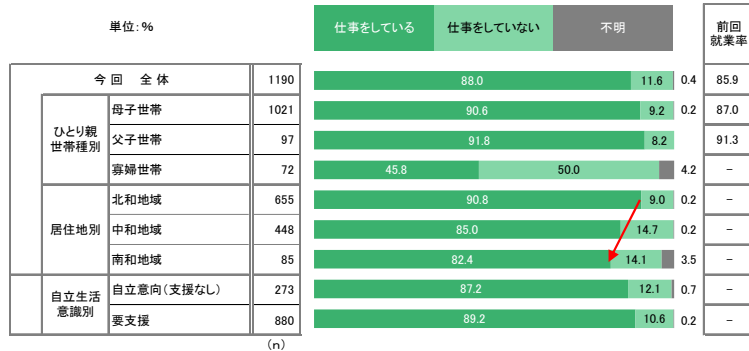


#### ⑥地域や近隣に希望する子育て支援(問9-5/子ども同居者ベース)



# 4. 仕事の状況

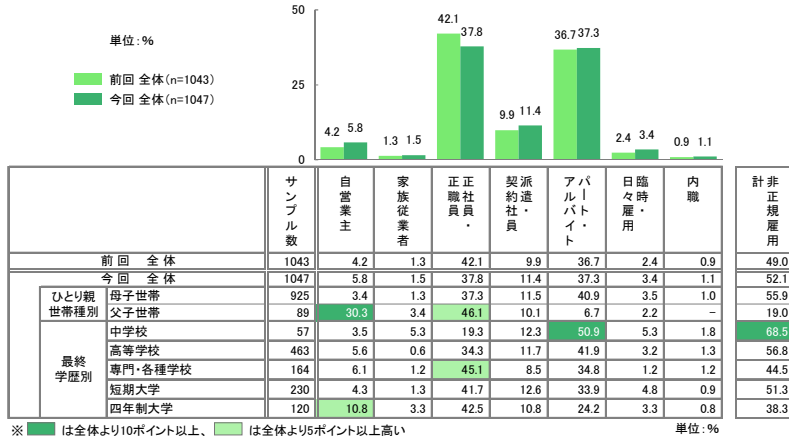
## ① 就業状況(問12)



就業率は88.0%と前回より若干上昇。母子世帯の90.6%が就業しているが、非正規雇用率が55.9%にのぼり、不安定な雇用形態が顕著。帰宅時間は20時までが73.3%を占める一方で、20時以降や不規則な帰宅も22.7%を占め、父子家庭はその比率がさらに高い。ひとり親になった後に57.6%が転職しており、収入・条件が好転している世帯が目立つ。

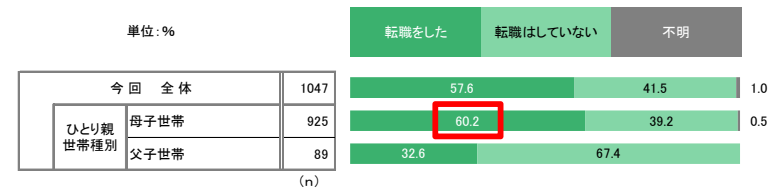
- 就業状況をみると、88.0%が仕事をしており、前回(85.9%)に比べて若干の上昇がみられる。母子世帯の就業率は90.6%、父子世帯は91.8%である。就業状況を地域別にみると、南和地域、中和地域、北和地域の順に就業率が低い傾向がみられる。(①)
- 働き方では、正社員が前回から低下して37.8%、パート・アルバイトが37.3%である。父子世帯は正社員(46.1%)や自営業(30.3%)、母子世帯はパート・アルバイト(40.9%)の比率が特に高い。母子世帯は非正規雇用率が55.9%にのぼり、不安定な雇用形態が顕著である。最終学歴が中学校の層は、他の層に比べてパート・アルバイトの比率が高い。(②)

## ② 働き方(問13)

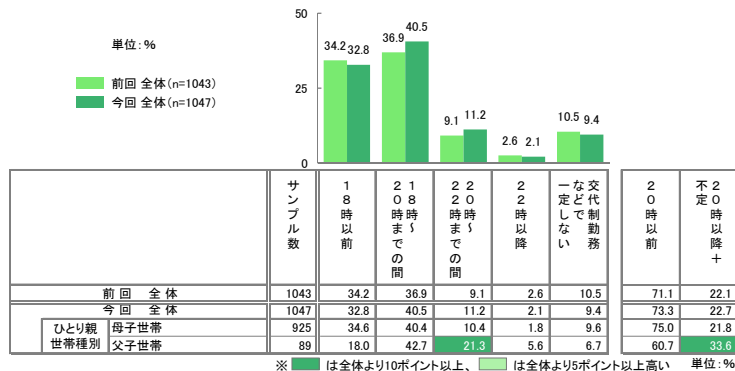


- 就業者の帰宅時間は、18時までが32.8%、20時までの合計では73.3%を占める。一方で、20時以降や不規則な帰宅も22.7%を占め、父子家庭は他の層に比べてその比率が高い。(③)
- ひとり親になった後に57.6%が転職を経験しており、特に母子家庭の転職経験率は60.2%に上る。(④) 転職後の収入・条件に関しては、35.6%が「悪くなった(ややわるくなった16.4%+悪くなった19.2%)」としているものの、46.4%は「良くなった(良くなった24.7%+やや良くなった21.7%)」としており、総合的には転職によって収入・条件がやや好転しているといえる。(⑤)

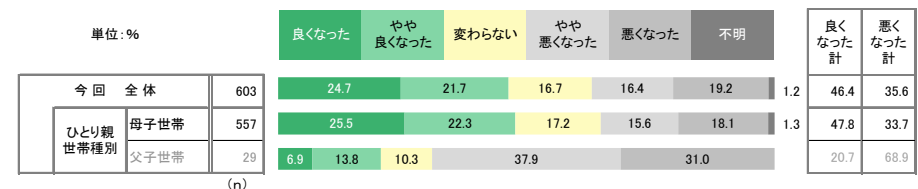
## ④ ひとり親になった後の転職経験(問13-4/就業者ベース)



## ③ 平均帰宅時間(問13-3/就業者ベース)



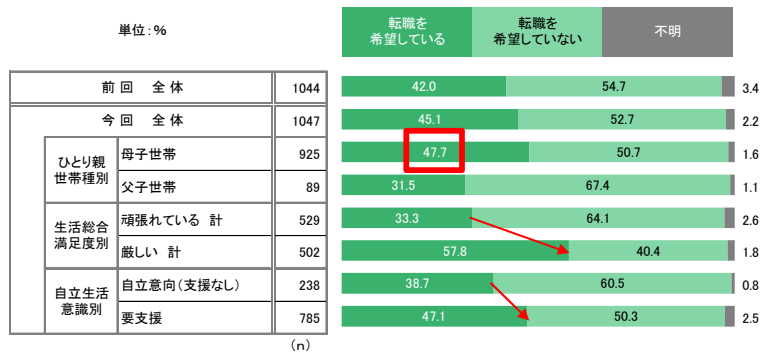
## ⑤ 転職前の前後の収入・条件変化(問13-5/転職経験者ベース)



## 4. 仕事の状況

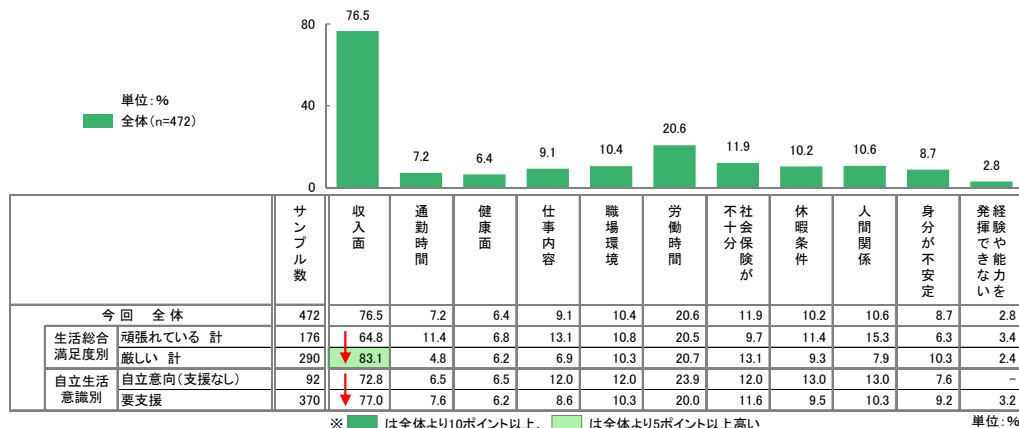
収入(76.5%)や労働時間(20.6%)などを理由に45.1%が転職を希望。生活が厳しいとする世帯、要支援世帯は、他世帯より転職希望率が高い。転職パターンでは「パート・アルバイト→正社員・正職員」「正社員・正職員→正社員・正職員」の希望が目立つ。

### ⑥ 転職希望(問13-6/就業者ベース)



- 今後の転職希望率は45.1%で、近年の雇用状況の好転に伴ってか、前回の42.0%を僅かながら上回る結果となった。  
他の世帯に比べて母子世帯は転職希望率がやや高めである。  
また、生活が厳しいとする世帯や、支援が必要とする世帯は、他の世帯に比べて転職希望率が高い。(⑥)
- 転職希望理由では、やはり「収入面(76.5%)」が突出しており、この比率は生活が厳しいとする世帯や支援が必要とする世帯で特に高い。  
収入以外では、「労働時間(20.6%)」が次いで高い。(⑦)
- 現在×希望の働き方の関係を見ると、「パート・アルバイト→正社員・正職員(16.3%)」や「正社員・正職員→正社員・正職員(11.7%)」などの希望が目立つ。(⑧)

### ⑦ 転職希望の理由(問13-7/転職希望者ベース)



### ⑧ 現在×希望の働き方の関係(問13-1×6×8/不明除く)

	希望の働き方									合計
	転職希望なし	自営業主	家族従業者	正社員・正職員	派遣・契約社員	パート・アルバイト	臨時・日々雇用	内職	その他	
自営業主	4.0	0.3	-	0.7	0.2	-	-	-	0.1	5.2
家族従業者	1.3	-	-	-	-	0.1	-	-	-	1.4
正社員・正職員	21.5	0.9	0.1	11.7	0.4	1.0	0.1	-	0.2	35.8
派遣・契約社員	5.1	0.6	0.1	4.6	0.6	0.3	-	-	-	11.3
パート・アルバイト	14.5	1.2	0.1	16.3	2.9	5.2	0.2	0.3	0.2	41.0
臨時・日々雇用	0.7	0.2	-	2.3	-	0.2	-	-	-	3.3
内職	0.3	0.2	-	0.3	0.1	0.3	-	-	-	1.2
その他	0.6	-	-	0.1	-	-	-	-	-	0.7
合計	48.1	3.3	0.3	36.1	4.2	7.0	0.3	0.3	0.4	100.0

全体 n=1144 単位: %

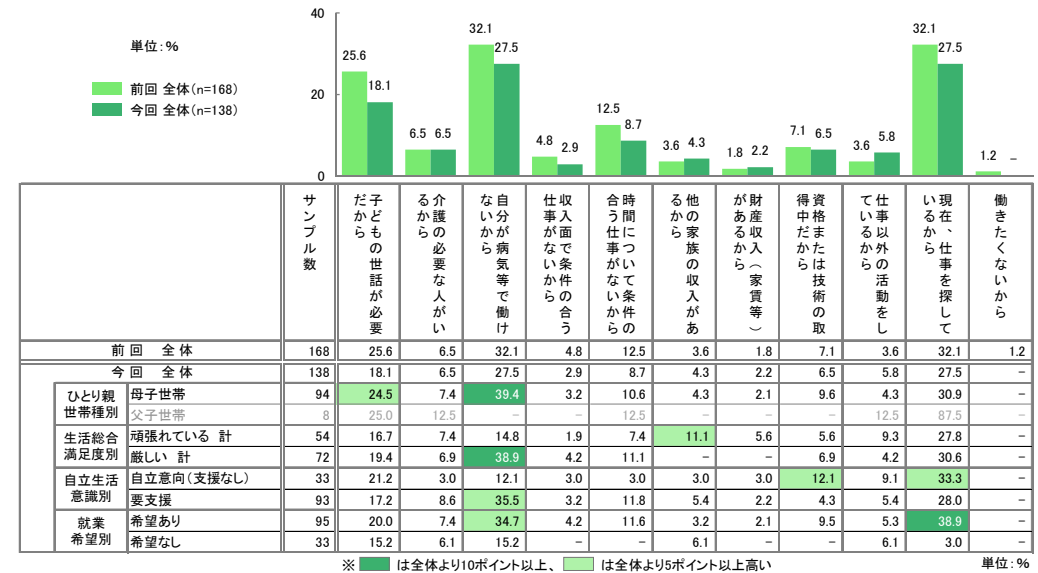


## 4. 仕事の状況

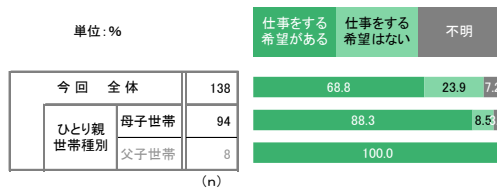
非就業者の68.8%が就業を希望し、27.5%は仕事を探しているが、自身の病気や子どもの世話が就業の障害になっている。  
就業率上昇のための資格取得支援や、離職率低減のための資格を活かした就職支援が有効と考えられる。

- 非就業者の68.8%が就業を希望している(⑨)が、「自分が病気等で働けないから(27.5%)」「子どもの世話が必要だから(18.1%)」など、自身や子どもの状況が就業の障害になっている。一方で「現在、仕事を探しているから」も27.5%を占めており、条件が揃えば就業率はさらに上昇するものと考えられる。(⑩)
- 取得している資格では、運転免許が突出(76.0%)しており、「簿記」「ホームヘルパー」「パソコン関連」が続いている。前回と比較すると、「介護福祉士」「簿記」など、取得率が上昇しているものもあるが、いずれもその比率は僅かで、資格の取得状況はほぼ横ばいである。今後については、パソコン関連や医療事務、調剤薬局事務、介護福祉士などの資格取得を望む層がそれぞれ10%前後を占めている。(⑪)
- 就業者の54.8%は、取得している資格が仕事に役立っているとしており非就業者の資格取得を支援することで、就業率の上昇に一定の効果があると考えられる。転職希望者は、非転職希望者に比べて取得している資格が仕事に役立っているとする比率が低く、資格を活かせる仕事に就くことで、離職率を抑える効果も期待できると考えられる。(⑫)

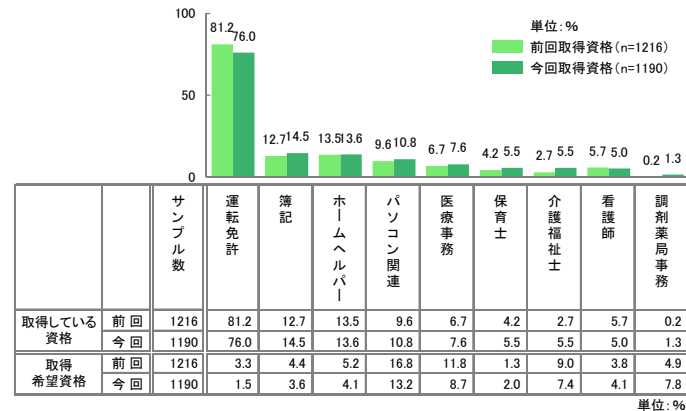
### ⑩ 非就業の理由(問14-1 /非就業者ベース)



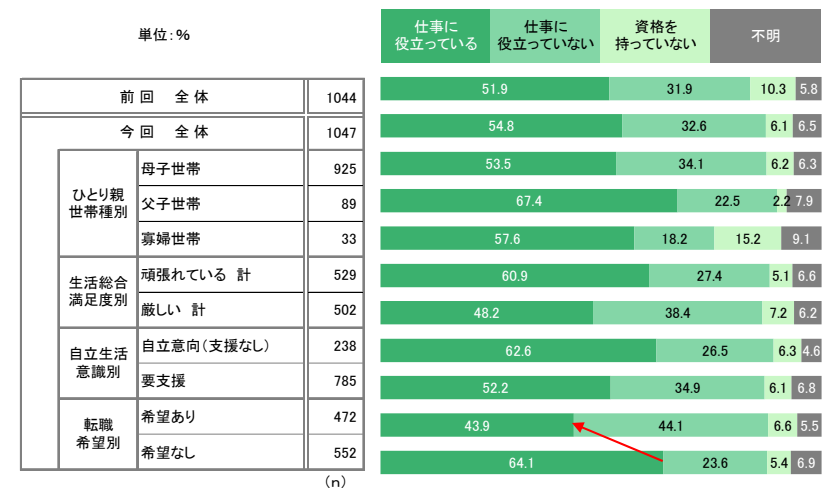
### ⑨ 就業希望(問14-2 /非就業者ベース)



### ⑪ 取得資格(問15)と希望資格(問17)(上位抜粋)



### ⑫ 取得している資格の有用度(問16 /就業者ベース)



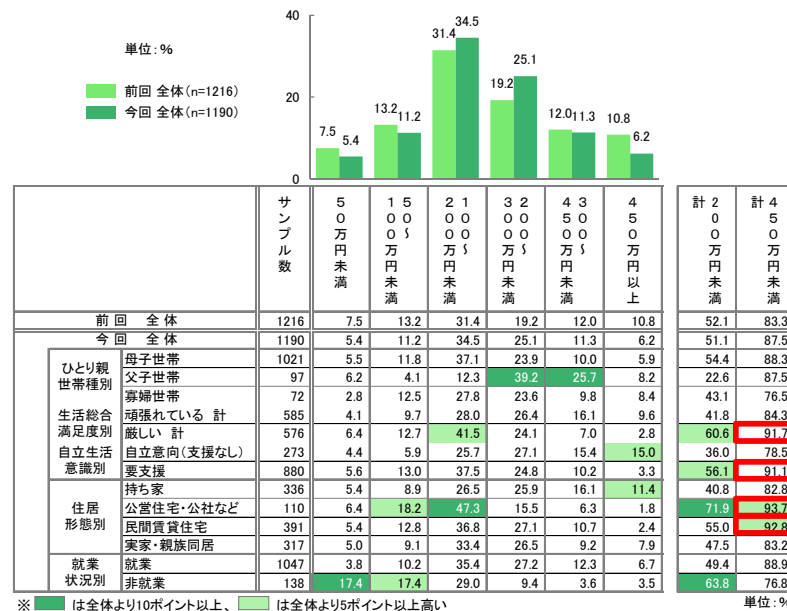
## 5. 家計の状況

世帯収入額が県平均を下回る世帯が87.5%を占め、36.3%は「貯蓄がない」としている。② 世帯収入(問20)  
 母子世帯では100～200万円(37.1%)や200～300万円(23.9%)、父子世帯では200～300万円(39.2%)、300～450万円(25.7%)などの比率が高い。

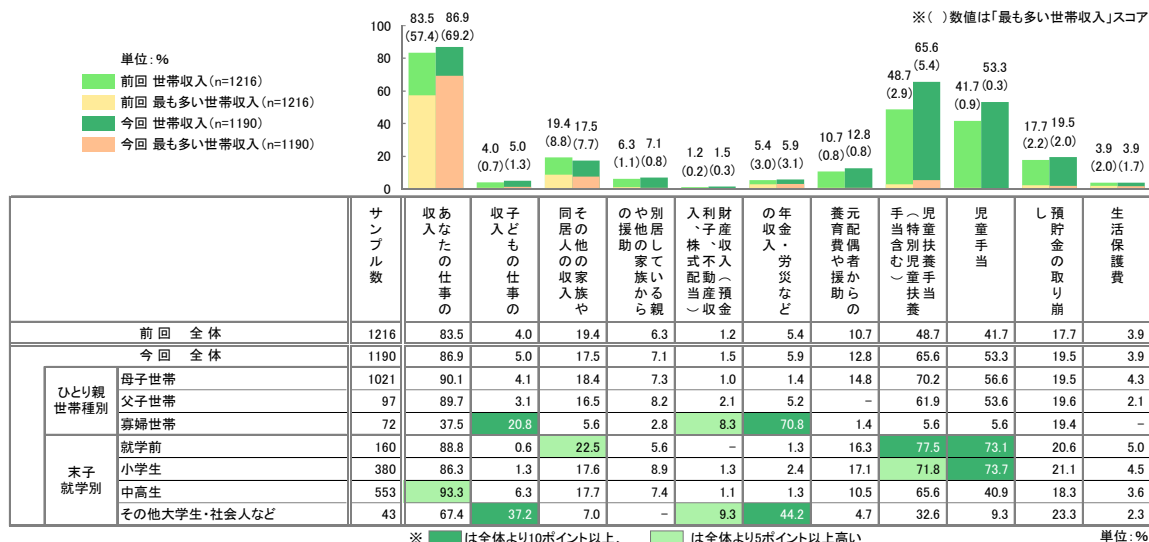
● 86.9%が自身の仕事から収入を得ている。また、60%前後が「児童扶養手当(65.6%)」や「児童手当(53.3%)」も世帯の収入としており、これらは前回より比率が上昇している。児童扶養手当や児童手当に関しては、当然ながら小学生以下の子供のいる世帯で比率が高い。(①)

● 世帯収入額は、母子世帯で「100～200万円未満(37.1%)」「200～300万円未満(23.9%)」、父子世帯で「200～300万円未満(39.2%)」「300～450万円未満(25.7%)」などの比率が高い。全体では、奈良県の平均世帯収入450万円(注1)を下回る世帯が87.5%を占めており、生活が厳しいとする世帯や要支援世帯、民間賃貸住宅居住世帯、公営住宅・公社・雇用促進住宅世帯などはこの比率がさらに高い。(②) ※注1:奈良県の平均世帯収入443万9千円(平成24年厚生労働省「賃金構造基本統計調査」より算出)を基準に設定した。

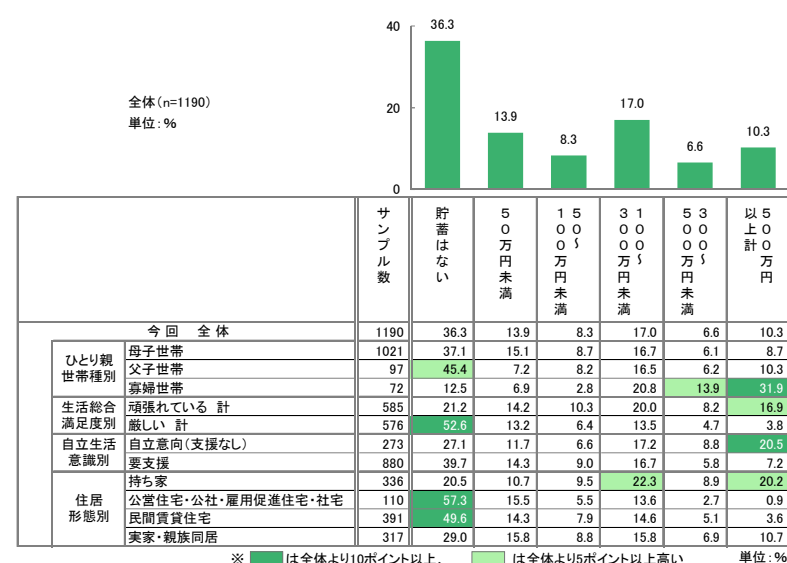
● 貯蓄に関しては全体の36.3%がないとしている。母子世帯では37.1%、父子世帯では45.4%が、貯蓄はない。貯蓄がある世帯では、100～300万円や50万円未満がそれぞれ15%前後を占めている。また、500万円以上も10.3%を占めており、寡婦世帯は31.9%が500万円以上である。母子世帯では「50万円未満(15.1%)」「100～300万円未満(16.7%)」、父子世帯では「100～300万円未満(16.5%)」などの比率が高い。(③)



### ① 世帯収入の内容(問18・問19)



### ③ 貯蓄(問21)

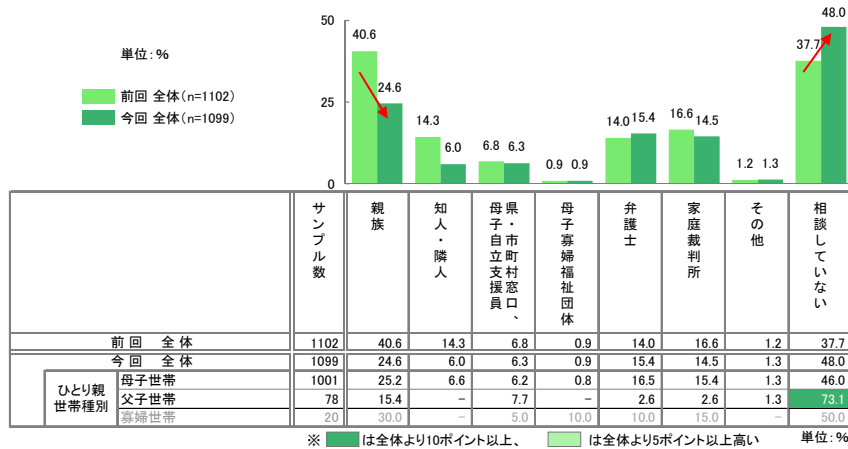


## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

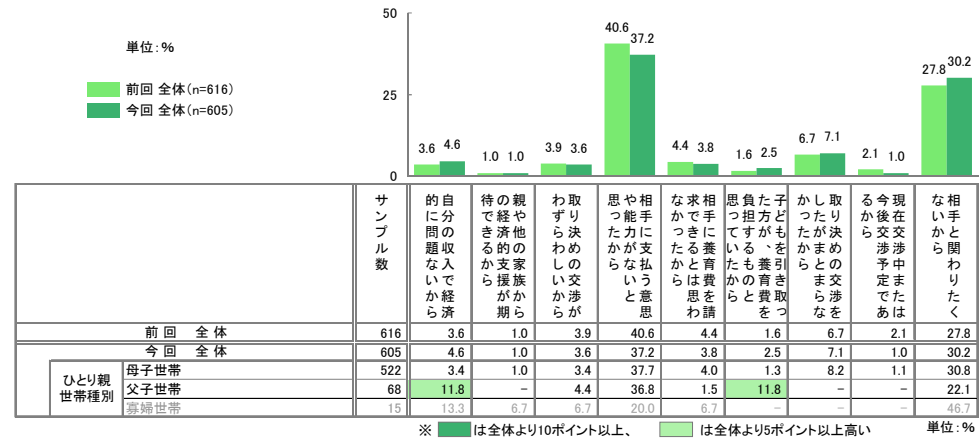
養育費の相談先は、親族(24.6%)が最も多いが、前回(40.6%)よりは比率が低下。父子世帯の非相談率は73.1%と非常に高い。全体の約44%が取決めをしているが、そのうち約31%は全く支払われていない。

- 養育費の相談先として最も多いのは「親族(24.6%)」であるが、前回に比べるとその比率は大幅に低下している。「弁護士(15.4%)」「家庭裁判所(14.5%)」などもそれぞれ15%程度を占めている。一方、「相談していない(48.0%)」が10ポイント以上上昇しており、特に父子家庭は73.1%が相談していない。(①)
- 養育費については、半数を上回る55.1%が取決めをしておらず、特に父子世帯でこの比率が非常に高い(87.2%)。文書を交わした取決めをしているのは30.6%で、文書なしで取決めをしている12.9%と合わせると、43.5%が取決めをしており、前回に比べると僅かながら比率が上昇している。(②)
- 養育費の取決めをしていない理由としては、「相手に支払う意思や能力がないと思ったから(37.2%)」「相手と関わりたくないから(30.2%)」が突出しており、取り決めの交渉をしていないケースが目立つ。「取り決めの交渉をしたがまとまらなかったから(7.1%)」「現在交渉中または今後交渉予定であるから(1.0%)」など、交渉している(する)ケースは僅かである。(③)
- 取決めをしている場合でも、全額支払われているのは44.8%に留まっているが、前回に比べるとこの比率は5ポイント以上上昇している。ただし、全く支払われていないも31.4%を占めている。また、全額支払い率は生活総合満足や自立生活意識に連動している。(④)

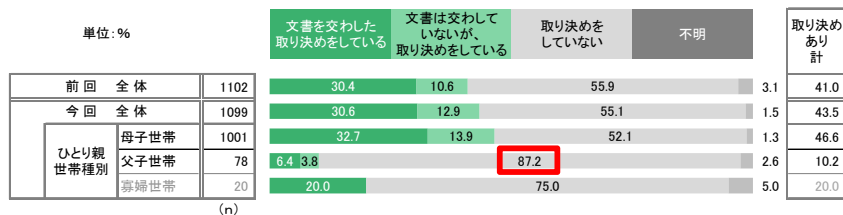
### ① 養育費に関する相談先(問24-1)



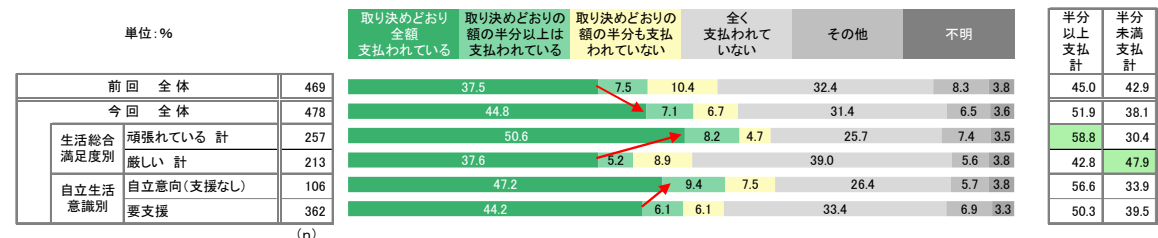
### ③ 養育費取り決めをしていない理由(非取り決め者ベース)(問24-6)



### ② 養育費の取決め状況(問24-2)



### ④ 養育費の支払い状況(取り決め者ベース)(問24-5)



## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

面会交流については、取決め率、実施率ともに23.0%。  
実施率は父子家庭で34.6%と高い。

### ⑤ 面会交流の取り決め状況(問25)

単位:%			文書を交わした 取り決めをしている	文書は交わして いないが、 取り決めをしている	取り決めを していない	不明	取り決め あり 計
今回	全体	1099	14.1	8.9	74.7	2.3	23.0
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1001	14.5	8.9	74.4	2.2	23.4
	父子世帯	78	11.5	9.0	78.2	1.3	20.5
	寡婦世帯	20	5.0	10.0	75.0	10.0	15.0

(n)

● 面会交流について取決めをしているのは、23.0%(文書あり14.1%+文書なし8.9%)に留まっている。(⑤)

● また、面会交流の実施率は23.0%で、取決め率と同じである。父子家庭の実施率は全体より高い34.6%である。以前面会交流をしたことがあるのは全体の22.0%である。(⑥)

### ⑥ 面会交流の実施状況(問26)

単位:%			現在も面会交流を している	以前面会交流を したことがある	面会交流を したことはない	不明	交流経 験 あり 計
今回	全体	1099	23.0	22.0	52.0	2.9	45.0
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1001	22.3	22.9	52.0	2.8	45.2
	父子世帯	78	34.6	15.4	47.4	2.6	50.0
	寡婦世帯	20	15.0	5.0	70.0	10.0	20.0

(n)

● 面会交流支援制度の利用意向率は9.3%(ぜひ2.5%+使用してもよい6.8%)と高くないが、末子が小さいほどその比率が高く、末子が就学前の世帯は15.4%が利用意向を示している。

また、面会交流実施世帯の利用意向率は17.3%と高い。面会交流非実施世帯の利用意向は5.3%と高くないものの、僅かとはいえ面会交流促進に効果は期待できる。(⑦)

### ⑦ 面会交流支援制度の利用意向(問27)

単位:%			ぜひ利用したい	利用してもよい	あまり 利用したい と思わない	利用したい と思わない	不明	意向 あり 計	意向 なし 計
今回	全体	1099	2.5	6.8	14.5	72.8	3.4	9.3	87.3
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1001	2.3	7.0	14.6	72.9	3.2	9.3	87.5
	父子世帯	78	3.8	6.4	12.8	74.4	2.6	10.2	87.2
	寡婦世帯	20	10.0	5.0	15.0	60.0	10.0	10.0	75.0
	末子 就学別								
	就学前	156	4.5	10.9	16.7	64.7	3.2	15.4	81.4
	小学生	364	3.0	8.8	14.3	71.7	2.2	11.8	86.0
	中学生	538	1.7	4.8	14.3	75.5	3.7	6.5	89.8
	その他大学生・社会人など	22	4.5	4.5		86.4	4.5	4.5	90.9
面会交流 実施 状況別	実施あり	253	4.7	12.6	21.7	58.9	2.0	17.3	80.6
	以前実施	242	2.9	8.7	14.9	71.1	2.5	11.6	86.0
	実施なし	572	1.6	3.7	11.7	82.5	0.5	5.3	94.2

(n)

## 7. 生活の悩みの状況

生活の悩みの上位は前回同様、生活費(60.5%)、仕事(28.7%)、老後(27.3%)、健康(19.2%)などだが、健康以外は比率が僅かに低下。

相談先は、家族・親族(64.2%)、近所の知人・友人(42.5%)、職場の上司や同僚(24.9%)が上位で、いずれも前回より比率が上昇。これらは有用度も高く、相談しない比率は低下。公的施設への相談経験率は高くはないものの利用が促進し、有用度も50%前後と比較的高い。

- 生活の悩みについては、前回同様「生活費」をあげる比率が最も高く(60.5%)、「仕事(28.7%)」、「老後(27.3%)」、「健康(19.2%)」が続いている。

属性別にみると、父子世帯では、家事(11.3%)や家族関係(16.5%)について、母子世帯(家事:4.3%/家族関係7.5%)以上に悩みを抱えている。寡婦世帯で「老後」「健康」の比率がより高く、生活が厳しいと考える層で「生活費」の比率が81.3%にのぼる。(①)

- 利用したことがある相談先については、「家族・親族(64.2%)」「近所の知人・友人(42.5%)」「職場の上司や同僚(24.9%)」などが上位で、これらはいずれも前回より比率が上昇しており、全体的に周囲に相談する世帯が増えていると考えられる。

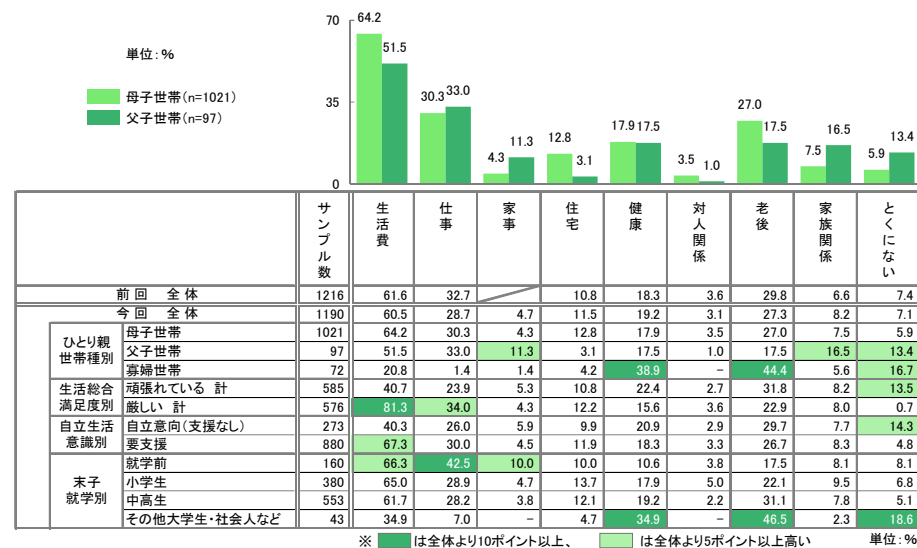
これに伴い「適当な相談相手がない」「相談しない」の比率も大きく低下している。

「民生委員・児童委員(4.5%)」「市町村役場・福祉事務所(12.1%)」「母子自立支援員・就業相談員・女性相談員(8.8%)」「公的な相談所(8.0%)」などの公的施設への相談経験率は高くはないものの、前回より上昇がみられ、利用が促進されているといえる。

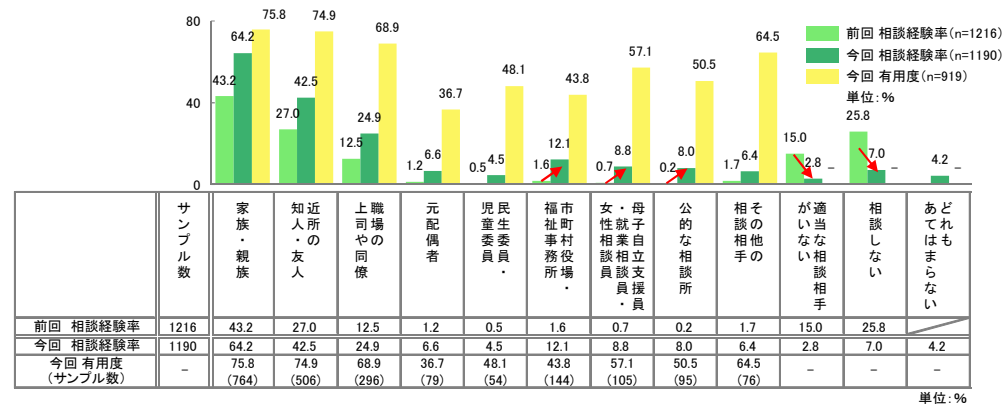
相談してよかった(=有用)相談先としても、「家族・親族(75.8%)」「近所の知人・友人(74.9%)」「職場の上司や同僚(68.9%)」が上位である。

「民生委員・児童委員(48.1%)」「市町村役場・福祉事務所(43.8%)」「母子自立支援員・就業相談員・女性相談員(57.1%)」「公的な相談所(50.5%)」などの公的施設への相談有用度も50%前後であり、比較的高いと考えられる。(②)

### ① 生活の悩みの状況(問29)



### ② 利用したことがある相談先と有用度(利用者ベース)(問30-1・問30-2)

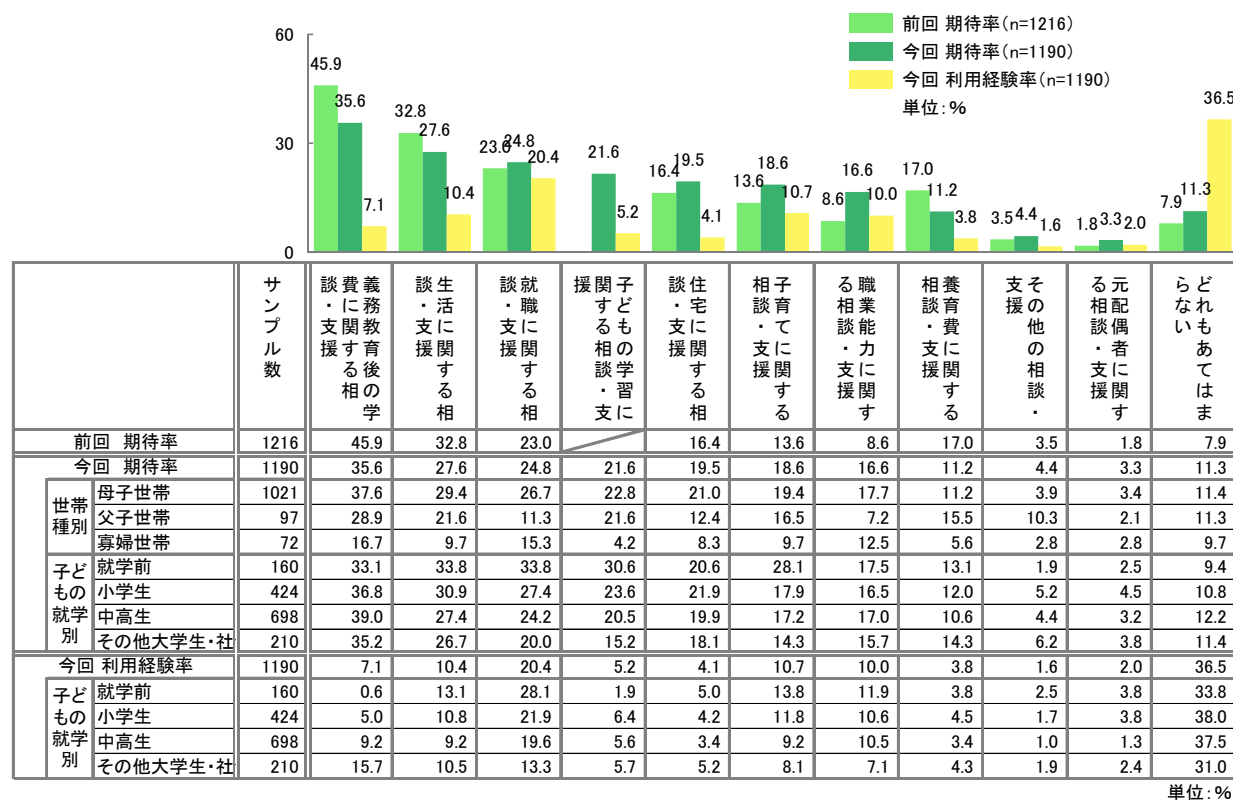


## 7. 生活の悩みの状況

義務教育後の学費相談・支援や生活相談・支援、子どもの学習相談・支援、住宅相談・支援などは、期待度は高いが利用経験率は低い。就職相談・支援は、期待度、利用経験率共に高い。

- 相談・支援事業への期待度をみると、「義務教育後の学費に関する相談・支援(35.6%)」「生活に関する相談・支援(27.6%)」が上位であるが、いずれも前回から期待度は低下している。これらに「就職に関する相談・支援(24.8%)」「住宅に関する相談・支援(19.5%)」「子育てに関する相談・支援(18.6%)」「職業能力に関する相談・支援(16.6%)」が続いているが、これらは前回より期待度が上昇している。「子どもの学習に関する相談・支援(21.6%)」も上位である。
- 相談・支援事業の利用経験率をみると、期待度が上位の「義務教育後の学費に関する相談・支援」は7.1%、「生活に関する相談・支援」は10.4%、「子どもの学習に関する相談・支援」は5.2%、「住宅に関する相談・支援」は4.1%に留まっており、利用を阻害する要因の分析が必要である。期待度が3番目の24.8%で、前回からも数値が上昇している「就職に関する相談・支援」は、利用経験率も20.4%と他の事業より高い。「子育てに関する相談・支援」「職業能力に関する相談・支援」の利用経験率は10%程度である。

③ 相談・支援事業への期待度と利用経験率(問31-1・問31-2)



## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

児童手当、児童扶養手当、ひとり親家庭等医療費助成は、認知率、利用経験率、有用度ともに高い。  
その他の制度・事業は、認知率が低いものの有用度は高く、認知・利用が促進されれば効果が期待できる。

- 制度・事業では、認知率、利用経験率、有用度ともに「児童手当」「児童扶養手当」「ひとり親家庭等医療費助成」が高く、他の制度・事業と大きな差異がみられる。  
その他の制度・事業について、認知率が20%を超えたのは「県営住宅優先入居」「自立支援教育訓練給付金」「民生・児童委員」「年金制度」「スマイルセンター」である。  
利用経験は全体的に低く、「スマイルセンター(8.7%)」以外は5%にも満たない。  
利用経験者ベースでみると、すべての制度・事業で有用度が50%を超えており、「ショートステイ・トワイライトステイ(100%)」「自立支援教育訓練給付金(89.1%)」「高等職業訓練促進給付金(84.8%)」「母子・寡婦福祉資金(83.3%)」などは80%以上が役に立ったとするなど、内容については高い評価を得ている。  
今後の利用意向では、「母子・寡婦福祉資金(15.1%)」「自立支援教育訓練給付金(10.2%)」「高等職業訓練促進給付金(8.7%)」「県営住宅優先入居(8.3%)」などが比較的高い。(①)

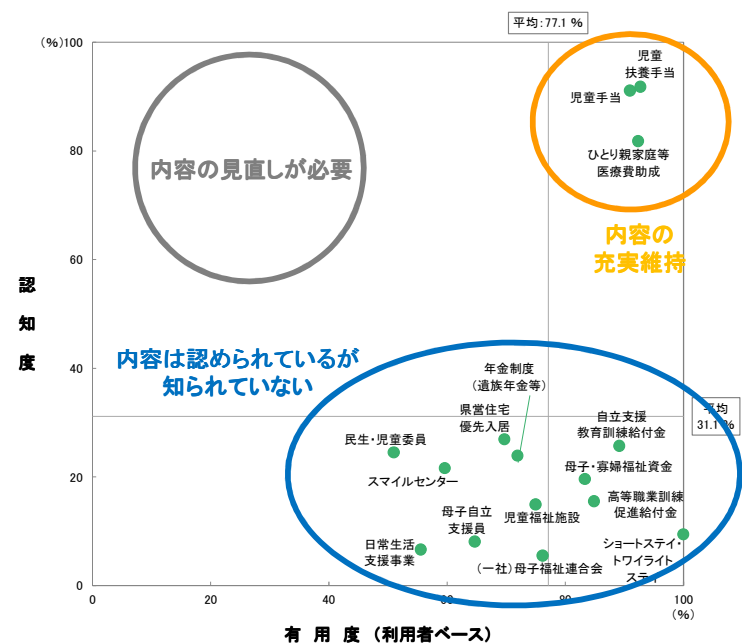
- 制度・事業の認知率と有用度(利用経験者ベース)の関係をみると、「児童手当」「児童扶養手当」「ひとり親家庭等医療費助成」は認知率、有用度ともに高い。  
それ以外の制度・事業は認知率は低いものの有用度は高く、認知されて利用が促進されれば効果が期待できると考えられる。(②)  
(今回該当項目がないが、認知率が高く有用度が低いものは、「知っているけど魅力がない=内容の見直しが必要」な項目である。)

### ① 制度・事業の認知・利用経験・有用度(利用経験者ベース)・利用意向(問32・問33)

	サンプル数	児童扶養手当	児童手当	ひとり親家庭等医療費助成	県営住宅優先入居	自立支援教育訓練給付金	民生・児童委員	年金制度(遺族年金等)	スマイルセンター	福祉資金(母子・寡婦)	高等職業訓練促進給付金	児童福祉施設	ショートステイ・トワイライトステイ	母子自立支援員	日常生活支援事業	母子(社)福祉連合会
認知率	1190	91.8	91.1	81.8	26.9	25.7	24.5	23.9	21.6	19.6	15.5	14.9	9.4	8.1	6.6	5.5
子どもの就学別																
就学前	160	91.9	95.0	85.0	33.8	28.1	17.5	29.4	25.0	15.0	17.5	13.8	12.5	8.1	8.1	1.3
小学生	424	94.1	95.5	83.0	24.8	22.4	20.0	18.9	17.9	12.0	12.5	13.9	8.7	7.1	5.2	2.4
中学生	698	94.0	91.3	84.0	24.6	25.8	25.2	20.6	19.6	19.9	15.0	13.9	6.9	5.2	4.6	2.3
その他大学生・社会人など	210	91.4	82.9	79.0	32.4	27.1	32.4	28.1	20.5	30.5	15.7	12.9	9.5	10.5	6.2	9.5
利用経験率	1190	82.0	81.7	63.6	2.8	3.9	4.3	4.8	8.7	4.0	2.8	1.7	1.2	1.4	0.8	1.8
子どもの就学別																
就学前	160	85.0	87.5	73.1	6.3	5.0	5.0	6.3	11.3	1.3	3.1	1.3	1.9	0.6	0.6	0.6
小学生	424	88.0	90.6	66.7	2.6	2.8	5.2	2.4	8.5	2.4	3.8	2.8	1.4	1.9	1.2	0.5
中学生	698	85.0	83.8	65.9	3.0	4.4	4.3	2.6	8.7	4.2	2.9	1.1	1.1	0.7	0.6	0.4
その他大学生・社会人など	210	78.6	68.6	56.7	2.9	1.9	4.3	7.6	6.7	9.5	1.0	0.5	0.5	2.4	1.0	4.8
有用度(有用者ベース/下段:サンプル数)																
子どもの就学別																
就学前	92.7 (976)	90.9 (972)	92.3 (757)	69.7 (33)	89.1 (46)	51.0 (51)	71.9 (57)	59.6 (104)	83.3 (48)	84.8 (33)	75.0 (20)	100.0 (14)	100.0 (17)	64.7 (9)	55.6 (21)	76.2 (2)
小学生	94.1 (136)	93.6 (140)	91.5 (117)	60.0 (10)	62.5 (8)	80.0 (10)	50.0 (2)	50.0 (3)	40.0 (5)	100.0 (3)	100.0 (1)	100.0 (1)	100.0 (1)	0.0 (1)	0.0 (1)	100.0 (1)
中学生	93.0 (373)	93.0 (384)	94.0 (283)	72.7 (11)	83.3 (12)	59.1 (22)	80.0 (10)	69.4 (36)	90.0 (16)	100.0 (16)	75.0 (8)	100.0 (6)	75.0 (8)	40.0 (5)	50.0 (2)	50.0 (2)
その他大学生・社会人など	92.6 (593)	90.1 (585)	91.7 (460)	71.4 (21)	87.1 (31)	46.7 (30)	66.7 (18)	52.5 (61)	89.7 (29)	85.0 (20)	75.0 (8)	100.0 (8)	60.0 (5)	50.0 (4)	50.0 (3)	100.0 (3)
利用意向度	1190	52.1	48.7	43.4	8.3	10.2	1.7	5.8	6.6	15.1	8.7	0.9	5.5	2.4	4.3	1.5
子どもの就学別																
就学前	160	62.5	66.9	55.0	15.0	20.6	1.9	10.0	9.4	16.9	13.8	1.9	16.3	3.8	8.1	1.3
小学生	424	60.4	62.7	46.9	8.5	11.3	1.9	5.9	7.5	15.6	10.8	1.2	9.2	2.4	6.8	0.9
中学生	698	52.0	45.1	45.0	7.3	9.5	1.6	4.3	5.6	15.8	8.7	0.7	2.0	2.1	2.6	0.9
その他大学生・社会人など	210	37.6	26.7	34.3	9.0	6.7	1.4	5.7	4.8	13.3	8.6	0.5	2.4	1.9	2.4	1.9

単位: %

### ② 制度・事業の認知度と有用度(利用経験者ベース)の相関(問32×問33-2)



## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 制度・支援の重要度では、経済的支援が突出。

### 児童学習支援、貸付制度充実、養育費確保支援促進、子育てサービス提供、支援施設・公営住宅優先入所が続く。

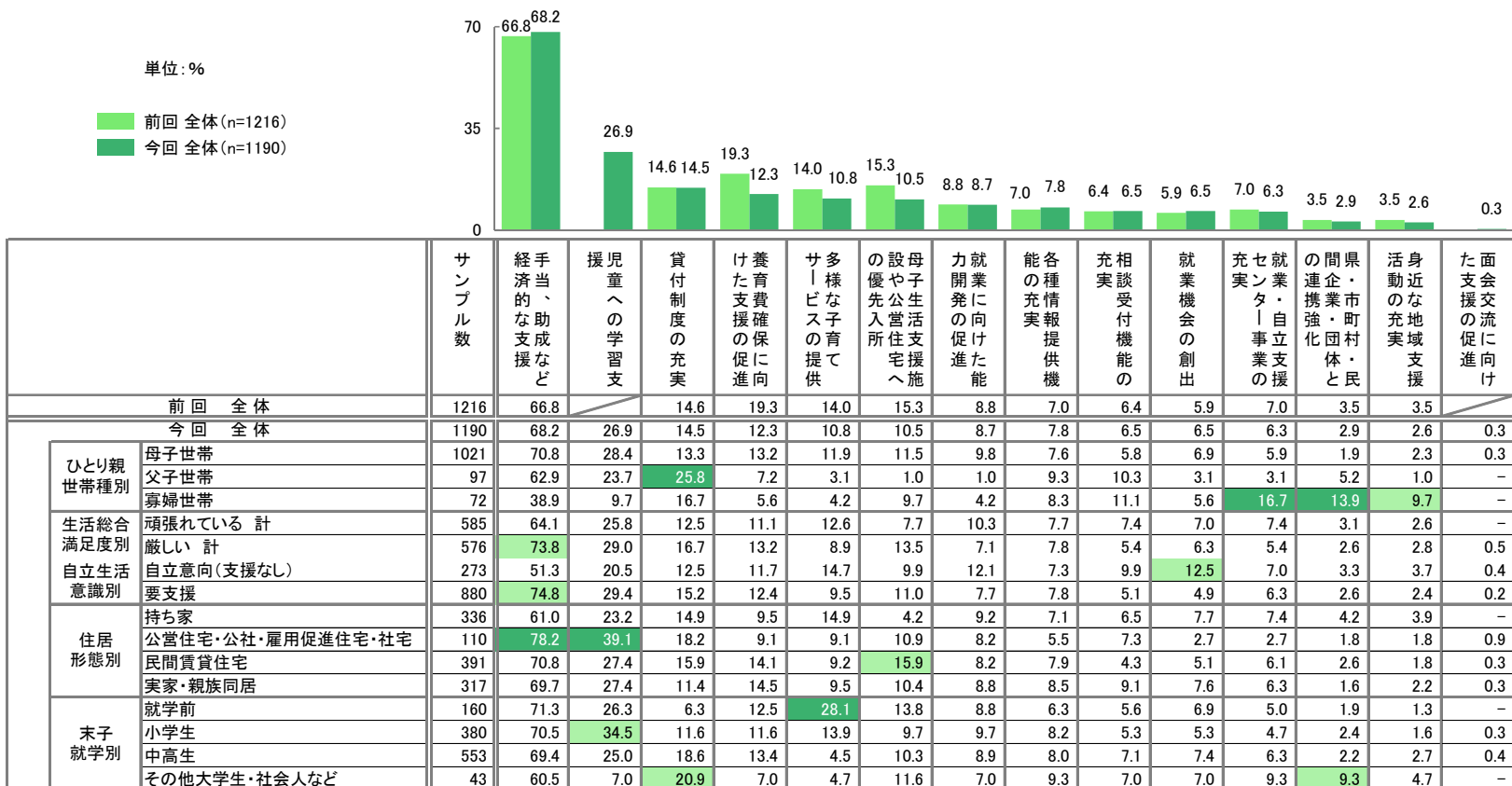
- 重要だと思う制度・支援としては、前回同様「手当、助成など経済的な支援(68.2%)」が突出しており、その比率は前回より僅かながら上昇している。

次いで比率が高いのは、今回から設定された「児童への学習支援(26.9%)」である。

これに「貸付制度の充実(14.5%)」「養育費確保に向けた支援の促進(12.3%)」「多様な子育てサービスの提供(10.8%)」「母子生活支援施設や公営住宅への優先入所(10.5%)」が続くが、いずれも前回に比べて比率が低下している。

属性別には、公営住宅などの居住者は「手当、助成など経済的な支援」「児童への学習支援」、父子世帯は「貸付制度の充実」、末子が就学前の世帯は「多様な子育てサービスの提供」、寡婦世帯は「就業・自立支援センター事業の充実」「県・市町村・民間企業・団体との連携強化」の比率が他の層に比べて高い。(③)

### ③ 重要だと思う制度・支援(問36)



※ 濃い緑色は全体より10ポイント以上、薄い緑色は全体より5ポイント以上高い

単位: %



## 9. 自立支援プラン(第2次)の効果検証

ひとり親家庭等の課題		現在の状況と効果・今後の課題	参照データ
① 相談・情報提供	ひとり親等が困っているときの的確な相談対応	公的な相談施設の利用経験率は5～15%程度と、依然として高いレベルとはいえないものの、前回と比較すると、数%～10%程度上昇しており、特に市町村役場・福祉事務所は10.5ポイントの上昇がみられる。有用度についても、いずれの相談施設に対しても40～60%程度が役に立った(利用経験者ベース)としており、相談対応は向上していると考えられる。今後については、「義務教育後の学費」「生活」「就職」「子どもの学習」に関する相談事業に対して20%以上が期待している。また、「住宅」「子育て」「職業能力」に関する相談事業への期待も前回より高まっていることから、これらの相談機能の充実が望まれる。	P18 7.②(問30-1・2) P19 7.③(問31-1)
	ひとり親等が利用できる支援制度の周知徹底	ひとり親等を対象とした制度・事業では、「児童手当」「児童扶養手当」は90%以上、「ひとり親家庭等医療費助成」も80%以上に認知されており、これらはある程度周知されていると考えられる。ただし、その他の制度・事業の認知率は30%を下回っており、周知は十分とはいえない。	P20 8.①(問32)
	相談担当者の資質向上	公的な相談施設の利用評価(利用経験者ベース)では、50%前後が有用であると回答しており、相談担当者の資質は比較的高いレベルにあると考えられる。ただし、数値的には更なる向上の余地はあり、さらに十分なレベルへの資質向上が望まれる。	P18 7.②(問30-2)
	身近な地域でのひとり親家庭の交流・相談の促進による自立意識の醸成	身近な「家族・親族」「近所の知人・友人」「職場の上司や同僚」などへの相談経験率は、前回に比べて10～20ポイント程度上昇している。また、相談相手がいないとする比率や、相談しない比率が大幅に低下していることから、ひとり親家庭の身近な地域での交流・相談は促進していると考えられる。	P18 7.②(問30-1)
② 就業	母子家庭の母の収入面・雇用条件等により良い形での就業率の向上	母子世帯の就業率は、前回の87.0%から90.6%に若干上昇しているが、非正規雇用率が55.9%にのぼり、不安定な雇用形態が顕著である。就業条件については、ひとり親になった後に転職を経験している母子世帯で、転職後に条件が悪くなったとしている層33.7%に対して、良くなったとしているのは47.8%で、全体的にはより良い形での就業率が向上しているといえる。	P12 4.①(問12) 4.⑤(問13-5)
	ひとり親等が希望する資格取得や能力開発への支援	前回との比較では、資格の取得状況はほぼ横ばいである。介護福祉士や簿記など、取得率が上昇しているものもあるがいずれもその比率は僅かで、資格取得・能力開発への支援は進んでいないレベルである。就業者の54.8%が取得資格が仕事に役立っているとしており、前回(51.9%)よりその比率が上昇していることから、資格取得・能力開発支援の有用性が確認できるだけに、支援の充実が望まれる。今後については、パソコン関連や医療事務、調剤薬局事務、介護福祉士などの資格取得を望む層がそれぞれ10%前後を占めており、これらの資格取得に向けた支援が必要であると考えられる。	P14 4.⑪(問15・問17) 4.⑫(問16)
	「就業による自立」意識の醸成	就業状況と自立意識の関係からは直接の因果関係は認められないが、就業状況と世帯収入、世帯収入と自立意識の関係からは、それぞれ一定の因果関係が認められる。上記を前提とすれば、就業率が前回から僅かながら上昇していることを考えると、自立意識の醸成はやや良好であると考えられる。	P12 4.①(問12) P15 5.②(問20)

## 9. 自立支援プラン(第2次)の効果検証

ひとり親家庭等の課題		現在の状況と効果	参照データ
③ 子育て	保育所や放課後児童クラブのひとり親家庭の優先利用の促進	小学生の子どもがいる層では、23.6%が放課後児童クラブを利用しており、この比率は前回(17.0%)より上昇しており、利用は促進されているといえる。 一方、就学前の子どもがいる層では、62.5%が保育所を利用しているが、この比率は前回(74.0%)より低下しており、利用はやや後退している。(ただし、保護者のニーズ自体が後退している可能性もあり、評価には確認が必要である。)	P10 3.①(問11-1) 3.②(問11-2)
	ひとり親等のニーズに合った保育サービスの充実	ショートステイ・トワイライトステイに対しては、就学前の子どもを持つ層の16.3%が利用意向を示しており、ニーズは比較的高めであるといえる。また、利用経験者すべてが役立ったとしており、その有用性は高いと考えられるものの、認知率、利用経験は共に低く、その有用性を含めた認知率の向上と、それに伴う利用率の促進が望まれる。 就学前の子どもを持つ層でみると、児童委員・児童福祉施設の利用意向はいずれも1.9%に留まり、現状のニーズは高くないが、認知率も15%前後と低いことから、その有用性が伝わっていない可能性も考えられる。 今後の自立生活支援としても、多様な子育てサービスを望む比率が28.1%と経済的支援に次いで高く、ニーズは高い。	P20 8.①(問32・問33) P21 8.③(問36)
	ひとり親の子育ての悩みを解消する子育て相談・教育相談の利用促進	子どもに関する相談・支援の利用経験率をみると、子育て相談は10.7%、子どもの学習相談は5.2%強、義務教育後の学費相談は7.1%である。 一方、県・市町村への期待度では、子育て相談は18.6%、子どもの学習相談は21.6%、義務教育後の学費相談は35.6%と、いずれも利用率を大きく上回り、利用に何らかの阻害要因があると推察できる。	P19 7.③(問31)
	養育費確保のための相談の利用促進	養育費確保のための相談の利用経験率は3.8%と低いが、県・市町村への期待自体も11.2%と低めである。 (義務教育後の学費相談の期待度が35.6%と高いことから、養育費より学費への負担感が大きいことが推察され、その意識が表れたものとも考えられる。)	P19 7.③(問31)
④ 生活	父子家庭の家事・生活負担感の軽減	父子世帯の生活の悩みの上位は、生活費(51.5%)、仕事(33.0%)、老後(17.5%)、健康(17.5%)などであるが、とくにないの比率が13.4%に上昇(前回7.8%)するなど、負担感はやや軽減傾向にあると考えられる。ただし家事(11.3%)や家族関係(16.5%)については、母子世帯(家事:4.3%/家族関係7.5%)以上に悩みを抱えており、悩みの上位である生活費などの悩みの解消と合わせて、これらについてのケアも求められる。	P18 7.①(問29)
	母子寡婦福祉資金貸付金等の経済的支援制度の利用促進	母子寡婦福祉資金に対しては、利用経験者の83.3%が役立ったとしており、有用性は評価されているが、認知率は19.6% 利用経験率は4.0%と、向上が必要なレベルであると考えられる。 今後の、利用意向率も15.1%と高くはないが、他の制度に比べると比較的ニーズは高めである。 また、自立生活支援として、貸付制度の充実を望む比率が14.5%と、経済的支援、児童学習支援に次いで3番目に高い。	P20 8.①(問33) P21 8.③(問36)
	母子家庭の住宅支援の推進	母子世帯の持家比率は22.7%と父子世帯(46.4%)に比べて大幅に低い。 転居希望率(46.8%)は父子世帯(30.9%)に比べて高く、住宅相談・支援への期待度(21.0%)も、父子世帯(12.4%)に比べて10ポイント近く高いことから、母子世帯は住宅支援をより必要としていると考えられる。 ただし、住宅相談・支援の利用経験率(4.1%)、県営住宅優先入居制度の利用率(2.8%)は低水準に留まっている。	P8:2.①(問3) P8:2.②(問4) P19:7.③(問31-1) P20:8.①(問33)

### Ⅲ. 調査結果の概要

#### 【属性別のクロス集計分析の注意点】

属性別のクロス集計分析におけるサンプル誤差は、50サンプルで最大13.9%、30サンプルで最大17.9%発生する。この誤差を考慮して、30サンプル未満の属性の回答比率については参考値として扱う。

# 1. 生活全般への評価

## 1-1. 生活総合満足度

問34. 総合的に考えて、現在の生活をどのように感じていますか。(SA)

単位：%

		今回 全体	満足 できている	十分ではない が、何とか 頑張っている	頑張っては いるが、 やや厳しい	非常に厳しく、 これ以上は 頑張れない	不明	頑張れ ている 計	厳しい 計
		1190	7.1	42.1	39.4	9.0	2.4	49.2	48.4
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1021	6.7	41.3	40.7	9.8	1.5	48.0	50.5
	父子世帯	97	7.2	39.2	44.3	4.1	5.2	46.4	48.4
	寡婦世帯	72	12.5	56.9	13.9	4.2	12.5	69.4	18.1
居住地別	北和地域	655	6.9	42.6	39.8	8.7	2.0	49.5	48.5
	中和地域	448	7.6	42.4	38.2	9.2	2.7	50.0	47.4
	南和地域	85	5.9	37.6	42.4	9.4	4.7	43.5	51.8
ひとり親 歴別	5年未満	344	6.4	43.6	43.3	5.5	1.2	50.0	48.8
	5年以上10年未満	384	7.0	41.4	41.1	8.6	1.8	48.4	49.7
	10年以上	454	7.5	42.1	35.0	11.9	3.5	49.6	46.9
同居 家族別	子ども以外の家族あり	427	7.5	45.4	39.1	6.1	1.9	52.9	45.2
	子ども以外の家族なし	715	6.3	40.0	41.3	10.8	1.7	46.3	52.1
世帯 収入別	100万円未満	197	3.0	38.1	45.2	10.7	3.0	41.1	55.9
	100万円以上200万円未満	410	4.4	35.6	45.4	12.9	1.7	40.0	58.3
	200万円以上450万円未満	434	8.3	48.8	36.2	5.1	1.6	57.1	41.3
	450万円以上	74	23.0	52.7	17.6	4.1	2.7	75.7	21.7

(n)

※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い

# 1. 生活全般への評価

## 1-2. ひとり親になった直後と比較した生活状況の変化

問28. ひとり親になられた直後に比べて、現在の生活の状況はいかがですか。(SA)

単位: %		良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	悪くなった	わからない	不明	改善計	悪化計	
前回	全体	1216	11.1	16.5	27.6	11.1	27.8	4.4	1.5	27.6	38.9
今回	全体	1190	21.8	20.3	22.4	10.6	17.3	6.0	1.6	42.1	27.9
ひとり親世帯種別	母子世帯	1021	22.2	20.5	21.8	10.9	17.7	6.2	0.7	42.7	28.6
	父子世帯	97	14.4	18.6	29.9	8.2	20.6	7.2	1.0	33.0	28.8
	寡婦世帯	72	26.4	20.8	19.4	9.7	6.9	1.4	15.3	47.2	16.6
居住地別	北和地域	655	21.5	19.8	22.1	11.0	18.5	5.8	1.2	41.3	29.5
	中和地域	448	21.9	21.7	23.4	9.6	16.1	5.8	1.6	43.6	25.7
	南和地域	85	24.7	16.5	18.8	12.9	15.3	7.1	4.7	41.2	28.2
ひとり親歴別	5年未満	344	15.4	24.1	24.7	11.6	18.6	5.2	0.3	39.5	30.2
	5年以上10年未満	384	25.5	16.7	24.5	9.1	16.9	6.8	0.5	42.2	26.0
	10年以上	454	23.8	20.7	18.5	11.0	16.7	5.7	3.5	44.5	27.7
同居家族別	子ども以外の家族あり	427	23.0	20.8	26.2	8.4	13.8	6.6	1.2	43.8	22.2
	子ども以外の家族なし	715	20.8	20.3	20.3	11.9	19.9	5.9	1.0	41.1	31.8
生活総合満足度別	頑張っている 計	585	34.4	25.6	22.1	7.2	4.4	4.4	1.9	60.0	11.6
	厳しい 計	576	9.5	15.1	22.2	14.6	30.0	7.6	0.9	24.6	44.6

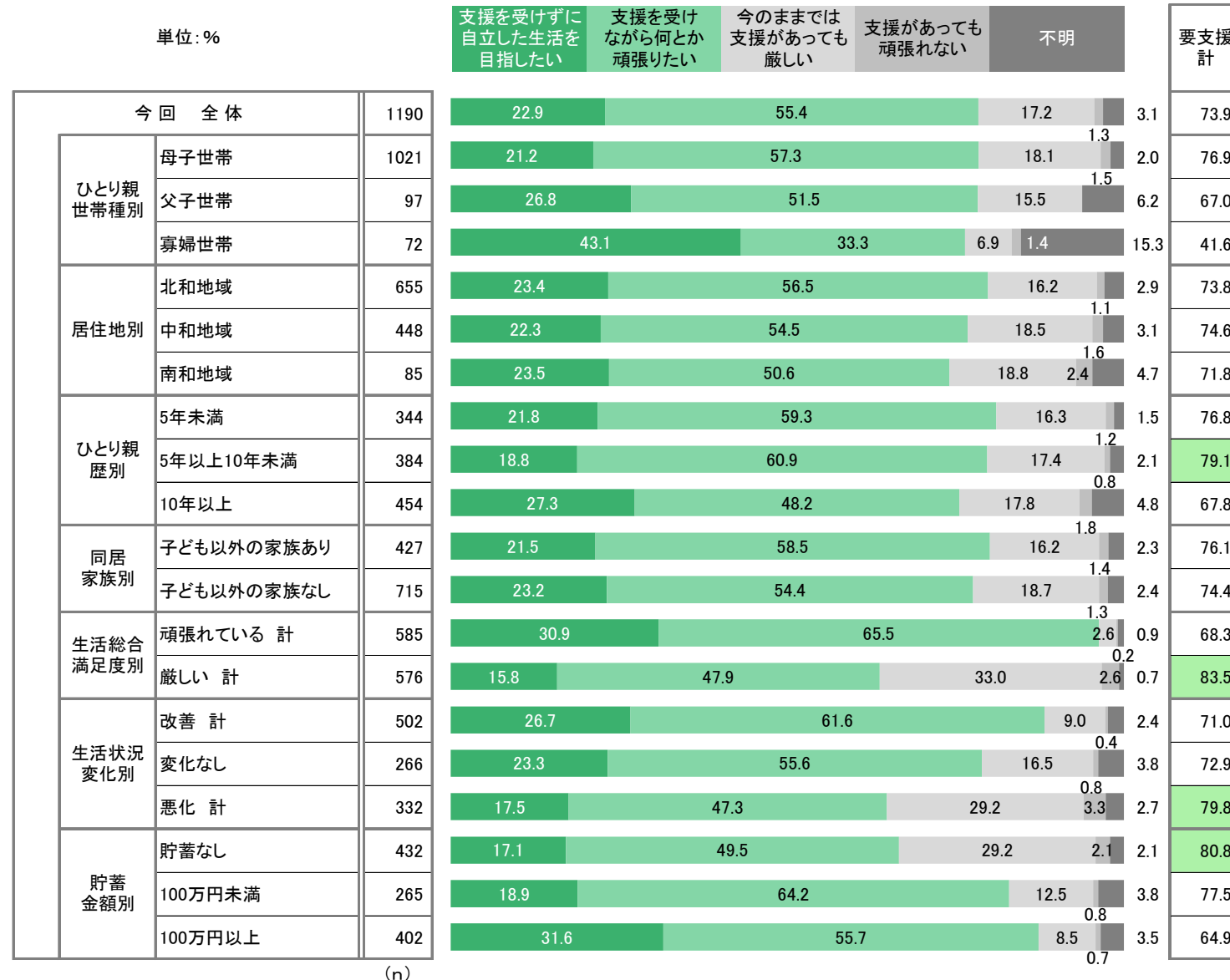
(n)

※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い

# 1. 生活全般への評価

## 1-3. 自立生活への意識

問35. 今後に関する、あなたの考えにあてはまるものをお選びください。(SA)



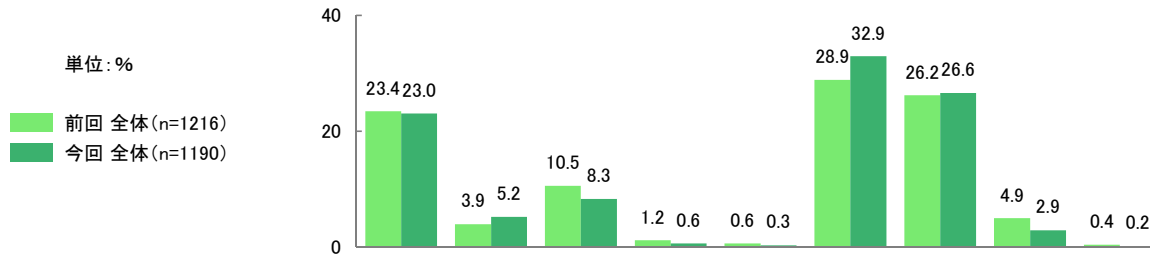
※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い

(n)

## 2. 住まいの状況

### 2-1. 住居形態

問3. 現在お住まいの住居をお選びください。(SA)



		サンプル数	持ち家(一戸建て)	持ち家(マンション等)	公営・市町村営住宅	雇用促進住宅	社宅	民間の賃貸住宅	同居や親族の家に	その他	不明	持家計	支援あり住宅計
前回 全体		1216	23.4	3.9	10.5	1.2	0.6	28.9	26.2	4.9	0.4	27.4	11.7
今回 全体		1190	23.0	5.2	8.3	0.6	0.3	32.9	26.6	2.9	0.2	28.2	8.9
ひとり親世帯種別	母子世帯	1021	17.1	5.6	8.6	0.7	0.2	36.4	28.1	3.0	0.2	22.7	9.3
	父子世帯	97	43.3	3.1	8.2	-	2.1	16.5	24.7	2.1	-	46.4	8.2
	寡婦世帯	72	79.2	2.8	4.2	-	-	4.2	8.3	1.4	-	82.0	4.2
居住地別	北和地域	655	21.2	5.2	7.2	0.9	0.5	35.1	27.0	2.7	0.2	26.4	8.1
	中和地域	448	24.3	6.0	10.3	0.2	0.2	31.5	24.3	2.9	0.2	30.3	10.5
	南和地域	85	30.6	1.2	7.1	-	-	22.4	35.3	3.5	-	31.8	7.1
ひとり親歴別	5年未満	344	20.3	3.5	6.4	0.6	0.3	40.1	25.3	3.2	0.3	23.8	7.0
	5年以上10年未満	384	18.0	7.6	9.4	0.5	0.3	33.9	27.3	3.1	-	25.6	9.9
	10年以上	454	28.9	4.6	9.0	0.7	0.4	26.4	27.3	2.4	0.2	33.5	9.7
同居家族別	子ども以外の家族あり	427	18.3	0.9	3.5	-	-	6.6	70.5	-	0.2	19.2	3.5
	子ども以外の家族なし	715	22.8	8.0	11.2	1.0	0.4	50.1	1.8	4.6	0.1	30.8	12.2
生活総合満足度別	頑張っている 計	585	27.9	7.4	7.4	0.7	0.5	25.3	28.5	2.4	-	35.3	8.1
	厳しい 計	576	17.0	3.1	9.0	0.5	0.2	41.1	25.2	3.5	0.3	20.1	9.5
生活状況変化別	改善 計	502	24.1	6.8	8.2	0.8	0.4	29.3	28.3	2.2	-	30.9	9.0
	変化なし	266	22.6	4.9	9.0	-	0.8	30.5	29.7	2.6	-	27.5	9.0
	悪化 計	332	19.3	4.5	8.1	0.9	-	42.2	20.5	3.9	0.6	23.8	9.0
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	273	29.7	7.7	5.5	0.4	-	26.4	27.5	2.9	-	37.4	5.9
	要支援	880	20.1	4.5	9.1	0.7	0.5	35.1	26.8	3.0	0.2	24.6	9.8

■その他の内容 (34件)

内 容	サンプル数
・元配偶者の持ち家	3
・親の持ち家	3
・元配偶者の持ち家(一戸建て)	2
・借家	2
・間借り	1
・元配偶者名義の家を借りている	1
・実家の持ち家	1
・実家の別宅	1
・実家の隣の空き家だった所	1
・親の持ち家(親と別居)	1
・親の持ち家に子供と二人暮らし	1
・親族の持ち家	1
・親族の持ち家を賃借	1
・知人から借家	1
・知人より賃貸	1
・天理教会会内	1
・無回答	12

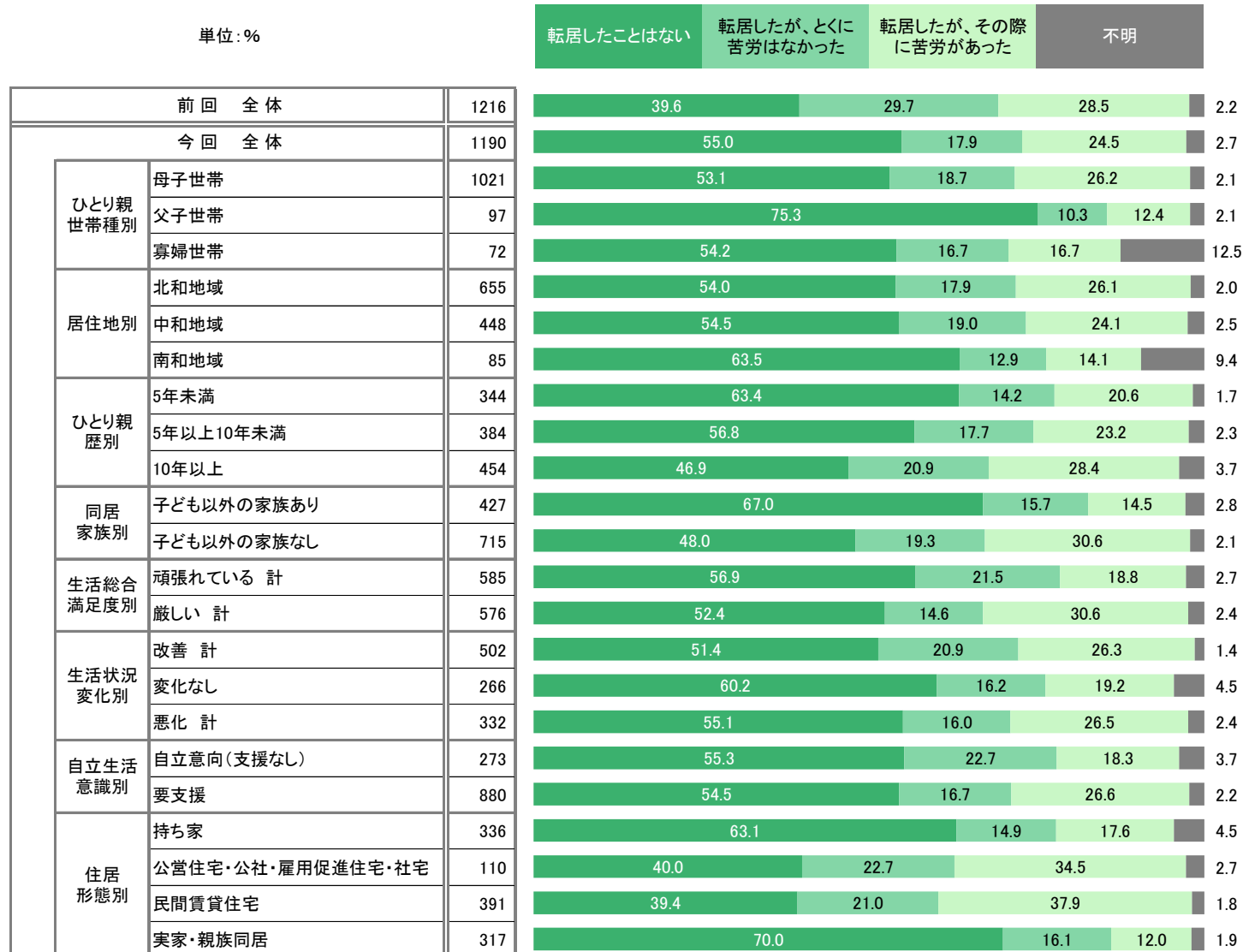
※  は全体より10ポイント以上、 は全体より5ポイント以上高い

単位：%

## 2. 住まいの状況

### 2-2. ひとり親になった後の転居経験

問6. ひとり親になってから、転居したことはありますか。(SA)

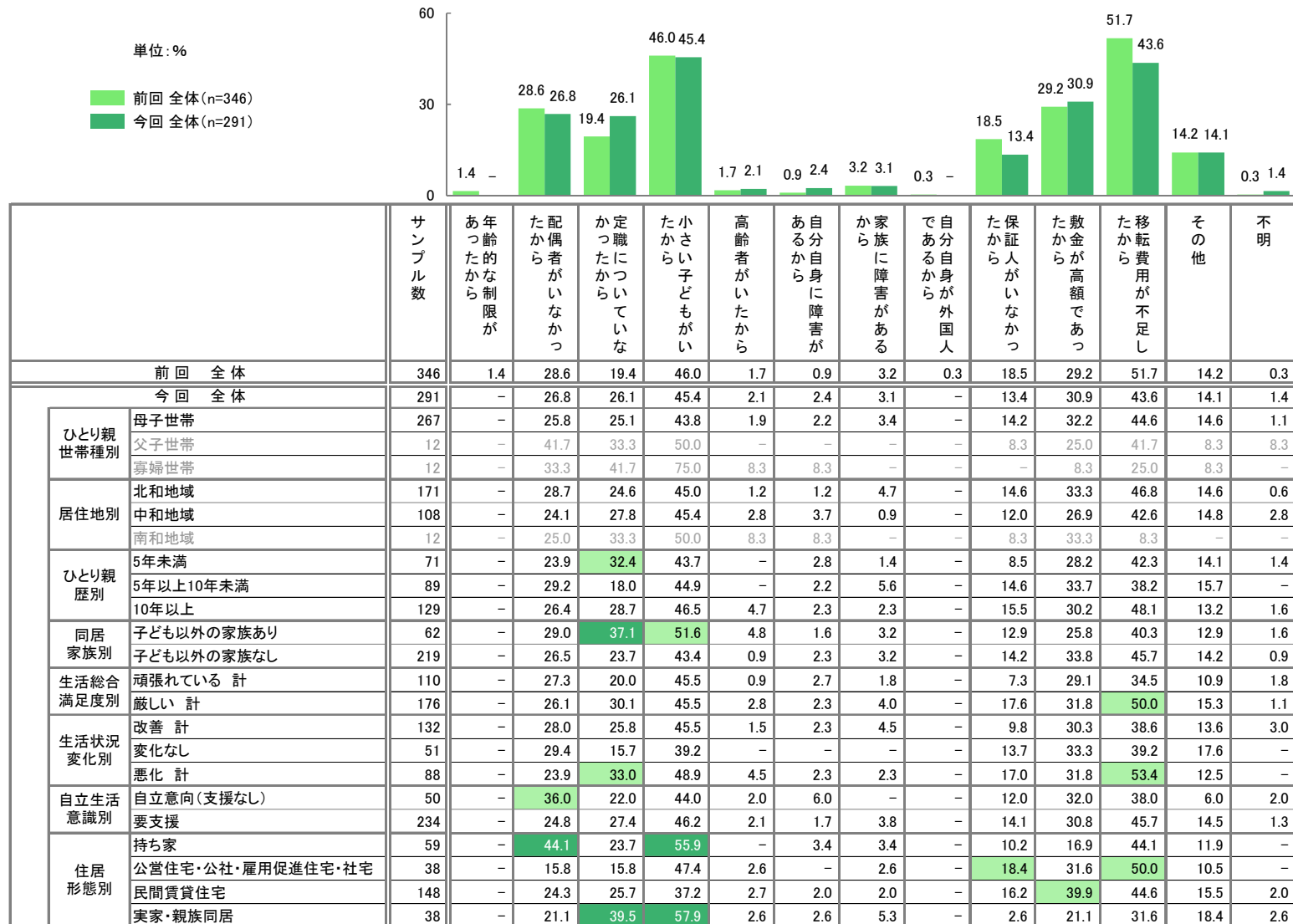




## 2. 住まいの状況

### 2-3. 転居の苦労の原因(転居による苦労経験者ベース)

問7. 転居の苦労の原因は、どのようなことだと思いますか。(MA)【転居した際に苦労があった方】



■その他の内容 (41件)

内 容	サンプル数
・ ペットがいたため	3
・ 近所付き合い	2
・ 家賃が高い	2
・ 家を購入するためのローンが組めなかった	1
・ 男手が必要と感じた	1
・ 学校問題	1
・ 経済的に苦しかった	1
・ 公営住宅に断られたから	1
・ 交通等が不便だった	1
・ 子供が慣れた地域から、違う地域で慣れるまで心配	1
・ 実家に迷惑をかけたことで精神的な苦労	1
・ 死別後、義父母と同居	1
・ 借家に住んでいて、元夫がいきなり今月中に借家を解約すると言ってきたので慌てた	1
・ 収入が少ない	1
・ 親族とのトラブル	1
・ 正社員ではないので、ローンが組みにくい	1
・ 精神的に不安になった。生活に対して	1
・ 前年度より低い所得の所に勤めた。養育費ももらっていない	1
・ 立ち退きがあったから	1
・ 電化製品やその他のいろいろな物に費用がかかった	1
・ 突然に転居しなくてはならなかったから	1
・ 働いていたので、準備、手続きが大変だった。時間がない。平日中にしかできない事が多い	1
・ 引越越し作業全般を一人で行わなくてはならなくて、仕事もあり大変だった	1
・ 変な大家だったので転居した	1
・ 母子2人入居にワンルームは不可とされた	1
・ 母子寮だったので、人間関係	1
・ 元夫のつきまとい行為	1
・ 家賃が高い。家が夏は暑く、冬が寒すぎる	1
・ 離婚裁判中に子供の入院等	1
・ 離婚の際、謗を発症	1
・ 隣人から子供の泣き声がうるさい、静かにしろなど言われた	1
・ 自治会などの役や掃除への出席があり、仕事の都合がつけられないのに近隣の理解が得られない	1
・ 無回答	5

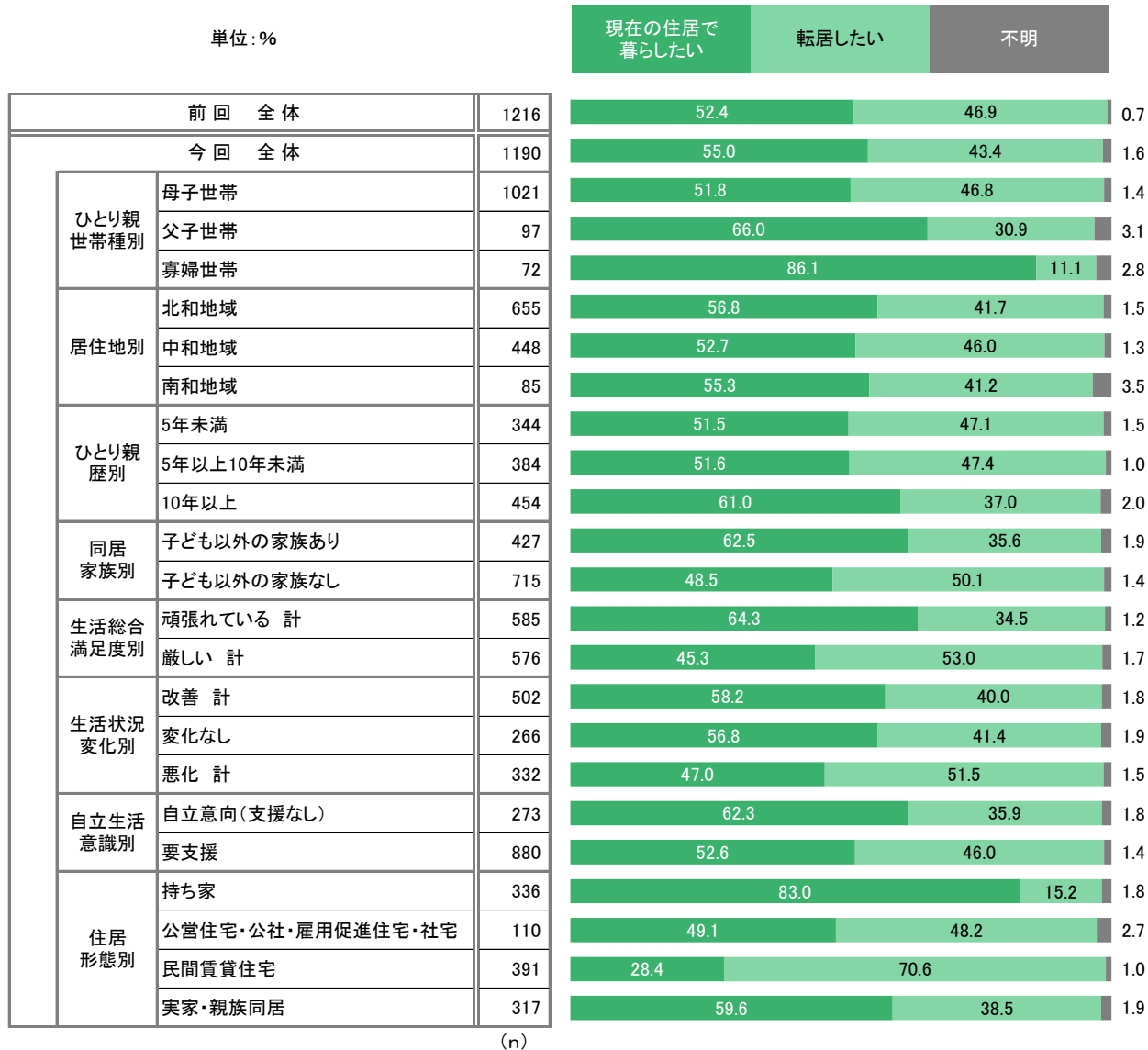
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位：%

## 2. 住まいの状況

### 2-4. 現在の住まいでの継続居住意向

問4. 今後も現在の住居で暮らしたいとしますか。(SA)

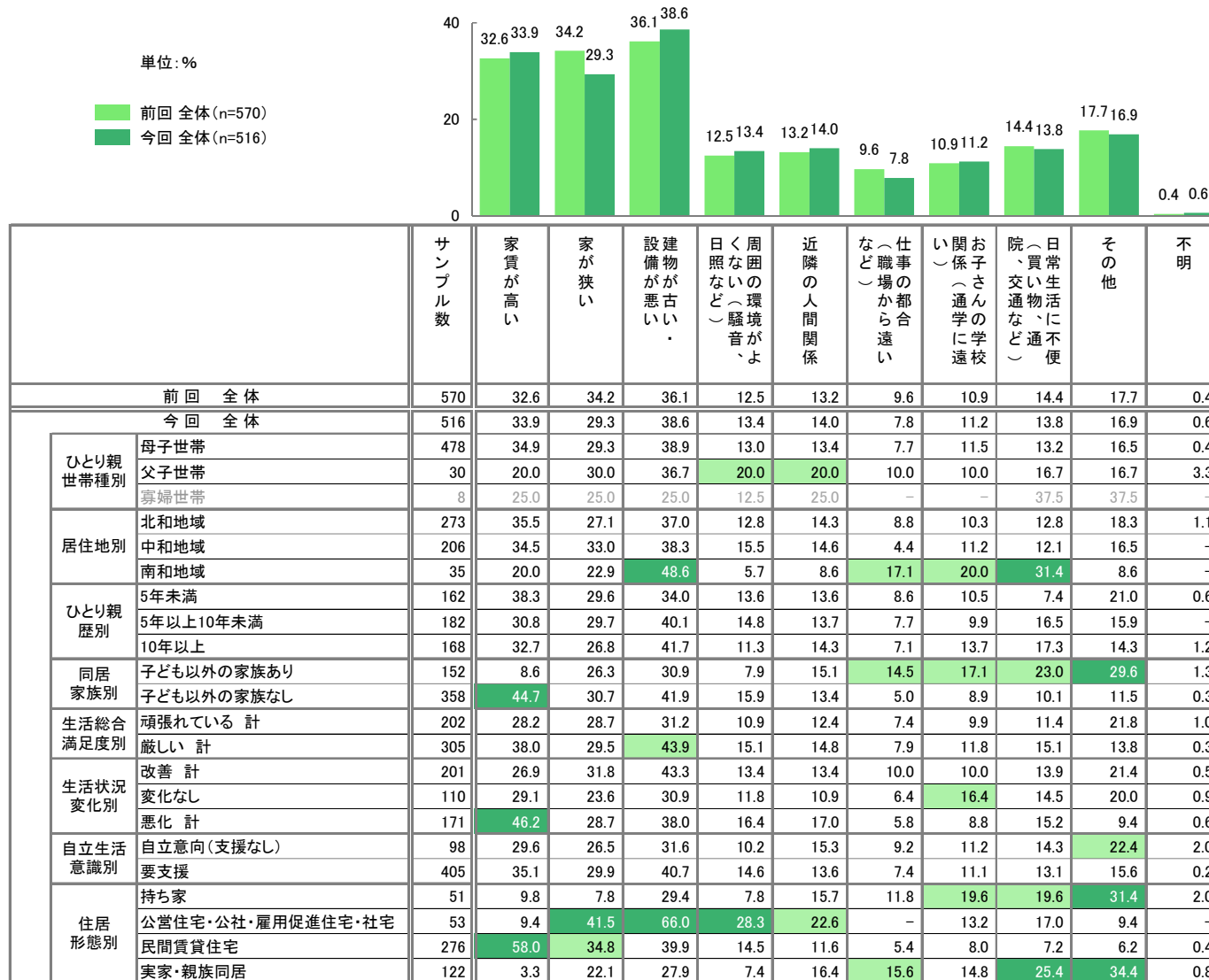


## 2. 住まいの状況

### 2-5. 転居希望の内容(転居希望者ベース)

#### ① 転居希望理由

問5-1. 転居したいと思う理由は何ですか。(MA) 【転居したい方】



■その他の内容		(87件)
内容	サンプル数	
・ 自立したい	6	
・ 親との人間関係	2	
・ 2年毎に更新料が必要	1	
・ 5階建てなのにエレベーターがない	1	
・ 一戸建てに住みたいから	1	
・ いつまでも実家に居られない	1	
・ 駅から遠い	1	
・ 駅の近くに住みたい	1	
・ お金が貯まったら家を出る約束だから	1	
・ 親の持ち家なので	1	
・ 福原市の福祉の対応が非常に悪い	1	
・ 肩身が狭いので子供と三人で暮らしたい	1	
・ 期間が決まっている	1	
・ 教育レベル等への不安	1	
・ 競売になるので、仕方なく転居	1	
・ 車を置く位置で嫌がらせされサイドミラー両方を折られた	1	
・ 公共料金が高い	1	
・ ゴキブリがよくでる	1	
・ 子供が少ない	1	
・ 子供の教育のため	1	
・ 子供の近くに行きたい思いも	1	
・ 子供は自分で育てるのに、税金や支援の計算をするのに親の収入も合算されるため	1	
・ 今後、妹夫婦と同居になるから	1	
・ 自治会などの役や掃除への出席があり、仕事の都合がつけられないのに近隣の理解が得られない	1	
・ 実家に帰る	1	
・ 実家を出たい	1	
・ 自分に何かあった時のために、子供に家を残してやりたいから	1	
・ 自分の家を持ちたい	1	
・ 自由にできないから	1	
・ 自立したい。自分の家を持ちたい	1	
・ 親族との関係	1	
・ ストーカー	1	
・ 祖父と子が仲たがいのため	1	
・ 頼っていた実父母が高齢で、親子で自立することを望んでいるため	1	
・ 治安が悪い。小学校、中学校が嫌	1	
・ 駐車場が遠くて不便	1	
・ 同居人との人間関係	1	
・ 動物を飼いたい	1	
・ 年寄いた親と同居しているので金銭的、精神的に迷惑をかけたくないため	1	
・ 隣に兄夫婦が住んでるので、いつまでも親の家で世話になっているのもどうかと思っている	1	
・ 母が一人暮らしのため心配	1	
・ 母の家に居候しているから	1	
・ ベットを飼いたい	1	
・ マイホームがほしい。毎月の家賃がもったいない	1	
・ 町がキラリ	1	
・ 身内に対して精神的に疲れる	1	
・ 虫が多い。カビが生える	1	
・ 元夫、義父、義母に住居先を知られているのが嫌	1	
・ 元夫名義の家で、近くに元夫の親戚が多くいる	1	
・ 元配偶者の再婚により、相場家賃の半額程を支払ってるから	1	
・ 役員が大変	1	
・ 離婚した相手との復讐のため	1	
・ 離婚の条件だったため	1	
・ 両親との生活スタイルや考え方の違い	1	
・ 両親の高齢化	1	
・ 老後に備える引っ越し	1	
・ 無回答	25	

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

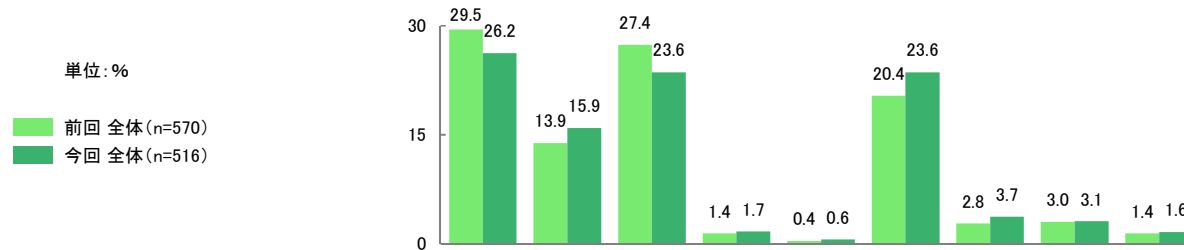
単位: %

## 2. 住まいの状況

### 2-5. 転居希望の内容(転居希望者ベース)

#### ②転居希望住居形態

問5-2. どのような住居に転居したいですか。(SA)【転居したい方】



	サンプル数	持ち家 (一戸建て)	持ち家 (マンション等)	公営(県営・市町村営)住宅	雇用促進住宅等	社宅	民間の賃貸住宅	実家や親族の家に同居	その他	不明	持家計	支援あり住宅計
前回 全体	570	29.5	13.9	27.4	1.4	0.4	20.4	2.8	3.0	1.4	43.3	28.8
今回 全体	516	26.2	15.9	23.6	1.7	0.6	23.6	3.7	3.1	1.6	42.1	25.3
ひとり親世帯種別												
母子世帯	478	25.1	16.3	23.8	1.9	0.6	23.6	3.6	3.3	1.7	41.4	25.7
父子世帯	30	40.0	6.7	20.0	-	-	26.7	6.7	-	-	46.7	20.0
寡婦世帯	8	37.5	25.0	25.0	-	-	12.5	-	-	-	62.5	25.0
居住地別												
北和地域	273	26.7	18.3	22.7	1.8	0.4	23.4	3.3	2.2	1.1	45.0	24.5
中和地域	206	27.2	13.1	23.3	1.0	1.0	23.8	3.9	4.9	1.9	40.3	24.3
南和地域	35	14.3	14.3	34.3	5.7	-	22.9	5.7	-	2.9	28.6	40.0
ひとり親歴別												
5年未満	162	26.5	15.4	25.9	1.2	0.6	23.5	3.7	1.9	1.2	41.9	27.1
5年以上10年未満	182	29.7	13.7	23.6	1.6	-	25.3	3.3	1.6	1.1	43.4	25.2
10年以上	168	22.0	18.5	20.8	2.4	1.2	22.6	4.2	6.0	2.4	40.5	23.2
同居家族別												
子ども以外の家族あり	152	30.3	12.5	21.7	2.6	0.7	25.7	0.7	2.6	3.3	42.8	24.3
子ども以外の家族なし	358	24.3	17.6	24.6	1.4	0.6	22.6	5.0	3.1	0.8	41.9	26.0
生活総合満足度別												
頑張っている 計	202	31.2	20.8	15.8	1.0	0.5	20.8	5.4	3.0	1.5	52.0	16.8
厳しい 計	305	22.3	12.8	28.9	2.3	0.7	25.6	2.6	3.3	1.6	35.1	31.2
生活状況変化別												
改善 計	201	29.9	16.9	16.9	1.5	0.5	24.9	5.0	3.0	1.5	46.8	18.4
変化なし	110	21.8	17.3	24.5	1.8	0.9	22.7	5.5	2.7	2.7	39.1	26.3
悪化 計	171	24.0	13.5	32.2	2.3	0.6	21.6	1.8	3.5	0.6	37.5	34.5
自立生活意識別												
自立意向(支援なし)	98	29.6	21.4	15.3	1.0	1.0	21.4	5.1	3.1	2.0	51.0	16.3
要支援	405	25.4	14.3	25.7	2.0	0.5	24.2	3.5	3.0	1.5	39.7	27.7
住居形態別												
持ち家	51	37.3	21.6	11.8	-	-	7.8	13.7	7.8	-	58.9	11.8
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	53	37.7	20.8	22.6	-	3.8	13.2	-	1.9	-	58.5	22.6
民間賃貸住宅	276	21.4	15.2	25.7	1.8	-	28.6	4.3	2.2	0.7	36.6	27.5
実家・親族同居	122	27.0	13.1	23.8	3.3	0.8	25.4	-	2.5	4.1	40.1	27.1

■その他の内容 (16件)

内 容	サンプル数
・ 駅に近い所	1
・ 子供が巣立ったら住み込みで働きたい	1
・ 賃沢は言わない。生活できればいい	1
・ 賃貸の一戸建て	1
・ 未定	1
・ 安ければ借家でも持ち家でも何でもよい	1
・ 老人ホーム	1
・ わからない	1
・ 無回答	8

※  は全体より10ポイント以上、 は全体より5ポイント以上高い

単位: %

## 2. 住まいの状況

### 2-5. 転居希望の内容(転居希望者ベース)

#### ■現在×希望の住居形態の関係

問3. 現在お住まいの住居をお選びください。(SA)

問5-2. どのような住居に転居したいですか。(SA) 【転居したい方】

問5-3. 転居の予定はありますか。(SA) 【転居したい方】

		希望の住居形態					合計
		転居希望なし	持ち家	社宅 雇用促進住宅 ・	公営住宅 ・ 公社	民間賃貸住宅	
現在の住居形態	持ち家	25.0	2.7	0.5	0.4	0.6	29.3
	公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	4.8	2.8	1.3	0.6	-	9.5
	民間賃貸住宅	10.0	9.1	6.8	7.1	1.1	34.0
	実家・親族同居	17.0	4.4	3.1	2.8	-	27.2
合計		56.8	18.9	11.7	10.9	1.7	100.0

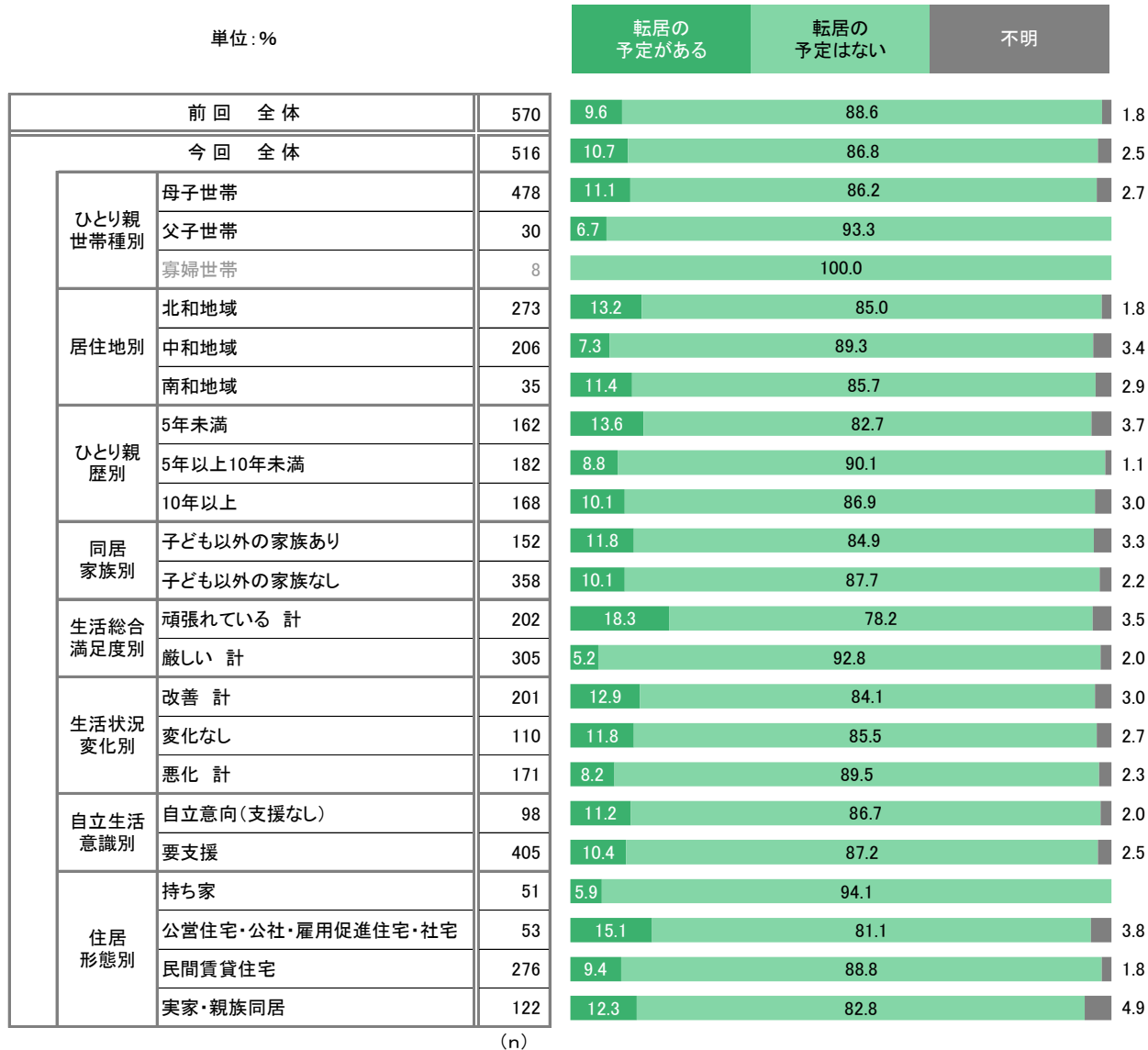
全体 n=1114 単位:%

## 2. 住まいの状況

### 2-5. 転居希望の内容(転居希望者ベース)

#### ③転居予定

問5-3. 転居の予定はありますか。(SA) 【転居したい方】



### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

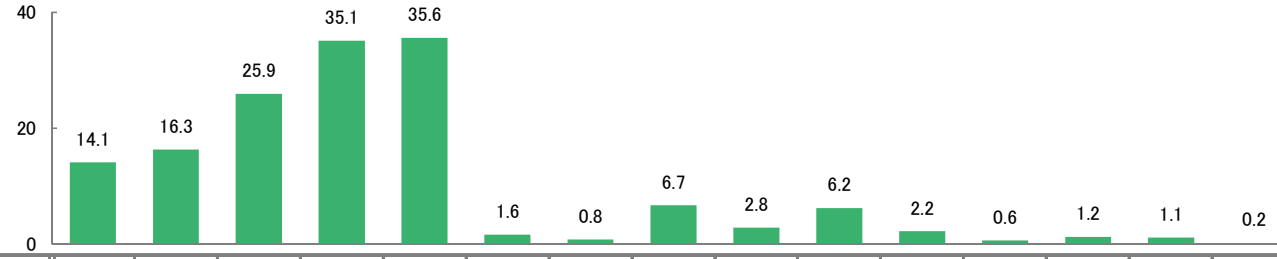
#### 3-1. 同居するこどもの状況

##### ①就学・就労状況

問9-6. 平成26年8月1日現在のお子さんの年齢、性別、就学・就労状況についてお聞かせください。 ■就学・就労状況(SA)

単位：%

■ 今回 全体(n=1138)



		サンプル数	小学校就学前	1～3学年	4～6学年	中学生	高校生	高等専門学校生	短期大学生	大学生・大学院生	専修学校・各種学校生	就労者	フリーター	家事手伝い	無職	その他	不明
今回 全体		1138	14.1	16.3	25.9	35.1	35.6	1.6	0.8	6.7	2.8	6.2	2.2	0.6	1.2	1.1	0.2
ひとり親世帯種別	母子世帯	1016	14.9	16.7	26.0	35.8	36.0	1.6	0.8	7.0	2.8	4.8	2.5	0.6	1.0	1.1	-
	父子世帯	92	9.8	15.2	31.5	37.0	39.1	2.2	1.1	5.4	4.3	3.3	-	1.1	1.1	-	1.1
	寡婦世帯	30	-	6.7	6.7	6.7	10.0	-	-	-	-	-	63.3	-	-	10.0	6.7
居住地別	北和地域	636	13.7	16.4	27.4	35.8	35.4	1.7	0.6	7.1	3.0	5.5	2.4	0.9	1.4	0.8	0.2
	中和地域	428	15.9	16.6	23.8	33.6	34.8	1.6	1.2	6.5	3.0	7.5	2.1	0.2	0.7	1.6	0.2
	南和地域	72	6.9	15.3	25.0	36.1	43.1	-	-	4.2	-	5.6	1.4	-	2.8	1.4	-
ひとり親歴別	5年未満	343	35.9	28.0	30.3	29.7	21.0	0.6	0.6	5.2	2.6	3.8	1.7	0.6	0.9	0.9	-
	5年以上10年未満	377	7.4	22.5	35.0	34.2	31.8	1.1	1.3	5.8	2.7	4.0	1.9	0.8	1.1	0.8	-
	10年以上	412	2.2	1.0	13.8	40.5	51.0	2.7	0.5	8.5	2.9	10.4	2.9	0.5	1.5	1.7	0.5
同居家族別	子ども以外の家族あり	426	16.2	17.4	25.1	34.7	31.7	0.9	0.2	5.4	1.2	3.3	0.9	0.2	0.5	0.9	0.2
	子ども以外の家族なし	702	13.0	15.5	26.6	35.8	38.2	2.0	1.1	7.5	3.7	7.3	3.0	0.7	1.7	1.3	0.1
生活総合満足度別	頑張っている 計	552	14.9	16.3	25.7	34.6	33.2	1.6	0.4	7.6	2.7	8.2	1.6	0.7	0.7	1.1	0.2
	厳しい 計	567	13.4	16.2	26.3	35.4	37.7	1.6	1.1	5.6	2.8	4.4	2.8	0.5	1.8	1.2	0.2
生活状況変化別	改善 計	482	14.9	16.0	24.5	35.3	33.4	1.2	0.2	6.4	3.1	7.7	2.3	0.2	0.6	0.8	0.2
	変化なし	254	17.7	14.6	28.7	31.5	34.6	1.2	2.0	5.1	1.6	4.7	2.4	1.2	1.6	1.6	-
	悪化 計	324	10.2	18.2	24.7	38.6	39.2	1.9	0.9	7.7	3.4	5.2	1.9	0.6	2.2	0.9	0.3
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	257	15.6	15.6	21.0	31.1	37.7	1.2	0.4	7.4	3.1	8.2	3.1	0.4	1.2	1.2	0.8
	要支援	856	13.7	16.6	27.3	36.1	34.8	1.6	0.8	6.4	2.7	5.7	2.0	0.7	1.3	1.2	-

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

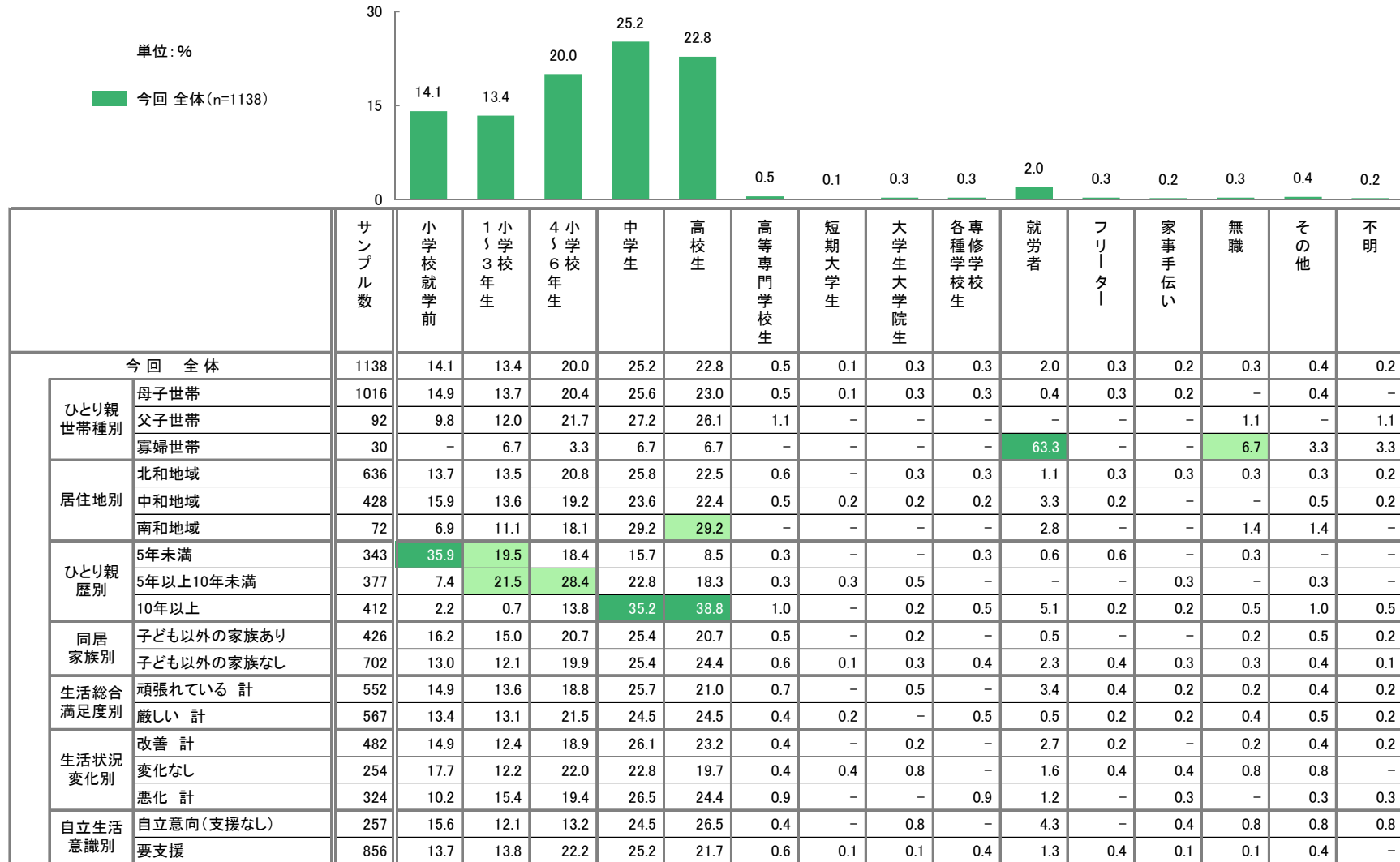
単位：%

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-1. 同居するこどもの状況

##### ②末子の就学・就労状況

問9-6. 平成26年8月1日現在のお子さんの年齢、性別、就学・就労状況についてお聞かせください。 ■就学・就労状況(SA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位:%

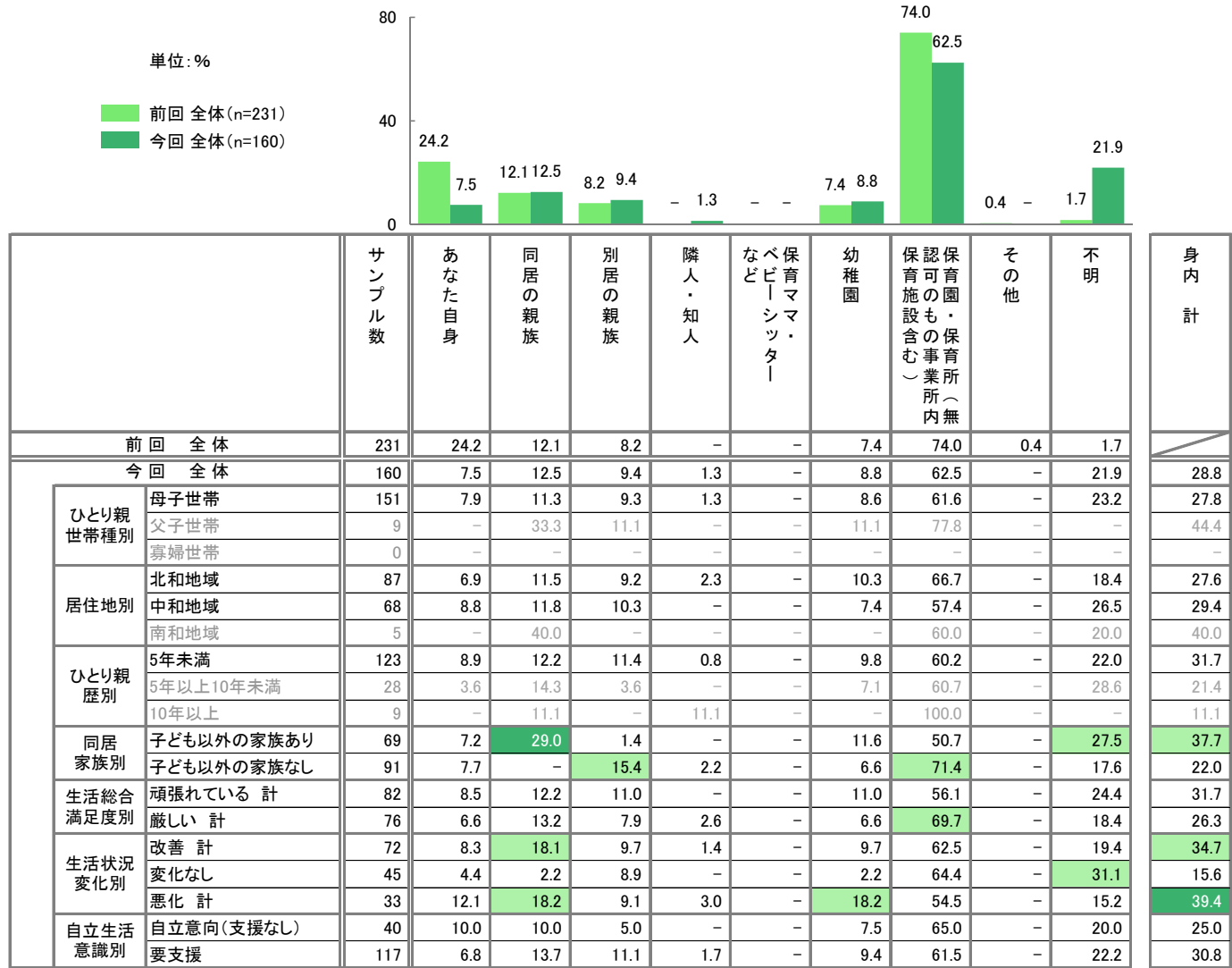


### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-2. 子育ての状況

##### ①昼間の主な子どもの保育者(就学前の子ども同居者ベース)

問11-1. 昼間お子さんの保育は、主にどなたがされていますか。(MA)【小学校就学前の子どもがいる方】



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

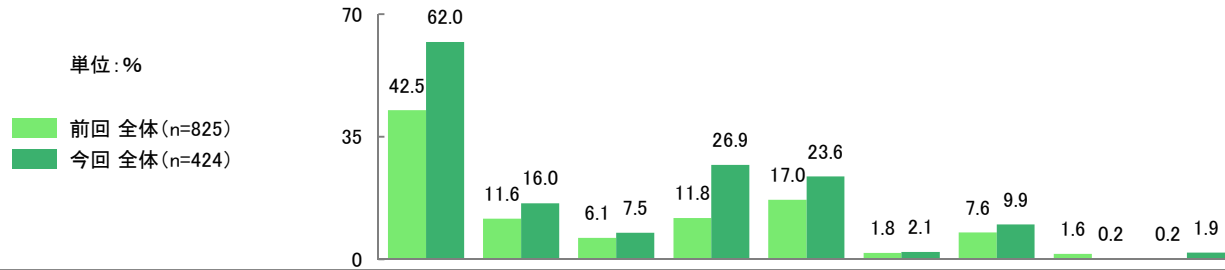
単位: %

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-2. 子育ての状況

##### ②放課後の子どもの過ごし方(小学生同居者ベース)

問11-2. 放課後、お子さんはどのように過ごされていますか。(MA)【小学生の子どもがいる方】



■その他の内容 (1件)

内容	サンプル数
・無回答	1

属性	サンプル数	自宅	親祖父母の家または	友人・知人の家	塾・習い事	児童クラブ(学童保育)	児童館公民館	公園等の屋外	その他	不明	身内計
前回 全体	825	42.5	11.6	6.1	11.8	17.0	1.8	7.6	1.6	0.2	
今回 全体	424	62.0	16.0	7.5	26.9	23.6	2.1	9.9	0.2	1.9	74.3
ひとり親世帯種別											
母子世帯	385	62.9	16.1	7.0	27.3	23.4	2.1	10.6	0.3	1.6	75.3
父子世帯	36	55.6	16.7	13.9	22.2	22.2	2.8	2.8	-	5.6	66.7
寡婦世帯	3	33.3	-	-	33.3	66.7	-	-	-	-	33.3
居住地別											
北和地域	244	60.7	15.2	9.0	27.5	25.0	1.6	11.1	0.4	2.5	72.5
中和地域	154	63.0	16.9	5.8	28.6	22.1	3.2	9.7	-	1.3	76.0
南和地域	25	68.0	20.0	4.0	12.0	20.0	-	-	-	-	80.0
ひとり親歴別											
5年未満	164	64.0	17.7	9.1	22.0	26.8	1.8	8.5	-	1.8	76.8
5年以上10年未満	197	58.9	14.7	6.6	32.0	24.9	2.0	9.6	-	2.0	70.1
10年以上	61	67.2	16.4	6.6	23.0	9.8	3.3	14.8	1.6	1.6	82.0
同居家族別											
子ども以外の家族あり	164	69.5	9.1	6.7	32.3	17.7	3.0	5.5	-	3.0	75.6
子ども以外の家族なし	257	56.8	20.6	7.8	23.3	27.6	1.6	12.8	0.4	1.2	73.2
生活総合満足度別											
頑張れている 計	199	58.8	16.1	9.5	28.1	24.1	2.0	8.5	0.5	2.5	71.9
厳しい 計	219	64.8	16.0	5.9	24.7	22.8	2.3	11.4	-	1.4	76.3
生活状況変化別											
改善 計	173	54.3	17.9	4.6	28.3	28.3	2.9	12.7	0.6	2.3	68.8
変化なし	94	67.0	13.8	13.8	31.9	22.3	-	6.4	-	1.1	74.5
悪化 計	125	68.0	16.0	6.4	22.4	17.6	1.6	10.4	-	1.6	80.8
自立生活意識別											
自立意向(支援なし)	78	60.3	14.1	6.4	39.7	24.4	2.6	5.1	-	2.6	74.4
要支援	337	62.3	16.3	7.7	23.1	23.4	2.1	11.3	0.3	1.8	73.9

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

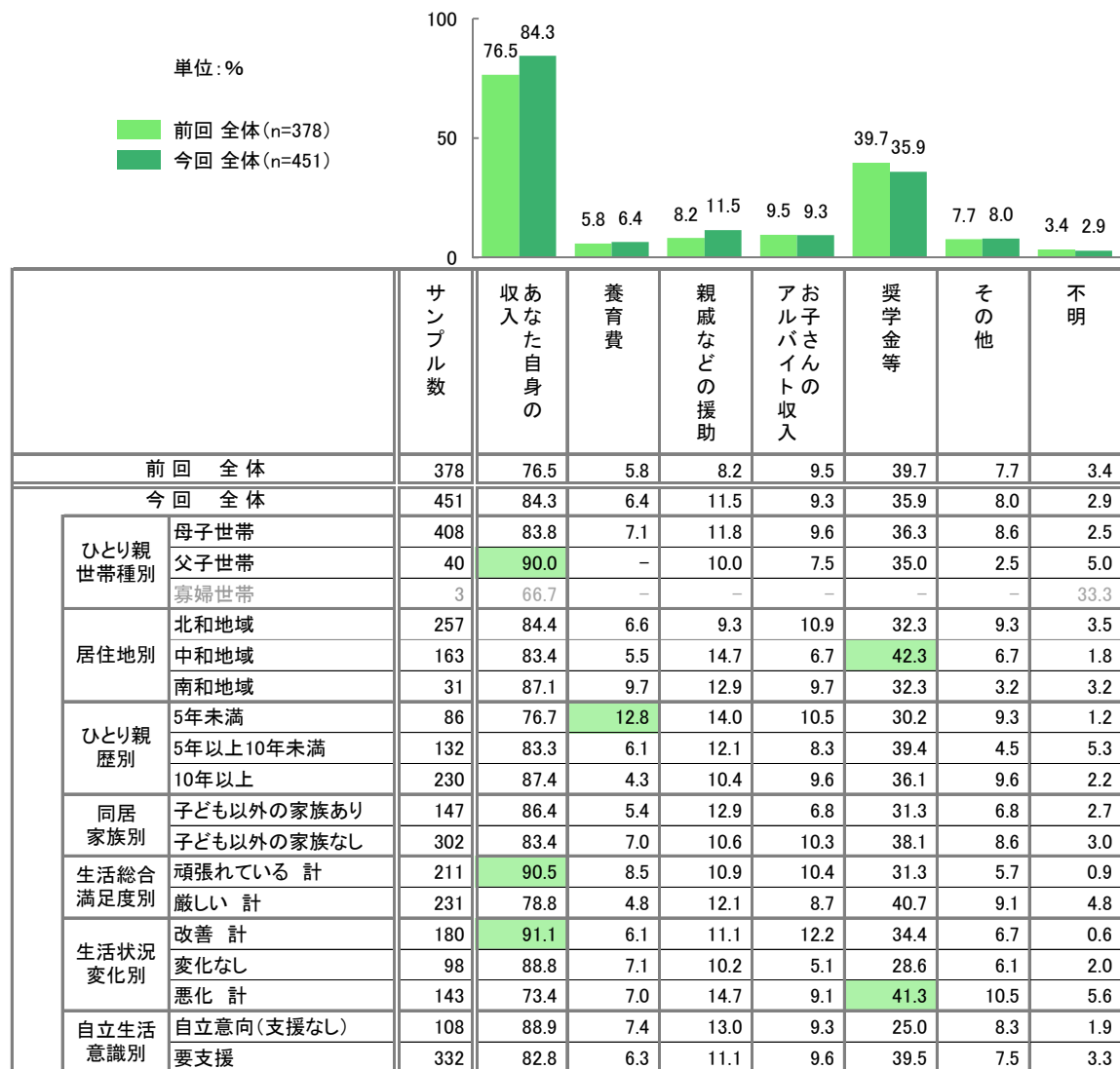
単位: %

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-2. 子育ての状況

##### ③学費・教育費の収入源(高校生以上の在学者同居者ベース)

問11-3. お子さんの学費、教育費は何によりますか。(MA)【高校以上の学校に在学の子どもがいる方】



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

■その他の内容 (36件)

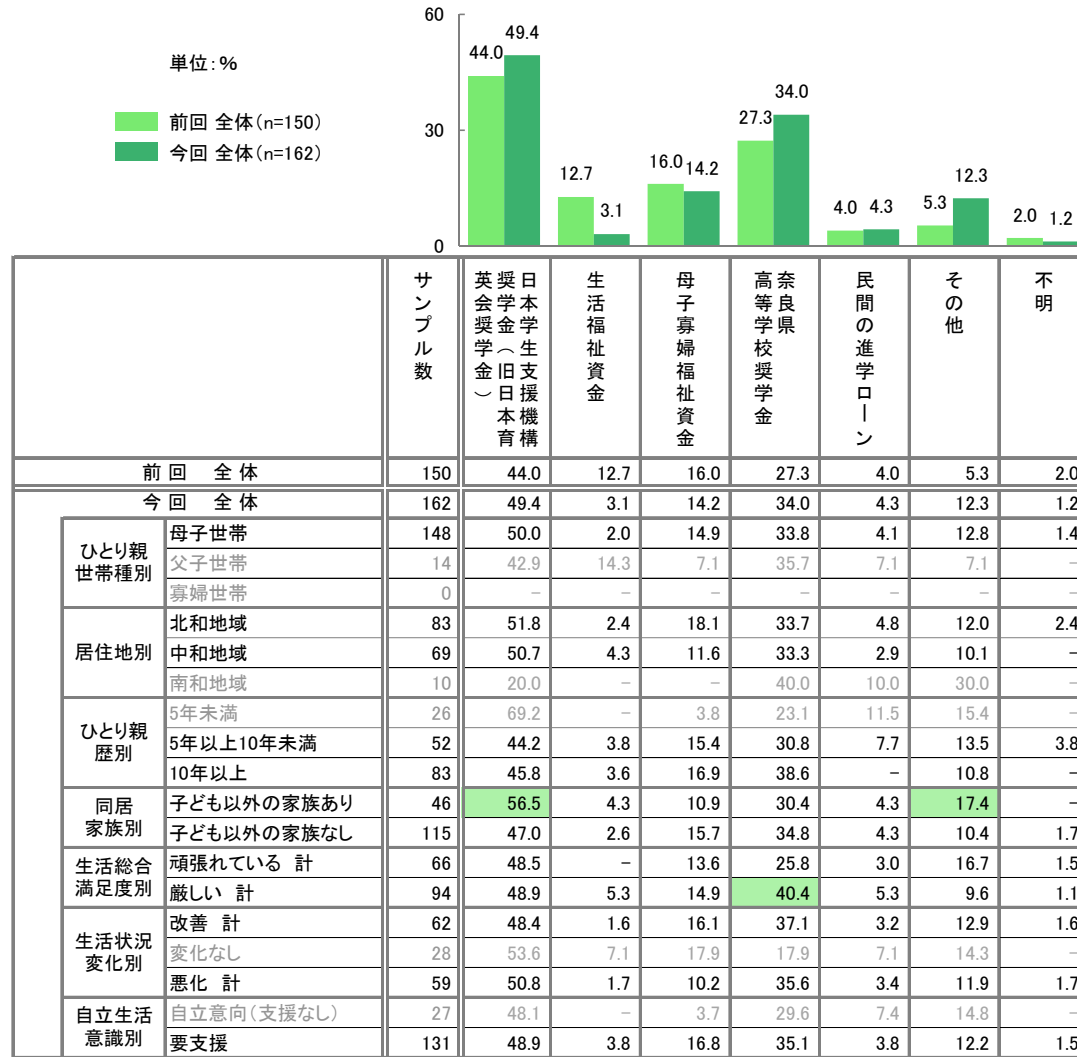
内 容	サンプル数
・ 児童扶養手当	8
・ 預貯金	8
・ 母子手当	6
・ 生活保護費	3
・ 児童手当	2
・ 借金	2
・ 学資保険	1
・ 子供の手当	1
・ 社会福祉課	1
・ 手当	1
・ 亡くなった主人の保険金	1
・ 年金	1
・ 無回答	3

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-2. 子育ての状況

##### ④利用している奨学金・ローン(奨学金・ローン利用者ベース)

問11-4. どのような奨学金・ローンをご利用ですか。(MA)【子どもの学費、教育費が奨学金等の方】



		サンプル数	英会奨学金	日本学生支援機構	生活福祉資金	母子寡婦福祉資金	奈良県高等学校奨学金	民間の進学ローン	その他	不明
前回全体		150	44.0	12.7	16.0	27.3	4.0	5.3	2.0	
今回全体		162	49.4	3.1	14.2	34.0	4.3	12.3	1.2	
ひとり親世帯種別	母子世帯	148	50.0	2.0	14.9	33.8	4.1	12.8	1.4	
	父子世帯	14	42.9	14.3	7.1	35.7	7.1	7.1	-	
	寡婦世帯	0	-	-	-	-	-	-	-	-
居住地別	北和地域	83	51.8	2.4	18.1	33.7	4.8	12.0	2.4	
	中和地域	69	50.7	4.3	11.6	33.3	2.9	10.1	-	
	南和地域	10	20.0	-	-	40.0	10.0	30.0	-	
ひとり親歴別	5年未満	26	69.2	-	3.8	23.1	11.5	15.4	-	
	5年以上10年未満	52	44.2	3.8	15.4	30.8	7.7	13.5	3.8	
	10年以上	83	45.8	3.6	16.9	38.6	-	10.8	-	
同居家族別	子ども以外の家族あり	46	56.5	4.3	10.9	30.4	4.3	17.4	-	
	子ども以外の家族なし	115	47.0	2.6	15.7	34.8	4.3	10.4	1.7	
生活総合満足度別	頑張っている 計	66	48.5	-	13.6	25.8	3.0	16.7	1.5	
	厳しい 計	94	48.9	5.3	14.9	40.4	5.3	9.6	1.1	
生活状況変化別	改善 計	62	48.4	1.6	16.1	37.1	3.2	12.9	1.6	
	変化なし	28	53.6	7.1	17.9	17.9	7.1	14.3	-	
	悪化 計	59	50.8	1.7	10.2	35.6	3.4	11.9	1.7	
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	27	48.1	-	3.7	29.6	7.4	14.8	-	
	要支援	131	48.9	3.8	16.8	35.1	3.8	12.2	1.5	

※  は全体より10ポイント以上、 は全体より5ポイント以上高い 単位: %

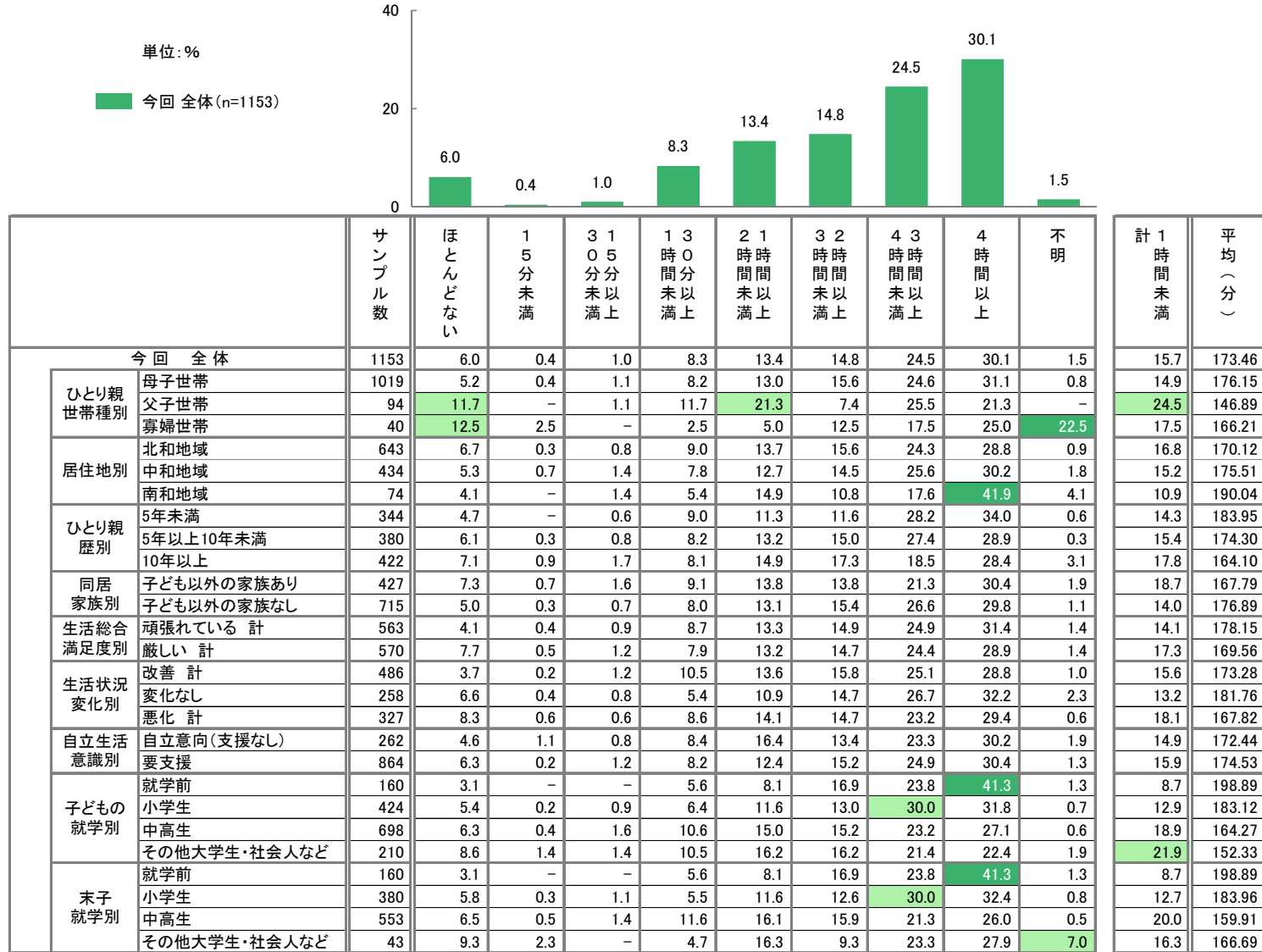
内 容	サンプル数
・ 日本政策金融公庫	2
・ 学資保険等	1
・ 学校の特待生	1
・ 銀行のカードローン、消費者金融での借金	1
・ 高等学校就学支援金	1
・ 御所市坂本奨学金	1
・ 財団法人國分会奨学金	1
・ 将来就職先の病院の奨学金	1
・ 大学独自の奨学金、南都銀行	1
・ 南都銀行育英金	1
・ 病院	1
・ 古岡奨学金	1
・ ゆうちよ簡保学資保険	1
・ わからない	1
・ 無回答	5

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-3. 子どもとの過ごし方の状況

##### ①平日に子どもと過ごす時間

問9-1. 平日に、お子さんと過ごす時間はどれくらいありますか。(SA)【子どもと同居している方】



※   は全体より10ポイント以上、  は全体より5ポイント以上高い

単位: %

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-3. 子どもとの過ごし方の状況

##### ②子どもと過ごす時間の評価

問9-2. お子さんと一緒に過ごす時間は、十分とれていると思いますか。(SA)【子どもと同居している方】

単位:%			十分に とれている	大体 とれている	あまり とれていない	全く とれていない	不明	とれて いる 計	とれて いない 計
前回	全体	1141	9.5	45.2	40.5	3.9	0.9	54.7	44.4
今回	全体	1153	14.8	35.1	42.8	6.3	0.9	49.9	49.1
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1019	15.3	33.5	44.7	6.4	0.1	48.8	51.1
	父子世帯	94	9.6	46.8	36.2	7.4		56.4	43.6
	寡婦世帯	40	15.0	50.0	10.0	2.5	22.5	65.0	12.5
居住地別	北和地域	643	13.4	36.7	42.5	6.8	0.6	50.1	49.3
	中和地域	434	16.6	30.9	46.1	5.5	0.9	47.5	51.6
	南和地域	74	17.6	45.9	27.0	6.8	2.7	63.5	33.8
ひとり親 歴別	5年未満	344	14.5	34.0	44.8	6.7		48.5	51.5
	5年以上10年未満	380	14.7	32.4	47.1	5.8		47.1	52.9
	10年以上	422	15.2	38.6	37.4	6.6	2.1	53.8	44.0
同居 家族別	子ども以外の家族あり	427	16.4	37.5	39.8	5.6	0.7	53.9	45.4
	子ども以外の家族なし	715	13.8	33.6	44.9	6.9	0.8	47.4	51.8
生活総合 満足度別	頑張っている 計	563	17.8	40.1	36.6	4.6	0.9	57.9	41.2
	厳しい 計	570	12.1	30.2	49.3	7.7	0.7	42.3	57.0
生活状況 変化別	改善 計	486	15.4	35.4	43.6	5.1	0.4	50.8	48.7
	変化なし	258	16.3	38.8	39.1	5.4	0.4	55.1	44.5
	悪化 計	327	13.5	30.9	46.2	8.6	0.9	44.4	54.8
自立生活 意識別	自立意向(支援なし)	262	16.0	37.4	40.5	4.2	1.9	53.4	44.7
	要支援	864	14.6	34.1	44.0	6.8	0.5	48.7	50.8
子どもの 就学別	就学前	160	20.0	24.4	47.5	8.1		44.4	55.6
	小学生	424	13.4	32.8	48.1	5.7		46.2	53.8
	中高生	698	14.2	36.1	42.4	7.2	0.1	50.3	49.6
	その他大学生・社会人など	210	11.9	36.2	44.3	6.2	1.4	48.1	50.5
未子 就学別	就学前	160	20.0	24.4	47.5	8.1		44.4	55.6
	小学生	380	13.4	33.4	48.2	5.0		46.8	53.2
	中高生	553	13.7	38.5	40.5	7.1	0.2	52.2	47.6
	その他大学生・社会人など	43	25.6	44.2	18.6	4.7	7.0	69.8	23.3
子どもと 過ごす 時間別	ほとんどない	69	5.8	52.2	40.6		1.4	5.8	92.8
	1時間未満	113	15.0		61.9	19.5	0.9	17.7	81.4
	1~3時間未満	325	3.4	26.2	65.5	4.9		29.6	70.4
	3時間以上	629	24.6	46.7		27.5		71.3	28.6

※ 緑色は全体より10ポイント以上、  
黄緑色は全体より5ポイント以上高い

(n)

1.1

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

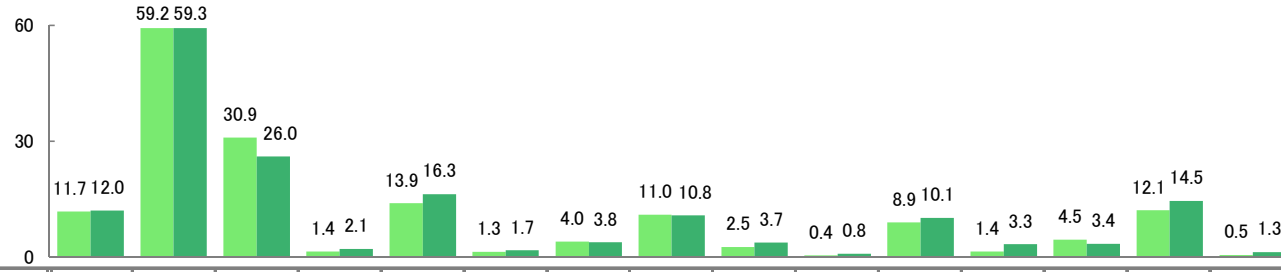
#### 3-4. 子育ての悩みの状況

##### ①悩みの内容

問9-3. お子さんに関する悩みについて、あてはまるものをお選びください。(MA)【子どもと同居している方】

単位：%

■ 前回全体(n=1141)  
■ 今回全体(n=1153)



	サンプル数	育児	学習・進学	しつけ	非行	友人関係	異性関係	いじめ	病気・けが	不登校	家庭内暴力	就職	結婚	その他	とくにない	不明
前回全体	1141	11.7	59.2	30.9	1.4	13.9	1.3	4.0	11.0	2.5	0.4	8.9	1.4	4.5	12.1	0.5
今回全体	1153	12.0	59.3	26.0	2.1	16.3	1.7	3.8	10.8	3.7	0.8	10.1	3.3	3.4	14.5	1.3
ひとり親世帯種別																
母子世帯	1019	13.2	61.3	26.1	2.3	16.8	1.8	4.2	10.7	4.0	0.8	10.4	2.7	3.4	14.0	0.5
父子世帯	94	3.2	56.4	34.0	1.1	14.9	1.1	1.1	10.6	1.1	-	8.5	1.1	2.1	16.0	2.1
寡婦世帯	40	2.5	15.0	5.0	-	7.5	2.5	-	15.0	2.5	2.5	7.5	22.5	5.0	22.5	20.0
居住地別																
北和地域	643	12.3	60.8	24.3	2.2	15.6	2.0	3.6	11.7	4.4	0.6	10.4	3.1	3.6	14.6	1.1
中和地域	434	13.1	57.4	30.2	2.1	17.1	1.6	3.9	9.9	2.3	0.7	9.9	3.7	3.5	13.6	1.2
南和地域	74	2.7	56.8	17.6	1.4	18.9	-	4.1	9.5	6.8	1.4	9.5	2.7	1.4	18.9	4.1
ひとり親歴別																
5年未満	344	20.3	51.7	30.8	2.0	19.5	1.5	3.2	14.0	2.9	0.9	6.4	2.0	2.9	12.5	0.9
5年以上10年未満	380	12.6	64.2	30.3	1.6	15.3	1.6	3.7	9.7	3.7	0.8	9.2	2.4	3.4	13.9	0.5
10年以上	422	4.5	60.9	18.2	2.4	14.7	2.1	4.5	9.2	4.5	0.7	14.0	5.2	3.8	16.8	2.1
同居家族別																
子ども以外の家族あり	427	11.5	59.5	27.2	1.9	15.9	1.2	4.2	8.9	2.6	0.5	7.7	2.6	2.8	17.6	1.6
子ども以外の家族なし	715	12.4	59.6	25.6	2.2	16.4	2.1	3.6	11.9	4.3	1.0	11.7	3.8	3.8	12.3	1.0
生活総合満足度別																
頑張っている計	563	11.5	53.5	24.3	2.0	14.0	1.1	3.6	9.6	2.8	0.4	7.6	3.0	3.4	19.0	2.0
厳しい計	570	11.9	65.3	28.1	1.8	18.2	2.5	4.0	12.3	4.7	1.2	12.5	3.7	3.5	10.0	0.7
改善計	486	12.6	57.6	26.7	2.7	15.4	1.9	3.9	9.3	2.9	0.8	9.5	4.3	3.7	16.0	1.0
変化なし	258	13.6	53.9	23.6	1.2	14.0	1.6	2.7	7.4	3.9	-	8.9	1.9	2.3	19.4	1.6
悪化計	327	9.5	68.2	26.6	1.2	19.3	1.5	3.7	15.9	5.2	0.9	13.1	2.4	3.1	8.9	0.6
自立生活意識別																
自立意向(支援なし)	262	10.3	52.3	23.7	1.9	10.7	1.1	3.1	7.6	3.4	0.4	11.1	6.1	3.1	18.3	2.7
要支援	864	12.3	61.6	26.9	1.9	17.9	2.0	4.1	11.9	3.9	0.9	9.8	2.5	3.6	13.1	0.9
子どもの就学別																
就学前	160	36.3	34.4	43.8	2.5	14.4	-	3.8	14.4	0.6	0.6	3.1	1.3	2.5	15.0	1.9
小学生	424	16.0	63.4	32.1	2.1	22.4	1.7	5.7	12.3	2.8	0.7	2.6	0.7	3.8	12.5	0.7
中高生	698	4.7	67.8	20.2	1.7	15.9	2.9	3.0	10.3	5.0	1.0	13.9	3.6	3.2	13.6	0.4
その他大学生・社会人など	210	4.8	46.7	12.4	1.4	10.5	1.9	1.0	8.6	2.9	0.5	26.2	9.0	3.8	21.4	1.4
末子就学別																
就学前	160	36.3	34.4	43.8	2.5	14.4	-	3.8	14.4	0.6	0.6	3.1	1.3	2.5	15.0	1.9
小学生	380	15.8	64.7	32.1	2.4	21.6	1.8	6.1	11.6	3.2	0.8	2.6	0.8	3.9	12.6	0.5
中高生	553	3.4	67.5	18.8	1.8	14.6	2.4	2.7	9.4	5.2	0.7	16.1	4.2	3.1	13.7	0.4
その他大学生・社会人など	43	-	11.6	2.3	2.3	2.3	-	-	9.3	2.3	2.3	25.6	20.9	7.0	37.2	4.7

##### ■その他の内容 (39件)

内容	サンプル数
・障害	6
・学費	4
・教師とのかわり	2
・精神面	2
・過食	1
・家族の団らんに参加しながらない	1
・学校	1
・兄弟関係	1
・子どもの送迎	1
・子どもの老後	1
・社会性	1
・塾へ行かせるお金がない	1
・食育	1
・スマートフォンに夢中になり過ぎている	1
・生活費	1
・体型	1
・通学路の安全問題	1
・習い事をさせたい	1
・ネット依存症	1
・バイトで帰りが遅い	1
・反抗期	1
・犯罪被害	1
・引きこもりのため、これから心配	1
・肥満	1
・部活	1
・部活をがんばっているのに、ジャージなどを揃えてあげられない	1
・偏見、差別	1
・無気力	1
・休みの日にも遠出をしてあげられない	1

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位：%

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

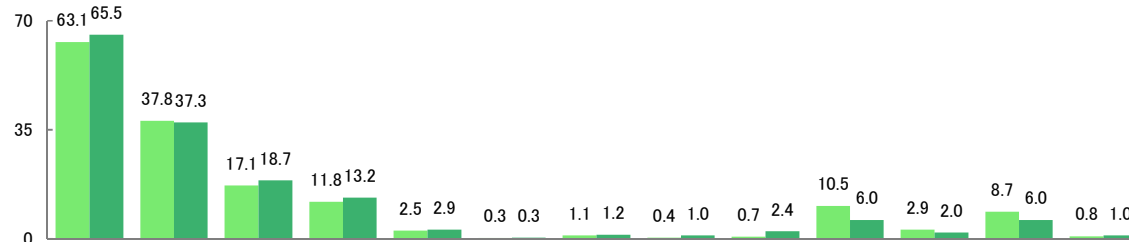
#### 3-4. 子育ての悩みの状況

##### ②子育ての悩みの主な相談者

問9-4. お子さんに関する悩みがあったら、主にどなたにご相談しますか。(MA)【子どもと同居している方】

単位：%

■ 前回 全体(n=1141)  
■ 今回 全体(n=1153)



	サンプル数	家族・親族	知人・友人	職場の同僚	子ども学校の先生	元配偶者	児童生委員・市民委員	福祉事務所・市町村役所	女性相談員・就業自立支援員、母子相談員、女性センター	公的な相談相手(子ども相談センター、家庭相談)	適当な相談相手がいらない	その他	相談しないう	不明
前回 全体	1141	63.1	37.8	17.1	11.8	2.5	0.3	1.1	0.4	0.7	10.5	2.9	8.7	0.8
今回 全体	1153	65.5	37.3	18.7	13.2	2.9	0.3	1.2	1.0	2.4	6.0	2.0	6.0	1.0
ひとり親世帯種別														
母子世帯	1019	67.6	39.4	20.0	12.9	3.0	0.3	1.2	1.2	2.3	5.6	1.8	4.7	0.4
父子世帯	94	50.0	22.3	12.8	21.3	3.2	-	2.1	-	3.2	10.6	2.1	14.9	-
寡婦世帯	40	47.5	20.0	-	2.5	-	-	-	-	5.0	5.0	7.5	17.5	20.0
居住地別														
北和地域	643	65.5	38.6	20.4	12.6	3.1	0.5	1.2	0.9	2.8	6.4	2.0	5.4	0.6
中和地域	434	66.8	35.7	15.9	13.4	2.8	-	1.2	1.4	1.8	5.3	2.1	6.9	1.2
南和地域	74	58.1	36.5	20.3	17.6	2.7	-	1.4	-	2.7	5.4	1.4	5.4	4.1
ひとり親歴別														
5年未満	344	73.3	41.3	16.3	12.5	3.5	0.3	1.7	0.6	2.6	3.5	1.7	4.7	0.3
5年以上10年未満	380	62.6	39.7	18.7	13.2	3.7	0.5	1.8	1.8	2.9	6.8	1.6	6.3	0.8
10年以上	422	61.8	32.0	20.9	13.7	1.9	-	0.2	0.7	1.9	7.1	2.6	6.6	1.7
同居家族別														
子ども以外の家族あり	427	67.0	35.4	21.3	16.2	0.5	-	1.2	0.9	1.6	6.1	1.9	5.9	0.7
子ども以外の家族なし	715	64.9	38.2	17.3	11.6	4.5	0.4	1.1	1.1	2.8	6.0	2.1	5.9	1.1
生活総合満足度別														
頑張っている 計	563	70.5	40.9	20.4	11.2	3.2	0.2	0.9	0.5	2.0	1.4	1.2	6.6	1.2
厳しい 計	570	60.9	34.0	17.2	15.1	2.8	0.4	1.6	1.6	3.0	10.0	2.8	5.3	0.9
生活状況変化別														
改善 計	486	67.7	38.9	20.2	13.4	3.7	0.4	1.0	0.6	1.9	3.7	2.1	6.4	0.8
変化なし	258	66.7	37.2	18.6	10.5	1.9	-	1.2	1.6	4.3	6.2	0.8	4.7	1.6
悪化 計	327	62.7	35.8	17.1	15.3	3.4	-	1.5	0.9	2.1	9.5	2.4	4.9	0.3
自立生活意識別														
自立意向(支援なし)	262	66.4	35.5	13.4	12.2	1.9	-	-	-	2.7	4.2	1.5	8.8	1.9
要支援	864	65.6	38.2	20.4	13.3	3.4	0.3	1.6	1.4	2.4	6.3	2.2	5.0	0.7
子どもの就学別														
就学前	160	76.9	43.1	20.6	11.9	1.3	-	3.1	-	4.4	1.3	2.5	3.1	0.6
小学生	424	68.4	42.5	19.8	14.2	3.5	0.7	2.1	0.9	3.3	5.2	0.9	4.2	0.2
中学生	698	62.3	35.2	19.2	12.6	3.4	-	0.7	1.1	1.6	7.4	1.7	7.4	0.4
その他大学生・社会人など	210	62.4	34.8	14.8	10.0	2.9	-	1.4	1.0	1.9	6.2	4.3	7.1	1.4
末子就学別														
就学前	160	76.9	43.1	20.6	11.9	1.3	-	3.1	-	4.4	1.3	2.5	3.1	0.6
小学生	380	66.3	41.8	20.3	13.9	3.4	0.8	2.1	1.1	2.9	5.8	1.1	4.7	-
中学生	553	62.9	33.8	18.3	13.4	3.3	-	0.2	1.4	1.6	7.6	2.2	7.2	0.4
その他大学生・社会人など	43	60.5	32.6	9.3	7.0	2.3	-	-	-	2.3	7.0	7.0	7.0	7.0

■その他の内容 (23件)

内容	サンプル数
・友人	4
・主治医	2
・保育所の先生	2
・お付き合いしている方	1
・クリスチャンの仲間	1
・子供がいてる方々	1
・子供サポートセンター内のカウンセラー	1
・子供の姉2人	1
・子供の同級生の親と仲良くなり相談したが、その後 態度が変わったりして付き合いが難しくなり、周りで噂され、みんな離れていきました	1
・自分の今までの事(立場)があり、相談しにくい	1
・塾の先生	1
・知り合いのカウンセリングの先生	1
・特に悩みはない	1
・発達障害のため、病院の先生	1
・福祉施設の先生	1
・保健センター	1
・無回答	2

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

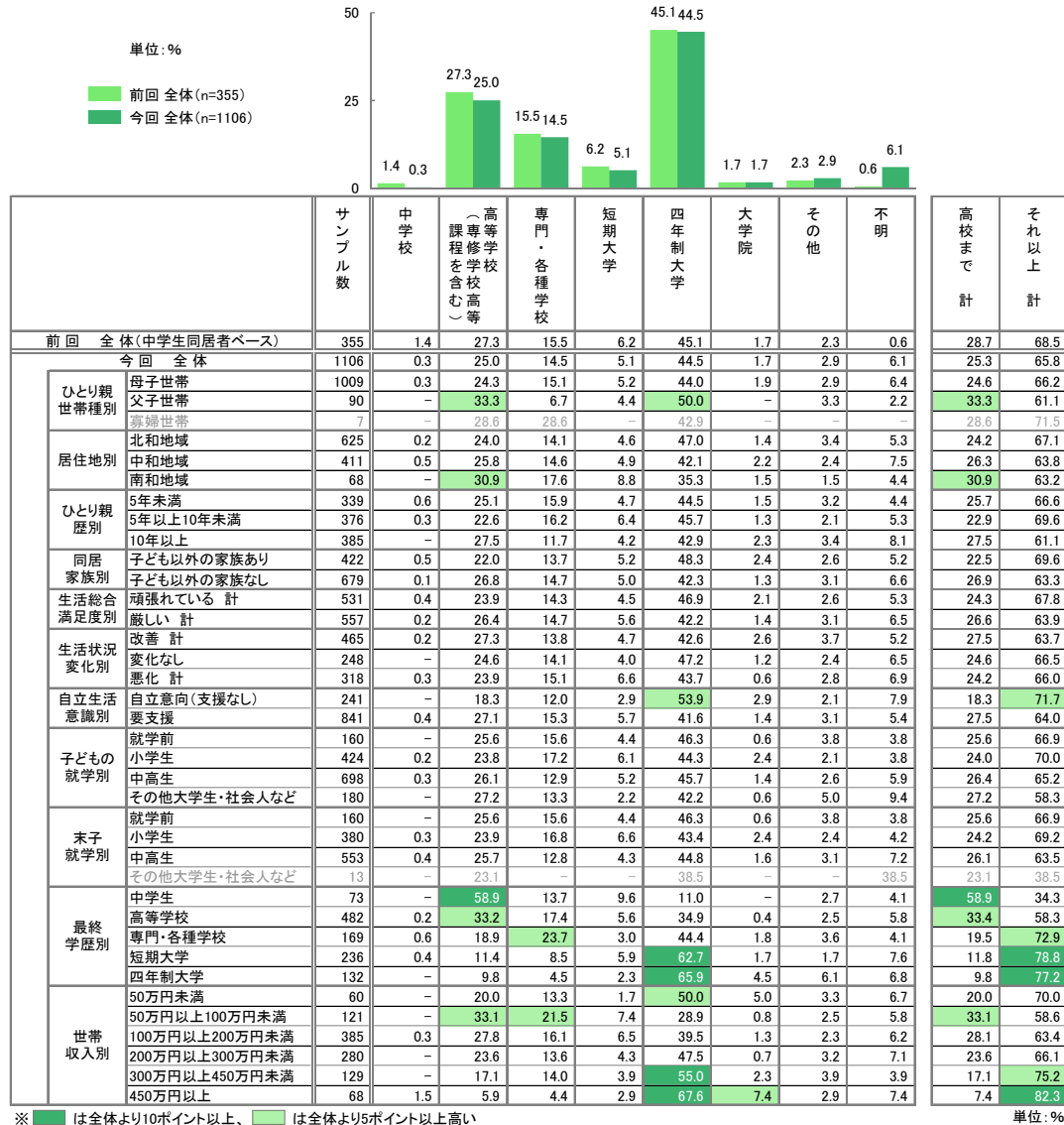
単位：%



### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-5. 子どもに対する進学希望(就学前・就学中の子ども同居者ベース)

問10. お子さんの進学をどこまで希望されますか。(SA)【就学前や就学中の子どもがいる方】



■その他の内容 (32件)

内容	サンプル数
・本人の希望	25
・まだ決めていないため未定	2
・就職	1
・通信制大学	1
・何でもよい	1
・無回答	2

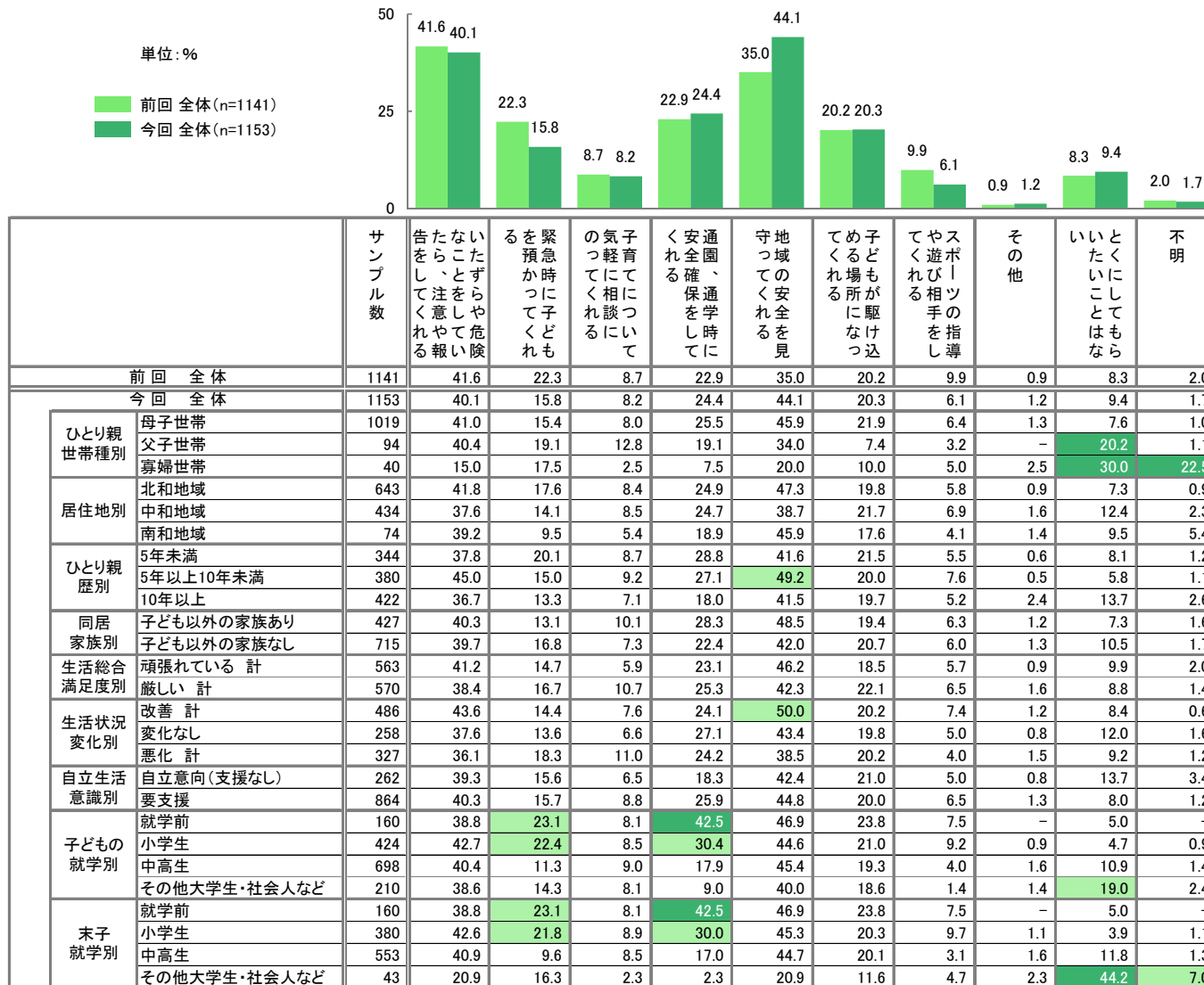
※ 緑色のセルは全体より10ポイント以上、黄色のセルは全体より5ポイント以上高い

単位:%

### 3. 子育ての状況(子ども同居者ベース)

#### 3-6. 地域や近隣に希望する子育て支援

問9-5. 子育てに関して、地域あるいは近隣の方々にどのようなことを望みますか。(MA)【子どもと同居している方】



■その他の内容 (14件)

内容	サンプル数
・子供が安全に遊べる広場がほしい	2
・子供への声かけ	2
・PTA等の役は、仕事もあるので母子家庭に対して理解がほしい	1
・あたたかい目で見守ってほしい	1
・駅までの送迎	1
・子供の相談相手	1
・自治会区域内で子供が遊ぶと、自治会長から「やかましい」と言われて何人も引越している	1
・自治会などの地域の役は免除してほしい	1
・何も望めない	1
・勉強を見てほしい	1
・母子家庭の弱さ(父親がいない、母親が働いていない)につけこみ、親子ともども周りから悪く見られづらい	1
・無回答	1

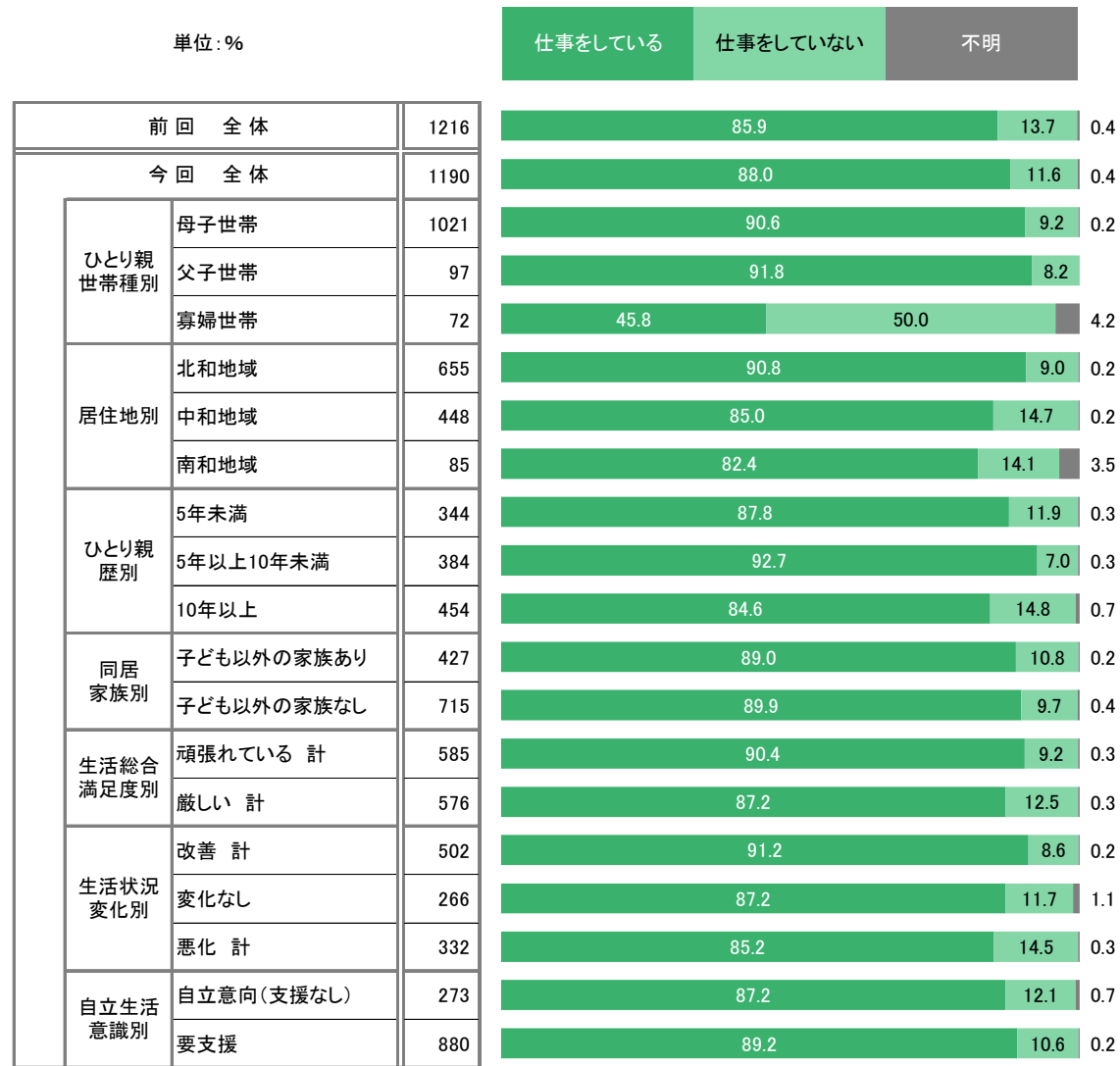
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

## 4. 仕事の状況

### 4-1. 就業状況

問12. 現在、収入を伴う仕事をしていますか。(SA)



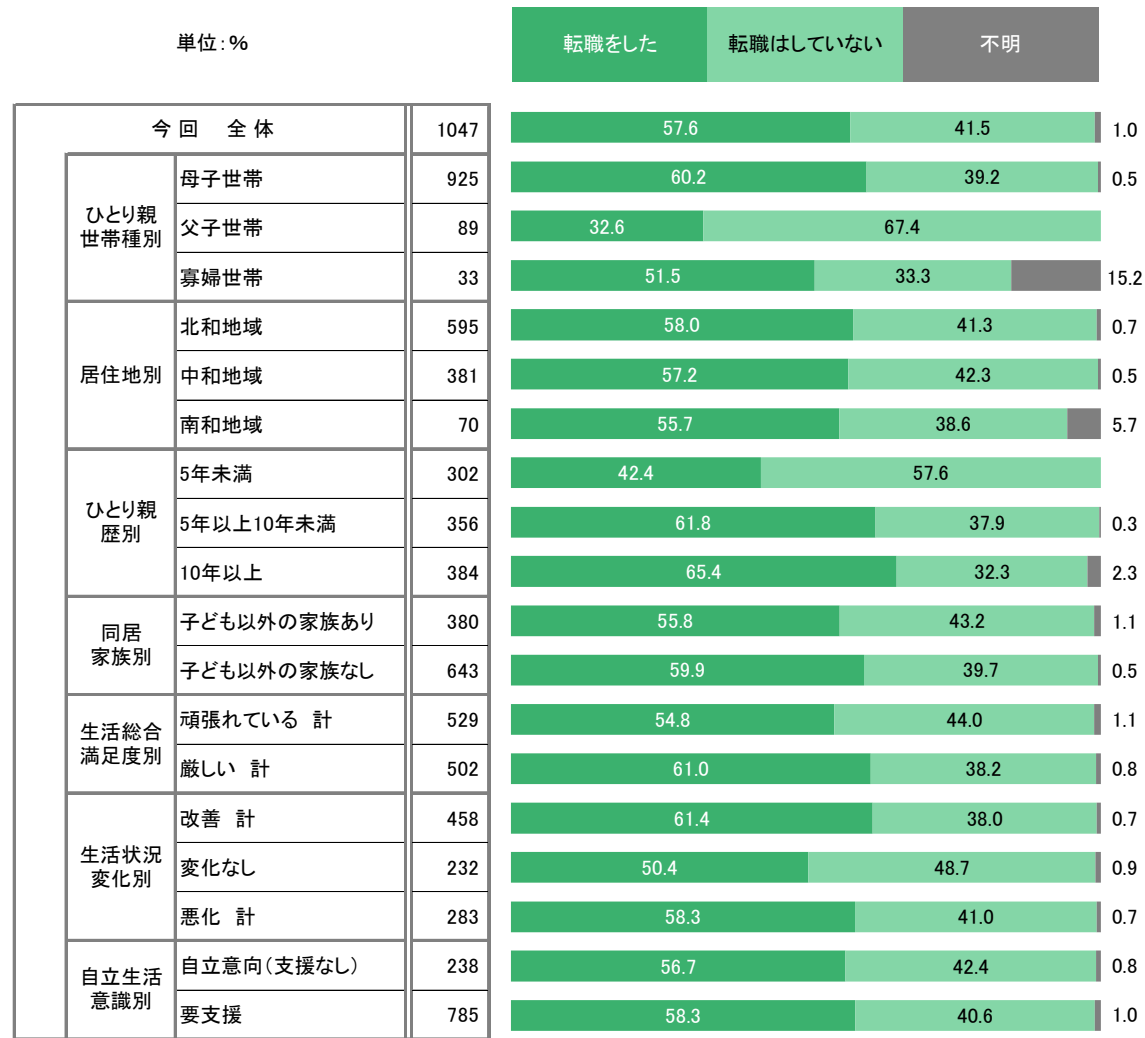
(n)

## 4. 仕事の状況

### 4-2. 転職の状況(有職者ベース)

#### ①ひとり親になった後の転職経験

問13-4. ひとり親になった後に転職をしていますか。(SA) 【仕事をしている方】



(n)

## 4. 仕事の状況

### 4-2. 転職の状況(有職者ベース)

#### ②転職前の前後の収入・条件変化(転職経験者ベース)

問13-5. 転職前と比べて、現在の仕事の収入・雇用条件はいかがですか。(SA)【転職をした方】

単位:%			良くなった	やや良くなった	変わらない	やや悪くなった	悪くなった	不明	良くなった計	悪くなった計
今回	全体	603	24.7	21.7	16.7	16.4	19.2	1.2	46.4	35.6
ひとり親世帯種別	母子世帯	557	25.5	22.3	17.2	15.6	18.1	1.3	47.8	33.7
	父子世帯	29	6.9	13.8	10.3	37.9	31.0		20.7	68.9
	寡婦世帯	17	29.4	17.6	11.8	5.9	35.3		47.0	41.2
居住地別	北和地域	345	24.3	22.3	17.4	16.5	19.1	0.3	46.6	35.6
	中和地域	218	27.1	22.5	14.7	14.7	18.8	2.3	49.6	33.5
	南和地域	39	15.4	10.3	23.1	25.6	23.1	2.6	25.7	48.7
ひとり親歴史別	5年未満	128	26.6	25.0	15.6	19.5	11.7	1.6	51.6	31.2
	5年以上10年未満	220	25.0	21.4	17.7	15.9	18.2	1.8	46.4	34.1
	10年以上	251	23.9	20.7	16.3	15.1	23.5	0.4	44.6	38.6
同居家族別	子ども以外の家族あり	212	20.8	22.2	15.6	19.3	21.7	0.5	43.0	41.0
	子ども以外の家族なし	385	26.8	21.6	17.4	14.5	18.2	1.6	48.4	32.7
生活総合満足度別	頑張っている 計	290	35.5	22.4	15.2	14.8	10.7	1.4	57.9	25.5
	厳しい 計	306	14.7	21.6	18.0	18.0	26.8	1.0	36.3	44.8
生活状況変化別	改善 計	281	38.8	26.7	9.6	13.2	10.3	1.4	65.5	23.5
	変化なし	117	13.7	19.7	29.9	14.5	20.5	1.7	33.4	35.0
	悪化 計	165	10.9	15.8	18.8	24.2	29.7	0.6	26.7	53.9
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	135	37.0	22.2	11.1	9.6	19.3	0.7	59.2	28.9
	要支援	458	21.4	22.1	17.9	18.3	19.0	1.3	43.5	37.3

(n)

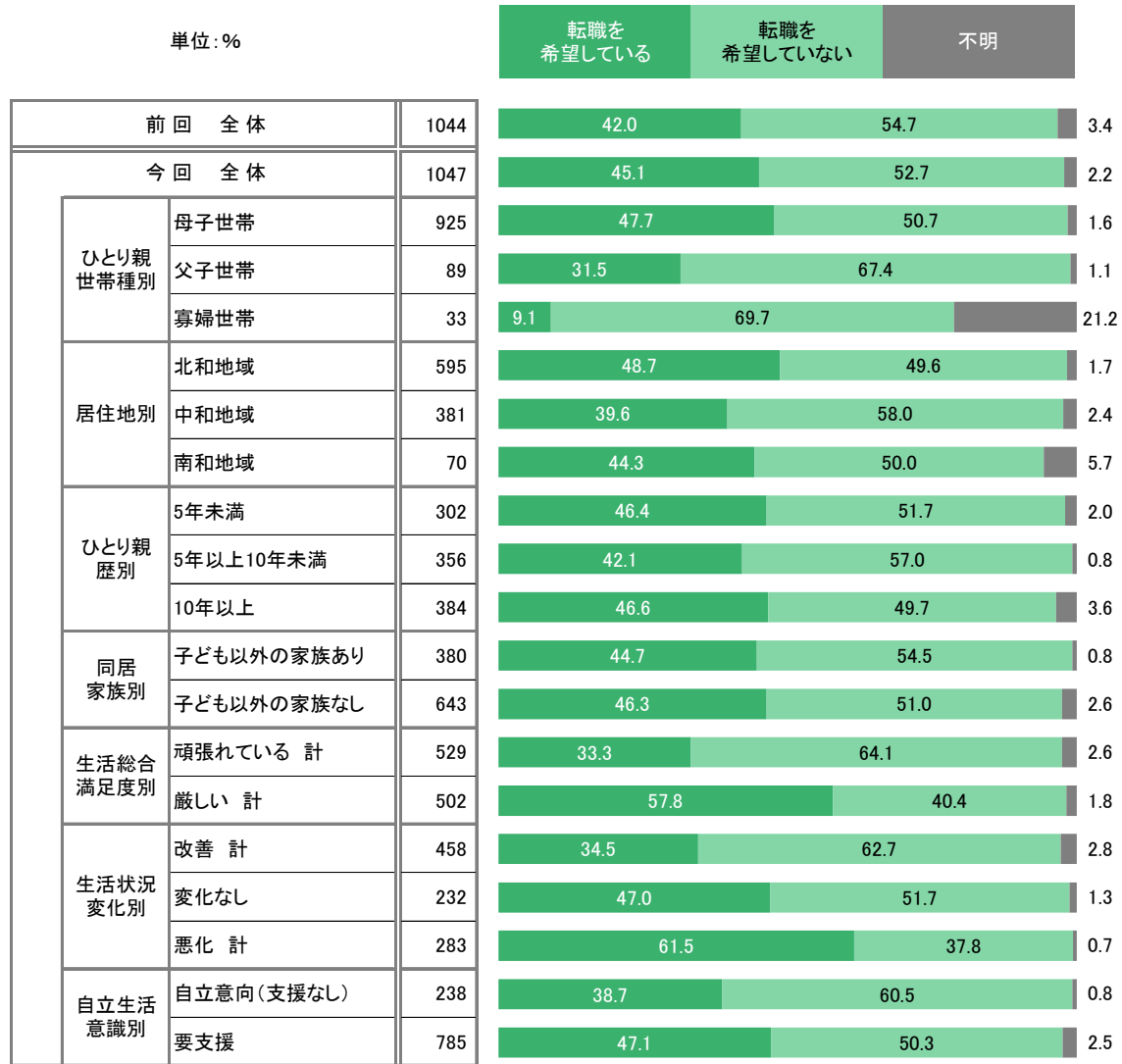
※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い

## 4. 仕事の状況

### 4-2. 転職の状況(有職者ベース)

#### ③転職希望

問13-6. 転職の希望はありますか。(SA)【仕事をしている方】



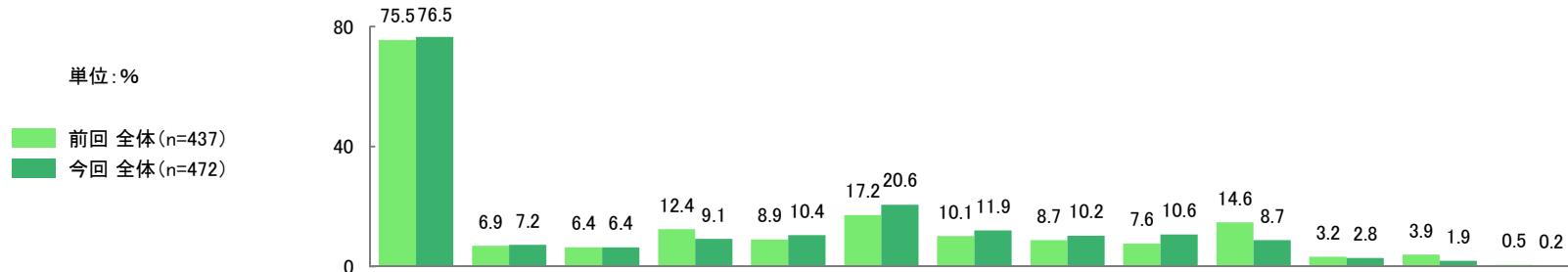
(n)

# 4. 仕事の状況

## 4-2. 転職の状況(有職者ベース)

### ④ 転職希望の理由(転職希望者ベース)

問13-7. 転職を希望する理由をお聞かせください。(MA) 【転職を希望している方】



		サンプル数	収入面	通勤時間	健康面	仕事内容	職場環境	労働時間	社会保険が不十分	休暇条件	人間関係	身分が不安定	経験や能力を發揮できない	その他	不明
前回 全体		437	75.5	6.9	6.4	12.4	8.9	17.2	10.1	8.7	7.6	14.6	3.2	3.9	0.5
今回 全体		472	76.5	7.2	6.4	9.1	10.4	20.6	11.9	10.2	10.6	8.7	2.8	1.9	0.2
ひとり親世帯種別	母子世帯	441	77.1	6.8	6.6	9.1	9.5	20.4	11.8	10.0	10.7	9.1	2.3	1.6	0.2
	父子世帯	28	67.9	10.7	3.6	10.7	21.4	25.0	10.7	14.3	10.7	3.6	10.7	7.1	-
	寡婦世帯	3	66.7	33.3	-	-	33.3	-	33.3	-	-	-	-	-	-
居住地別	北和地域	290	76.2	9.3	6.6	8.3	7.6	19.7	11.7	9.0	10.7	9.0	2.4	2.4	0.3
	中和地域	151	79.5	3.3	4.6	8.6	14.6	22.5	12.6	10.6	10.6	8.6	3.3	0.7	-
	南和地域	31	64.5	6.5	12.9	19.4	16.1	19.4	9.7	19.4	9.7	6.5	3.2	3.2	-
ひとり親歴別	5年未満	140	75.0	8.6	2.1	9.3	10.7	20.0	15.0	12.1	8.6	7.1	3.6	2.1	0.7
	5年以上10年未満	150	81.3	7.3	7.3	8.0	7.3	22.0	9.3	12.7	8.0	8.0	2.7	2.7	-
	10年以上	179	73.7	6.1	8.9	10.1	12.3	19.6	11.7	6.7	14.0	10.1	2.2	1.1	-
同居家族別	子ども以外の家族あり	170	77.1	8.2	5.3	8.2	12.9	18.2	10.6	10.6	12.4	9.4	1.8	1.2	-
	子ども以外の家族なし	298	76.5	6.7	6.7	9.4	9.1	21.8	12.8	10.1	9.4	8.1	3.4	2.3	0.3
生活総合満足度別	頑張っている 計	176	64.8	11.4	6.8	13.1	10.8	20.5	9.7	11.4	15.3	6.3	3.4	2.3	-
	厳しい 計	290	83.1	4.8	6.2	6.9	10.3	20.7	13.1	9.3	7.9	10.3	2.4	1.4	0.3
生活状況変化別	改善 計	158	64.6	12.0	6.3	14.6	10.1	26.6	7.6	12.7	12.0	5.7	3.2	1.9	-
	変化なし	109	76.1	1.8	6.4	4.6	10.1	22.9	12.8	8.3	12.8	7.3	2.8	3.7	-
	悪化 計	174	87.9	6.3	5.7	7.5	10.9	14.4	14.4	8.6	8.6	11.5	2.3	1.1	0.6
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	92	72.8	6.5	6.5	12.0	12.0	23.9	12.0	13.0	13.0	7.6	-	-	-
	要支援	370	77.0	7.6	6.2	8.6	10.3	20.0	11.6	9.5	10.3	9.2	3.2	2.2	0.3

内容	サンプル数
・ 正社員希望	4
・ 掛け持ちで働きたいので	1
・ 子供たちとの時間	1
・ 雇用内容	1
・ 仕事が少ない	1
・ 無回答	1

※   は全体より10ポイント以上、  は全体より5ポイント以上高い

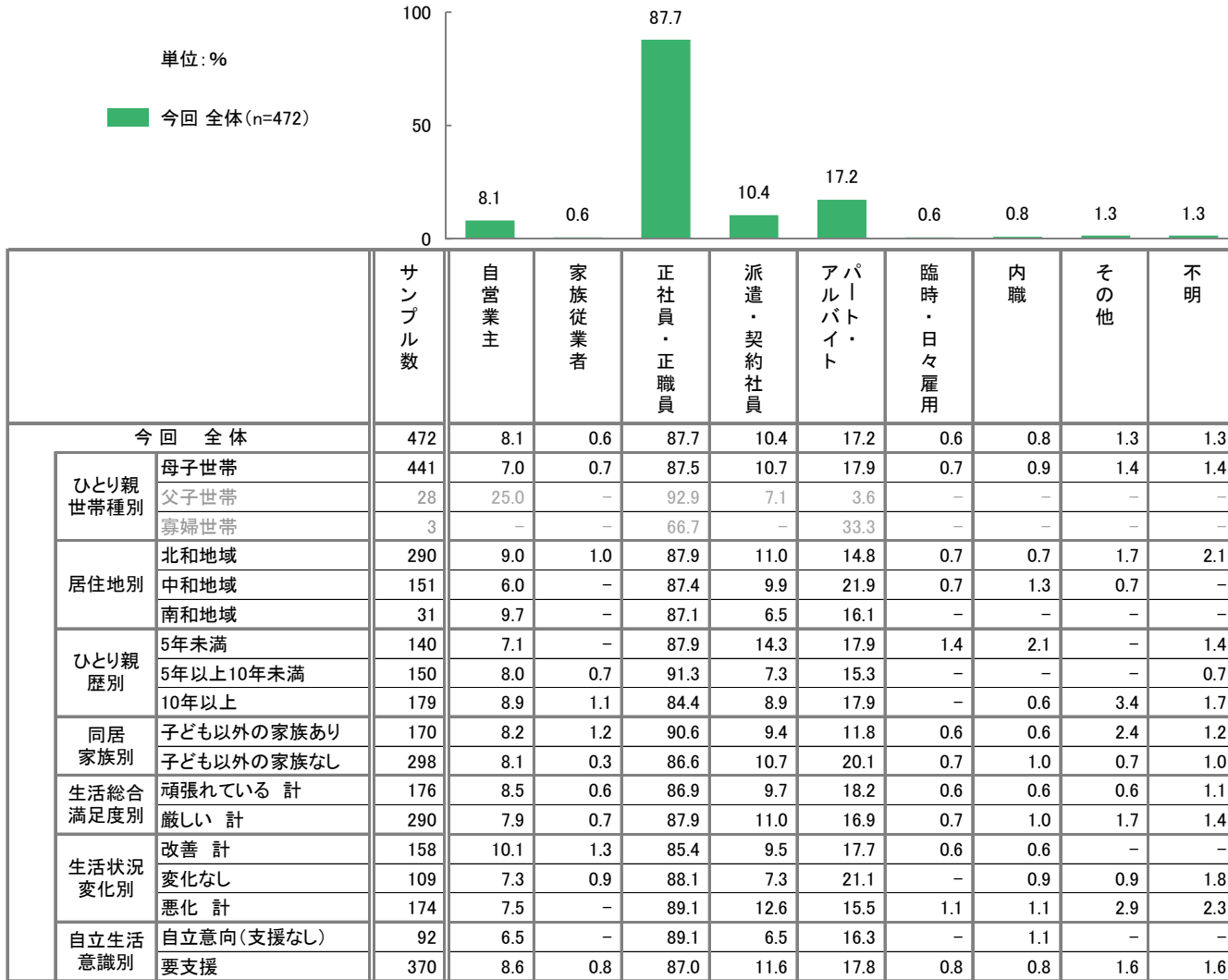
単位: %

## 4. 仕事の状況

### 4-2. 転職の状況(有職者ベース)

#### ⑤働き方の希望(転職希望者ベース)

問13-8. 転職できたら、どのような働き方を希望しますか。(MA) 【転職を希望している方】



■その他の内容 (6件)

内 容	サンプル数
・家事との両立は正社員では厳しい。社会保険、福利厚生があれば、パートや契約社員でも良いと思う	1
・学校行事を優先できる職場	1
・子供が巣立ったら住み込みで働きたい	1
・時間が自由になる仕事	1
・年齢的に無理なので特に希望はない	1
・無回答	1

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位：%

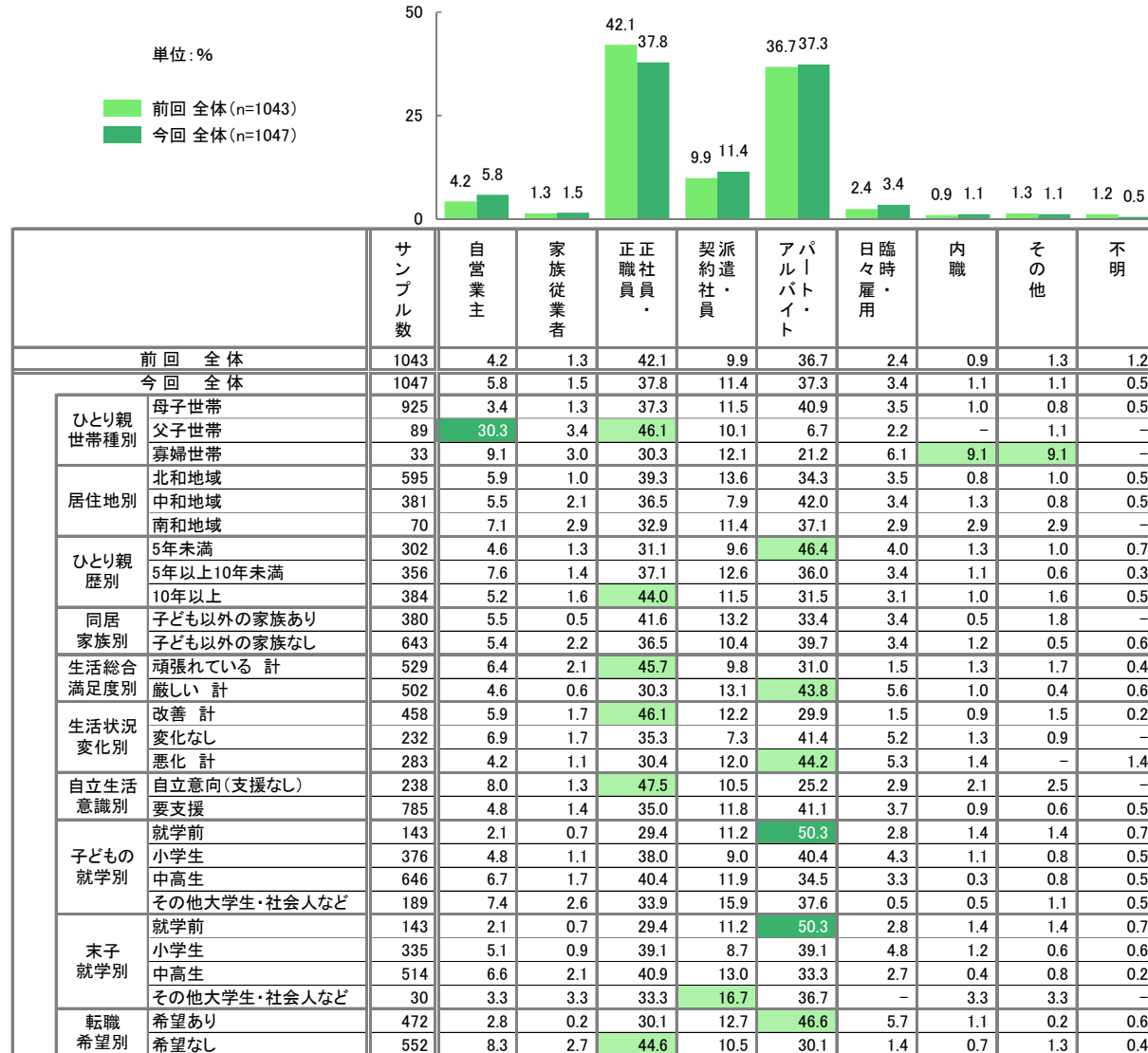


# 4. 仕事の状況

## 4-3. 仕事の内容(有職者ベース)

### ①働き方

問13-1. どのような働き方をしていますか。(SA)【仕事をしている方】



■その他の内容 (11件)

内容	サンプル数
・委託	1
・公立小学校講師	1
・嘱託職員	1
・僧侶	1
・洋服の仕立て	1
・無回答	6

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

## 4. 仕事の状況

### 4-3. 仕事の内容(有職者ベース)

#### ■現在×希望の働き方の関係

問13-1. どのような働き方をしていますか。(SA)【仕事をしている方】

問13-6. 転職の希望はありますか。(SA)【仕事をしている方】

問13-8. 転職できたら、どのような働き方を希望しますか。(MA)【転職を希望している方】

		希望の働き方									合計
		転職希望なし	自営業主	家族従業者	正社員・正職員	派遣・契約社員	パート・アルバイト	臨時・日々雇用	内職	その他	
現在の働き方	自営業主	4.0	0.3	-	0.7	0.2	-	-	-	0.1	5.2
	家族従業者	1.3	-	-	-	-	0.1	-	-	-	1.4
	正社員・正職員	21.5	0.9	0.1	11.7	0.4	1.0	0.1	-	0.2	35.8
	派遣・契約社員	5.1	0.6	0.1	4.6	0.6	0.3	-	-	-	11.3
	パート・アルバイト	14.5	1.2	0.1	16.3	2.9	5.2	0.2	0.3	0.2	41.0
	臨時・日々雇用	0.7	0.2	-	2.3	-	0.2	-	-	-	3.3
	内職	0.3	0.2	-	0.3	0.1	0.3	-	-	-	1.2
	その他	0.6	-	-	0.1	-	-	-	-	-	0.7
合計		48.1	3.3	0.3	36.1	4.2	7.0	0.3	0.3	0.4	100.0

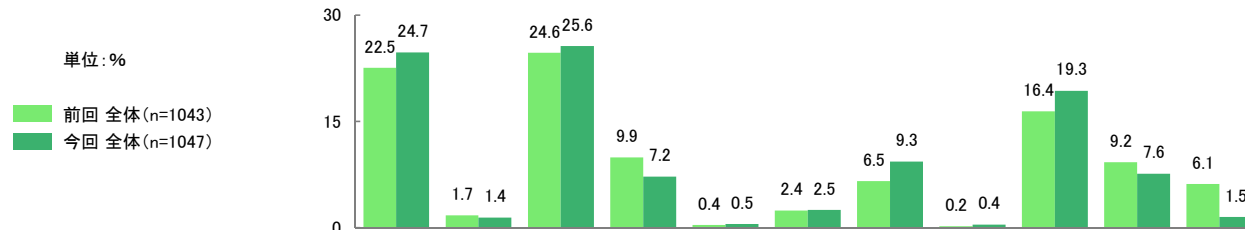
全体 n=1144 単位:%

# 4. 仕事の状況

## 4-3. 仕事の内容(有職者ベース)

### ②職種

問13-2. どのような職種ですか。(SA)【仕事をしている方】



		サンプル数	専門的・技術的	管理的	事務従事者	販売従事者	漁業・林業従事者	運輸・通信従事者	生産・技能工程従事者	保安職業従事者	従事者	その他	不明
前回 全体		1043	22.5	1.7	24.6	9.9	0.4	2.4	6.5	0.2	16.4	9.2	6.1
今回 全体		1047	24.7	1.4	25.6	7.2	0.5	2.5	9.3	0.4	19.3	7.6	1.5
ひとり親世帯種別	母子世帯	925	24.2	1.1	28.1	7.6	0.2	2.1	7.9	0.2	19.7	7.5	1.5
	父子世帯	89	28.1	3.4	2.2	4.5	2.2	7.9	21.3	2.2	20.2	7.9	-
	寡婦世帯	33	30.3	6.1	18.2	3.0	3.0	-	15.2	-	6.1	12.1	6.1
居住地別	北和地域	595	25.0	1.3	27.7	6.1	0.2	2.0	8.1	0.3	19.5	8.1	1.7
	中和地域	381	26.0	1.8	22.6	8.4	1.0	2.6	10.0	0.3	19.4	6.8	1.0
	南和地域	70	14.3	-	24.3	10.0	-	5.7	15.7	1.4	17.1	8.6	2.9
ひとり親歴別	5年未満	302	24.2	1.7	23.8	6.6	-	1.7	10.3	-	23.5	7.0	1.3
	5年以上10年未満	356	26.1	0.8	26.4	7.6	0.6	3.1	9.3	0.8	16.3	8.1	0.8
	10年以上	384	24.0	1.8	26.6	7.0	0.8	2.6	8.3	0.3	18.8	7.6	2.3
同居家族別	子ども以外の家族あり	380	22.1	1.6	28.9	7.6	0.8	3.2	9.2	0.5	17.6	7.1	1.3
	子ども以外の家族なし	643	26.7	1.1	24.1	6.8	0.3	2.2	8.9	0.3	20.4	7.6	1.6
生活総合満足度別	頑張っている 計	529	27.8	1.9	27.8	5.7	0.6	2.3	7.8	0.2	17.6	7.0	1.5
	厳しい 計	502	21.5	1.0	23.7	8.6	0.4	2.8	11.0	0.6	20.5	8.6	1.4
生活状況変化別	改善 計	458	27.5	2.4	27.1	6.8	0.4	2.4	6.8	0.2	17.2	7.6	1.5
	変化なし	232	25.9	0.9	27.6	5.2	0.4	2.2	12.1	0.9	15.5	8.6	0.9
	悪化 計	283	20.5	0.4	23.3	9.5	0.4	2.8	11.7	0.4	23.7	6.4	1.1
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	238	29.0	2.1	28.2	5.0	1.3	1.3	8.4	0.4	13.4	8.8	2.1
	要支援	785	23.1	1.3	25.4	7.6	0.3	2.9	9.6	0.4	20.8	7.5	1.3
子どもの就学別	就学前	143	25.2	1.4	24.5	8.4	-	3.5	10.5	-	17.5	9.1	-
	小学生	376	23.1	0.5	27.9	6.4	-	2.4	10.4	0.5	21.0	6.1	1.6
	中学生	646	25.2	1.7	24.8	6.8	0.5	2.9	7.9	0.5	21.1	7.4	1.2
	その他大学生・社会人など	189	24.9	1.6	23.8	8.5	1.1	2.1	10.6	-	16.9	9.0	1.6
末子就学別	就学前	143	25.2	1.4	24.5	8.4	-	3.5	10.5	-	17.5	9.1	-
	小学生	335	23.3	0.3	29.0	6.9	-	2.4	10.1	0.6	20.0	5.7	1.8
	中学生	514	25.5	1.9	24.5	7.2	0.6	2.5	7.6	0.4	20.2	8.2	1.4
	その他大学生・社会人など	30	23.3	3.3	30.0	6.7	6.7	-	16.7	-	6.7	6.7	-
転職希望別	希望あり	472	20.1	1.1	26.7	8.5	0.2	2.1	10.8	0.6	20.3	8.3	1.3
	希望なし	552	28.3	1.8	25.0	6.3	0.7	2.9	8.0	0.2	18.7	6.9	1.3

■その他の内容 (80件)

内 容	サンプル数
・ 福祉	4
・ 医療関係	3
・ 金融業	2
・ 軽作業	2
・ 公務員	2
・ 2か所パートを掛け持ちしている	1
・ インターネットショップ	1
・ 介護系	1
・ 会社員	1
・ 研修	1
・ 工場	1
・ コールセンター	1
・ サービスと販売	1
・ 指圧セラピスト	1
・ 社会福祉系	1
・ 水道検針	1
・ 清掃	1
・ 生命保険業	1
・ 倉庫の在庫管理	1
・ 僧侶	1
・ 損保の代理店業務者	1
・ 通販	1
・ 通販出荷	1
・ 特別支援教育サポート	1
・ ネット販売	1
・ 派遣	1
・ 病院	1
・ 不動産関係	1
・ 木造建築	1
・ 洋裁	1
・ 無回答	42

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

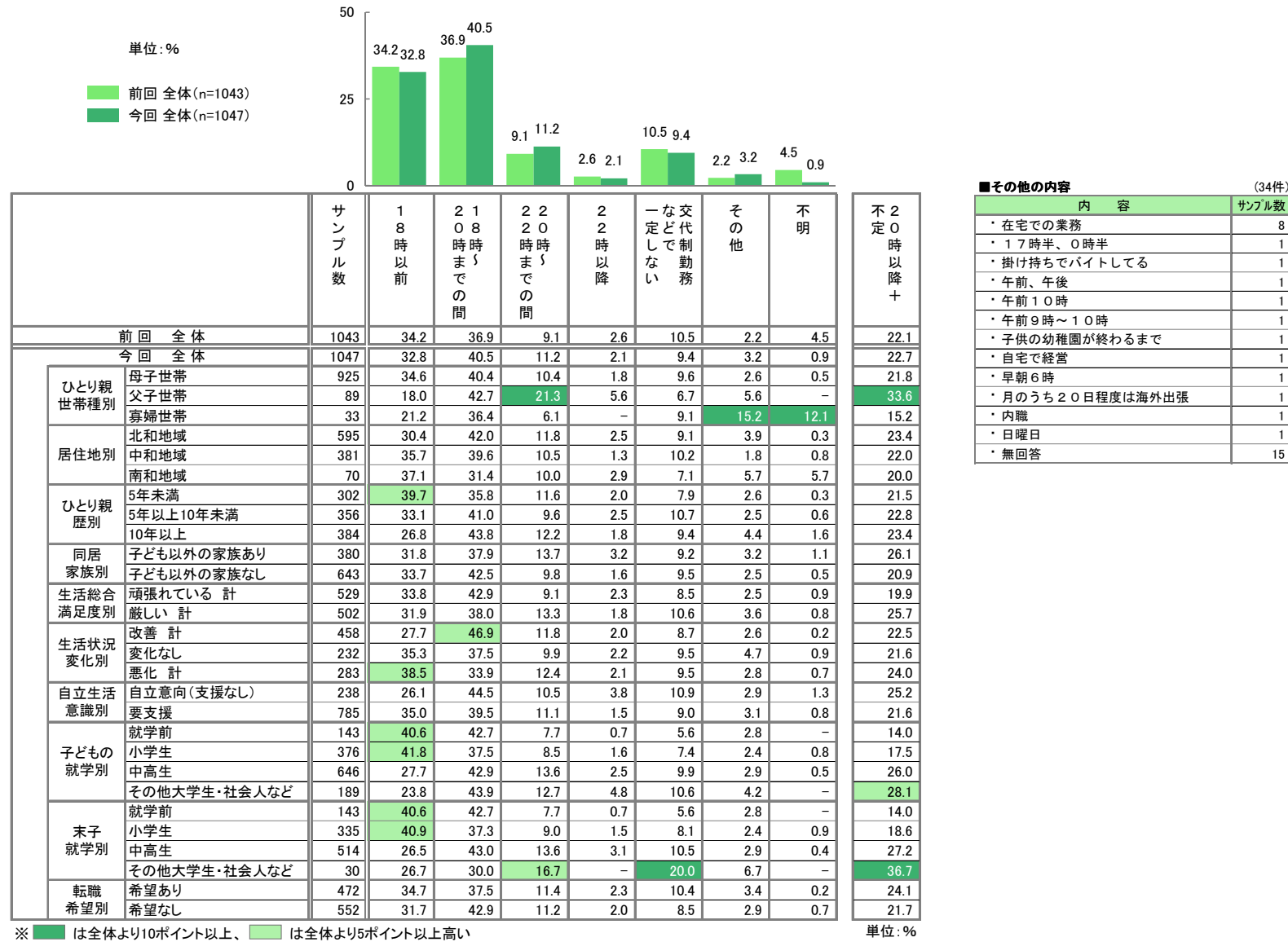
単位: %

## 4. 仕事の状況

### 4-3. 仕事の内容(有職者ベース)

#### ③平均帰宅時間

問13-3. 平均すると、帰宅時刻は何時頃ですか。(SA)【仕事をしている方】



■その他の内容 (34件)

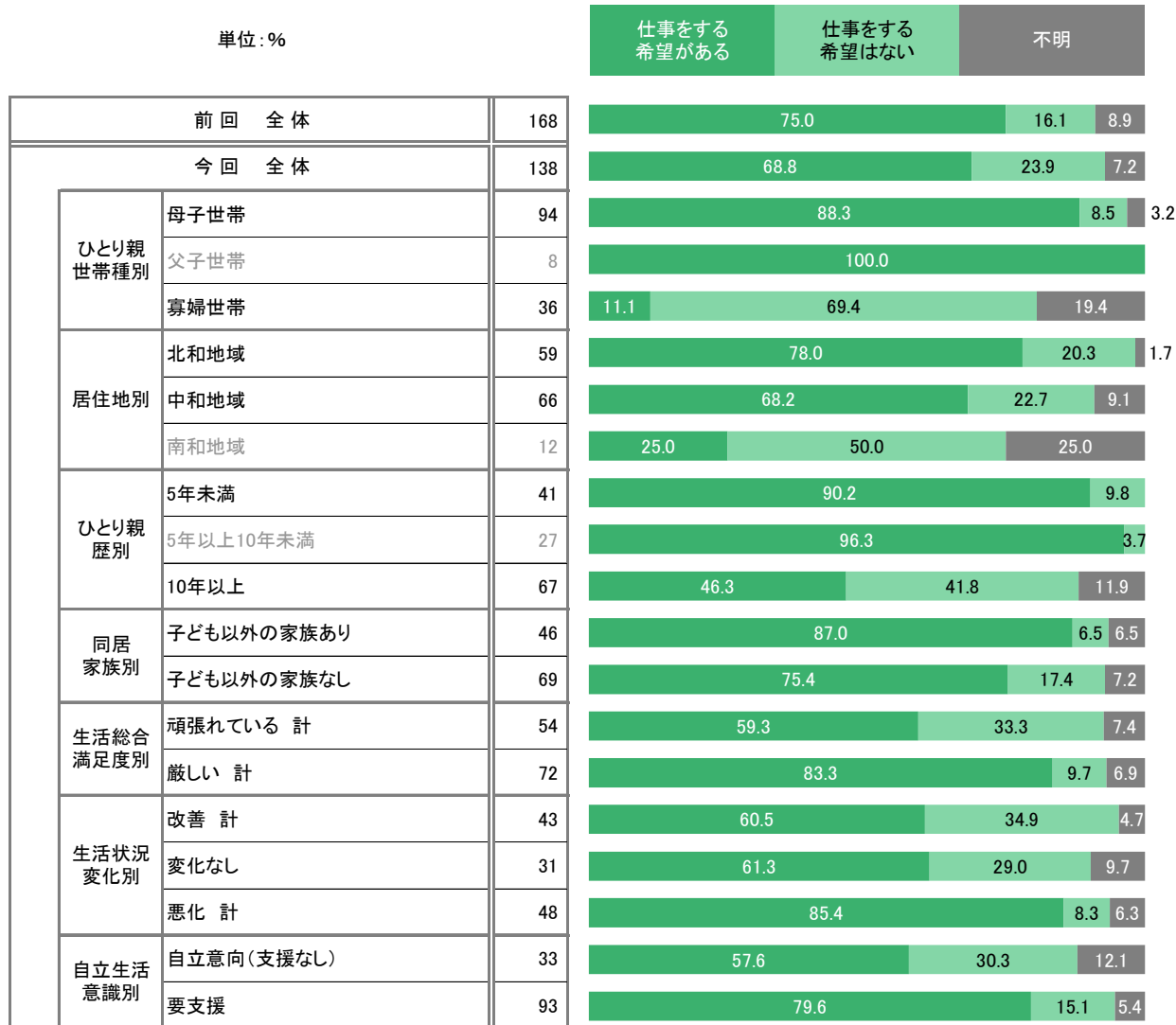
内容	サンプル数
・在宅での業務	8
・17時半、0時半	1
・掛け持ちでバイトしてる	1
・午前、午後	1
・午前10時	1
・午前9時～10時	1
・子供の幼稚園が終わるまで	1
・自宅で経営	1
・早朝6時	1
・月のうち20日程度は海外出張	1
・内職	1
・日曜日	1
・無回答	15

## 4. 仕事の状況

### 4-4. 就業意識の状況(非有職者ベース)

#### ①就業希望

問14-2. 今後について、仕事をする希望はありますか。(SA) 【仕事をしていない方】



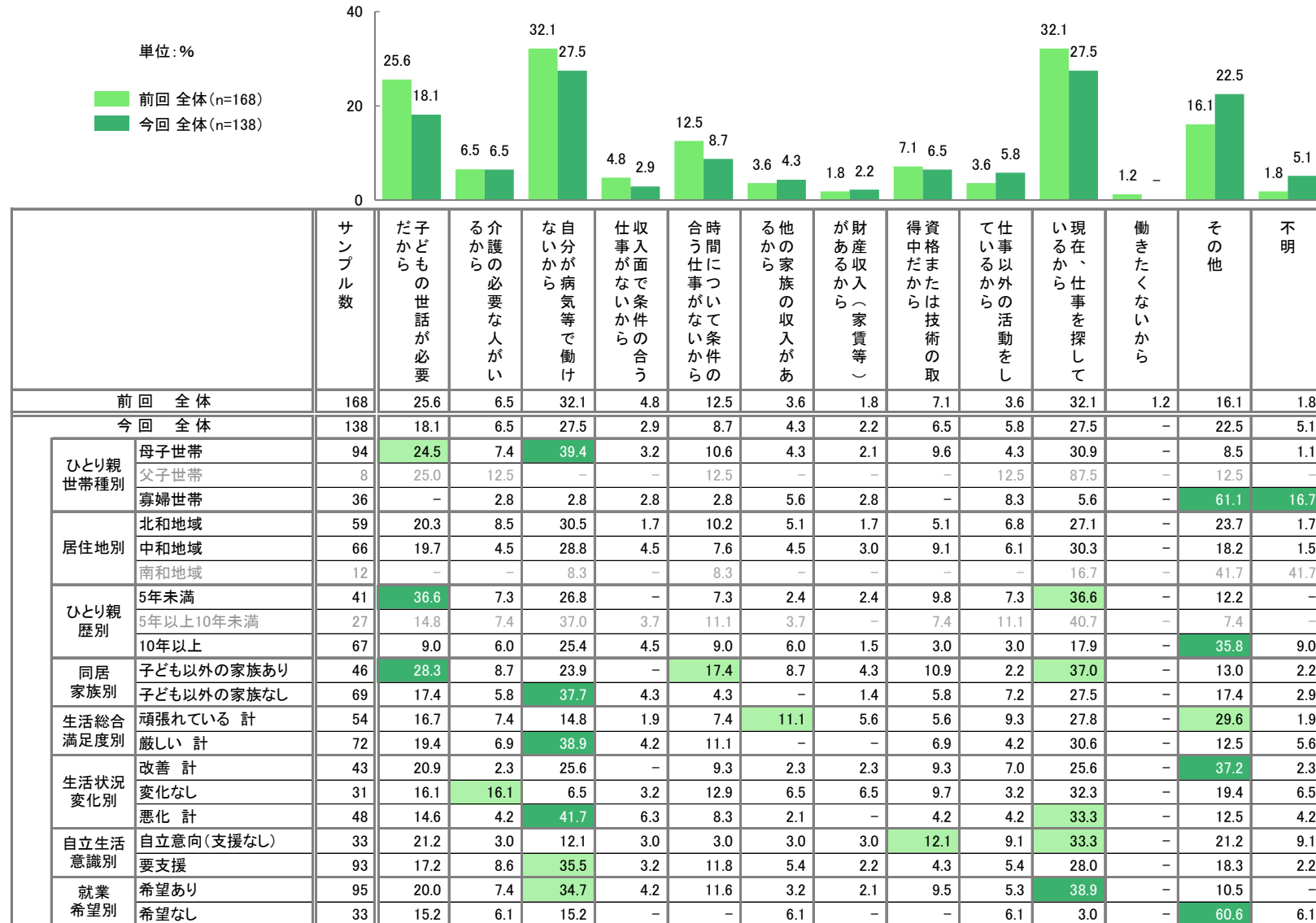
(n)

# 4. 仕事の状況

## 4-4. 就業意識の状況(非有職者ベース)

### ②非就業の理由

問14-1. 仕事をしていない理由をお聞かせください。(MA)【仕事をしていない方】



■その他の内容 (31件)

内容	サンプル数
・年金生活	11
・高齢のため	7
・11月に出産を控えているため	1
・解雇にあったため	1
・契約が切れたため	1
・生活保護	1
・定年退職したので	1
・農業をしているので	1
・破産	1
・働いていた会社が倒産	1
・人が嫌いだから	1
・病気だと採用してもらえないのが不安	1
・無回答	3

※  は全体より10ポイント以上、 は全体より5ポイント以上高い

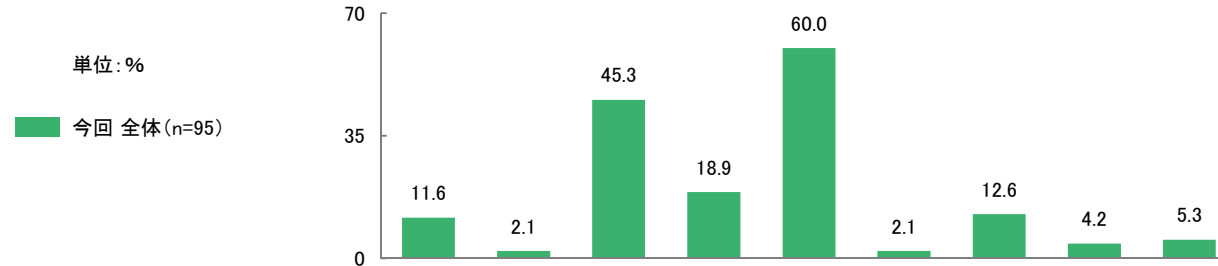
単位: %

## 4. 仕事の状況

### 4-4. 就業意識の状況(非有職者ベース)

#### ③働き方の希望

問14-3. どのような働き方を希望しますか。(MA)【仕事をする希望がある方】



		サンプル数	自営業主	家族従業者	正社員・正職員	派遣・契約社員	アルバイト・パート	臨時・日々雇用	内職	その他	不明
今回 全体		95	11.6	2.1	45.3	18.9	60.0	2.1	12.6	4.2	5.3
ひとり親世帯種別	母子世帯	83	9.6	2.4	48.2	19.3	63.9	2.4	13.3	3.6	2.4
	父子世帯	8	37.5	-	37.5	25.0	37.5	-	-	-	25.0
	寡婦世帯	4	-	-	-	-	25.0	-	25.0	25.0	25.0
居住地別	北和地域	46	17.4	2.2	52.2	21.7	63.0	4.3	17.4	2.2	-
	中和地域	45	4.4	-	37.8	15.6	57.8	-	8.9	6.7	11.1
	南和地域	3	33.3	33.3	33.3	33.3	66.7	-	-	-	-
ひとり親歴別	5年未満	37	18.9	-	48.6	21.6	59.5	-	8.1	-	5.4
	5年以上10年未満	26	3.8	3.8	46.2	19.2	65.4	-	23.1	3.8	3.8
	10年以上	31	9.7	3.2	38.7	16.1	58.1	6.5	9.7	9.7	6.5
同居家族別	子ども以外の家族あり	40	10.0	2.5	47.5	17.5	62.5	2.5	7.5	-	10.0
	子ども以外の家族なし	52	13.5	1.9	44.2	21.2	59.6	1.9	17.3	7.7	-
生活総合満足度別	頑張れている 計	32	9.4	-	43.8	21.9	65.6	-	9.4	3.1	3.1
	厳しい 計	60	13.3	3.3	46.7	16.7	58.3	3.3	15.0	5.0	5.0
生活状況変化別	改善 計	26	15.4	3.8	42.3	30.8	57.7	-	7.7	3.8	-
	変化なし	19	5.3	-	31.6	15.8	68.4	-	10.5	-	15.8
	悪化 計	41	9.8	2.4	51.2	14.6	61.0	4.9	17.1	7.3	4.9
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	19	21.1	-	57.9	26.3	47.4	-	-	-	5.3
	要支援	74	9.5	2.7	41.9	17.6	64.9	2.7	16.2	5.4	4.1

■その他の内容 (4件)

内容	サンプル数
・在宅勤務	1
・収入があれば何でも良い	1
・収入が多ければ何でも良い	1
・年齢が高いので特にならない	1

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

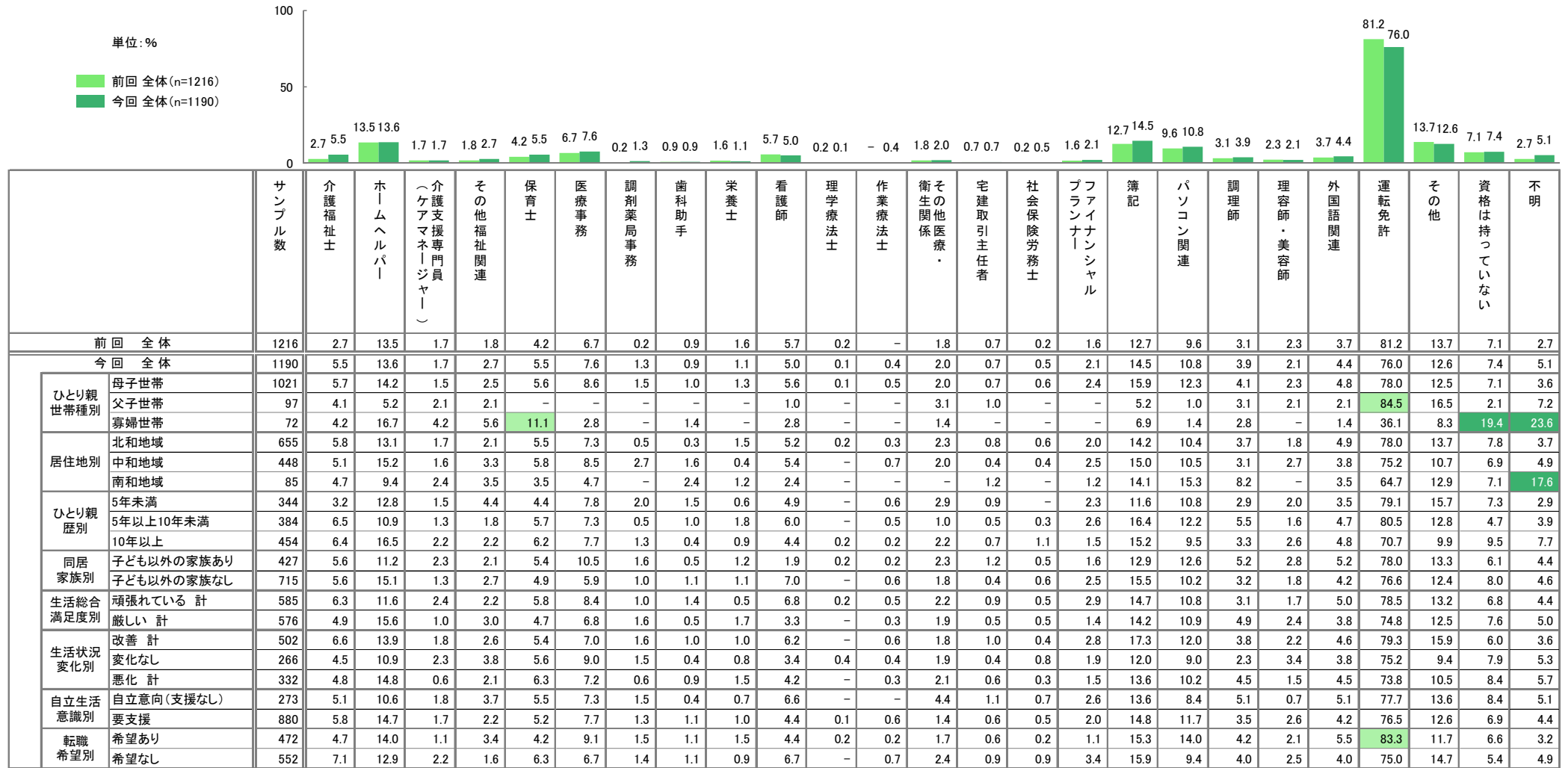
単位：%

# 4. 仕事の状況

## 4-5. 資格取得の状況

### ①取得している資格

問15. あなたがお持ちの資格をすべてお選びください。(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、 ■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %



## 4. 仕事の状況

### 4-5. 資格取得の状況

#### ①取得している資格

問15. あなたがお持ちの資格をすべてお選びください。(MA)

#### ■その他の内容 (n=150)

内 容	サンプル数
・ 教員	28
・ 幼稚園教諭	10
・ 珠算	9
・ フォークリフト	9
・ 秘書検定	8
・ 幼稚園教諭二種	7
・ 司書	4
・ フラワーデザイナー	3
・ 学芸員	3
・ 華道	3
・ 色彩検定	3
・ 危険物取扱者乙4 種資格	3
・ 小学校教員	3
・ 運行管理者	2
・ エレクトーン	2
・ 外務員	2
・ 図書館司書	2
・ 生命保険募集人	2
・ 建設関連	2
・ 書道	2
・ 損害保険関連	2
・ ネイリスト検定	2
・ 旅行業務取扱管理者	2
・ 三級土木施工管理技士	1
・ 三級建築大工技能士	1
・ LPガス事業関連を数種	1
・ MBA (経営学修士号)	1
・ YMCA インストラクター	1
・ 一級土木施工管理技士	1
・ 二級建設業経理事務士	1
・ 一級舗装施工管理技術者	1
・ インテリアコーディネーター	1

内 容	サンプル数
・ 英検準2級	1
・ 衛生管理者	1
・ エステティシャン	1
・ 介護食士	1
・ ガイドヘルパー	1
・ カイロプラクティック	1
・ カウンセラー	1
・ キャリア・コンサルタント	1
・ メンタルケア心理士	1
・ 華道師範	1
・ カラーコーディネーター	1
・ XJ弘機取扱作業員	1
・ 立木の伐木作業員	1
・ 着付け	1
・ 危険物取扱者	1
・ 損害保険募集人	1
・ 金融関連	1
・ 健康運動指導士	1
・ 建築士	1
・ 箏曲教授	1
・ サービス介助士	1
・ サービス提供責任者	1
・ 眼科コメディカル	1
・ 社会福祉専攻	1
・ 和文タイプライター	1
・ 小学校教諭二種	1
・ 食品衛生責任者	1
・ 書道師範	1
・ 神職	1
・ 水泳指導員	1
・ 税理士	1
・ チャイルドマインダー	1

内 容	サンプル数
・ 中学校教員 (家庭)	1
・ 通関士	1
・ 電気関連	1
・ 電話オペレーター技能検定	1
・ 登録販売者	1
・ トリマー	1
・ 認定管理者	1
・ ネイリスト技能検定2級 (JENC)	1
・ パンツフィッター	1
・ 貿易事務	1
・ ファイリング・デザイナー検定	1
・ ベン字検定	1
・ 販売士検定	1
・ 玉掛け	1
・ 福祉用具専門相談員	1
・ ベビーシッター	1
・ 防火管理者	1
・ 保険関連、車傷害など	1
・ 薬剤師	1
・ 洋裁技術	1
・ 詩吟	1
・ ナチュラルフード・コーディネーター	1
・ ベジタブル&フルーツアドバイザー	1
・ 洋服の仕立て	1
・ 高等学校教員	1
・ 整体ボディケアセラピスト	1
・ 整体療術師	1
・ 葬祭ディレクター	1
・ 土木施工管理技士	1
・ 無回答	6

## 4. 仕事の状況

### 4-5. 資格取得の状況

#### ②取得している資格の有用度

問16. お持ちの資格は、現在されている仕事に役立っていますか。(SA) 【仕事をしている方】

単位: %

		前回 全体	今回 全体	仕事に役立っている	仕事に役立っていない	資格を持っていない	不明
		1044	1047	51.9	31.9	10.3	5.8
				54.8	32.6	6.1	6.5
ひとり親世帯種別	母子世帯	925		53.5	34.1	6.2	6.3
	父子世帯	89		67.4	22.5	2.2	7.9
	寡婦世帯	33		57.6	18.2	15.2	9.1
居住地別	北和地域	595		54.5	32.9	6.7	5.9
	中和地域	381		56.7	32.0	5.0	6.3
	南和地域	70		47.1	32.9	7.1	12.9
ひとり親歴別	5年未満	302		49.0	39.1	6.3	5.6
	5年以上10年未満	356		59.3	30.3	4.5	5.9
	10年以上	384		55.5	29.4	7.3	7.8
同居家族別	子ども以外の家族あり	380		52.9	35.0	5.0	7.1
	子ども以外の家族なし	643		56.0	31.6	6.5	5.9
生活総合満足度別	頑張っている 計	529		60.9	27.4	5.1	6.6
	厳しい 計	502		48.2	38.4	7.2	6.2
生活状況変化別	改善 計	458		60.9	28.4	4.4	6.3
	変化なし	232		53.9	33.2	7.3	5.6
	悪化 計	283		46.3	39.6	7.4	6.7
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	238		62.6	26.5	6.3	4.6
	要支援	785		52.2	34.9	6.1	6.8
転職希望別	希望あり	472		43.9	44.1	6.6	5.5
	希望なし	552		64.1	23.6	5.4	6.9

(n)

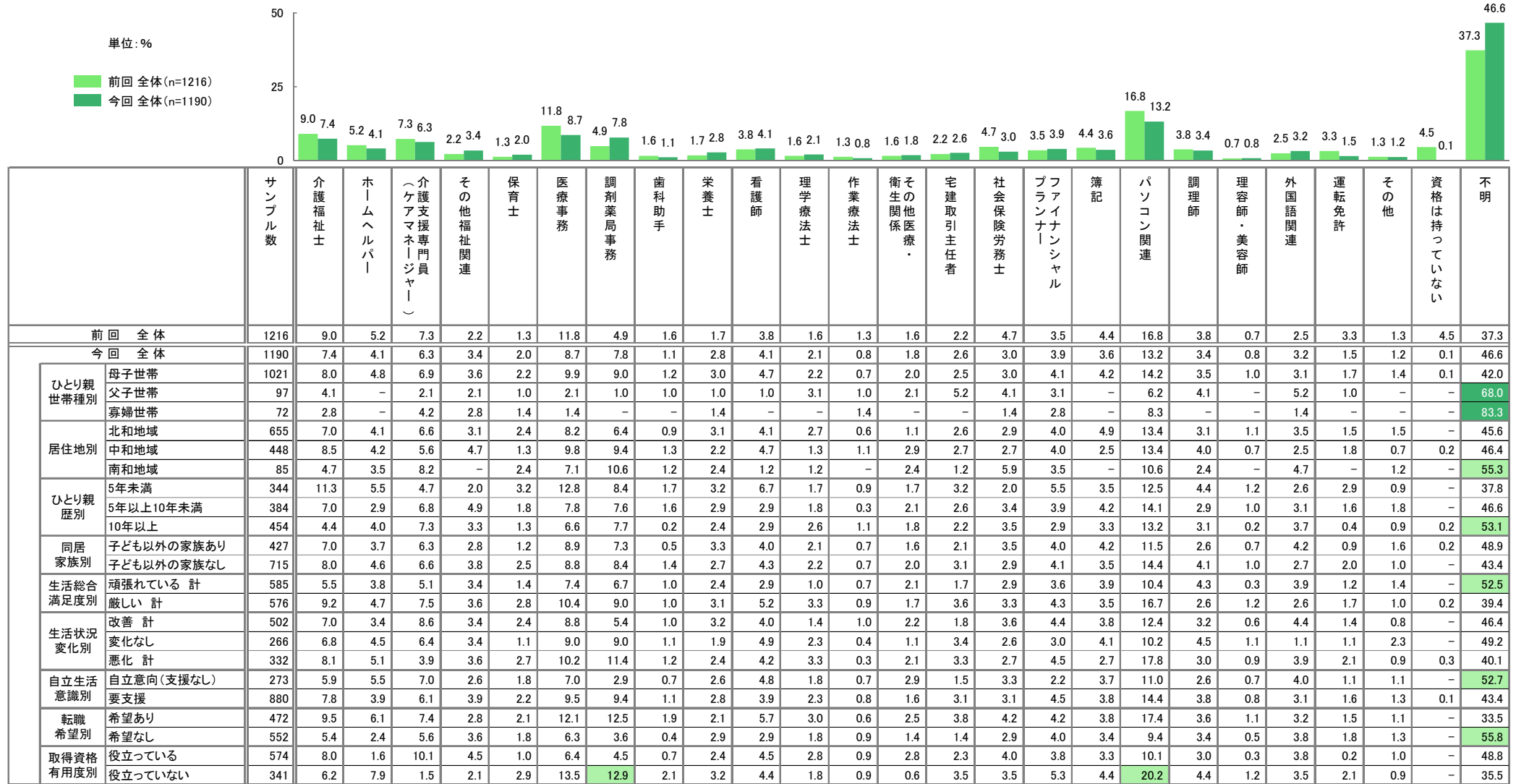
# 4. 仕事の状況

## 4-5. 資格取得の状況

### ③取得希望資格

問17. 今後取りたいと思う資格はありますか。(MA)

■その他の内容		(14件)	
内 容	サンプル数	内 容	サンプル数
・ インテリアコーディネーター	1	・ 税理士	1
・ 海上特殊無線技士	1	・ ビジネス能力検定	1
・ 三級海技士	1	・ フードコーディネーター	1
・ キャリアカウンセラー	1	・ 幼稚園教諭	1
・ 心理カウンセラー	1	・ 無回答	6



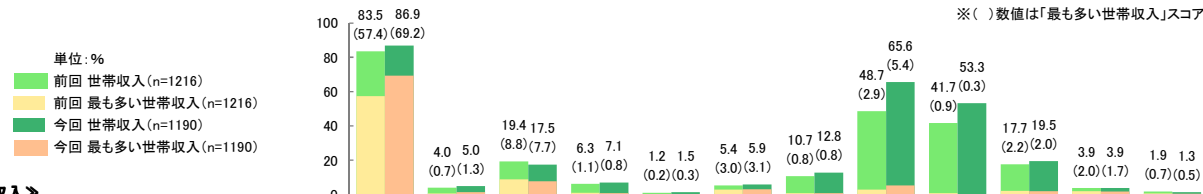
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

# 5. 家計の状況

## 5-1. 世帯収入の内容

問18. あなたの世帯収入は、何によってまかなわれていますか。(MA)  
 問19. 問18で選んだ世帯収入の中で、最も多いものはどれですか。(SA)



＜世帯収入＞

		サン プル 数	収入 あなた の仕事 の	収入 子ども の仕事 の	同居 その他 の家族 の収入	のや 別居し て家族 から親 の援助	入、利 子、株 式配当 収入 (配当預 金)	の年 収入 ・労災 など	養元 配偶 者から の援助	手当 児童 手当 含む	児童 手当	し預 貯金 の取り 崩	生活 保護 費	その他
前回 全体		1216	83.5	4.0	19.4	6.3	1.2	5.4	10.7	48.7	41.7	17.7	3.9	1.9
今回 全体		1190	86.9	5.0	17.5	7.1	1.5	5.9	12.8	65.6	53.3	19.5	3.9	1.3
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1021	90.1	4.1	18.4	7.3	1.0	1.4	14.8	70.2	56.6	19.5	4.3	1.4
	父子世帯	97	89.7	3.1	16.5	8.2	2.1	5.2	-	61.9	53.6	19.6	2.1	2.1
居住地域別	寡婦世帯	72	37.5	20.8	5.6	2.8	8.3	70.8	1.4	5.6	5.6	19.4	-	-
	北和地域	655	89.9	4.9	18.8	7.0	1.8	3.8	15.1	67.0	54.2	19.8	4.0	1.4
	中和地域	448	84.6	5.6	14.7	7.6	1.3	6.3	10.3	66.1	54.9	19.4	4.0	1.3
ひとり親 歴別	南和地域	85	76.5	3.5	22.4	4.7	-	20.0	8.2	52.9	37.6	16.5	2.4	1.2
	5年未満	344	86.9	2.9	14.8	10.2	1.2	1.5	19.2	73.8	68.0	25.0	4.4	1.5
	5年以上10年未満	384	93.0	3.1	18.0	8.1	0.8	2.3	13.8	70.6	60.4	17.2	3.4	0.8
同居 家族別	10年以上	454	82.2	8.1	19.2	4.0	2.2	12.3	7.3	55.5	36.1	17.2	4.0	1.8
	子ども以外の家族あり	427	87.4	1.9	45.9	3.5	1.4	4.4	12.2	62.8	51.8	15.9	0.9	0.9
生活総合 満足度別	子ども以外の家族なし	715	89.5	6.4	1.0	9.7	1.1	2.9	13.7	71.0	56.8	22.0	5.7	1.7
	頑張っている 計	585	88.5	5.6	20.0	8.0	2.6	8.0	15.6	58.6	50.4	18.3	2.1	0.7
生活状況 変化別	厳しい 計	576	86.8	4.7	14.8	6.3	0.5	2.6	10.1	73.8	56.3	21.0	5.6	2.1
	改善 計	502	89.6	6.0	19.7	7.8	1.6	6.4	13.7	62.7	52.2	13.3	2.6	1.0
	変化なし	266	87.6	3.8	20.3	6.4	2.3	5.3	12.8	66.9	53.8	20.3	3.4	-
自立生活 意識別	悪化 計	332	85.8	3.3	12.0	7.5	0.9	4.2	11.4	71.4	55.7	26.5	6.6	2.4
	自立意向(支援なし)	273	86.1	6.2	16.1	6.6	2.6	10.3	12.5	49.8	39.6	17.9	5.9	1.1
	要支援	880	88.2	4.8	17.8	7.4	1.3	3.8	13.1	71.6	58.0	20.3	3.3	1.4
住居 形態別	持ち家	336	82.1	8.0	11.3	10.7	3.6	14.9	14.0	48.2	41.7	23.8	0.3	0.6
	公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	110	89.1	5.5	3.6	3.6	-	1.8	5.5	75.5	60.9	14.5	11.8	0.9
	民間賃貸住宅	391	89.8	4.9	2.8	9.0	0.5	0.5	13.3	79.5	62.9	19.7	7.9	1.3
子どもの 就学別	実家・親族同居	317	87.4	1.9	48.6	2.5	0.9	4.7	12.9	62.5	51.7	15.8	-	1.3
	就学前	160	88.8	0.6	22.5	5.6	-	1.3	16.3	77.5	73.1	20.6	5.0	1.3
	小学生	424	86.8	1.2	17.2	8.5	1.2	2.1	17.7	73.1	75.0	21.0	4.2	1.4
	中学生	698	92.1	5.6	16.9	7.7	1.0	1.4	12.9	68.2	49.3	19.3	3.3	1.6
末子 就学別	その他大学生・社会人など	210	89.5	22.9	10.0	8.6	2.4	10.5	12.4	63.8	31.4	18.6	2.9	-
	就学前	160	88.8	0.6	22.5	5.6	-	1.3	16.3	77.5	73.1	20.6	5.0	1.3
	小学生	380	86.3	1.3	17.6	8.9	1.3	2.4	17.1	71.8	73.7	21.1	4.5	1.3
子ども 就学別	中学生	553	93.3	6.3	17.7	7.4	1.1	1.3	10.5	65.6	40.9	18.3	3.6	1.6
	その他大学生・社会人など	43	67.4	37.2	7.0	-	9.3	44.2	4.7	32.6	9.3	23.3	2.3	-

※ ■は全体より10ポイント以上、■は全体より5ポイント以上高い

■その他の内容(問18) (16件)

内 容	サン プル 数
・奨学金	6
・失業保険の給付金	3
・借金	2
・教会からの手当	1
・高等技能訓練促進費	1
・疾病手当金	1
・収入がないので困っている	1
・助成金	1
・傷病手当金	1

＜最も多い世帯収入＞

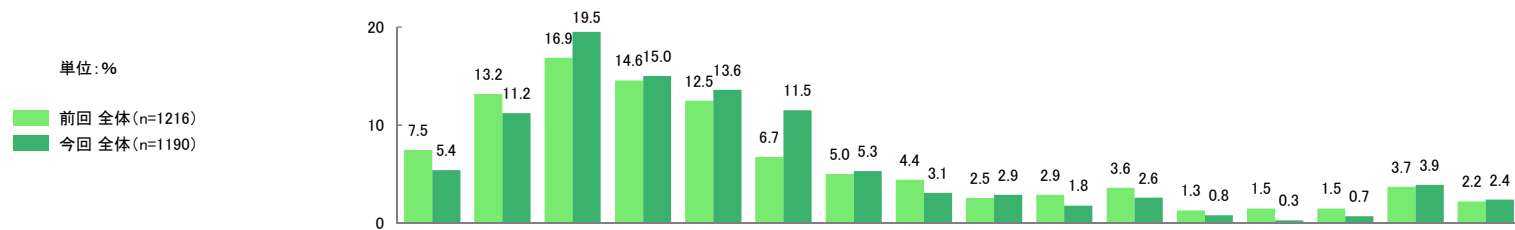
サン プル 数	収入 あなた の仕事 の	収入 子ども の仕事 の	同居 その他 の家族 の収入	のや 別居し て家族 から親 の援助	入、利 子、株 式配当 収入 (配当預 金)	の年 収入 ・労災 など	養元 配偶 者から の援助	手当 児童 手当 含む	児童 手当	し預 貯金 の取り 崩	生活 保護 費	その他
1216	57.4	0.7	8.8	1.1	0.2	3.0	0.8	2.9	0.9	2.2	2.0	0.7
1190	69.2	1.3	7.7	0.8	0.3	3.1	0.8	5.4	0.3	2.0	1.7	0.5
1021	71.4	0.8	8.4	0.9	0.2	0.8	1.0	5.9	0.4	2.2	1.9	0.5
97	78.4	-	5.2	-	-	1.0	-	3.1	-	2.1	1.0	1.0
72	26.4	9.7	1.4	-	1.4	38.9	-	1.4	-	-	-	-
655	72.1	0.9	7.5	0.8	0.3	2.0	0.8	4.9	0.3	1.8	1.8	0.7
448	67.9	1.8	8.0	0.9	0.2	3.1	0.7	6.5	0.4	2.0	1.6	0.5
85	55.3	1.2	8.2	-	-	11.8	2.4	3.5	-	2.4	1.2	-
344	69.8	0.3	6.4	1.5	0.3	0.3	1.7	8.1	0.6	3.8	2.6	0.9
384	77.6	0.8	7.6	0.5	-	1.3	0.5	5.7	0.3	0.8	0.5	0.3
454	62.3	2.4	8.8	0.4	0.2	6.8	0.4	2.9	0.2	1.5	2.0	0.4
427	58.3	0.5	20.4	0.5	0.2	2.1	0.7	5.6	0.2	2.1	0.5	0.2
715	78.5	1.4	0.4	1.0	0.3	1.3	1.0	5.3	0.4	2.1	2.5	0.7
585	71.3	1.4	8.7	1.0	0.3	3.8	0.9	2.7	0.2	1.4	1.0	0.2
576	68.8	1.2	6.6	0.5	0.2	1.6	0.9	8.2	0.5	2.6	2.1	0.9
502	72.3	0.8	8.2	1.2	-	3.2	0.6	4.6	0.2	0.4	1.2	0.4
266	66.2	1.9	9.0	0.4	0.8	3.4	0.8	3.4	0.8	2.3	1.5	-
332	70.2	0.9	5.7	0.6	0.3	1.8	0.9	8.1	0.3	3.6	2.7	0.6
273	67.4	1.8	5.5	1.1	0.4	4.4	1.1	3.3	-	1.1	2.9	0.7
880	71.0	1.0	8.4	0.7	0.2	2.0	0.8	6.1	0.5	2.3	1.3	0.5
336	68.5	2.4	4.2	1.5	0.9	7.7	0.9	3.0	-	1.2	-	0.3
110	72.7	-	0.9	-	-	0.9	0.9	10.0	-	-	5.5	0.9
391	79.0	1.5	1.3	0.3	-	0.5	0.5	5.4	0.5	2.8	3.3	1.0
317	56.2	-	22.4	0.6	-	2.5	0.9	6.0	0.3	2.8	-	-
160	64.4	-	11.9	1.3	-	-	-	11.9	0.6	3.8	1.3	1.3
424	71.7	0.5	7.8	0.9	0.2	0.7	1.7	6.1	0.5	2.6	1.4	0.7
698	75.5	1.0	6.3	0.6	0.3	0.7	1.0	4.4	0.3	1.6	2.0	0.3
210	70.0	5.2	3.8	1.0	-	4.3	0.5	4.8	1.0	2.9	0.5	-
160	64.4	-	11.9	1.3	-	-	-	11.9	0.6	3.8	1.3	1.3
380	71.1	0.5	8.2	1.1	0.3	0.8	1.8	6.1	0.5	2.4	1.6	0.5
553	75.6	1.1	7.2	0.5	0.2	0.9	0.5	3.6	0.2	1.3	2.2	0.4
43	48.8	9.3	-	-	-	16.3	-	4.7	-	4.7	-	-

単位: %

# 5. 家計の状況

## 5-2. 平成25年の世帯収入

問20. あなたの世帯の昨年(平成25年)の年間収入(税込)はどの程度ですか。(SA)



	サンプル数	50万円未満	500万円未満	1000万円未満	2000万円未満	2500万円未満	3000万円未満	3500万円未満	4000万円未満	4500万円未満	5000万円未満	6000万円未満	7000万円未満	8000万円以上	わからない	不明	計300万円未満	計450万円未満	
前回全体	1216	7.5	13.2	16.9	14.6	12.5	6.7	5.0	4.4	2.5	2.9	3.6	1.3	1.5	1.5	3.7	2.2	71.3	83.3
今回全体	1190	5.4	11.2	19.5	15.0	13.6	11.5	5.3	3.1	2.9	1.8	2.6	0.8	0.3	0.7	3.9	2.4	76.2	87.5
ひとり親世帯種別	1021	5.5	11.8	20.9	16.2	14.0	9.9	4.9	2.6	2.5	1.8	2.5	0.7	0.2	0.7	4.0	1.9	78.3	88.3
母子世帯	97	6.2	4.1	8.2	4.1	13.4	25.8	10.3	7.2	8.2	3.1	3.1	-	1.0	1.0	3.1	1.0	61.8	87.5
父子世帯	72	2.8	12.5	15.3	12.5	8.3	15.3	4.2	4.2	1.4	-	2.8	4.2	1.4	-	4.2	11.1	66.7	76.5
寡婦世帯	655	5.2	8.1	19.8	15.4	13.6	13.3	6.0	2.9	3.7	1.4	3.1	0.9	0.3	0.9	3.5	2.0	75.4	88.0
居住地別	448	5.8	16.1	19.6	12.9	13.6	8.9	4.0	3.6	2.0	1.8	2.5	0.9	0.4	0.4	4.9	2.5	76.9	86.5
北和地域	85	3.5	9.4	16.5	21.2	14.1	11.8	7.1	2.4	2.4	4.7	-	-	-	2.4	4.7	-	76.5	88.4
中和地域	344	10.8	13.7	21.5	12.8	9.0	10.5	4.7	3.8	2.0	2.0	1.2	-	0.3	0.6	5.2	2.0	78.3	88.8
南和地域	384	3.6	9.1	23.2	14.6	16.9	10.7	6.8	3.4	3.9	0.8	2.1	0.5	-	0.5	2.9	1.0	78.1	92.2
ひとり親歴別	454	2.9	10.8	15.0	17.0	14.3	13.2	4.6	2.2	2.6	2.4	4.2	1.8	0.7	0.9	4.0	3.5	73.2	82.6
5年未満	427	4.4	9.8	16.6	13.1	16.4	11.0	4.0	2.8	4.4	2.8	3.5	0.9	0.5	1.2	6.3	2.1	71.3	82.5
5年以上10年未満	715	6.0	11.9	21.1	16.2	12.6	11.6	6.3	3.5	2.1	1.3	2.1	0.4	0.1	0.4	2.5	1.8	79.4	91.3
同居家族別	585	4.1	9.7	15.2	12.8	13.2	13.2	6.7	4.6	4.8	2.2	4.1	1.4	0.7	1.2	3.9	2.2	68.2	84.3
頑張っている計	576	6.4	12.7	24.3	17.2	14.4	9.7	4.2	1.6	1.2	1.4	1.0	0.2	-	0.2	3.8	1.7	84.7	91.7
厳しい計	502	4.2	8.0	15.9	13.3	14.1	14.5	6.4	5.2	4.4	2.8	3.4	0.8	0.6	0.8	3.2	2.4	70.0	86.0
生活状況変化別	266	5.6	12.4	21.4	15.0	11.7	12.8	4.1	1.5	2.3	0.8	3.8	0.8	-	1.1	3.8	3.0	78.9	86.8
改善計	332	6.9	13.9	24.4	17.8	13.9	6.6	4.8	1.8	1.8	1.5	1.2	0.6	-	0.3	3.6	0.9	83.5	91.9
変化なし	273	4.4	5.9	13.6	12.1	13.9	13.2	7.0	5.5	2.9	3.3	6.6	2.2	0.7	2.2	4.4	2.2	63.1	78.5
悪化計	880	5.6	13.0	21.8	15.7	13.9	10.9	5.0	2.4	2.8	1.4	1.3	0.2	0.2	0.2	3.8	1.9	80.9	91.1
自立生活意識別	336	5.4	8.9	14.3	12.2	13.1	12.8	6.8	4.2	5.1	3.0	3.9	2.1	1.2	1.2	1.8	4.2	66.7	82.8
自立意向(支援なし)	110	6.4	18.2	26.4	20.9	7.3	8.2	2.7	2.7	0.9	-	1.8	-	-	1.8	2.7	-	87.4	93.7
要支援	391	5.4	12.8	21.5	15.3	15.1	12.0	6.4	2.8	1.5	0.8	1.3	0.3	-	-	3.1	1.8	82.1	92.8
住居形態別	317	5.0	9.1	18.3	15.1	15.8	10.7	3.2	2.8	3.2	2.5	3.5	0.6	-	1.3	7.9	0.9	74.0	83.2
持ち家	160	13.8	16.3	20.0	14.4	8.8	5.0	5.0	4.4	3.8	0.6	1.3	-	0.6	0.6	4.4	1.3	78.3	91.5
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	424	7.1	12.3	21.0	13.2	12.3	11.3	5.2	3.5	3.1	1.7	1.4	0.2	-	0.9	5.4	1.4	77.2	89.0
民間賃貸住宅	698	4.0	9.7	18.9	16.0	15.9	11.7	5.7	3.0	3.0	2.0	3.2	0.9	0.3	0.9	2.9	1.9	76.2	87.9
実家・親族同居	210	1.9	8.6	17.6	18.1	15.7	12.4	5.7	5.2	3.8	2.4	1.4	1.4	0.5	1.0	3.3	1.0	74.3	89.0
子どもの就学別	160	13.8	16.3	20.0	14.4	8.8	5.0	5.0	4.4	3.8	0.6	1.3	-	0.6	0.6	4.4	1.3	78.3	91.5
就学前	424	7.1	12.3	21.0	13.2	12.3	11.3	5.2	3.5	3.1	1.7	1.4	0.2	-	0.9	5.4	1.4	77.2	89.0
小学生	698	4.0	9.7	18.9	16.0	15.9	11.7	5.7	3.0	3.0	2.0	3.2	0.9	0.3	0.9	2.9	1.9	76.2	87.9
中学生	210	1.9	8.6	17.6	18.1	15.7	12.4	5.7	5.2	3.8	2.4	1.4	1.4	0.5	1.0	3.3	1.0	74.3	89.0
その他大学生・社会人など	160	13.8	16.3	20.0	14.4	8.8	5.0	5.0	4.4	3.8	0.6	1.3	-	0.6	0.6	4.4	1.3	78.3	91.5
就学前	380	6.1	12.1	20.8	13.4	12.4	12.4	5.3	3.4	2.6	1.8	1.6	0.3	-	0.8	5.5	1.6	77.2	88.5
小学生	553	2.5	8.7	19.0	16.3	16.8	12.1	5.6	2.9	3.1	2.4	3.8	1.1	0.4	0.7	2.7	2.0	75.4	87.0
中学生	43	2.3	9.3	16.3	18.6	11.6	11.6	7.0	2.3	2.3	-	2.3	4.7	2.3	-	9.3	-	69.7	81.3
その他大学生・社会人など	1047	3.8	10.2	20.2	15.2	14.8	12.4	5.6	3.5	3.2	1.9	2.8	0.9	0.4	0.7	2.9	1.5	76.6	88.9
就業状況別	138	17.4	17.4	15.2	13.8	5.1	4.3	2.9	-	0.7	0.7	1.4	0.7	-	0.7	12.3	7.2	73.2	76.8

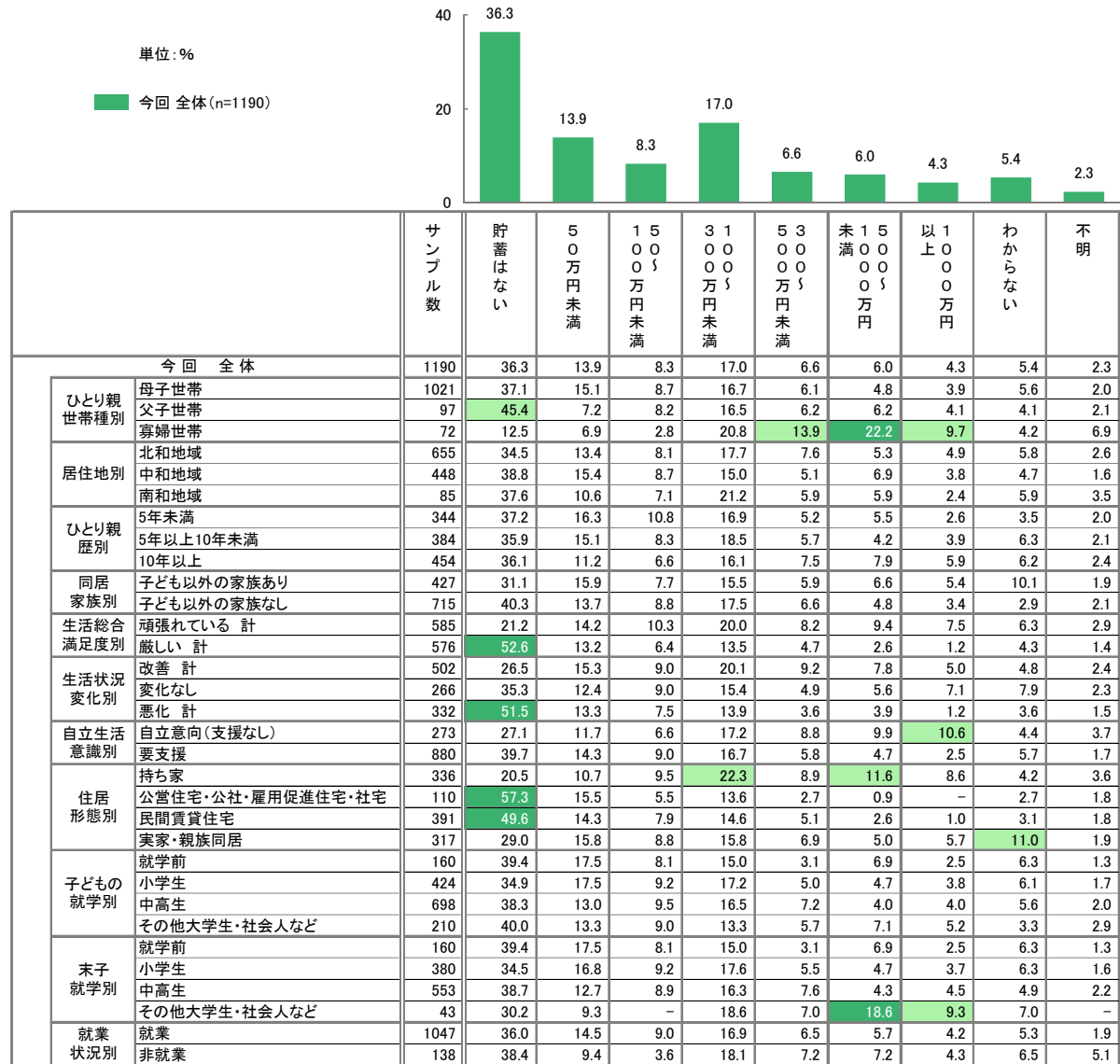
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

# 5. 家計の状況

## 5-3. 貯蓄

問21. 現在の世帯の貯蓄はどの程度ですか。(SA)



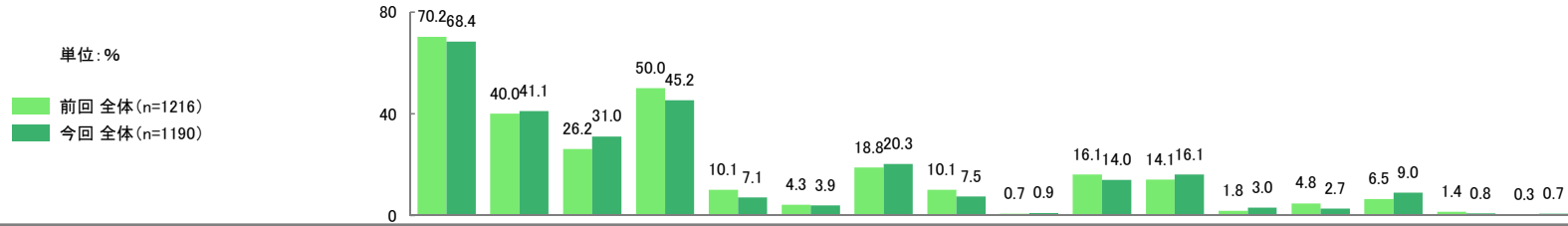
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

# 5. 家計の状況

## 5-4. 支出の内容(上位4位)

問22. あなたの世帯において支出の多いものを上位3つまでお聞かせください。(MA)



属性	サンプル数	食費	住宅ローン含む	光熱・水道費	育児費・教育費	医療費	交際費	税金・保険料	借入金返済(住宅ローン除く)	家族への仕送り	車の維持費	生命保険料等	趣味・娯楽費	被服・履物費	交通・通信費	その他	不明	
前回全体	1216	70.2	40.0	26.2	50.0	10.1	4.3	18.8	10.1	0.7	16.1	14.1	1.8	4.8	6.5	1.4	0.3	
今回全体	1190	68.4	41.1	31.0	45.2	7.1	3.9	20.3	7.5	0.9	14.0	16.1	3.0	2.7	9.0	0.8	0.7	
ひとり親世帯種別																		
母子世帯	1021	69.0	43.1	30.5	48.7	6.7	1.9	20.3	6.9	0.9	13.2	15.4	2.6	2.8	9.1	0.8	0.5	
父子世帯	97	66.0	41.2	35.1	35.1	6.2	1.0	20.6	15.5	2.1	16.5	21.6	2.1	2.1	9.3	1.0	-	
寡婦世帯	72	62.5	12.5	33.3	9.7	13.9	36.1	20.8	5.6	-	22.2	18.1	9.7	1.4	6.9	1.4	4.2	
居住地別																		
北和地域	655	68.7	44.4	29.8	48.5	6.3	2.6	22.0	7.3	0.8	13.6	15.7	3.5	3.1	7.5	1.1	0.9	
中和地域	448	68.1	39.3	30.8	40.8	8.3	3.8	20.5	8.0	1.3	14.1	17.4	2.2	2.0	10.3	0.4	0.2	
南和地域	85	67.1	24.7	42.4	41.2	7.1	14.1	7.1	5.9	-	17.6	11.8	3.5	3.5	12.9	1.2	1.2	
ひとり親歴別																		
5年未満	344	65.1	50.3	32.0	43.3	6.4	1.2	19.8	5.8	0.6	14.0	14.8	1.7	2.3	8.7	0.9	0.9	
5年以上10年未満	384	70.8	41.1	28.1	48.4	6.0	3.1	17.4	8.9	1.0	14.1	18.8	3.9	3.1	7.8	0.8	0.3	
10年以上	454	68.9	34.1	32.6	44.3	8.6	6.6	23.6	7.7	1.1	14.3	14.3	3.1	2.6	9.9	0.9	0.7	
同居家族別																		
子ども以外の家族あり	427	69.8	16.6	32.3	53.4	10.3	2.3	22.2	7.3	2.1	15.0	20.6	4.0	5.2	11.2	0.7	0.5	
子ども以外の家族なし	715	67.6	57.9	30.6	42.4	4.9	2.8	19.7	7.6	0.3	12.7	13.3	1.5	1.1	7.7	0.8	0.7	
生活総合満足度別																		
頑張っている計	585	70.1	37.4	29.2	46.2	5.8	5.5	21.2	4.8	0.9	13.0	19.0	4.1	3.4	7.7	0.7	0.9	
厳しい計	576	66.8	45.7	33.0	44.6	8.5	1.7	19.6	10.2	1.0	15.1	13.4	1.4	1.7	10.1	0.9	0.5	
生活状況変化別																		
改善計	502	72.3	39.6	27.7	46.2	6.2	5.0	21.1	6.0	0.6	13.9	17.1	4.6	3.4	8.4	1.0	1.0	
変化なし	266	65.4	35.0	34.6	49.6	4.1	2.6	19.5	9.0	0.8	13.9	19.2	3.0	3.4	6.4	1.5	0.8	
悪化計	332	67.2	51.8	33.4	41.3	10.5	1.8	20.2	9.6	1.2	13.9	10.2	0.9	1.5	10.5	0.3	-	
自立生活意識別																		
自立意向(支援なし)	273	68.9	37.7	27.5	45.8	6.6	8.8	19.4	5.1	0.7	11.4	13.9	2.9	2.2	7.7	0.7	1.1	
要支援	880	68.6	42.6	32.6	45.5	7.3	2.0	20.8	8.3	1.0	14.9	16.8	2.7	2.7	9.2	0.7	0.5	
住居形態別																		
持ち家	336	72.6	32.7	30.4	43.5	6.5	8.6	25.0	5.1	0.6	16.7	17.3	4.2	2.7	6.0	0.6	1.2	
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	110	76.4	14.5	40.0	37.3	7.3	2.7	17.3	13.6	-	19.1	21.8	3.6	1.8	11.8	0.9	1.8	
民間賃貸住宅	391	62.1	83.6	29.9	37.1	4.3	1.3	15.6	8.2	0.3	8.7	10.5	1.0	1.0	6.9	1.0	0.5	
実家・親族同居	317	68.5	8.2	29.3	58.7	11.0	2.8	22.4	6.9	2.5	16.4	20.8	4.4	5.4	13.9	0.9	-	
子どもの就学別																		
就学前	160	63.1	43.8	30.6	41.9	8.1	1.3	19.4	5.6	1.3	16.3	20.6	1.3	1.9	8.8	1.9	1.9	
小学生	424	67.7	45.5	30.2	44.3	7.8	2.1	20.0	7.1	1.2	14.6	16.5	2.8	4.5	6.4	0.7	0.5	
中学生	698	70.8	43.6	30.4	53.0	4.9	1.7	20.1	7.3	1.0	12.2	13.5	2.4	2.1	11.0	0.7	0.1	
その他大学生・社会人など	210	72.4	39.0	37.1	44.8	6.7	4.8	21.0	9.5	1.9	11.0	10.5	2.4	0.5	11.9	1.0	0.5	
末子の就学別																		
就学前	160	63.1	43.8	30.6	41.9	8.1	1.3	19.4	5.6	1.3	16.3	20.6	1.3	1.9	8.8	1.9	1.9	
小学生	380	68.9	44.7	30.5	43.4	7.6	2.4	20.3	7.6	1.3	14.5	16.8	3.2	4.7	6.1	0.5	0.3	
中学生	553	70.3	42.1	30.9	52.3	5.1	1.8	21.0	7.4	0.7	12.3	13.9	2.7	1.6	11.6	0.7	0.2	
その他大学生・社会人など	43	67.4	27.9	46.5	20.9	9.3	16.3	30.2	11.6	-	11.6	18.6	2.3	-	2.3	-	-	

内容	サンプル数
・保育料	2
・学童保育料、学童の送迎費	1
・子供の部活(野球)	1
・資格取得費用	1
・住宅の維持費	1
・日用品、ペット用品	1
・ペット	1
・わからない	1
・無回答	1

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

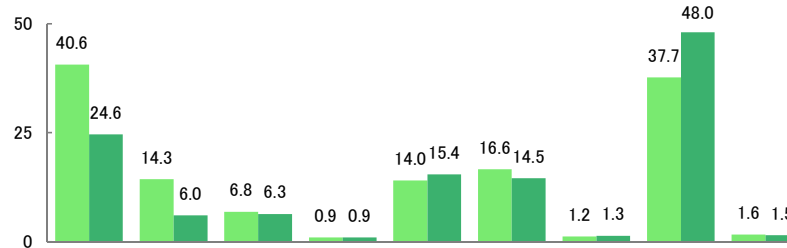
### 6-1. 養育費の状況

#### ①養育費に関する相談先

問24-1. 子どもの養育費について、どなた(どこ)にご相談されましたか。(MA)【離婚・未婚によりひとり親になった方】

単位: %

■ 前回全体(n=1102)  
■ 今回全体(n=1099)



		サンプル数	親族	知人・隣人	母県・市立町支村窓口、母子寡婦福祉団体	弁護士	家庭裁判所	その他	相談していない	不明
前回全体		1102	40.6	14.3	6.8	0.9	14.0	16.6	1.2	37.7
今回全体		1099	24.6	6.0	6.3	0.9	15.4	14.5	1.3	48.0
ひとり親世帯種別	母子世帯	1001	25.2	6.6	6.2	0.8	16.5	15.4	1.3	46.0
	父子世帯	78	15.4	-	7.7	-	2.6	2.6	1.3	73.1
	寡婦世帯	20	30.0	-	5.0	10.0	10.0	15.0	-	50.0
居住地別	北和地域	616	23.7	6.2	6.3	0.3	15.7	14.1	1.6	48.1
	中和地域	412	26.7	6.3	6.6	1.7	14.8	14.8	1.0	46.4
	南和地域	69	20.3	2.9	4.3	1.4	15.9	14.5	-	56.5
ひとり親歴別	5年未満	332	29.8	7.8	8.1	1.2	18.4	14.5	2.1	42.5
	5年以上10年未満	364	23.1	6.6	5.8	0.8	17.3	12.4	1.4	50.0
	10年以上	397	21.4	3.8	5.3	0.8	10.8	16.6	0.5	51.1
同居家族別	子ども以外の家族あり	412	24.3	7.0	6.3	0.2	17.7	13.3	1.9	46.1
	子ども以外の家族なし	668	24.7	5.5	6.0	1.0	13.9	15.3	0.9	49.4
生活総合満足度別	頑張っている 計	528	24.8	5.3	4.2	0.9	18.6	16.1	0.9	46.6
	厳しい 計	551	23.6	6.5	7.8	0.7	12.5	13.1	1.6	50.3
生活状況変化別	改善 計	468	26.3	6.6	7.1	0.9	17.9	16.2	0.9	44.7
	変化なし	247	21.9	6.1	4.9	1.2	15.0	13.4	1.2	49.4
	悪化 計	309	25.2	6.5	5.8	0.3	12.0	13.3	1.9	50.8
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	235	23.0	3.0	1.7	1.3	14.9	15.3	0.4	52.3
	要支援	838	24.8	6.8	7.3	0.7	15.8	14.4	1.6	46.9
子どもの就学別	就学前	156	30.8	7.1	5.1	0.6	20.5	16.7	2.6	42.3
	小学生	407	24.8	8.1	5.9	1.0	19.2	14.5	2.0	45.0
	中高生	679	23.7	5.9	6.6	0.9	13.3	14.0	0.6	50.4
	その他大学生・社会人など	181	21.0	3.3	8.3	0.6	13.8	13.3	0.6	51.9
末子就学別	就学前	156	30.8	7.1	5.1	0.6	20.5	16.7	2.6	42.3
	小学生	364	24.5	8.2	6.0	0.8	18.4	14.0	1.6	45.6
	中高生	538	22.7	4.5	6.7	0.7	12.8	14.1	0.6	51.1
	その他大学生・社会人など	22	22.7	4.5	4.5	-	-	9.1	4.5	59.1

■その他の内容 (14件)

内 容	サンプル数
・ 公証役場	3
・ 学校の先生、日本育英会奨学金(旧)	1
・ 司法書士	1
・ 前夫	1
・ 地方裁判所	1
・ 日本公証人連合会	1
・ 元旦那が失踪して、元義父に弁護士をたてられた	1
・ 養育費はもらってない	1
・ 無回答	4

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %



## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-1. 養育費の状況

#### ②養育費の取り決め状況

問24-2. 相手の方(元配偶者など)との間で「養育費」の取り決めをしていますか。(SA)【離婚・未婚によりひとり親になった方】

		単位: %	文書を交わした 取り決めをしている	文書は交わして いないが、 取り決めをしている	取り決めを していない	不明	取り決め あり 計
前回 全体		1102	30.4	10.6	55.9	3.1	41.0
今回 全体		1099	30.6	12.9	55.1	1.5	43.5
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1001	32.7	13.9	52.1	1.3	46.6
	父子世帯	78	6.4	3.8	87.2	2.6	10.2
	寡婦世帯	20	20.0		75.0	5.0	20.0
居住地別	北和地域	616	32.6	11.9	54.1	1.5	44.5
	中和地域	412	29.1	15.5	53.9	1.5	44.6
	南和地域	69	20.3	7.2	71.0	1.4	27.5
ひとり親 歴別	5年未満	332	33.4	14.5	50.6	1.5	47.9
	5年以上10年未満	364	32.1	12.9	54.4	0.5	45.0
	10年以上	397	26.4	11.8	59.4	2.3	38.2
同居 家族別	子ども以外の家族あり	412	31.6	11.9	53.9	2.7	43.5
	子ども以外の家族なし	668	30.1	13.6	55.7	0.6	43.7
生活総合 満足度別	頑張っている 計	528	34.8	13.8	49.6	1.7	48.6
	厳しい 計	551	26.3	12.3	60.3	1.1	38.6
生活状況 変化別	改善 計	468	34.6	12.0	52.4	1.1	46.6
	変化なし	247	28.7	15.0	53.8	2.4	43.7
	悪化 計	309	25.9	12.6	60.2	1.3	38.5
自立生活 意識別	自立意向(支援なし)	235	31.9	13.2	53.6	1.3	45.1
	要支援	838	30.1	13.1	55.4	1.4	43.2
子どもの 就学別	就学前	156	31.4	11.5	56.4	0.6	42.9
	小学生	407	35.1	13.0	50.4	1.5	48.1
	中高生	679	29.9	13.4	55.2	1.5	43.3
	その他大学生・社会人など	181	24.3	11.0	61.9	2.8	35.3
末子 就学別	就学前	156	31.4	11.5	56.4	0.6	42.9
	小学生	364	34.3	14.0	50.3	1.4	48.3
	中高生	538	28.6	13.2	56.5	1.7	41.8
	その他大学生・社会人など	22	9.1	9.1	81.8		18.2

(n)

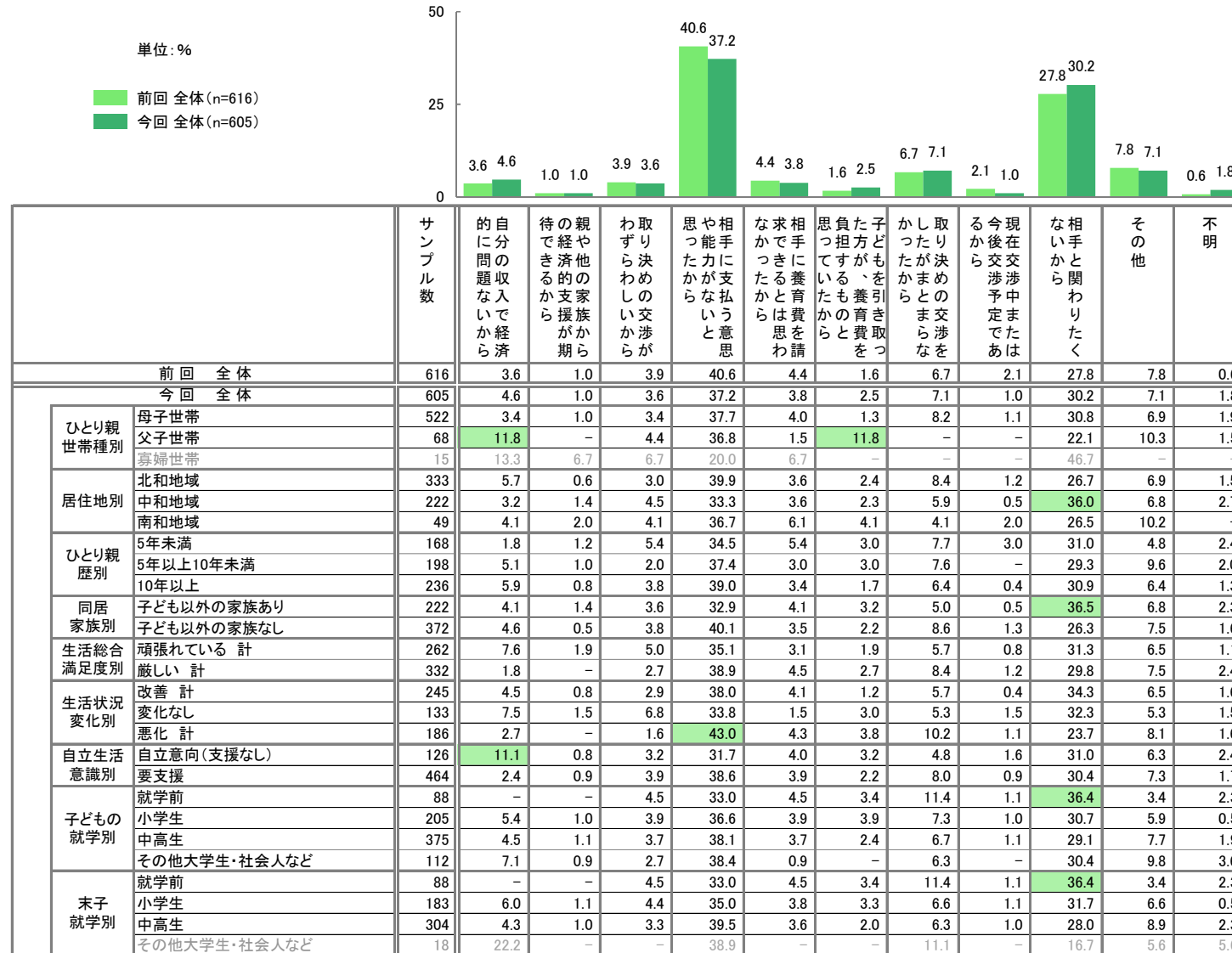
※ は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-1. 養育費の状況

#### ③養育費取り決めをしていない理由(非取り決め者ベース)

問24-6. 養育費の取り決めをしていない理由として、最も近いものを1つだけお選びください。(SA)【相手の方との間で養育費の取り決めをしていない方】



■その他の内容 (43件)

内容	サンプル数
・行方がわからないから	8
・死亡のため	6
・DVのため	3
・取り決める状況ではなかったから	2
・連絡が取れなくなったため	2
・相手がない	1
・相手にも連れ子があり、お互いのお互いの子供はお互いで養育することに決めたから	1
・男側が引き取ったので、女側へは請求しなかった	1
・親の意見	1
・会社が倒産するまでは、養育費がなくても経済的に問題がなかった	1
・家庭裁判所に申し立てたが不成立になった	1
・自宅の共有名義を外すことで養育費の代わりにしたから	1
・取り決めの交渉をしたら、脅迫を受けた	1
・養育費や学費などを請求したら、暴力を受けた。親族、近隣の住人が嫌がらせや迷惑行為を受けたから	1
・離婚原因により	1
・無回答	12

※  は全体より10ポイント以上、 は全体より5ポイント以上高い

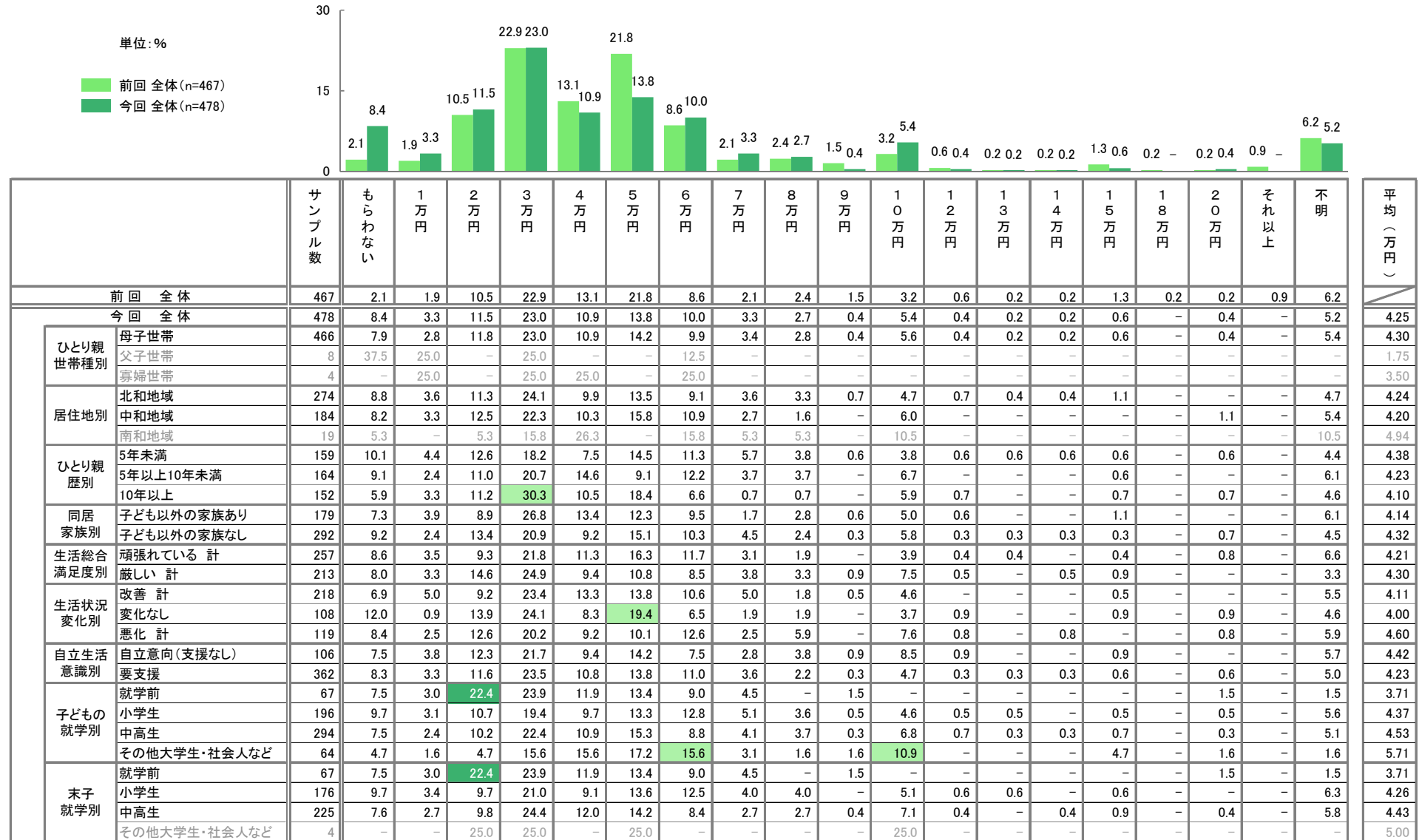
単位:%

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-1. 養育費の状況

#### ④養育費の月額(取り決め者ベース)

問24-3. 取り決めた養育費は、1ヶ月あたりどれくらいですか。(J)【相手の方との間で養育費の取り決めをしている方】



※ 緑色は全体より10ポイント以上、黄色は全体より5ポイント以上高い

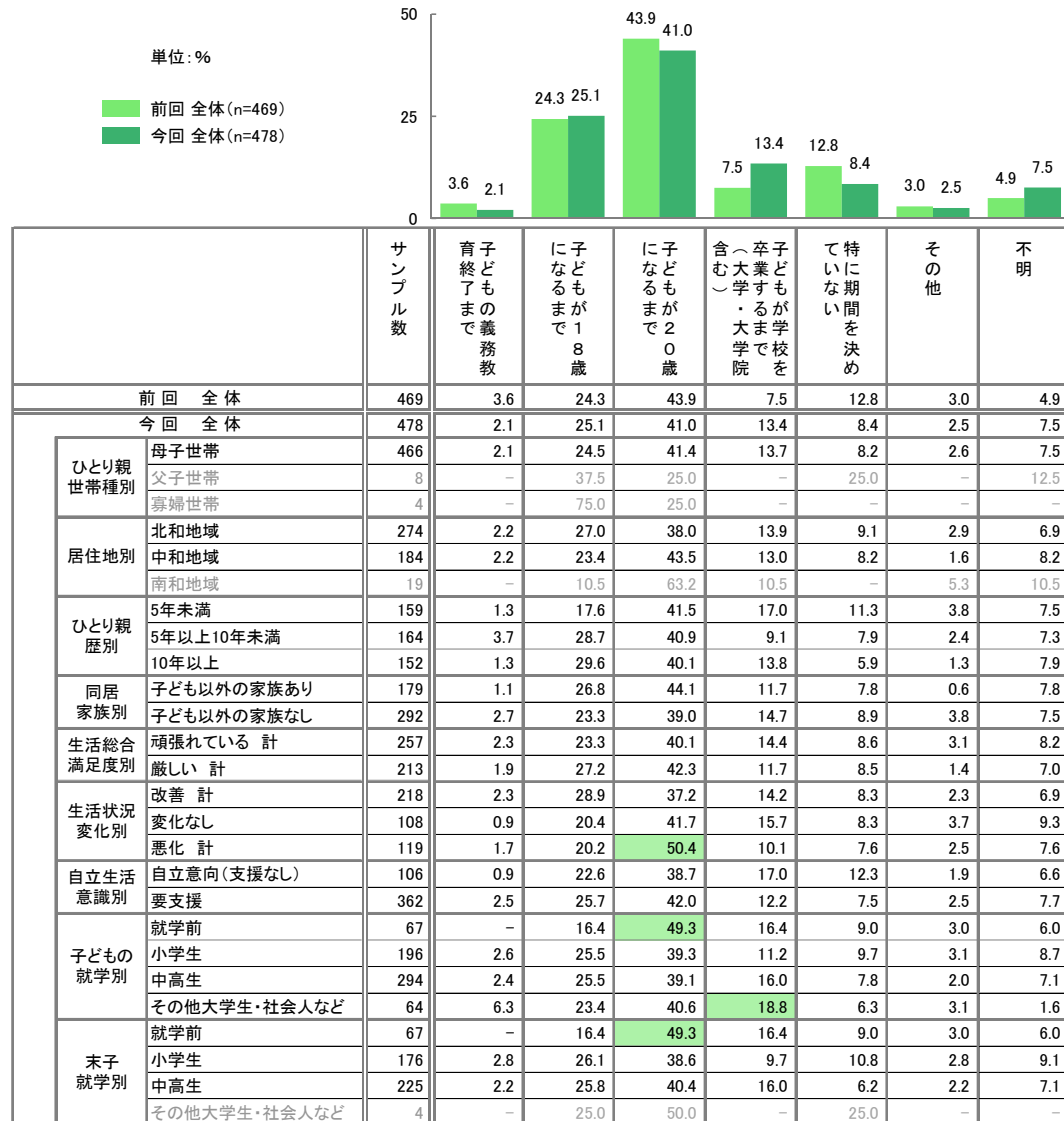
単位: %

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-1. 養育費の状況

#### ⑤養育費の支払い期限(取り決め者ベース)

問24-4. 養育費の支払いはいつまでですか。(SA)【相手の方との間で養育費の取り決めをしている方】



■その他の内容 (12件)

内容	サンプル数
・支払いはない	6
・自分が再婚するまで	1
・すでに終了	1
・無回答	4

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-1. 養育費の状況

#### ⑥養育費の支払い状況(取り決め者ベース)

問24-5. 養育費の支払いの状況はいかがですか。(SA)【相手の方との間で養育費の取り決めをしている方】

単位：%

		取り決めどおり 全額 支払われている	取り決めどおりの 額の半分以上は 支払われている	取り決めどおりの 額の半分も支払 われていない	全く 支払われて いない	その他	不明		
前回	全体	469	37.5	7.5	10.4	32.4	8.3	3.8	
今回	全体	478	44.8	7.1	6.7	31.4	6.5	3.6	
ひとり親 世帯種別	母子世帯	466	44.2	7.3	6.9	32.0	6.2	3.4	
	父子世帯	8	50.0		12.5	25.0	12.5		
	寡婦世帯	4	100.0						
居住地別	北和地域	274	46.7	8.4	7.7	27.7	5.8	3.6	
	中和地域	184	42.9	5.4	4.9	35.3	7.6	3.8	
	南和地域	19	36.8	5.3	10.5	42.1	5.3		
ひとり親 歴別	5年未満	159	56.0		7.5	5.0	21.4	4.4	5.7
	5年以上10年未満	164	45.7	6.7	7.3	30.5	6.1	3.7	
	10年以上	152	32.2	7.2	7.2	43.4	8.6	1.3	
同居 家族別	子ども以外の家族あり	179	48.0	6.7	5.0	31.3	6.1	2.8	
	子ども以外の家族なし	292	42.5	7.2	7.9	31.8	6.8	3.8	
生活総合 満足度別	頑張っている 計	257	50.6	8.2	4.7	25.7	7.4	3.5	
	厳しい 計	213	37.6	5.2	8.9	39.0	5.6	3.8	
生活状況 変化別	改善 計	218	43.1	8.7	7.3	33.0	5.5	2.3	
	変化なし	108	50.0	5.6	2.8	28.7	7.4	5.6	
	悪化 計	119	44.5	5.9	9.2	30.3	6.7	3.4	
自立生活 意識別	自立意向(支援なし)	106	47.2	9.4	7.5	26.4	5.7	3.8	
	要支援	362	44.2	6.1	6.1	33.4	6.9	3.3	
子どもの 就学別	就学前	67	46.3	4.5	7.5	28.4	9.0	4.5	
	小学生	196	52.0	7.1	6.1	25.0	4.6	5.1	
	中高生	294	41.2	8.2	7.1	33.3	7.8	2.4	
	その他大学生・社会人など	64	35.9	10.9	6.3	35.9	9.4	1.6	
末子 就学別	就学前	67	46.3	4.5	7.5	28.4	9.0	4.5	
	小学生	176	52.8	6.8	5.7	26.1	3.4	5.1	
	中高生	225	37.3	8.4	7.6	36.0	8.4	2.2	
	その他大学生・社会人など	4	50.0			50.0			

(n)

半分 以上 支払 計	半分 未満 支払 計
45.0	42.9
51.9	38.1
51.5	38.9
50.0	12.5
100.0	-
55.1	35.4
48.3	40.2
42.1	52.6
63.5	26.4
52.4	37.8
39.4	50.6
54.7	36.3
49.7	39.7
58.8	30.4
42.8	47.9
51.8	40.3
55.6	31.5
50.4	39.5
56.6	33.9
50.3	39.5
50.8	35.9
59.1	31.1
49.4	40.4
46.8	42.2
50.8	35.9
59.6	31.8
45.7	43.6
50.0	50.0

■その他の内容 (31件)	
内 容	サンプル数
・支払われていない時もある	7
・最初の数が月だけ支払われた	4
・支払われなくなった	3
・支払いはない	2
・3ヶ月で支払いが途絶え、以後はかかわりたくないの	1
・最初の2年間だけ支払われた	1
・先に借金の返済をしてもらっ	1
・小学校入学まで支払われた	1
・時々少額	1
・途中で止められた	1
・養育費が3回で終わった	1
・無回答	8

※   は全体より10ポイント以上、  
  は全体より5ポイント以上高い

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-2. 面会交流の状況

#### ①面会交流の取り決め状況

問25. 相手の方(元配偶者など)との間で「面会交流」の取り決めをしていますか。(SA)【離婚・未婚によりひとり親になった方】

単位:%			文書を交わした 取り決めをしている	文書は交わして いないが、 取り決めをしている	取り決めを していない	不明	取り決め あり 計
今回 全体		1099	14.1	8.9	74.7	2.3	23.0
ひとり親 世帯種別	母子世帯	1001	14.5	8.9	74.4	2.2	23.4
	父子世帯	78	11.5	9.0	78.2	1.3	20.5
	寡婦世帯	20	5.0	10.0	75.0	10.0	15.0
居住地別	北和地域	616	14.6	9.6	73.4	2.4	24.2
	中和地域	412	14.3	8.3	75.7	1.7	22.6
	南和地域	69	8.7	7.2	79.7	4.3	15.9
ひとり親 歴別	5年未満	332	20.2	11.7	65.7	2.4	31.9
	5年以上10年未満	364	14.0	7.4	76.4	2.2	21.4
	10年以上	397	9.1	8.1	80.9	2.0	17.2
同居 家族別	子ども以外の家族あり	412	14.3	7.0	76.0	2.7	21.3
	子ども以外の家族なし	668	13.9	10.0	74.3	1.8	23.9
生活総合 満足度別	頑張っている 計	528	17.0	7.0	73.5	2.5	24.0
	厳しい 計	551	10.9	11.1	76.0	2.0	22.0
生活状況 変化別	改善 計	468	16.0	7.7	73.7	2.6	23.7
	変化なし	247	13.4	10.5	74.1	2.0	23.9
	悪化 計	309	12.3	8.7	78.0	1.0	21.0
自立生活 意識別	自立意向(支援なし)	235	17.4	9.8	70.2	2.6	27.2
	要支援	838	12.9	8.9	76.0	2.1	21.8
子どもの 就学別	就学前	156	18.6	9.6	69.2	2.6	28.2
	小学生	407	18.7	11.3	68.6	1.5	30.0
	中高生	679	11.9	8.1	77.9	2.1	20.0
	その他大学生・社会人など	181	10.5	7.7	77.3	4.4	18.2
末子 就学別	就学前	156	18.6	9.6	69.2	2.6	28.2
	小学生	364	18.1	11.3	69.2	1.4	29.4
	中高生	538	10.8	7.4	79.4	2.4	18.2
	その他大学生・社会人など	22			95.5	4.5	-

(n)

※   は全体より10ポイント以上、  
  は全体より5ポイント以上高い

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)



### 6-2. 面会交流の状況

#### ②面会交流の実施状況

問26.「面会交流」をしていますか。(SA)【離婚・未婚によりひとり親になった方】

単位:%			現在も面会交流をしている	以前面会交流をしたことがある	面会交流をしたことはない	不明	交流経験あり計
今回	全体	1099	23.0	22.0	52.0	2.9	45.0
ひとり親世帯種別	母子世帯	1001	22.3	22.9	52.0	2.8	45.2
	父子世帯	78	34.6	15.4	47.4	2.6	50.0
	寡婦世帯	20	15.0	5.0	70.0	10.0	20.0
居住地別	北和地域	616	22.7	24.4	49.7	3.2	47.1
	中和地域	412	23.8	18.4	55.6	2.2	42.2
	南和地域	69	21.7	21.7	52.2	4.3	43.4
ひとり親歴別	5年未満	332	36.1	18.4	42.5	3.0	54.5
	5年以上10年未満	364	23.1	25.5	48.6	2.7	48.6
	10年以上	397	12.1	21.9	63.2	2.8	34.0
同居家族別	子ども以外の家族あり	412	16.3	19.9	60.0	3.9	36.2
	子ども以外の家族なし	668	27.4	23.7	46.9	2.1	51.1
生活総合満足度別	頑張れている 計	528	24.1	22.9	49.2	3.8	47.0
	厳しい 計	551	22.1	21.2	54.8	1.8	43.3
生活状況変化別	改善 計	468	20.7	23.5	53.0	2.8	44.2
	変化なし	247	24.7	20.6	52.6	2.0	45.3
	悪化 計	309	25.9	22.3	49.8	1.9	48.2
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	235	27.7	23.0	46.4	3.0	50.7
	要支援	838	21.8	21.8	53.6	2.7	43.6
子どもの就学別	就学前	156	20.5	20.5	55.1	3.8	41.0
	小学生	407	28.0	20.4	49.9	1.7	48.4
	中高生	679	24.0	23.9	49.2	2.9	47.9
	その他大学生・社会人など	181	24.3	23.8	47.0	5.0	48.1
末子就学別	就学前	156	20.5	20.5	55.1	3.8	41.0
	小学生	364	28.0	18.7	51.9	1.4	46.7
	中高生	538	21.4	25.3	50.0	3.3	46.7
	その他大学生・社会人など	22	13.6	18.2	63.6	4.5	31.8

(n)

※  は全体より10ポイント以上、  
 は全体より5ポイント以上高い

## 6. 養育費・面会交流の状況(離婚・未婚でのひとり親ベース)

### 6-2. 面会交流の状況

#### ③面会交流支援制度の利用意向

問27. 面会交流を支援する公的な制度があれば利用したいと思いますか。(SA)【離婚・未婚によりひとり親になった方】

単位: %		ぜひ利用したい	利用してもよい	あまり利用したいと思わない	利用したいと思わない	不明	意向あり計	意向なし計	
今回 全体		1099	2.5	6.8	14.5	72.8	3.4	9.3	87.3
ひとり親世帯種別	母子世帯	1001	2.3	7.0	14.6	72.9	3.2	9.3	87.5
	父子世帯	78	3.8	6.4	12.8	74.4	2.6	10.2	87.2
	寡婦世帯	20	10.0		15.0	60.0	15.0	10.0	75.0
居住地別	北和地域	616	2.4	6.5	15.4	71.8	3.9	8.9	87.2
	中和地域	412	2.9	7.5	12.1	75.2	2.2	10.4	87.3
	南和地域	69	1.4	5.8	18.8	68.1	5.8	7.2	86.9
ひとり親歴別	5年未満	332	4.5	10.8	18.4	63.6	2.7	15.3	82.0
	5年以上10年未満	364	1.4	6.9	13.2	74.7	3.8	8.3	87.9
	10年以上	397	1.8	3.5	12.6	78.6	3.5	5.3	91.2
同居家族別	子ども以外の家族あり	412	2.9	5.8	14.3	73.3	3.6	8.7	87.6
	子ども以外の家族なし	668	2.2	7.5	14.4	73.1	2.8	9.7	87.5
生活総合満足度別	頑張っている 計	528	2.7	7.2	13.3	72.3	4.5	9.9	85.6
	厳しい 計	551	2.5	6.4	15.6	73.3	2.2	8.9	88.9
生活状況変化別	改善 計	468	3.2	6.2	12.4	74.1	4.1	9.4	86.5
	変化なし	247	0.4	8.5	11.7	76.5	2.8	8.9	88.2
	悪化 計	309	3.2	5.5	18.4	70.9	1.9	8.7	89.3
自立生活意識別	自立意向(支援なし)	235	3.4	6.0	15.7	71.1	3.8	9.4	86.8
	要支援	838	2.4	7.0	14.1	73.4	3.1	9.4	87.5
子どもの就学別	就学前	156	4.5	10.9	16.7	64.7	3.2	15.4	81.4
	小学生	407	3.2	9.6	14.3	70.8	2.2	12.8	85.1
	中高生	679	1.8	5.2	15.0	74.8	3.2	7.0	89.8
	その他大学生・社会人など	181	1.7	2.2	12.7	77.3	6.1	3.9	90.0
末子就学別	就学前	156	4.5	10.9	16.7	64.7	3.2	15.4	81.4
	小学生	364	3.0	8.8	14.3	71.7	2.2	11.8	86.0
	中高生	538	1.7	4.8	14.3	75.5	3.7	6.5	89.8
	その他大学生・社会人など	22	4.5	4.5		86.4	4.5	4.5	90.9
面会交流実施状況別	実施あり	253	4.7	12.6	21.7	58.9	2.0	17.3	80.6
	以前実施	242	2.9	8.7	14.9	71.1	2.5	11.6	86.0
	実施なし	572	1.6	3.7	11.7	82.5	0.5	5.3	94.2

(n)

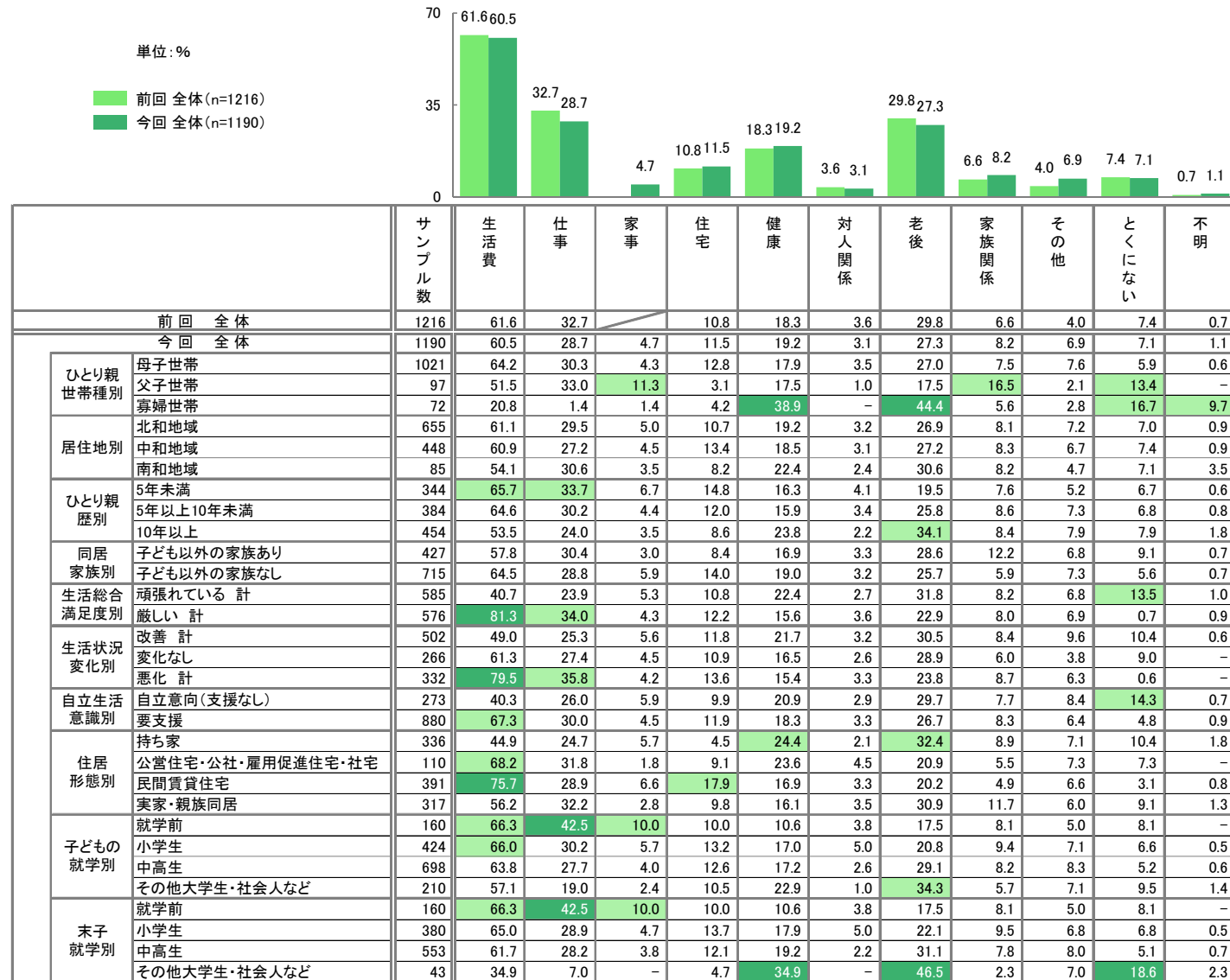
※ ■ は全体より10ポイント以上、  
■ は全体より5ポイント以上高い



# 7. 生活の悩みの状況

## 7-1. 生活の悩みの状況

問29. 現在の生活について、悩んでいることはどんなことですか。(MA)



■その他の内容 (82件)

内容	サンプル数
・学費・教育費	27
・子どもの進学・進路	11
・育児	5
・子どもの教育	5
・子どものこと	4
・子どもの将来	4
・家族の介護	2
・受験	2
・子育て	2
・不登校	2
・学童保育に行かないようになり、母親の帰りを待つ場所がない。鍵を開けて家に一人で入らせるのは怖い	1
・教育ローン	1
・子どもが結婚して妹か弟が欲しいと言っている	1
・子どもとの時間が取れていない	1
・学校	1
・子どもの躰け	1
・成績	1
・子どもの精神面	1
・子どもの成長	1
・子どもの大学入学前の手続きで100万円近く必要だが、奨学金が入るまでの間、借りようと思っていた「国の教育ローン」が借りられない	1
・子どもの貯金	1
・子どもの通学	1
・子どもの習い事	1
・子どもの反抗期に、どう接していいの不安になる	1
・子どもの友人関係	1
・子どもを大学に行かせてあげたいが、子どもの能力や費用について不安がある	1
・再婚	1
・自分の学業と子育ての両立	1
・借金返済	1
・小学生の子どもが障害者なので	1
・年金をもらったら母子手当をもらえなくなったから	1
・暴力	1
・万が一、私に何かあった時の備え	1
・仕事のため、子どもが家に一人で居ることが心配	1
・子どもが相談できて、常に父親代わりになるような存在がいない	1
・無回答	1

※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

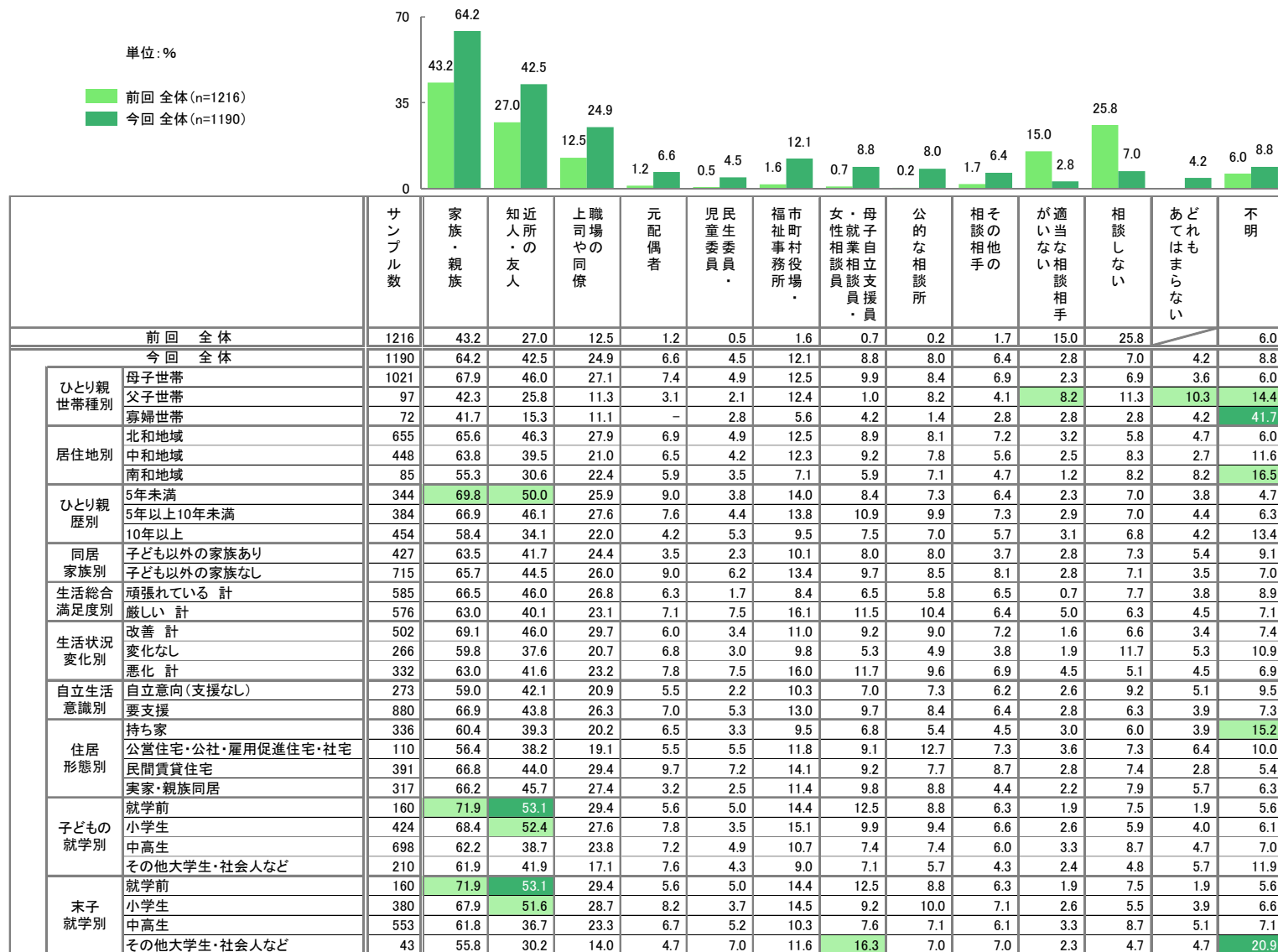
単位: %

# 7. 生活の悩みの状況

## 7-2. 生活の悩みの相談状況

### ①利用したことがある相談先

問30. 生活の悩みの相談について、あてはまるものをお選びください。(1)今までに相談したことがあるもの(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

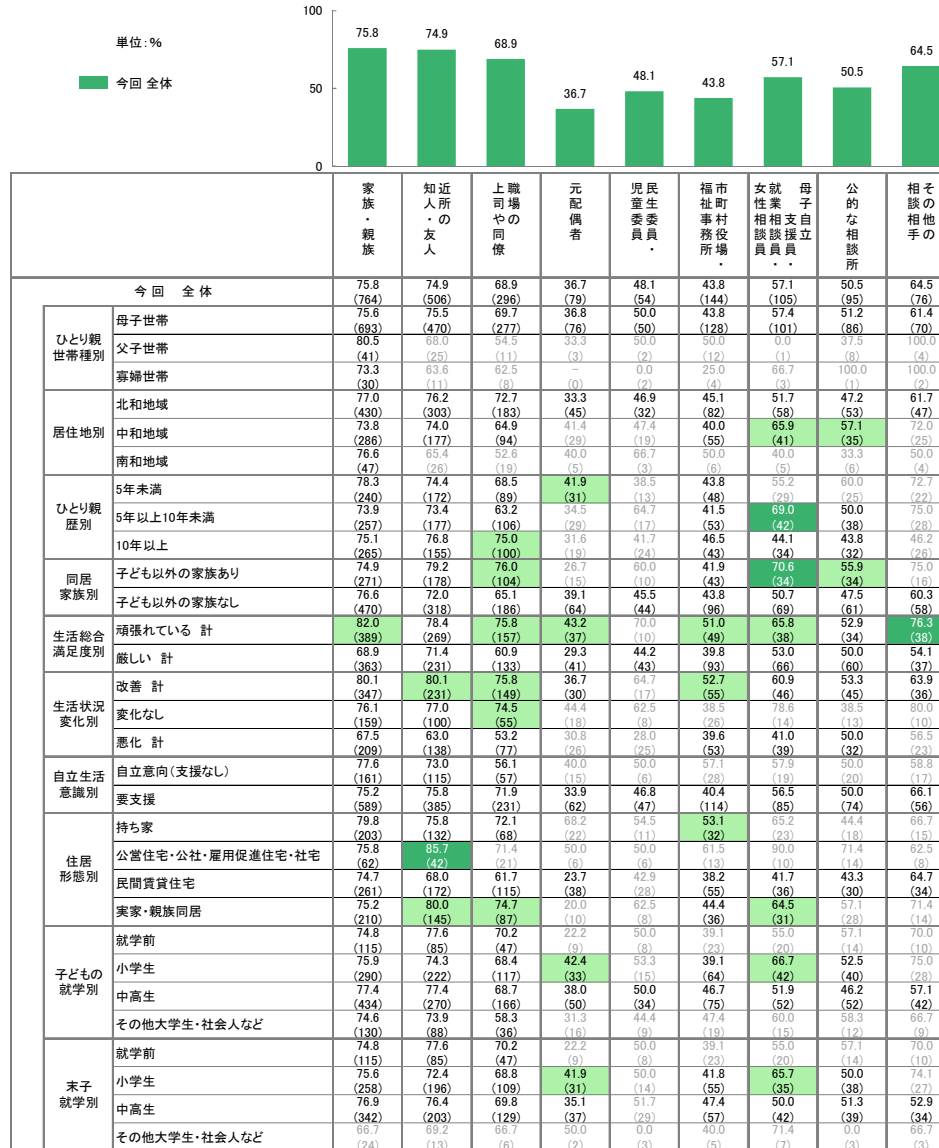
単位:%

# 7. 生活の悩みの状況

## 7-2. 生活の悩みの相談状況

### ② 役立つ相談先(利用者ベース)

問30. 生活の悩みの相談について、あてはまるものをお選びください。(2)今までに相談したことがある中で、相談してよかったと思えたもの(MA)【相談したことのある方】



	家族・親族	知近人の友人	上司場やの同僚	元配偶者	児童生委員	福祉社村務役所	就業相談員	母子自立支援所	公的な相談所	相談の相手の
今回 全体	75.8 (764)	74.9 (506)	68.9 (296)	36.7 (79)	48.1 (54)	43.8 (144)	57.1 (105)	50.5 (95)	64.5 (76)	
ひとり親世帯種別										
母子世帯	75.6 (693)	75.5 (470)	69.7 (277)	36.8 (76)	50.0 (50)	43.8 (128)	57.4 (101)	51.2 (86)	61.4 (70)	
父子世帯	80.5 (41)	88.0 (26)	94.5 (11)	33.3 (3)	50.0 (2)	50.0 (12)	0.0 (1)	37.5 (8)	100.0 (4)	
寡婦世帯	73.3 (30)	63.6 (11)	62.5 (8)	0.0 (0)	0.0 (2)	23.0 (4)	68.7 (3)	100.0 (1)	100.0 (2)	
居住地別										
北和地域	77.0 (430)	76.2 (303)	72.7 (183)	33.3 (45)	46.9 (32)	45.1 (82)	51.7 (58)	47.2 (53)	61.7 (47)	
中和地域	73.8 (286)	74.0 (177)	64.9 (94)	41.4 (29)	47.4 (19)	40.0 (55)	65.9 (41)	57.1 (35)	72.0 (25)	
南和地域	76.6 (47)	85.4 (26)	52.6 (12)	40.0 (5)	66.7 (3)	50.0 (6)	40.0 (5)	33.3 (6)	50.0 (4)	
ひとり親歴別										
5年未満	78.3 (240)	74.4 (172)	74.5 (89)	41.9 (31)	38.5 (13)	43.8 (48)	55.2 (29)	60.0 (25)	72.7 (22)	
5年以上10年未満	73.9 (257)	73.4 (177)	63.2 (106)	34.5 (29)	64.7 (17)	41.5 (53)	69.0 (42)	50.0 (38)	75.0 (28)	
10年以上	75.1 (265)	76.8 (155)	75.0 (100)	31.6 (19)	41.7 (24)	46.5 (43)	44.1 (34)	43.8 (32)	46.2 (26)	
同居家族別										
子ども以外の家族あり	74.9 (271)	79.2 (178)	76.0 (104)	26.7 (15)	60.0 (10)	41.9 (43)	70.6 (34)	55.9 (34)	75.0 (18)	
子ども以外の家族なし	76.6 (470)	72.0 (318)	65.1 (186)	39.1 (64)	45.5 (44)	43.8 (96)	50.7 (69)	47.5 (61)	60.3 (58)	
生活総合満足度別										
頑張っている 計	82.0 (389)	78.4 (269)	75.8 (157)	43.2 (37)	70.3 (10)	51.0 (49)	65.8 (38)	52.9 (34)	78.8 (38)	
厳しい 計	68.9 (363)	71.4 (231)	60.9 (133)	29.3 (41)	44.2 (43)	39.8 (93)	53.0 (66)	50.0 (60)	54.1 (37)	
改善 計	80.1 (347)	80.1 (231)	75.8 (149)	36.7 (30)	64.7 (17)	52.7 (55)	60.9 (46)	53.3 (45)	63.9 (36)	
生活状況変化別										
変化なし	76.1 (159)	77.0 (100)	74.5 (55)	44.4 (18)	62.5 (8)	38.5 (29)	78.6 (14)	38.5 (19)	80.0 (10)	
悪化 計	67.5 (209)	63.0 (138)	53.2 (77)	30.8 (26)	28.0 (25)	39.6 (53)	41.0 (39)	50.0 (32)	56.5 (23)	
自立生活意識別										
自立意向(支援なし)	77.6 (161)	73.0 (115)	56.1 (57)	40.0 (15)	50.0 (6)	57.1 (28)	57.9 (19)	50.0 (20)	58.8 (17)	
要支援	75.2 (589)	75.8 (385)	71.9 (231)	33.9 (82)	46.8 (47)	40.4 (114)	56.5 (85)	50.0 (74)	66.1 (56)	
持ち家	79.8 (203)	75.8 (132)	72.1 (68)	68.2 (22)	54.5 (11)	53.1 (23)	65.2 (23)	44.4 (18)	66.7 (15)	
住居形態別										
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	75.8 (32)	85.7 (42)	71.4 (21)	50.0 (5)	50.0 (6)	61.5 (13)	90.0 (10)	71.4 (14)	62.5 (8)	
民間賃貸住宅	74.7 (261)	68.0 (172)	61.7 (115)	23.7 (38)	42.9 (28)	38.2 (55)	41.7 (36)	43.3 (30)	64.7 (34)	
実家・親族同居	75.2 (210)	80.0 (145)	74.7 (87)	20.0 (10)	62.5 (8)	44.4 (36)	64.5 (31)	57.1 (28)	71.4 (14)	
子どもの就学別										
就学前	74.8 (115)	77.6 (85)	70.2 (47)	22.2 (9)	50.0 (8)	39.1 (23)	55.0 (20)	57.1 (14)	70.0 (10)	
小学生	75.9 (290)	74.3 (222)	68.4 (117)	42.4 (39)	53.3 (15)	39.1 (64)	66.7 (42)	52.5 (40)	75.0 (28)	
中学生	77.4 (434)	77.4 (270)	68.7 (186)	38.0 (50)	38.0 (34)	46.7 (75)	51.9 (52)	46.2 (52)	57.1 (42)	
その他大学生・社会人など	74.6 (130)	73.9 (88)	58.3 (36)	31.3 (16)	44.4 (9)	47.4 (19)	60.0 (15)	58.3 (12)	66.7 (9)	
末子就学別										
就学前	74.8 (115)	77.6 (85)	70.2 (47)	22.2 (9)	50.0 (8)	39.1 (23)	55.0 (20)	57.1 (14)	70.0 (10)	
小学生	75.6 (258)	72.4 (196)	68.8 (109)	41.9 (31)	50.0 (14)	41.8 (55)	65.7 (35)	50.0 (38)	74.1 (27)	
中学生	76.9 (342)	76.4 (203)	69.8 (129)	35.1 (37)	51.7 (26)	47.4 (57)	50.0 (42)	51.3 (39)	52.9 (34)	
その他大学生・社会人など	66.7 (24)	69.2 (13)	66.7 (6)	30.4 (2)	0.0 (3)	40.0 (5)	71.4 (7)	0.0 (3)	66.7 (3)	

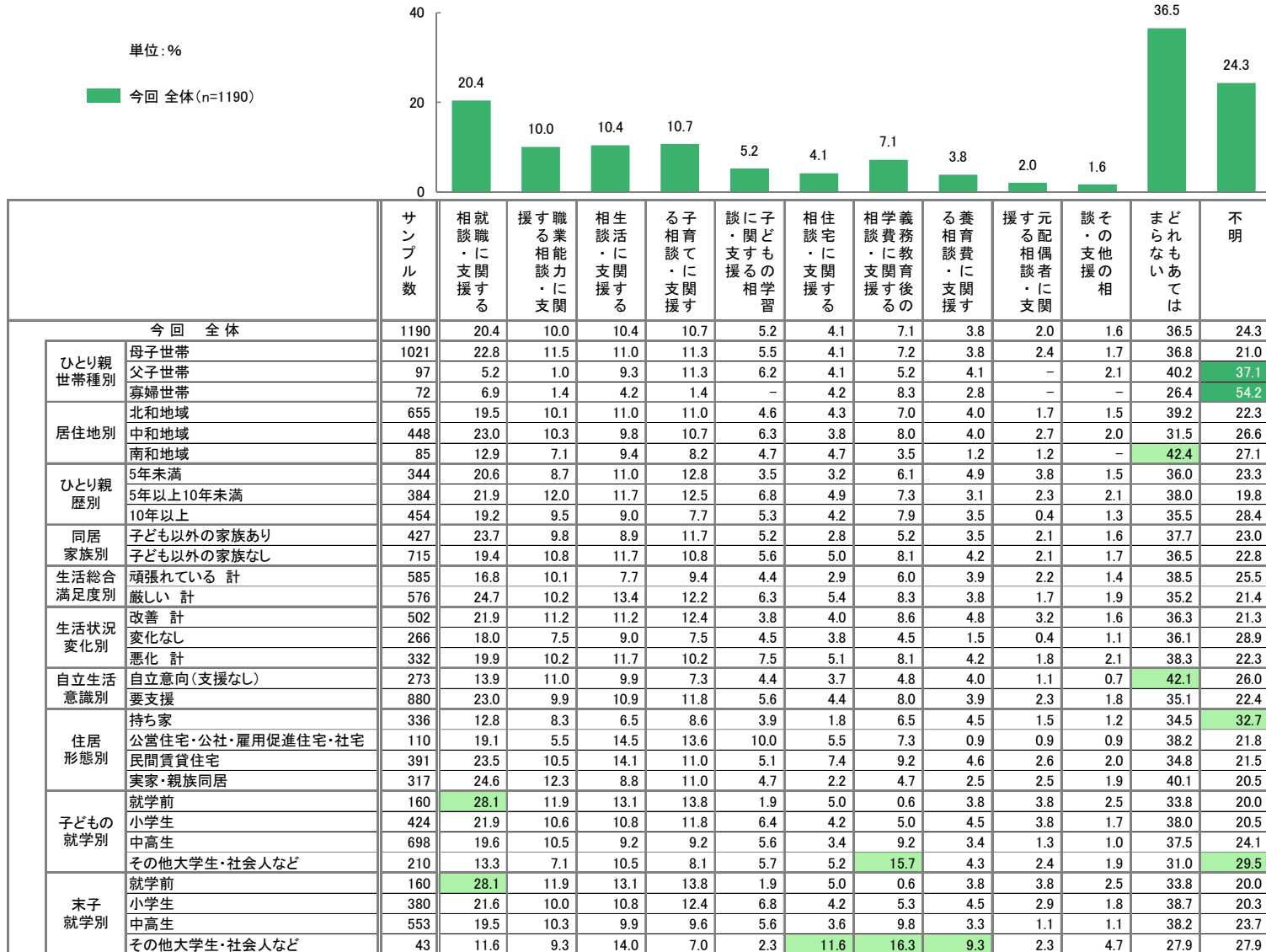
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い  
 ※上段：比率(単位:%)、下段( ): サンプルベース(単位:s)

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-1. 相談・支援制度の利用状況

#### ①利用したことがある相談・支援制度

問31. ひとり親家庭等を対象とした相談・支援事業について、あてはまるものをお選びください。(1) 今までに利用したことがあるもの(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

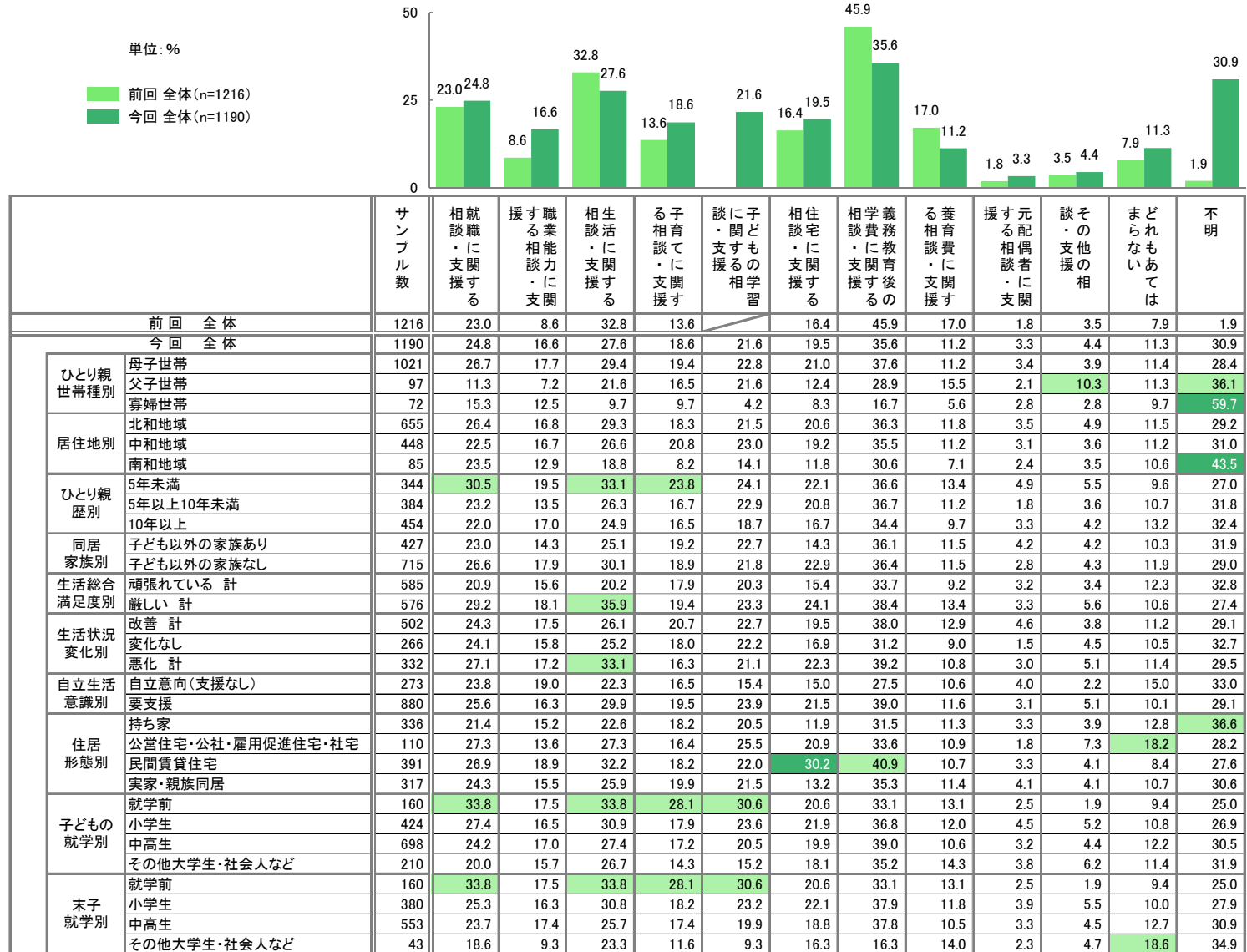
単位:%

# 8. 支援・制度の利用と意識の状況

## 8-1. 相談・支援制度の利用状況

### ②県・市町村に期待する相談・支援制度

問31. ひとり親家庭等を対象とした相談・支援事業について、あてはまるものをお選びください。(2) 今後、県や市町村により良い内容を期待するもの(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

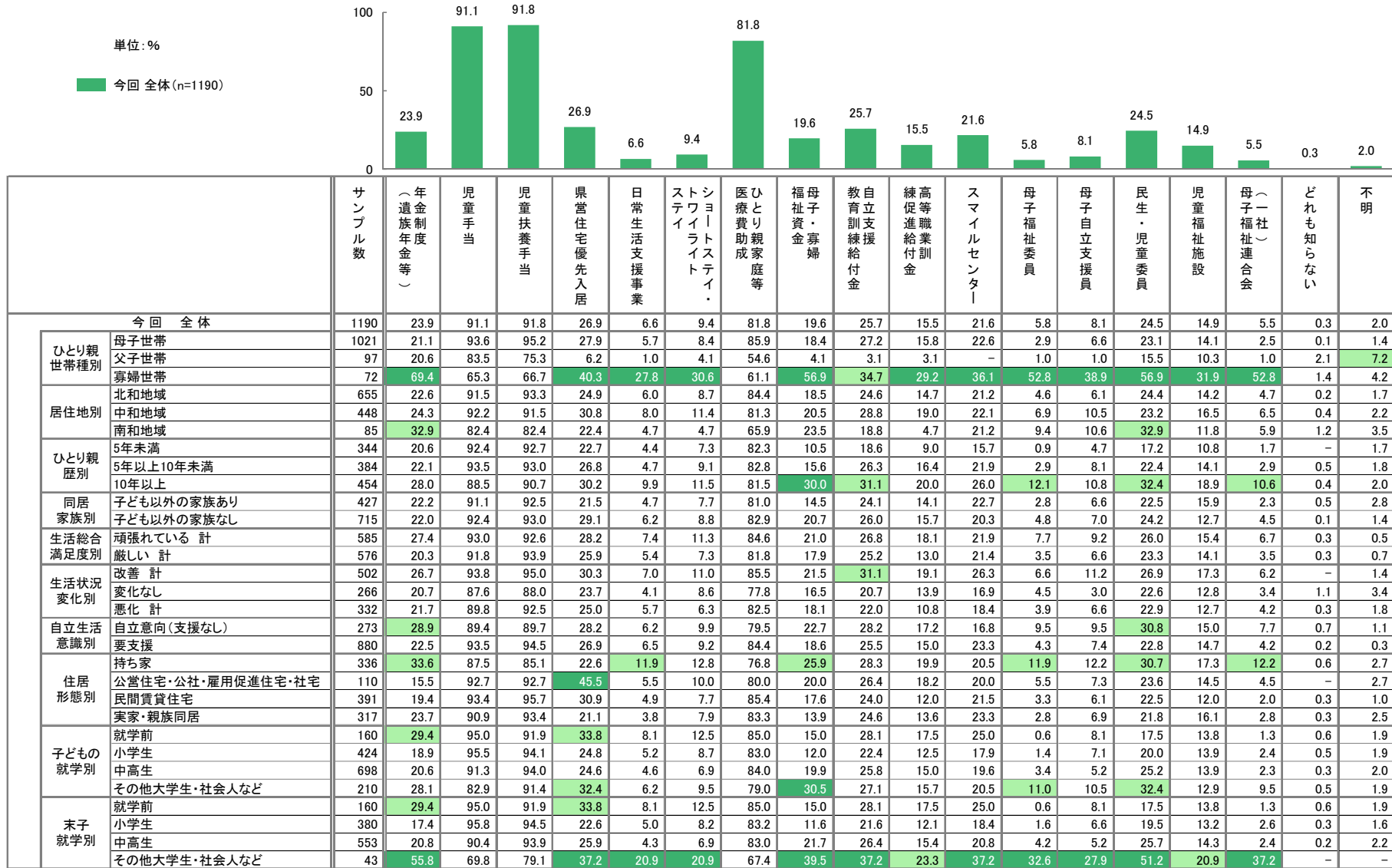
単位: %

# 8. 支援・制度の利用と意識の状況

## 8-2. 制度・事業に対する意識

### ①内容を知っている制度・事業

問32. 次にあげるひとり親家庭等を対象とした制度や事業などの中から、あなたがある程度内容を知っているものをすべてお選びください。(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

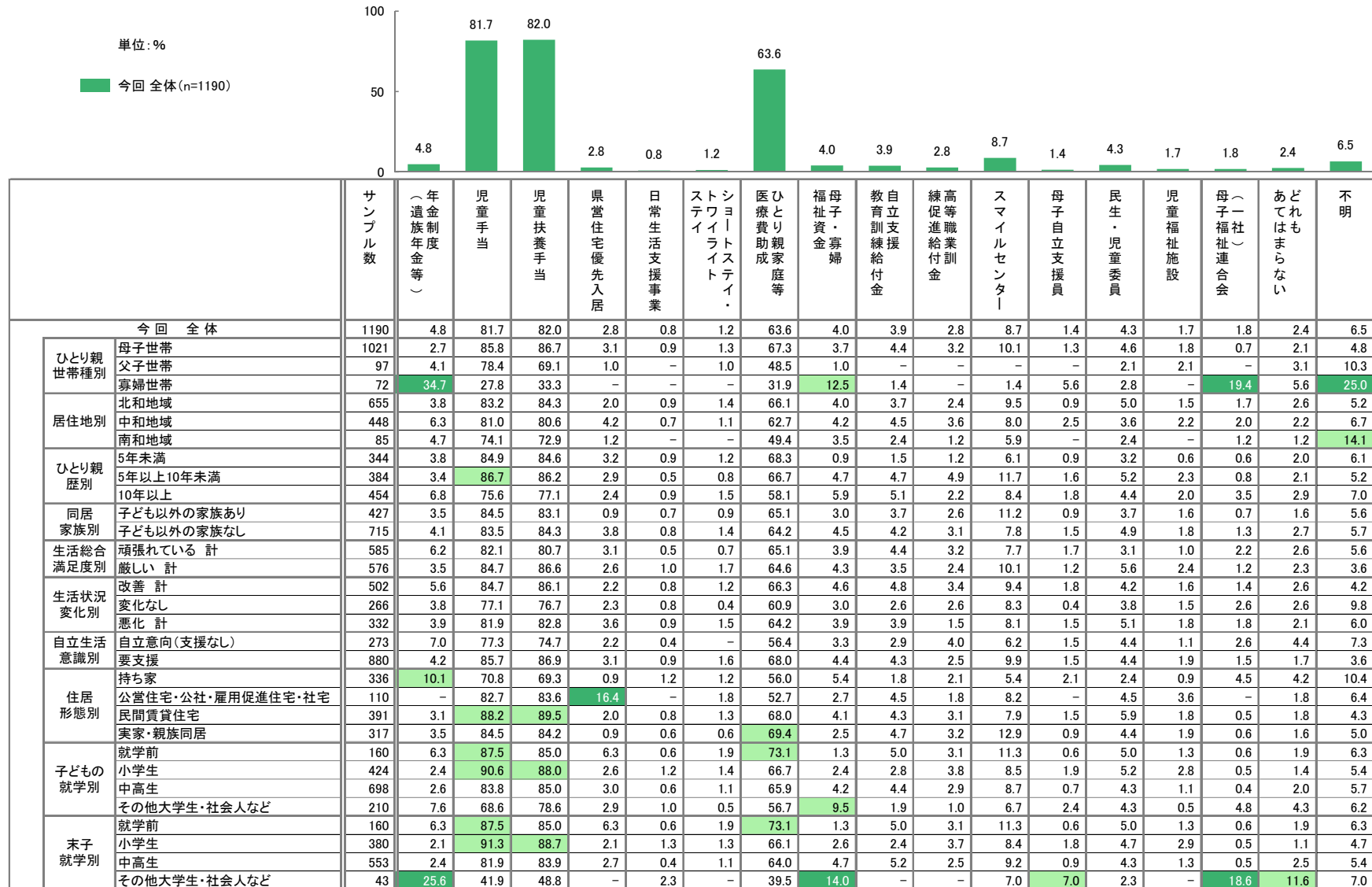
単位: %

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-2. 制度・事業に対する意識

#### ②利用したことがある制度・事業

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(1)現在も含めて、今までに利用したことがあるもの(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位：%

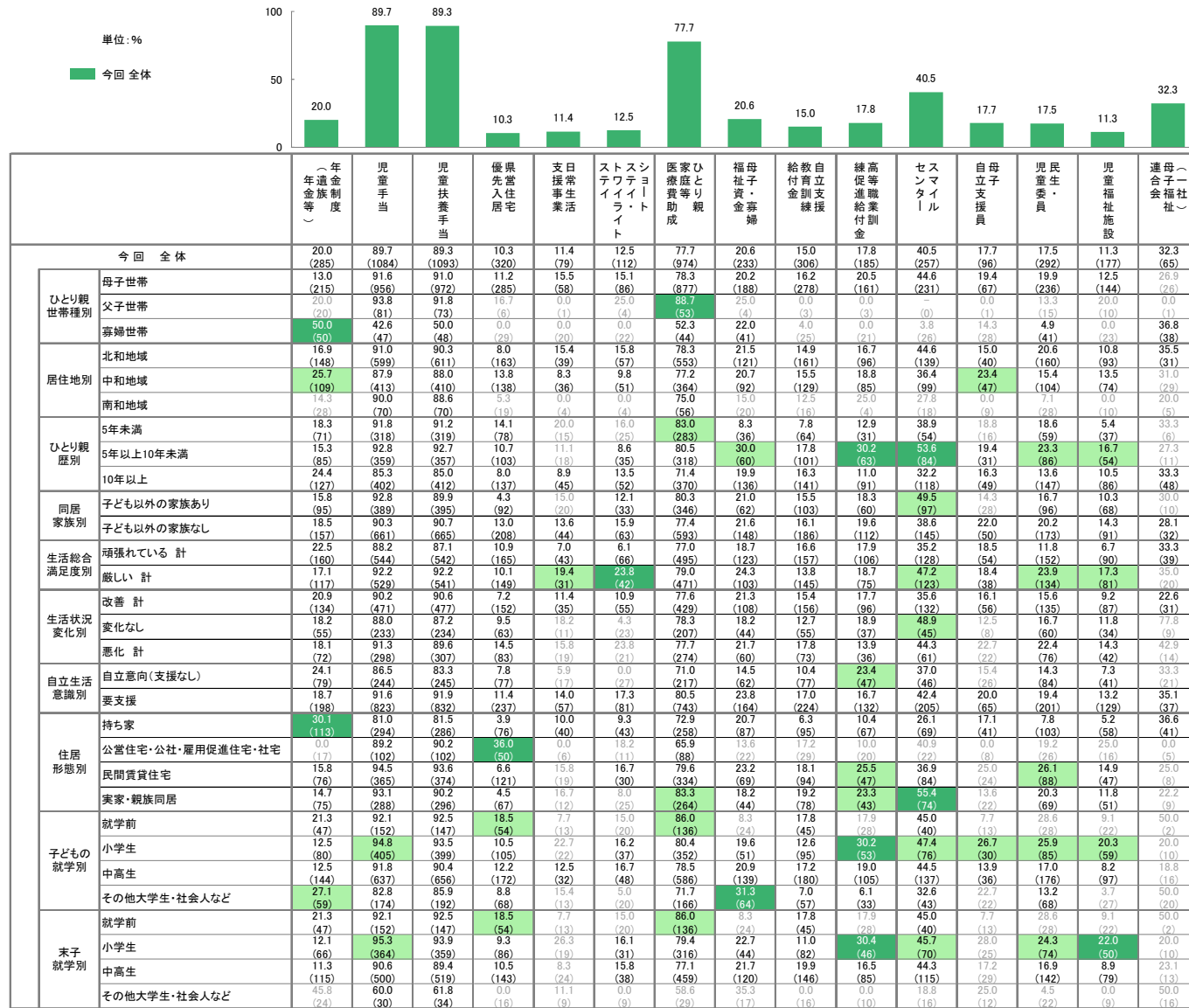
# 8. 支援・制度の利用と意識の状況

## 8-2. 制度・事業に対する意識

### ■利用したことがある制度・事業(認知者ベース)

問32. 次にあげるひとり親家庭等を対象とした制度や事業などの中から、あなたがある程度内容を知っているものをすべてお選びください。(MA)

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(1)現在も含めて、今までに利用したことがあるもの(MA)



	年金制度	児童手当	児童扶養手当	優待先居住居宅	支那先居生活	ステイ・イン・サポート	医療費等助成	福祉・子育て支援	給付金訓練	高進等職業訓練	セマンタル	自立支援員	児童委員	児童福祉施設	連合会(福祉)
今回全体	20.0	89.7	89.3	10.3	11.4	12.5	77.7	20.6	15.0	17.8	40.5	17.7	17.5	11.3	32.3
ひとり親世帯種別															
母子世帯	13.0	91.6	91.0	11.2	15.5	15.1	78.3	20.2	16.2	20.5	44.6	19.4	19.9	12.5	26.9
父子世帯	20.0	93.8	91.8	16.7	0.0	25.0	88.7	25.0	0.0	0.0	0.0	0.0	13.3	20.0	0.0
寡婦世帯	50.0	42.6	50.0	0.0	0.0	0.0	52.3	22.0	4.0	3.8	14.3	4.9	0.0	36.8	0.0
居住地別															
北和地域	16.9	91.0	90.3	8.0	15.4	15.8	78.3	21.5	14.9	16.7	44.6	15.0	20.6	10.8	35.5
中和地域	25.7	87.9	88.0	13.8	8.3	9.7	77.2	20.7	15.5	18.8	36.4	23.4	15.4	13.5	31.0
南和地域	14.3	90.0	88.6	5.3	0.0	0.0	75.0	15.0	12.5	25.0	27.8	0.0	7.1	0.0	20.0
ひとり親歴別															
5年未満	18.3	91.8	91.2	14.1	20.0	16.0	83.0	8.3	7.8	12.9	38.9	18.8	18.6	5.4	33.3
5年以上10年未満	15.3	92.8	92.7	10.7	11.1	8.6	80.5	30.0	17.8	30.2	53.6	19.4	23.5	16.7	27.3
10年以上	24.4	85.3	85.0	8.0	8.9	13.5	71.4	19.9	16.3	11.0	32.2	16.3	13.6	10.5	33.3
同居家族別															
子ども以外の家族あり	15.8	92.8	89.9	4.3	15.0	12.1	80.3	21.0	15.5	18.3	49.5	14.3	16.7	10.3	30.0
子ども以外の家族なし	18.5	90.3	90.7	13.0	13.6	15.9	77.4	21.6	16.1	19.6	38.6	22.0	20.2	14.3	28.1
生活総合満足度別															
頑張っている計	22.5	88.2	87.1	10.9	7.0	6.1	77.0	18.7	16.6	17.9	35.2	18.5	11.8	8.7	33.3
厳しい計	17.1	92.2	92.2	10.1	19.4	23.8	79.0	24.3	13.8	18.7	47.2	18.4	23.9	17.3	35.0
改善計	20.9	90.2	90.6	7.2	11.4	10.9	77.6	21.3	15.4	17.7	35.6	16.1	15.6	9.2	22.6
生活状況変化別															
変化なし	18.2	88.0	87.2	9.5	18.2	4.3	78.3	18.2	12.7	18.9	48.9	12.5	16.7	11.8	77.8
悪化計	18.1	91.3	89.6	14.5	15.8	23.8	77.7	21.7	17.8	13.9	44.3	22.7	22.4	14.3	42.9
自立生活意識別															
自立意向(支援なし)	24.1	86.5	83.3	7.8	5.9	0.0	71.0	14.5	10.4	23.4	37.0	15.4	14.3	7.3	33.3
要支援	18.7	91.6	91.9	11.4	14.0	17.3	80.5	23.8	17.0	16.7	42.4	20.0	19.4	13.2	35.1
住居形態別															
持ち家	30.1	81.0	81.5	3.9	10.0	9.3	72.9	20.7	6.3	10.4	26.1	17.1	7.8	5.2	36.6
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	0.0	89.2	90.2	36.0	0.0	18.2	65.9	13.6	17.2	10.0	40.9	0.0	18.2	25.0	0.0
民間賃貸住宅	15.8	94.5	93.6	6.6	15.8	16.7	79.6	23.2	18.1	25.5	36.9	25.0	26.1	14.9	25.0
実家・親族同居	14.7	93.1	90.2	4.5	16.7	8.0	83.3	18.2	19.2	23.3	55.4	13.6	20.3	11.8	22.2
子どもの就学別															
就学前	21.3	92.1	92.5	18.5	7.7	15.0	86.0	8.3	17.8	17.9	45.0	7.7	28.6	9.1	50.0
小学生	12.5	94.8	93.5	10.5	22.7	16.2	80.4	19.6	12.6	30.2	47.4	26.7	25.9	20.3	20.0
中学生	12.5	91.8	90.4	12.2	12.5	16.7	78.5	20.9	17.2	19.0	44.5	13.9	17.0	8.2	18.8
その他大学生・社会人など	27.1	82.8	85.9	8.8	15.4	5.0	71.7	31.3	7.0	6.1	32.6	22.7	13.2	3.7	50.0
末子就学別															
就学前	21.3	92.1	92.5	18.5	7.7	15.0	86.0	8.3	17.8	17.9	45.0	7.7	28.6	9.1	50.0
小学生	12.1	95.3	93.9	9.3	26.3	16.1	79.4	22.7	11.0	30.4	45.7	28.0	24.3	22.0	20.0
中学生	11.3	90.6	89.4	10.5	8.3	15.8	77.1	21.7	19.9	16.5	44.3	17.2	16.9	8.9	23.1
その他大学生・社会人など	24.5	80.0	81.8	14.3	11.1	0.0	53.6	35.3	0.0	0.0	16.8	25.0	4.5	0.0	50.0

※ 緑色は全体より10ポイント以上、黄色は全体より5ポイント以上高い  
 ※ 上段:比率(単位:%)、下段( ):サンプルベース(単位:s)

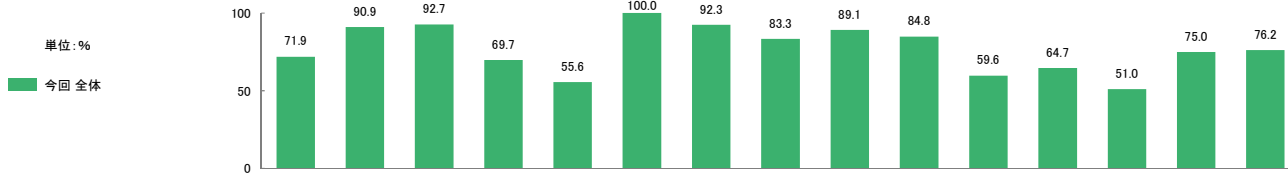


# 8. 支援・制度の利用と意識の状況

## 8-2. 制度・事業に対する意識

### ③ 役立った制度・事業(利用者ベース)

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(1) 現在も含めて、今までに利用したことがあるもの(MA)  
 問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(2) 今までに利用したことがある中で、役に立ったと思うもの(MA)



	年金制度	児童手当	児童扶養手当	優待先居住居宅	支日援常事生活	ストスシヨライイト	医家ひ療庭と費等親成	福母社子資・金寡婦	給教自付立金訓支練援	練高促等進職給業付訓金	セスマイル	自母立子支援員	児民生委・員	児童福祉施設	連母子会福祉
今回全体	71.9 (57)	90.9 (972)	92.7 (976)	69.7 (33)	55.6 (9)	100.0 (14)	92.3 (757)	83.3 (48)	89.1 (46)	84.8 (33)	59.6 (104)	64.7 (17)	51.0 (51)	75.0 (20)	76.2 (21)
ひとり親世帯種別															
母子世帯	71.4 (28)	92.2 (876)	93.1 (885)	68.8 (32)	55.6 (9)	100.0 (13)	92.9 (687)	89.5 (45)	88.9 (45)	84.8 (33)	59.2 (103)	69.2 (13)	51.1 (47)	72.2 (18)	85.7 (7)
父子世帯	75.0 (4)	80.3 (76)	92.5 (67)	100.0 (1)	- (0)	100.0 (1)	87.2 (47)	100.0 (1)	- (0)	- (0)	(0) (0)	(0) (0)	100.0 (2)	100.0 (2)	(0) (0)
寡婦世帯	72.0 (25)	75.0 (20)	73.2 (24)	- (0)	- (0)	- (0)	87.0 (23)	55.6 (9)	100.0 (1)	- (0)	- (1)	100.0 (4)	50.0 (2)	0.0 (0)	71.4 (14)
居住地別															
北和地域	68.0 (25)	91.4 (545)	92.9 (552)	69.2 (13)	50.0 (6)	100.0 (9)	92.4 (433)	92.3 (26)	95.8 (24)	93.8 (16)	59.7 (62)	66.7 (6)	54.5 (33)	90.0 (10)	72.7 (11)
中和地域	78.6 (28)	90.6 (363)	92.5 (361)	73.7 (19)	66.7 (3)	100.0 (5)	92.5 (281)	78.9 (19)	80.0 (20)	75.0 (16)	63.9 (36)	63.6 (11)	37.5 (16)	60.0 (10)	77.8 (9)
南和地域	50.0 (4)	88.9 (63)	91.9 (62)	0.0 (1)	- (0)	- (0)	90.5 (42)	33.3 (3)	100.0 (2)	100.0 (1)	20.0 (5)	- (0)	100.0 (2)	- (0)	100.0 (1)
ひとり親歴別															
5年未満	69.2 (13)	92.8 (292)	94.8 (291)	72.7 (11)	33.3 (3)	100.0 (4)	93.5 (235)	100.0 (6)	100.0 (5)	100.0 (4)	71.4 (21)	100.0 (3)	72.7 (11)	100.0 (2)	50.0 (2)
5年以上10年未満	76.9 (13)	91.0 (333)	92.7 (331)	83.6 (11)	100.0 (2)	100.0 (3)	88.9 (256)	83.3 (18)	83.3 (19)	78.9 (19)	64.4 (45)	50.0 (6)	45.0 (20)	55.6 (9)	100.0 (3)
10年以上	71.0 (31)	89.5 (343)	91.1 (350)	72.7 (11)	50.0 (4)	100.0 (7)	92.0 (264)	77.8 (27)	91.3 (23)	90.0 (10)	47.4 (38)	62.5 (8)	45.0 (20)	88.9 (9)	75.0 (16)
同居家族別															
子ども以外の家族あり	66.7 (15)	88.9 (361)	90.7 (355)	50.0 (4)	0.0 (3)	100.0 (4)	92.1 (278)	92.3 (13)	100.0 (16)	81.8 (11)	66.7 (48)	100.0 (4)	50.0 (16)	71.4 (7)	100.0 (3)
子ども以外の家族なし	72.4 (9)	92.1 (597)	94.0 (603)	70.4 (23)	83.3 (6)	100.0 (10)	92.6 (459)	78.1 (32)	83.3 (30)	86.4 (22)	53.6 (56)	45.5 (11)	51.4 (11)	76.9 (18)	55.6 (9)
生活総合満足度別															
頑張っている計	80.6 (36)	94.0 (480)	95.0 (472)	72.2 (18)	100.0 (3)	100.0 (4)	95.5 (381)	87.0 (23)	92.2 (26)	84.2 (19)	68.3 (45)	60.0 (10)	50.0 (18)	66.7 (6)	78.9 (13)
厳しい計	80.0 (20)	87.9 (488)	90.0 (499)	66.7 (15)	33.3 (6)	100.0 (10)	89.2 (372)	80.0 (25)	80.0 (20)	85.7 (14)	50.0 (58)	71.4 (7)	71.4 (32)	78.6 (14)	85.7 (7)
生活状況変化別															
改善計	75.0 (28)	92.2 (425)	95.4 (432)	90.9 (11)	75.0 (4)	100.0 (6)	93.1 (333)	87.0 (23)	95.8 (24)	94.1 (17)	66.0 (47)	44.4 (9)	57.1 (21)	100.0 (8)	71.4 (7)
変化なし	80.0 (10)	92.2 (205)	92.0 (204)	50.0 (6)	50.0 (2)	100.0 (1)	93.8 (162)	62.5 (8)	57.1 (7)	71.4 (7)	72.7 (22)	100.0 (1)	40.0 (10)	50.0 (4)	71.4 (7)
悪化計	61.5 (13)	86.8 (272)	88.7 (275)	66.7 (12)	33.3 (3)	100.0 (5)	89.7 (213)	92.3 (13)	92.3 (13)	100.0 (5)	40.7 (27)	100.0 (5)	52.9 (17)	50.0 (6)	83.3 (6)
自立生活意識別															
自立意向(支援なし)	73.7 (19)	93.4 (211)	95.1 (204)	50.0 (6)	100.0 (1)	100.0 (0)	93.5 (154)	77.8 (9)	87.5 (8)	100.0 (11)	70.6 (17)	75.0 (4)	41.7 (12)	100.0 (3)	57.1 (7)
要支援	73.0 (37)	90.3 (754)	92.4 (765)	74.1 (27)	50.0 (8)	100.0 (14)	92.1 (598)	84.6 (39)	89.5 (38)	77.3 (22)	57.5 (87)	61.5 (13)	53.8 (39)	70.6 (17)	92.3 (13)
住居形態別															
持ち家	73.5 (34)	88.7 (238)	92.7 (233)	66.7 (3)	50.0 (4)	100.0 (4)	92.0 (188)	72.2 (18)	100.0 (6)	85.7 (7)	77.8 (18)	57.1 (7)	50.0 (8)	66.7 (3)	73.3 (15)
公営住宅・公社・雇用促進住宅・社宅	(0)	93.4 (91)	96.7 (92)	100.0 (18)	0.0 (0)	100.0 (2)	98.3 (58)	100.0 (3)	100.0 (6)	100.0 (2)	55.6 (9)	- (0)	20.0 (4)	75.0 (4)	(0) (0)
民間賃貸住宅	75.0 (12)	91.9 (345)	92.9 (350)	25.0 (8)	100.0 (3)	100.0 (5)	91.0 (266)	87.5 (16)	82.4 (17)	83.3 (12)	41.9 (31)	66.7 (6)	60.9 (23)	85.7 (7)	50.0 (2)
実家・親族同居	63.6 (11)	90.7 (268)	90.6 (267)	33.3 (3)	0.0 (2)	100.0 (2)	92.3 (220)	87.5 (8)	100.0 (15)	80.0 (10)	70.7 (41)	100.0 (3)	50.0 (14)	66.7 (6)	100.0 (2)
子どもの就学別															
就学前	80.0 (10)	93.6 (140)	94.1 (136)	60.0 (10)	0.0 (1)	100.0 (3)	91.5 (117)	50.0 (2)	100.0 (8)	40.0 (5)	50.0 (18)	100.0 (1)	62.5 (8)	100.0 (2)	100.0 (1)
小学生	80.0 (10)	93.0 (384)	93.0 (373)	72.7 (11)	40.0 (5)	100.0 (6)	94.0 (283)	90.0 (10)	83.3 (12)	100.0 (16)	69.4 (36)	75.0 (8)	59.1 (2)	75.0 (12)	50.0 (2)
中学生	66.7 (18)	90.1 (585)	92.6 (593)	71.4 (21)	50.0 (4)	100.0 (8)	91.7 (460)	89.7 (29)	82.4 (31)	83.0 (20)	52.5 (61)	60.0 (5)	46.7 (30)	75.0 (8)	100.0 (3)
その他大学生・社会人など	81.3 (16)	89.6 (144)	93.9 (165)	66.7 (6)	50.0 (2)	100.0 (1)	94.1 (119)	80.0 (20)	75.0 (4)	50.0 (2)	57.1 (14)	40.0 (5)	44.4 (9)	100.0 (1)	60.0 (10)
末子就学別															
就学前	80.0 (10)	93.6 (140)	94.1 (136)	60.0 (10)	0.0 (1)	100.0 (3)	91.5 (117)	50.0 (2)	100.0 (8)	40.0 (5)	50.0 (18)	100.0 (1)	62.5 (8)	100.0 (2)	100.0 (1)
小学生	75.0 (8)	93.4 (347)	93.2 (337)	62.5 (8)	40.0 (5)	100.0 (5)	94.4 (251)	90.0 (10)	77.8 (9)	100.0 (14)	71.9 (32)	71.4 (7)	55.6 (18)	72.7 (11)	50.0 (2)
中学生	61.5 (13)	89.2 (453)	92.5 (464)	80.0 (15)	100.0 (2)	100.0 (6)	91.8 (354)	92.3 (28)	89.7 (29)	85.7 (14)	52.9 (51)	60.0 (5)	45.8 (24)	71.4 (7)	100.0 (3)
その他大学生・社会人など	81.3 (11)	89.5 (18)	93.5 (21)	66.7 (0)	100.0 (1)	100.0 (0)	93.2 (17)	86.7 (6)	89.2 (0)	100.0 (0)	33.3 (3)	33.3 (3)	0.0 (1)	62.5 (8)	(0) (0)

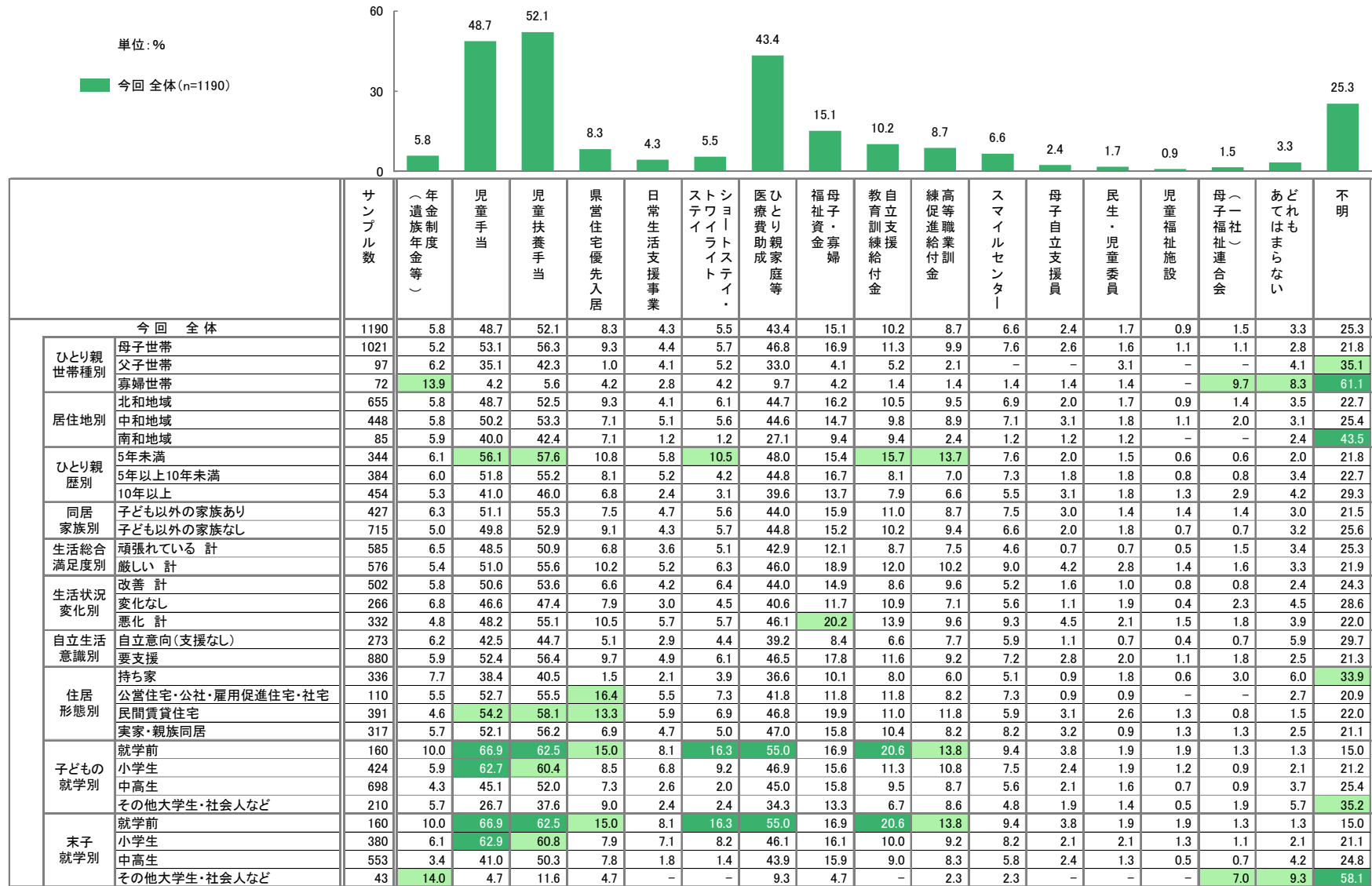
※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い  
 ※ 上段：比率(単位: %)、下段( ): サンプルベース(単位: s)

# 8. 支援・制度の利用と意識の状況

## 8-2. 制度・事業に対する意識

### ④今後も利用したい制度・事業

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(3) 今後、もしくは今後も利用したいと思うもの(MA)



※ ■ は全体より10ポイント以上、■ は全体より5ポイント以上高い

単位: %

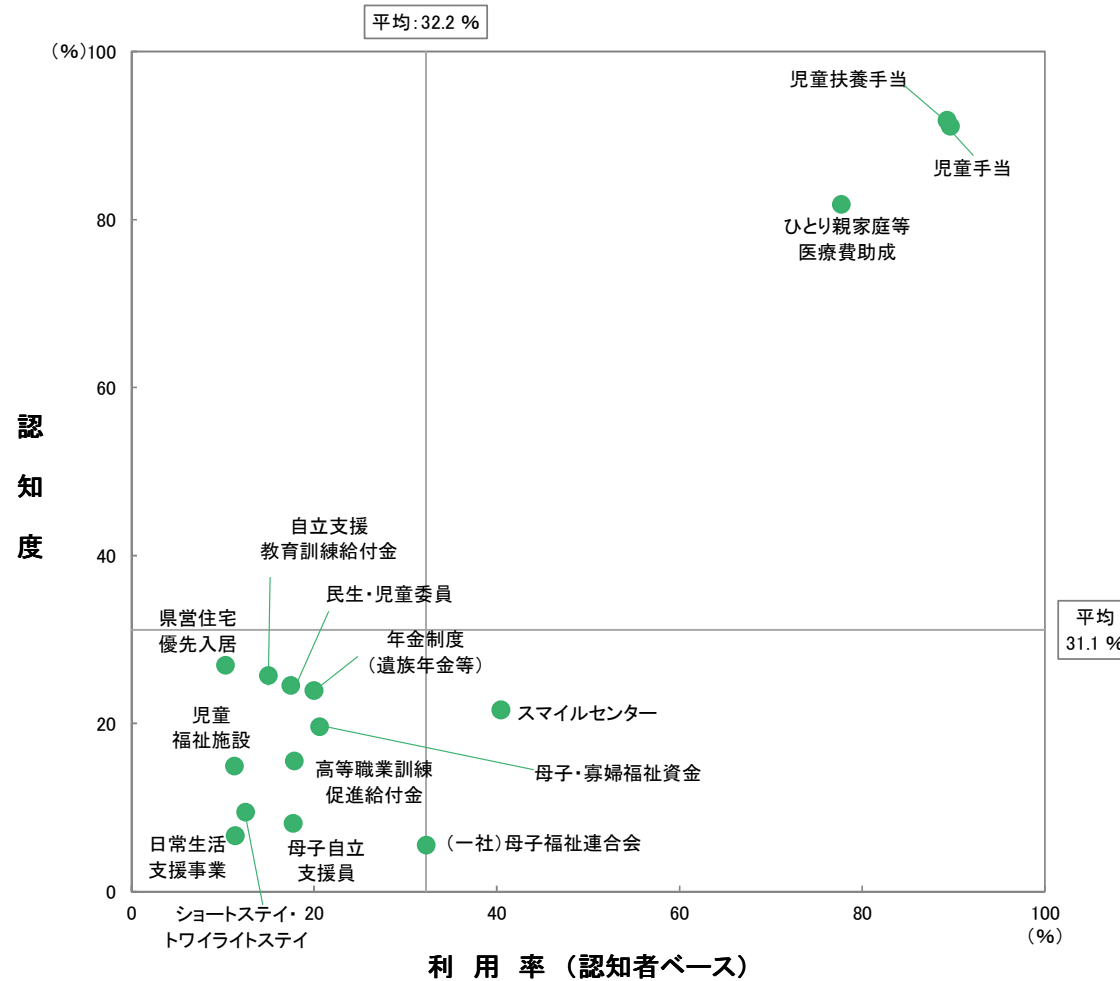
## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-2. 制度・事業に対する意識

#### ■ 認知度と利用率の相関

問32. 次にあげるひとり親家庭等を対象とした制度や事業などの中から、あなたがある程度内容を知っているものをすべてお選びください。(MA)

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(1)現在も含めて、今までに利用したことがあるもの(MA)



#### 《凡例》

	利用率	認知度
年金制度(遺族年金等)	20.0	23.9
児童手当	89.7	91.1
児童扶養手当	89.3	91.8
県営住宅優先入居	10.3	26.9
日常生活支援事業	11.4	6.6
ショートステイ・トワイライトステイ	12.5	9.4
ひとり親家庭等医療費助成	77.7	81.8
母子・寡婦福祉資金	20.6	19.6
自立支援教育訓練給付金	15.0	25.7
高等職業訓練促進給付金	17.8	15.5
スマイルセンター	40.5	21.6
母子自立支援員	17.7	8.1
民生・児童委員	17.5	24.5
児童福祉施設	11.3	14.9
(一社)母子福祉連合会	32.3	5.5

単位: %

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

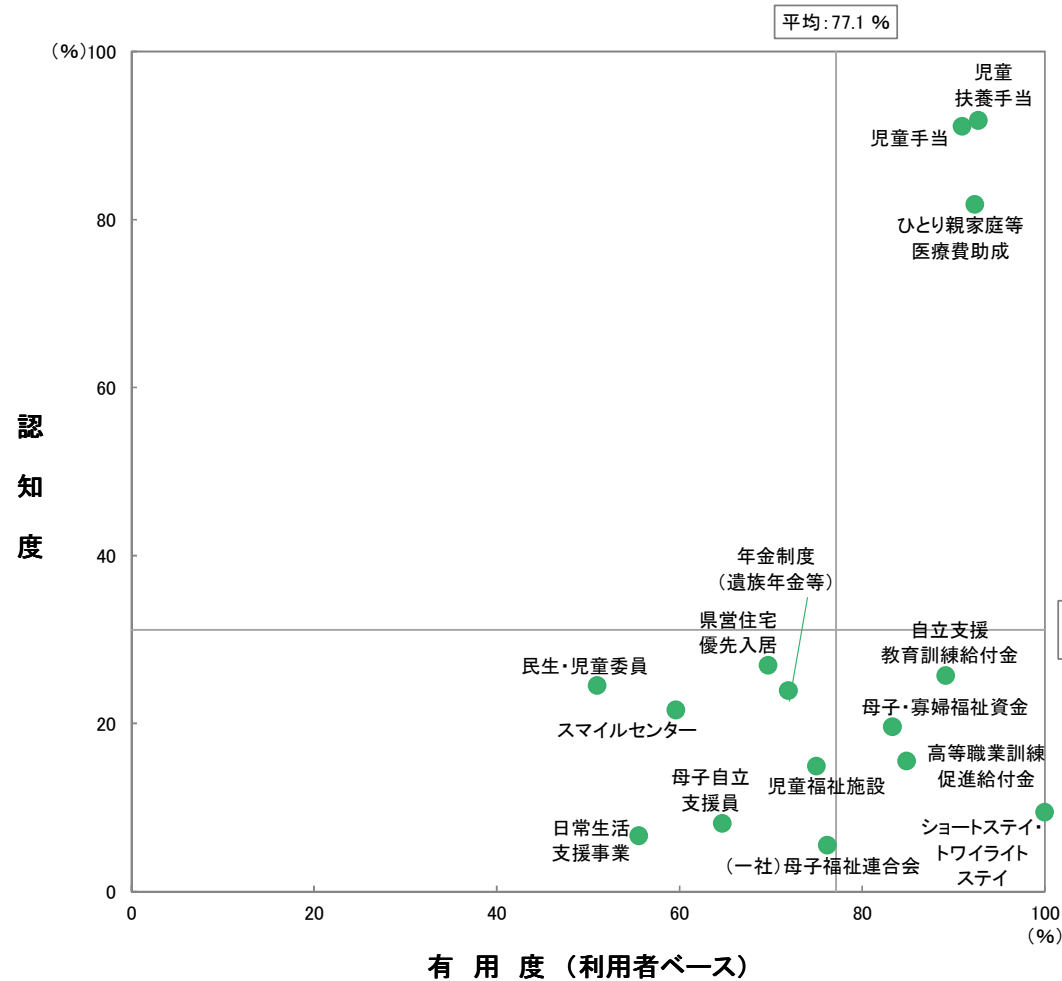
### 8-2. 制度・事業に対する意識

#### ■ 認知度と有用度の相関

問32. 次にあげるひとり親家庭等を対象とした制度や事業などの中から、あなたがある程度内容を知っているものすべてをお選びください。(MA)

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(1) 現在も含めて、今までに利用したことがあるもの(MA)

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(2) 今までに利用したことがある中で、役に立ったと思うもの(MA)



#### 《凡例》

	有用度	認知度
年金制度(遺族年金等)	71.9	23.9
児童手当	90.9	91.1
児童扶養手当	92.7	91.8
県営住宅優先入居	69.7	26.9
日常生活支援事業	55.6	6.6
ショートステイ・トワイライトステイ	100.0	9.4
ひとり親家庭等医療費助成	92.3	81.8
母子・寡婦福祉資金	83.3	19.6
自立支援教育訓練給付金	89.1	25.7
高等職業訓練促進給付金	84.8	15.5
スマイルセンター	59.6	21.6
母子自立支援員	64.7	8.1
民生・児童委員	51.0	24.5
児童福祉施設	75.0	14.9
(一社)母子福祉連合会	76.2	5.5

単位: %

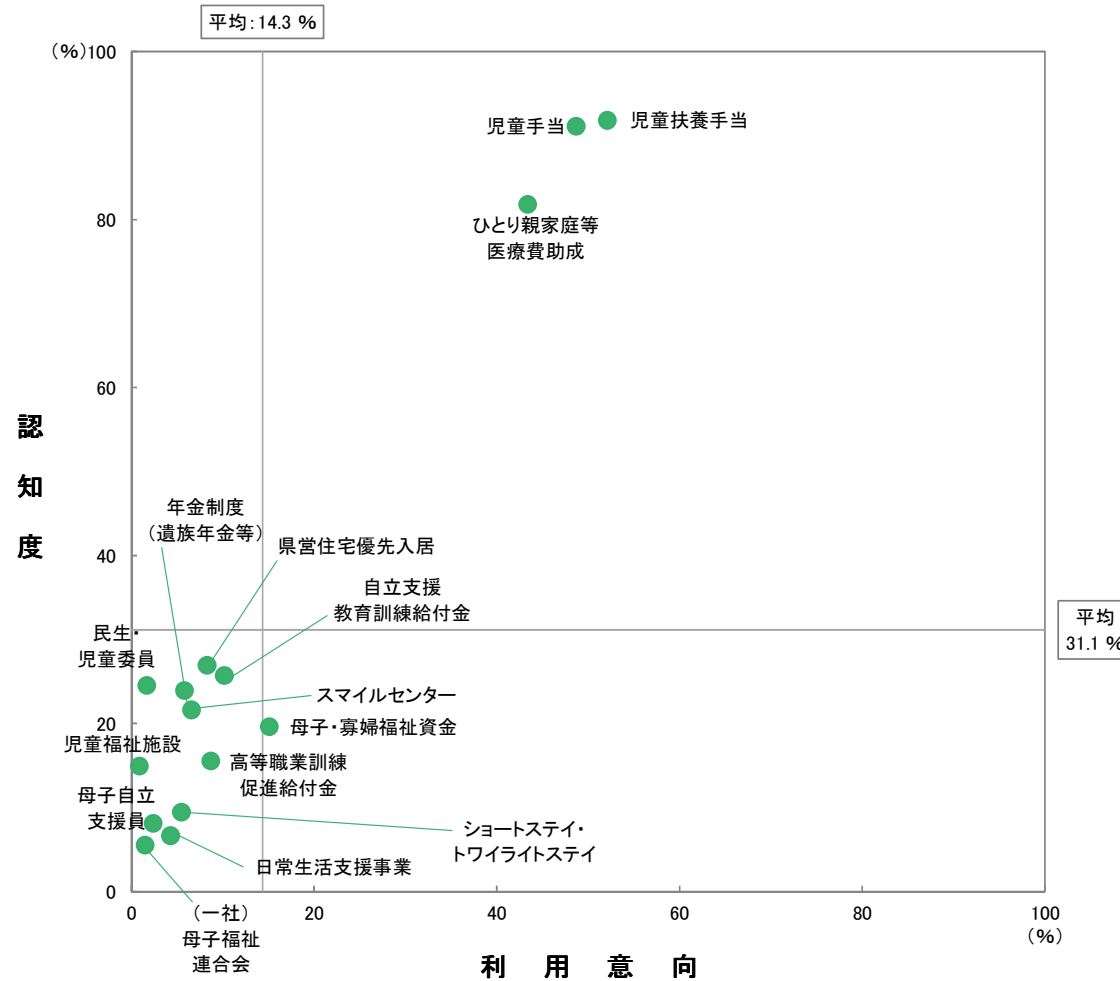
## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-2. 制度・事業に対する意識

#### ■ 認知度と利用意向の相関

問32. 次にあげるひとり親家庭等を対象とした制度や事業などの中から、あなたがある程度内容を知っているものをすべてお選びください。(MA)

問33. ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、あてはまるものをすべてお選びください。(3) 今後、もしくは今後も利用したいと思うもの(MA)



#### 《凡例》

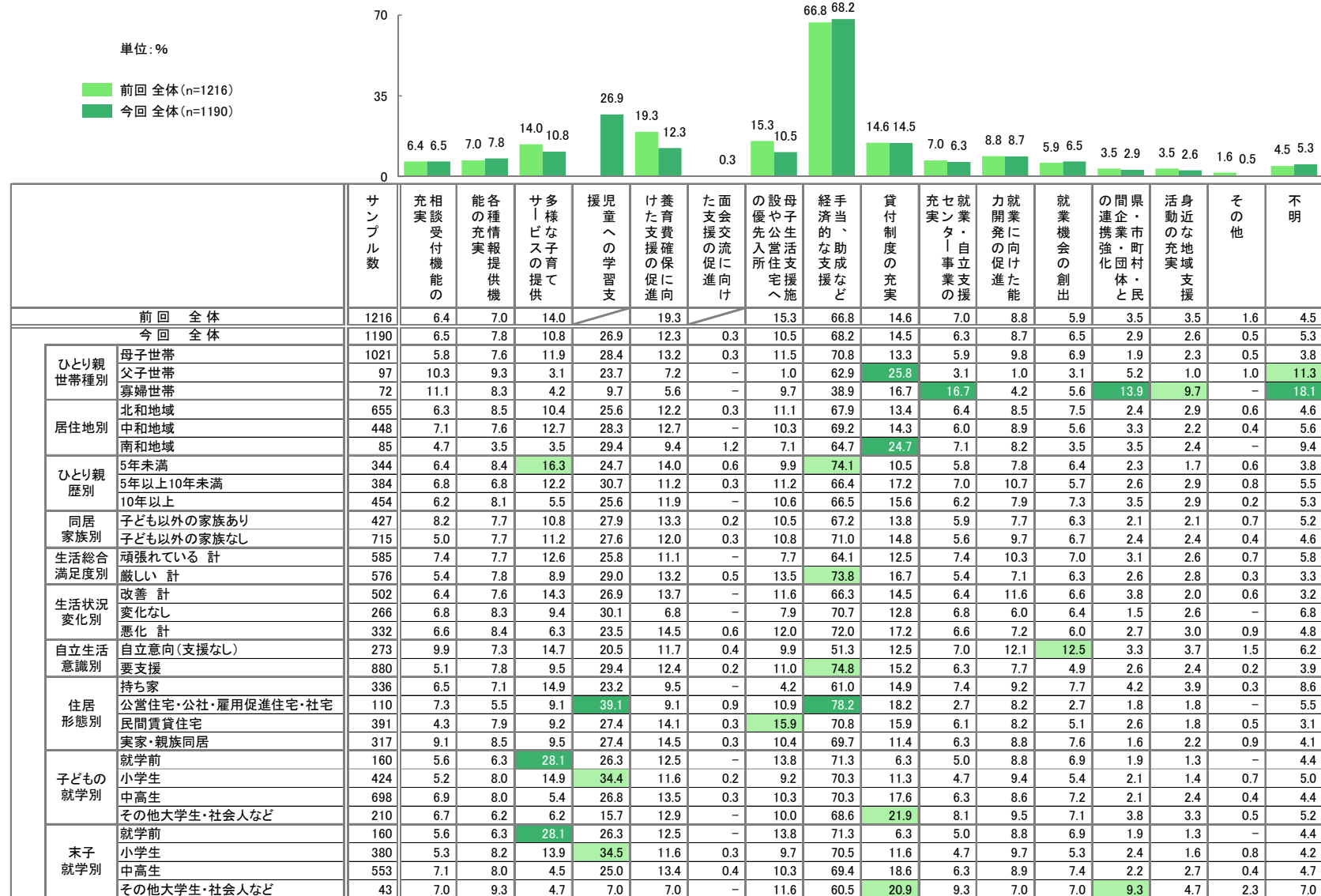
	利用意向	認知度
年金制度(遺族年金等)	5.8	23.9
児童手当	48.7	91.1
児童扶養手当	52.1	91.8
県営住宅優先入居	8.3	26.9
日常生活支援事業	4.3	6.6
ショートステイ・トワイライトステイ	5.5	9.4
ひとり親家庭等医療費助成	43.4	81.8
母子・寡婦福祉資金	15.1	19.6
自立支援教育訓練給付金	10.2	25.7
高等職業訓練促進給付金	8.7	15.5
スマイルセンター	6.6	21.6
母子自立支援員	2.4	8.1
民生・児童委員	1.7	24.5
児童福祉施設	0.9	14.9
(一社)母子福祉連合会	1.5	5.5

単位: %

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-3. 重要だと思う制度・支援

問36. ひとり親家庭等の方々が生計の安定と向上を図り、自立した生活を営むための支援施策として、とくに重要と思うものをお選びください。(MA)



■その他の内容 (6件)

内容	サンプル数
・学校行事のみに休職できる制度(有給外にて)	1
・病児保育	1
・本人のがんばり	1
・無回答	3

※ 濃い緑色は全体より10ポイント以上、薄い緑色は全体より5ポイント以上高い

単位：%

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・未婚の母の寡婦控除の適用を実施して頂きたいです。子どもは軽度の知的障害で支援サービスを受けるのにも費用がかかります。寡婦控除の適用の遅いだけで保育料、税金の支払額が違い過ぎて生活するのが大変なのでどうかよろしくお願い致します	母子世帯	20歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)
・金額を下げないでください。生活が厳しくなります	母子世帯	20歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・以前、貸付制度を利用しようと相談したら、本当に困っているのに、貸付してもらえない事が現実だと思った。全く話にならなかった。結局は自分で子どもを犠牲にしなければならないと思った。今現在も、生活が厳しいので、この先も不安しかない。もっと利用することが出来るようにしてほしいです	母子世帯	20歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・医療費助成はとても助かるが、その場で一時負担が厳しい時がある	母子世帯	20歳代	生駒市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・ひとり親になった方がそれなりの気が楽になり、わりと楽しい生活を送っています。教養を考えるとものすごく不安になります	母子世帯	20歳代	斑鳩町	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・近所の保育園に入りたいけど空きがない。保育園の事を考えて欲しい	母子世帯	20歳代	田原本町	1年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・アンケートや紙切れ1枚での処理で済ますのではなく、人として真剣に話を聞き前に進めるようにしてほしいです。もっと情報提供をたくさんしてほしいです。教えてもらわないと何もわからないひと親連供がたくさんだと思います	母子世帯	20歳代	上牧町	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・やはり一番の悩みは収入です。一家の大黒柱となって働かなくてはならないのに、お迎えの時間にしばられて思うように働くことも出来ず、お迎えを委託すれば料金がかり1時間の時給が飛んでしまう。職を探しても母子家庭というだけで面接も受けさせてもらえず、電話で断られてしまう事が何度もありました。以前から言われている事ですが、延長保育の充実と働きやすい企業が増えればと思います	母子世帯	20歳代	上牧町	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があっても 頑張れない
・保育園への入園を優先させて欲しい	母子世帯	20歳代	広陵町	1年以上 ~3年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・ひとり親にもっとサービス	母子世帯	20歳代	大和高田市	1年以上 ~3年未満	満足できている	自立意向 (支援なし)
・母子手当など子どもを育てるために役に立つ支援をもう少し充実してほしいと思います。養育費などももらえていないので、子どもを育てるにあたって大きくなっていくにつれて費用が多くなっていくので	母子世帯	20歳代	大和高田市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	自立意向 (支援なし)
・不正に生活保護を貰っている人間もいっぱいいる中、母子手当等、どんどん金額が減らされていくのはどうかと思う	母子世帯	20歳代	大和高田市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・今は母と同居して、仕事に行っている昼間は3歳と2歳の子どもを母に見てもらっています。でも、手のかかる年代の子どもで母は体調を崩しがちになり、私が仕事を休んで子どもを見ている事が多くなり、十分に仕事が出来ない状況です。ずっと前から保育所を申し込んで頼んでいるのですが、全然入れられません。母も無職でこのままでは生活が出来ません。ずっと待機児童です。あんまりだと思いませんか？もっと真剣に考えて欲しいです！！保育所の優先順位はどうなっているのか？	母子世帯	20歳代	橿原市	1年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・子どもがまだ小さく、働ける時間に限りがある中で仕事、育児、育児たいへん毎日です。そんな中、児童扶養手当の金額が減額になったり行政の冷たさを感じています。支援や助成ばかりを頼りにしている訳ではないですが、もう少し子どもたちが安定した生活をおくれるようにしていただけたらと思います	母子世帯	20歳代	橿原市	1年以上 ~3年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・親と同居して母子手当がもらえませんが、同居していても生活費は別なので母子手当がもらえないのはたいへん困っています。ひとり親家庭など子どもがいる家庭にもっと経済的支援をお願いします	母子世帯	20歳代	橿原市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・ひとり親でも国の少子化に貢献しているのに子ども1人でも3人いるところでもほとんど金額が変わらないのはどういう意味があるのかわかりません	母子世帯	20歳代	橿原市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・母子手当をもらって十分な収入ではないのに、額がどんどん減っていくので、いつまで経っても生活が厳しくなります。そのため思い切った行動(資格や学校)に移せないのが現実です	母子世帯	20歳代	桜井市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)
・児童手当や児童扶養手当は有難いが、今の状況では生活が厳しいのでもう少し上げてもらえたら嬉しいです。後、子どもの遊ぶ場所も作って欲しいです。特に雨の時の室内で遊べる場所。知らないだけでもいいですが、奈良は雨が降ったら遊ぶ所が少ないと思います	母子世帯	20歳代	葛城市	1年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・今年高校受験でしたが、大阪・京都などでは母子家庭は私立高校など支援があると聞きましたが、奈良は支援がないことごとくプレッシャーになり、ランクも落とさず、奈良の公立高校の受験でした。何とか出来ないのかと少し思いました	母子世帯	30歳代	大和郡山市	1年以上 ~3年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・来年から小学生になる息子を学童に入れたいのですが、希望者が多すぎて、抽選から漏れたら仕事が出る時間が大幅に減少してしまいます。片桐小学校の学童の充実を強く希望します	母子世帯	30歳代	大和郡山市	1年以上 ~3年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・市営、県営住宅の充実を。放課後の子どもの安全を	母子世帯	30歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)
・学校の近くに公営住宅を建てて欲しい。校区内にないので賃貸住宅で住んでいるが家賃が高く苦しいです。転校は考えなくて、通学の安全を確保するためにもお願いします	母子世帯	30歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	自立意向 (支援なし)
・かなり助けていただいているのですが、まだまだ生活は厳しい。公共料金など少しでも援助していただくとありがたい。これから子ども達がどんどん大きくなって今よりもっととお金が要すると思うと不安になる	母子世帯	30歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・学童保育所の充実(保育料等)。経済的に裕福ではないので、保育園の様に収入での保育料はない為難しい所もある。また、収入を得るために、学童に入れているが、役員等で大変というもある。不審者や子どもが関わる事件も多数ある中、学童保育は必要であるが、生活の負担になることは間違いないのでもう少し支援してもらえるとありがたい	母子世帯	30歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・直接的な金銭の支援も必要だとはいいますが、就業におけるサポートを充実させてほしいです。家事育児の問題により、思う存分働くことができにくいです	母子世帯	30歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・プライベートのアンケートってどうなんだろう？プライバシーは私達にはないの？とくれない？	母子世帯	30歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・児童扶養手当や生活保護等、手続きが複雑な割に不正受給が多いのは、制度として間違っているのではないかと思います。実際に「もらった者勝ち」な状況を見るにつけ、腹が立つ事が多い。本当に支援を必要とする人間に手が届くようにしてほしいです	母子世帯	30歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・今でも手当等援助して頂いて助かっていますが、子どもがいない事や自分自身の健康面の問題もあり、フルで働けないので、生活はやはりまだまだ厳しくなってます。もう少し増えたらありがたいです	母子世帯	30歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・がんばって働いても、正職で働いても収入に限界がある。子どもも学校の用事でどうしても休まなくてはならない事もあり、両立は大変で、男性ほど稼ぐ事が出来ない。扶養手当も子どもの人数が基準ではなく、年齢を基準にして欲しい。大きくなればなるほど、食費もかかり、進学のための習い事の月謝も増える一方	母子世帯	30歳代	大和郡山市	10年以上	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・母子手当が扶養する子ども1人に対して4人扶養するのと大差がない。1人であろうと4人であろうと、子どもは1人1人の個人です。金額に対して不足があるのではなく、1人2人に対して手厚くするのはなく、それ以降3人目、4人目の子どもにも同様であればいいのに、と思う	母子世帯	30歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・ファミリーサポート時間の料金が高い。子どもが学童を嫌がって行かないが、低学年一人っ子の為、1人で留守番も出来ない。ファミリーサポートは毎日になると高額で利用できない。安価なベビーシッター制度を整えてほしい	母子世帯	30歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・ひとり親家庭の方が集いの場が欲しい。同じ境遇の方と友達になれる場が欲しい。また、シェアリングなど、共に子育てできるようなアパート等が欲しいです	母子世帯	30歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・一通り当たってみての感想。あっちこっちへ回される。総合的に一か所の所で全て案内してくれるのととても有難い。「ここは担当ではないので分かりません」といっても言われる。高圧的な態度も何とかならないのか。福祉施策について、一部の人が漏れる。本当の緊急でも、住む家もなく、生活もままならない。生活保護ももらえない人に全ての対応が出来るようにすべき	母子世帯	30歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	非常に厳しい	支援があっても 厳しい
・養育費未払いの対処法を教えてください	母子世帯	30歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・子どもに片親だから「あれができない、これを持ってない、いつも同じ服」だとか思われないように両親揃っている家庭と同じつもりで育ててきました。子どもに対してお金がないと言ったことはありません。ただし、本音はお金がないです。給食費が銀行から足りず、封筒を持って帰ってくる事がよくあり、恥ずかしい思いをしていないか、いじめられていないか心配です	母子世帯	30歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・収入が少なくなっても、前年度の収入が児童の手当の金額に関係してくるので、安定しない。公営住宅に入りたが、他の人とのトラブル等が心配(小事件児童に対する事件が多いため)	母子世帯	30歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・ひとり親の就業で金銭的に手当が引かれるのはどうかと思われる。意欲が損なわれる。生活が助かっただけでは無理なのに、働く気が損なわれます	母子世帯	30歳代	天理市	10年以上	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・市役所に病気の為、診断書などを提出しても失業保険中にはなにも出来ないと言われ、正直失業保険だけでは苦しい状態です。役所は何の為にあるのか分かりません。正直どうしたらいいの分からない状態です。役所及び役所の人達、法律にはがっかりします。子どもが気を遣っているのが可哀想です。家からも出られない状態なので、ハローワークにも通えない状態です	母子世帯	30歳代	天理市	10年以上	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当を申請したが、支給されない。支給して欲しい	母子世帯	30歳代	生駒市	1年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・手当や助成など経済的にとても助かっています。ですが、子どもの病気はつきものです。感染症にかかると一週間以上仕事を休まないといけない時もあります。収入は減ってしまいます。病児保育もありますが利用できる時とできない時があるのと、何か他にあればいいなと思います	母子世帯	30歳代	生駒市	1年以上～3年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・昨年、腰椎の手術を2回受け、現在も痛みが取れず毎週受診をしているので休みがちになってしまい、職種を変えようか考えている。入院や手術等で、医療費以外に生活費を申請できる制度があればいいと思う(昨年度は毎月入院していたため特にそう思います)	母子世帯	30歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ひとり親家庭で子ども以外を扶養する際の手当助成などを充実させてほしい。特に老人の医療費の助成。自分や子どもよりも老人の医療費の負担はかなり大きいのに、助成されないのはおかし	母子世帯	30歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・病児保育の制度を充実させてほしい。急な欠勤を理由に就職が難しい。病気で安心して仕事に行けるようにしてほしい	母子世帯	30歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・実際、就業支援等、就業に関する支援について、内容がややこしく今日の生活をやりながらできるものがない。仕事を辞めて無収入になって、日々の生活を行えない状況で転職に向けて修業するなんて、現実的に無理です。そういう細かい支援等があるなら是非分りやすく教えて頂きたい	母子世帯	30歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・学習塾に行く子どもと通塾の学力の差が出るのが心配なので、助成等支援をして頂きたい	母子世帯	30歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・子どもの将来の進学費を考えて、親との同居世帯でも児童扶養手当を受けられるようにしてほしい	母子世帯	30歳代	生駒市	10年以上	満足できている	自立意向(支援なし)
・働いていると子どもと接する時間が限られる。ひとり親の家庭の子どもは一般家庭と比較し、学力面で不利になりがちな状況にある。昨今、義務教育とは別に塾通いをするのレベルがかなり高く、実際に塾で行っている授業内容と学校のそれとでは、レベルがかなり違う。その格差を埋める為に無料もしくは格安の塾(通常授業以外の受験対策等を行っている)のサピールがあれば非常に助かる。子どもの留学等の支援制度もあれば利用したい	母子世帯	30歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・公務員などの何の支援もなし。公務員だから生活が楽かと思ったら全然そうじゃない	母子世帯	30歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	無回答
・家庭内暴力から一時避難したい	母子世帯	30歳代	生駒市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・元配偶者との関係をなくしたいけど、子どもの面会などで連絡を取るのがとても苦痛です。間に入って話をしてくれるような人がいてくれればと思います	母子世帯	30歳代	香芝市	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ひとり親家庭ならもっと保育園に優先的に入れるようにしてくれる様にしてください	母子世帯	30歳代	香芝市	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・離婚して実家に戻り子どもを保育園に預けてすぐ働きたかったのですが、その世帯全員の所得をみて保育料が決定されると初め知りました。働くのをあきらめ、子ども2人と住める家探しから始めました。実家には兄や姉や父もいて全員の所得関係で保育料が高くなるので働くのをやめさせられたのです。兄や姉や父のお金で我が子を生きていくつもりは親なんじゃないと思います。その制度本来に当てて頂きたいです。子どもの両親の所得だけで見るとかできないのでしょうか。そのせいで、やっと今家が見つかり、一袋落したものの仕事はイチから探さないといいないのです。働きたいのに働けないのはこういう事情もあると知っていただきたいです。子どもを保育園に預ける為の案件についてです。「1日6時間以上週5日以上」香芝市で言われました。多いと思っています。正社員並みです。ひとり親に限らず、この時間は女性には大変な壁になっていると思います。奈良県は女性が働く意志があるのに実際には働いてない人が多く聞きました。他の県のことはわかりませんが、もう少し少なくて女性がもっと働きやすいようにしていただけたらありがたいです	母子世帯	30歳代	香芝市	1年以上～3年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・手当をもらうために離婚はするが、実際は一緒に住んでいる家庭や、資格などたくさん持っている、それなのに収入があるのに申告をせずに、私と同じだけの手当をもらっている人がたくさんいるので、もっときちんと調べて本当に困っている家庭を助けて下さい	母子世帯	30歳代	香芝市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・色々な支援があるのに知らない事が多かったのも、もっと教えて欲しい。知っていたら仕事も辞めずに済む方法があったと思う	母子世帯	30歳代	香芝市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・同じ母子家庭でも、ずっと生活保護を受け、医療費も生活費も保護してもらっている一方、一生懸命仕事を子どもを育てる方々は所得があるため支援を受けず、病院行きたくてもがまんしている人が沢山います。そういう方々にもう少し手助けできる様にしてほしいです	母子世帯	30歳代	香芝市	10年以上	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・学校行事参加に伴う休日取得に関して、企業側には別の休暇を得られるような制度を望む	母子世帯	30歳代	山添村	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・三重県の際は学校の補助があり助かっていましたが、奈良に帰ってから補助が無く、住む地域によって違うんだと知りました。子どもを一番に育てやすい、親も安心できる政策があればと思います	母子世帯	30歳代	山添村	3年以上～5年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当が納税いらない。1人目で約4万円。2人目で約5千円で、子どもには変わりないのに金額が違いすぎる。せめて、2人目は半分の2万円くらい欲しい。大きくなるにつれて食費もかかるのに、3歳未満とか、年寄りばかりにお金をかけて、成長期の子どもの不十分。金額を考え直してほしい	母子世帯	30歳代	平群町	1年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・手当、助成等の支援をもっとしてほしい。奨学金を無利子にしたい欲しい。中高生が一番お金がかかると思うし、なぜ小学生以上が多くのかからない	母子世帯	30歳代	平群町	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・正社員の求人を探して応募しているが、もともと希望である事務職の求人数が少ないことに加えて、子どもがまだ小さい事で落とされる事も多い。今まで事務系の仕事をずっとしてきたが、他の職種といつも向き不向きもあるし、今さらこの年齢で未経験の業界に飛び込むのも現実的に厳しい。大阪まで出ていけば派遣や契約社員であればもう少し仕事はあると思うが、通勤に時間がかかりすぎるのと難しい。とにかく安定した収入のある仕事に就きたい。ちゃんとした収入があれば、生活等の悩みや不安もある程度解消されるのではないかと	母子世帯	30歳代	平群町	3年以上～5年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・生活費をもらえず離婚しました。残された借金もあり、生活も大変でしたが、県・市町村の方には大変助けられました。現在養育費をもらう為、弁護士費用、時間、気持ち、しんどいのは確実に辛いですが、ひとり親家庭へのサービスが充実しすぎて、離婚が増えるのも良くないと思います。離婚し、生活ができてこれだけの皆様の支えあってです。本当にありがとうございます。ご迷惑おかけしますがよろしくお願ひします	母子世帯	30歳代	三郷町	3年以上～5年未満	満足できている	自立意向(支援なし)
・医療費に関する支援は本当のありがたいです。しかし、窓口での一時金負担は時に大変で、病院が遠い場合もあります。他の地域では負担金のない所もあると聞きます。どうか喜んで頂きたいと思ひます	母子世帯	30歳代	三郷町	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・離婚しないと手当が入らないので養育費でモメていたが判を押すしかなかった。母子手当の1人と2人との額の差に疑問を感じる。1人だけの額をもう少し減らしても2人以上の額を増やしてほしい。離婚したばかりの時、貰ったのが大変だった(職も決まらずに保証人の問題もあったから。後、実家に帰ったりもせず保育園に入所できず、結局元々離婚前に入っていた保育園に通うしかなかった)。実家が遠いので大変だった	母子世帯	30歳代	三郷町	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・手当の額が低すぎる。まったく足りない	母子世帯	30歳代	斑鳩町	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があっても厳しい
・収入があるからと保育園代が一般家庭と同じ、又はそれ以上の額を支払っていました。申請しても受けられないとの役場から返答され、看護師なので、子どももいても、夜勤務を頑張るしなく、身体もきついで、子どもに好きなことさせてあげられない。母子医療も受けず何が保健かと思う。この社会何も味方してられるものなどない	母子世帯	30歳代	斑鳩町	1年以上～3年未満	やや厳しい	無回答
・親判で養育費が決定されているにも関わらず、支払いはおらず困っております。養育費に対して逃げたままの現状を解決して頂きたいです。一部のひとり親家庭の生活保護、不正受給などがいる事で偏見などから本当に生きづらさを感じます。ひとり親家庭の不正の取り締まり強化及び偏見軽減に向けた政策を行っていただきたいです	母子世帯	30歳代	斑鳩町	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・今年2月に腰の手術を受けて仕事も復帰しましたが、体の調子が悪く仕事をするのが厳しい状態が続いています。貯金でしばらくは生活出来ていますが、現在は厳しく、今後が心配。仕事はしてはいるが母子家庭の為、就業が無理になった時の何らかの補償があれば、不安も少なく済むと思う。頑張っているも体が動かなくなり、不安。精神的につらくなってきている	母子世帯	30歳代	安堵町	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・支給されない理由は同居の妹の収入額。児童の扶養義務のある者(親族)と同居していても、私の場合、預金を切り崩して生活費を親に支払っており、収入のある妹からは経済的援助を受けていない。また、親にも限度額以下の収入があるが、負債を抱えており経済的援助が受けられない	母子世帯	30歳代	三宅町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる



## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・母子支援はとても助かっています。本当にありがとうございます。母親として、女を捨て、誰にも頼らず、父親兄弟役をこなし、一生懸命がんばっていますが、不器用すぎて疲れます。母子（弱者）を優先し、仕事（やりたいことが）できる。やりがいをもてるようにぜひお力を貸していただきたいとせつに願います	母子世帯	30歳代	三宅町	10年以上	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・休みもなく頑張っている、それなりの給料をもらっています。転職したくても出来ない状況。資格取りに行くにしても交通費もかかる。そういうのを何とか近場で出来ることをどこかで作ってほしい。生活保護をもらっている人でもキャンセルなどしているのに。働いている人、頑張っている人にもっと対策考えてほしい	母子世帯	30歳代	田原本町	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親家庭といっても子育てや生活のために一生懸命働いても、働けば働くほど収入が以前より増えたからと手当が減額されたり、税金や保険料を増額されるのでつらい。また世帯、生活は親とは全く別なのに、養育費も受け取っているということで手当などに反映され減額されるのがつらい	母子世帯	30歳代	田原本町	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・以前高等技能訓練促進費を利用させてもらいました。無事に看護師の資格をとり、仕事をしています。手に職をつける機会をいただき、本当に助かり、感謝の気持ちでいっぱいです。ひとり親が増え、財政が厳しいとは思いますが、母子・父子家庭への仕事への援助を厚くしてもらえたらなと思います。よろしくお願ひします	母子世帯	30歳代	田原本町	5年以上～10年未満	満足できている	自立意向（支援なし）
・いつも支援にお世話になり感謝しています。有難うございます。児童扶養手当の収入限度額が低い。周りでも一生懸命フルタイムで働いて、手当を受けられない人がたくさんいます。それが嫌だと言って、週3～4程度で、手当をもらってゆるく働いている人もいます。結果的にはほぼ同じ収入で、働く意欲がなくなります。生活保護も同様です。また、1人の子と3人以上の子がいる家庭との支援金の差がほとんどないので、子ども4人いるうちはかなりきついです。支援を受けずに生活できるのが目標ですが、働けば働くほど損している気持ちもあります。医療費助成を一旦全額払うのではなく、窓口での負担を減らしてほしいです	母子世帯	30歳代	上牧町	3年以上～5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・片親だからといって甘やかさず、子ども及び自分のご飯代は、基本自分で稼ぐ。その上子ども足りない分があれば支援して頂き、子どもが成長したら、早くゆくはお貸し頂いたお金をお返ししたい。支援を受けることは恥ずかしい事だと思う	母子世帯	30歳代	上牧町	3年以上～5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・児童福祉手当について、所得制限の基準が厳しいと思います。高収入の方は別として増税や不景気の中で月収10万円代でも減額はどうかと思います。あと学校へのPTA。現在、母子も免除対象になったのですが、自分が働かないと収入がないのに役員活動のために仕事休んでなんでもいられません。休んで減給になった分はどうかしてくれるのかPTA会長や学校にも言いましたが、県の方からも考慮するように言って頂けないでしょうか。以前役所の方は手当をあてにするんじゃないかと断られてしまいました。言っていることがめっちゃくちゃと思うんですけど。母子免除にするように言えないのなら手当を増額するなり考えてもらわないと生活できません	母子世帯	30歳代	上牧町	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・養育費について、家庭裁判所で調停をしたが、全く払われていない。強制執行するにも費用手間の面で難しいので、代行サービスが欲しい。子どもに合わせるための働き方をしている、公的サービスはまず受けられない（土日休みのため）ので、なんとかしてほしい。仕事の休みを取るのとは子どもの体調不良時にとっておきたい。ひとり親家庭なのに就業援助がない。他府県は両親揃っていないものKなのはどうかと思います	母子世帯	30歳代	上牧町	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・母子手当は毎月入るお金ではないので、毎月の暮らが大変なため、夜勤やバイトを増やしたりして生計を立てているが、子どもと過ごす時間が減る一方、母子手当は所得が増えると減る一方で割にあわない。頑張っている親こそ支援して欲しいと願うばかりです	母子世帯	30歳代	王寺町	3年以上～5年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・高等技能訓練給付金制度は非常に助かりました	母子世帯	30歳代	王寺町	3年以上～5年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・自立するため資格取得を目指す学業にしていますが、単位制の学校なので簡単に休まず子どもの熱や三者面談などの時にとでも苦勞します。病児保育の充実を図って頂き、学校側のひとり親への理解があれば、子どもに不慣れな思いをさせなくて済むと思います。早急に対応して頂きたいです。よろしくお願ひします。高等技術の助成金が2年間なのは本当に困っています。学校は子ども3～4年制なのでどうにかしてほしいです	母子世帯	30歳代	王寺町	3年以上～5年未満	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・塾に行かせたいが資金的に難しいので、ひとり親家庭でも行かせられる様に助成などをして頂きたいです	母子世帯	30歳代	王寺町	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・児童手当や児童扶養手当など、とうてい子どもの生活を支えるには不十分で、ひとり親家庭でない子ども達との経験や知識などに格差があることが目に見えて分かるにも関わらず、言葉以上の助成がなされていない。是非、改善を、ひとり親家庭の子ども達にも平等な機会を与えてほしい	母子世帯	30歳代	王寺町	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・公的施設（学校関係）での就業を目指したいが、公務員採用試験には年齢制限があり、働く意欲はあるのに就業までに制限がありすぎるので門戸をもっと広げて欲しいと思います（例えば試験自体を母子家庭向け、女性積極採用枠を設けるなど）	母子世帯	30歳代	広陵町	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・医療費助成の窓口負担をなくしてほしい。後で戻ってくるので助かっているのですが、お金がなくて病院に行けない事がある。なので、初めから窓口負担がなければ病院に連れていくことができるので	母子世帯	30歳代	広陵町	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当の所得限度額が低すぎる。物価、税金の上昇等、現実を見据えた金額を検討すべきだと思います	母子世帯	30歳代	広陵町	3年以上～5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・安く子どもを預けられるような施設やホームヘルパーを十分に確保してほしい。夜勤がある仕事に利用したい、制限されることなく仕事がしたいので、それでなくても給料が安く自立できません。いくら児童扶養手当があろうと働くほど減らされるのであればいいし、先に述べたような事業に力を入れるべきだと思います	母子世帯	30歳代	広陵町	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・児童扶養手当の支給額を上げてほしいです。医療費の詳細をわかりやすくしてほしいです	母子世帯	30歳代	広陵町	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ハローワークが開いている時間を、平日夜7時までや土曜や日曜もあれば利用しやすい。平日8:30～17:30まで仕事なので利用できない	母子世帯	30歳代	大和高田市	1年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・現在実家に住んでいるが自立を考えています。しかし、来年子どもが小学校に上がる為、学童保育に入りたいと思いますが18時に迎えに行けない場合、20時頃まで預かって頂ける施設があれば助かります	母子世帯	30歳代	大和高田市	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・子どもを預ける所がない仕事をしていても休まないでダメになってしまう、仕事上の信用を失って失業した事があります。もう少し長い時間の保育をして頂けると助かります。高齢者のようにインフルエンザの予防接種は子ども達も無料又は安価にしてほしい	母子世帯	30歳代	大和高田市	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・どこでどんな相談受付があるのか分かりやすくしてほしい	母子世帯	30歳代	大和高田市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当は子どもが18歳をむかえる年度末（3月末）で終わりますが、大学にもいくため、学生の間は手当がもらえるようにしていただいたら少しは助かると思う。同じく医療費助成も延長してほしいです	母子世帯	30歳代	大和高田市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・どんな制度もいまいちから新しく、誰か聞いてもらう分があるようにして下さい	母子世帯	30歳代	大和高田市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・必死に働いていると、相談をしに行く時間はありません。教育ローンについて悩んでいるが、聞きに行く時間が取れない	母子世帯	30歳代	大和高田市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・社会福祉で貸し付けを受け返済したが、1人1個だと言われ利息で借りた。何も当てにできない親が病気になる子どもを預かって欲しいと頼みに行くと、予約必要と言われ、家族3人で病院へ通った。奈良県、奈良市共に女一人親に合わせた。民生児童委員はしっかり調べて決めて欲しい。町内の11～2人は新人で分からないと言ふ。1人は自分の得になる事だけ。支援を受けられないのは、立場上、民生・公務員とかだけ。父が奈良市の議員の友達は、1人親になってすぐ保護を受け、父名義で車に乗り、三匹の犬を飼ひ、月一回は焼肉屋へ行き、米・野菜は親に届けてもらっているのに親子交流ないし申告が通っている。民生委員は自分の子どもが1人親扱いのまま、同居している	母子世帯	30歳代	大和高田市	10年以上	非常に厳しい	無回答
・母子家庭のおしりには優先的に保育所入所できるとうたっているが、榎原市は実際待機児童が多く、特に障害児は途中入所が難しい。何度頼んでも連絡もなく、無理を言ってる職場の託児所に頼んでいる。何とかして欲しい	母子世帯	30歳代	榎原市	1年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・私は夫が他の女性のところへ行き、子どもを出産して1ヶ月も経たずに離婚せざるを得なくなりました。今は仕事をしながら親にも助けてもらいながら、私なりに子どもが寂しい思いをしないよう頑張っています。父親を知らない子どもたちに温かい父親の愛情を与えたくてもできません。新しい出会いを求める余裕もなく、日々をこなすだけで精いっぱいです。なので、子どもを連れて安心して参加できるようなお見合いパーティーみたいなものがあればぜひ参加してみたいです	母子世帯	30歳代	榎原市	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・医療費助成について、返金ではなく、窓口で負担する金額を減らしてもらいたいです。住民税などの軽減措置を講じて欲しい	母子世帯	30歳代	榎原市	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・質問ですが、子どもが療育手帳B2を持っています。いろいろな控除等があるのに県営の家賃を算出する場合には対象外なのでしょうか。ぜひお答えいただきたいと思ひます	母子世帯	30歳代	榎原市	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・看護師を必要とする子どもが小学校に通っているが、週一回しか来てくれず、仕事に行く事も出来ない状態で困っています。給料面の事などで週一回と決められていますが、私もこの先向十年と生活をしなければなりません。もっと福祉の考え方を直視して欲しいです	母子世帯	30歳代	樺原市	3年以上～5年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・母子家庭をひとくくりにしてほしくない。頑張って一人で生活していこうとする人間に助成が必要だと思う。そうでない人間がたくさんいると思う。働くつもりのない一人親で、生活保護費を車やネイル・エステにつぎ込んでる人を知っています。もう一度見直す事も必要ではないでしょうか？本当に必要な人に使ってほしいです	母子世帯	30歳代	樺原市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・公営住宅は家賃が安いと聞くが場所は不便なばかりで利用できない。車がない私には日々生活を送る上では、駅近や徒歩でも生活に便利な場所を優先するとやはり家賃が高くなり生活が難しいです	母子世帯	30歳代	樺原市	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・経済的支援。これ以上減らさないでほしい	母子世帯	30歳代	樺原市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・今は母子家庭が多いですが、私のように親もいない、子どもだけの生活で苦しいです。余計な所へではなく本当の母子家庭の母が経済的にやっていけないようにしてください。もう苦しすぎます。子どもに迷惑はかけられない	母子世帯	30歳代	樺原市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・親、兄弟から支援してもらっている家庭と、そうではない家庭が同じ制度なのが少し不満です。数が多くて大変だとしますが、実態調査してもらえたらと思います	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・医療等を以前のように無料にしてほしい。もしくは3ヶ月後に入金されるが、せめて一ヶ月後に入金してほしい	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・就業が厳しい中、子どもが就業すると手当が減らされると生活がきびしい。実際、就職したばかりの子がもらえる給料は少なく、家計の援助ができる余裕がない。経済的な支援の拡大を求めます	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ひとり親家庭の自立のために安定した収入はもちろんですが、それがあっても毎月やってくるのが精一杯な人が多いと思います。両親が共働きで家庭は子どもの教育にお金をかけたいですが、その子は社会へ出て安定した収入を得ていく可能性が高いと思います(あくまで可能性ですが)。ひとり親家庭も子どもの教育にお金をかけたいですが、金銭的、時間的になかなか難しいです。子どもに早く自立してもらう為に中卒、高卒で就職してもらおうが、奨学金を利用して大学へ進学することにありますが、学歴による低収入や大学でも就職難で奨学金返済が大変になるケースが少なくないニュース等でもよく聞きます。(ひとり親家庭に限っていません)。前置きが長いですが、以上の理由で子どもへの義務教育以外の学習支援は絶対に必要だと思います。少子化なので学校の空き教室も多いようです。それを利用して放課後学習指導や、例えば書道教室、音楽教室、美術(絵画)教室等の習い事を低価格や無料でしてほしいです(今話題の空き家を利用してするとか、場所はたくさんあると思う)。市町村単位でのサービスとしても充実してほしいです。ひとり親家庭に限ったことではないですが、金銭的、時間的、精神的にも親の負担が減り、子どもの教養も高まり将来の生活水準の高さにもつながると思います	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当の審査の方法に疑問があります。私の妹の収入が高くなっているのに、支給停止、又は税金の面の扶養を変更することで停止は免れるが、かなりの減額。一緒に住んでいますが、生計を一緒にしているわけではありませぬ。不公平感がどうしても消えませぬ。この点をどうにか改善して頂きたいです	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・同じ母子家庭でも、子どもが一人で満額の母子手当を支給されているのと、子ども3人で満額支給されているのでは、金額がほとんど同じで変わらないことが不満。最近それを知りかなり不満	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・子どもが成長するにつれ、手当、助成がなくなり減ってゆく。小さい時よりお金がかかるのに、なぜ減らず仕組みになっているのでしょうか？高校・大学進学がほぼあたり前になっている時代です。児童手当の名称を変えてでも、せめて18歳くらいまでは手当を継続していただきたいのです	母子世帯	30歳代	樺原市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・高等技能訓練費を頂いたおかげで看護学生をしていますが、普通に生活することが出来ません。自立に向けたとても良い制度だと思います	母子世帯	30歳代	桜井市	1年以上～3年未満	満足できている	自立意向(支援なし)
・桜井市は年取10万でも小学校の学費に助成が全くありません。なんとかして欲しいです	母子世帯	30歳代	桜井市	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・母子家庭医療費助成、助かっていますが一旦支払うお金が厳しいので、病院や薬局(調剤)で支払わなくてよい様に欲しい。児童手当や児童扶養手当の金額を減額しないで欲しい。貸付制度をいつでも利用できるようにして欲しい(期間を決めない)	母子世帯	30歳代	桜井市	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・医療費や母子手当に関して、年取による給付の金額を上げてほしいです。今後、物価や消費税が上がると苦しいです	母子世帯	30歳代	桜井市	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・高等職業訓練促進給付金を受け、今年の4月に看護師として働けるようになりました。とてもよい制度で、助かったと思う反面、実際働くとなると、就労時間が長く育児との両立がなかなか出来ないと思う事が多々あります。学童保育時間の延長や、働く環境が整わなければひとり親の状況では厳しいです。また、安心して預ける事ができる場というのももっと欲しいと思います	母子世帯	30歳代	桜井市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・周りに頼れる人がいないので相談できる所がわからないので分かりやすくしてほしいです	母子世帯	30歳代	桜井市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・今、入院中で収入はマイナスです。入院が理由で解雇されたが、病養ということで失業手当が入らない。健康保険や年金等の支払いすらキツイ。けど、制度的に金銭的な支えとなってくれるものはなく途方に暮れている。こんな時に頼れる制度があったらいいのと思うが、何も無い。心中しると言われている気分です	母子世帯	30歳代	桜井市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・貯蓄が出来ず、自分・子ども共に将来の不安がとても大きいです	母子世帯	30歳代	桜井市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・養育費確保は個人の問題ではなく、国全体の問題だと思います。養育放棄する親がいるせいで、国がひとり親家庭に経済的支援をしなくてはならないのはおかしな気がします。国民の税金でそれを支払っているわけですし、どんなに経済的に困窮しても、頑張って子どもを養育している母の為に様々な施策を考えてくださるのには有難いのですが、子どもを養育していない方の親へ国から税金の取り立てのように養育費が請求できるようにしてほしいと思います	母子世帯	30歳代	桜井市	10年以上	満足できている	自立意向(支援なし)
・フルタイムで仕事をしているが扶養手当も減り、パートなので仕事が出来なくなった時が不安です。病氣もあります	母子世帯	30歳代	桜井市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親家庭に対する色々な支援があるようですが、役所等で聞いてもほかの課の事とか教えてもらえなかった	母子世帯	30歳代	御所市	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・手当を預けるのは私にとってはとても、とても有難いです	母子世帯	30歳代	御所市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・母子支援員の方の連絡先が分からない。どこに支援員の方がいるのかわからない。支援員の面談がしたいのにどこへ相談したらいいのかわからない	母子世帯	30歳代	御所市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
・仕事を休む間、自宅での留守番がとても気になり心配。学童も高学年になると利用できなくなるので更に心配で仕方がない。学童を利用できる制限を下げてほしい。子どもを狙った犯罪に不安はつきます。収入面ではいい、どうなるかわからないので常に不安がつきまとう。養育費をもらっているにもかかわらず、不正受給する人も多くいるという話も聞くが正直心から腹が立つ。子ども1人と2人以上の扶養手当も、一人つ子は十分過ぎるのにもかかわらず2人目以降は+5000円などかなり気になる。まじめにしている人間は一切何なのか。腹立たしい事が多すぎます。とうにかして欲しい	母子世帯	30歳代	葛城市	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・病院に行けない。3ヶ月後に戻ってくるがその時の高いお金が払えないので連れて行けない	母子世帯	30歳代	葛城市	3年以上～5年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・スマイルセンター等での支援の拡充を希望します。就業中、もっと知識や技術があればと思う場面があります。スマイルセンター等の支援は就職するまでの支援がメインで、その後のステップアップ等のフォローが足りない！勉強したくても、就業している日は育児・家事だけで余裕がないのが現実です	母子世帯	30歳代	葛城市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があっても厳しい
・私が世帯主なのに、公的な援助等を受けるのに私の両親に話をし、確認とかが必要だと言われまして。両親に知られたくない事、話せない事があるの、何も出来ません。私自信の事で、いつまでも両親を出してあげるはおかしいですか	母子世帯	30歳代	葛城市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
・福祉全般でも少し援助が欲しい	母子世帯	30歳代	葛城市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・私は実家で生活しているのであまり困ることなく、仕事も朝から行けなかったり、夜行けなかったり2交代勤務もできていますが、逆にそういう子ども達を子育て支援として預かっているの(児童養護施設です)大変だと思います。学校などで話しているとか、施設などで子育て支援があることを知らない方が多いので、そういう制度がある事をもっと知らせるべきだと思います	母子世帯	30歳代	宇陀市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ひとり親でフルタイムで働く、行政サービスの手続きに行く時間がない。平日、窓口に行くのはなかなか難しいと思う。あと、児童手当などの更新手続きが毎月繰り返すのは困る。一度で済むようにまとめてほしい	母子世帯	30歳代	宇陀市	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・面会交流のまじに養育費確保が先だと思う。とにかく通学が不便で進学きたらどうしようか困っている。仕事をしなくてはいけなくていいのにPTA役員や地域の古臭いしきたり等が困る(母子であろうが関係ない、理解がない為)。そんなものに時間を費やすなら、子どもと一緒に使いたい	母子世帯	30歳代	宇陀市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
様々な支援施策も自分で調べたり、情報収集をしないと知らない事ばかりで、県や市町村からの情報発信をひとり親家庭に度々通知などで知らせてほしいと思います。知るきっかけが欲しいです。特に手当については本当に困っている母子の負担が年々増えているように思います。手当の減額、医療費の一部自己負担など、このような過程が増えていて、仕方ない事なのかもしれませんが、この手当を貰えるという理由から、離婚する方、わざと結婚をされない方もたくさん自分の周りにいると憤りを感じます	母子世帯	30歳代	曾爾村	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
一年前に急にしんどくなり、めまい・吐き気で2年間仕事休みました。その時、仕事に行かなくなって給料が半分になり、とても厳しい生活になりました。母が入院したりしたら、子どもに食べさせられないのが心配。そういう時に少しでも、支援があれば、安心です	母子世帯	30歳代	五條市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
手当等はあるのですが、母子家庭でも厳しい家庭とそうでない家庭との差もあり、その上、国は年収600万以上、1000万以上などと、普通の共働き家庭と差をつけるのも幅が広すぎる。(色々な手当を含め) 本当に苦しい。200万円以下の収入の方をもっと支援すべき。現状、働きたくとも、受け入れてもらえない。頑張っても頑張っても、収入は上がらない。高校、大学の子どもがいる家庭のほうが、保育・小学・中学より、たくさんのお金があるにも関わらず、15歳まで、12歳まで、と基本的な考えが間違っている。本当にお金が必要なのは誰か知るべきである	母子世帯	30歳代	五條市	5年以上 ~10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
養育費の支払い義務化をお願いしたい。相手の税金として毎年会社から天引きされて、それを振り込んでもらう。そうすれば児童扶養手当も少なくて済むと思います	母子世帯	30歳代	五條市	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
児童手当、児童扶養手当、医療助成、就学援助のおかげで、先々の子どもの教育費を準備出来ている事に日々感謝しています。収入をあげられていたら良いのですが、学童の利用時間内で働かないといけないし、小学生なので登校やインフルエンザで学校が休みになってしまう事もあるので、融通のきく職場でないと厳しいのが現状です。子どもだけで留守番させるのは安心して働けないので今は仕方ないかなと思います	母子世帯	30歳代	吉野町	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
国民健康保険額が高く支払いが毎回苦しいです。児童福祉手当を受給していますが、我家は3人子どもがいます。子ども1人あたりでも1人と受給金額があまり変わらない事が疑問です。人数が多いほど出費も3倍です。行政で考えていただきたいです	母子世帯	30歳代	大淀町	3年以上 ~5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
幼稚園、小学校、中学校ととにかくこれからは、経済的な支援を頂いていたことのおかげでした。特別児童扶養手当もかなりの助けになりましたが、子どもがもう熱を出し、入院する事も再々あったので、医療費の補助もすぐ助かりました。たびたび色々問題はありましたが、過ぎてしまえば思い出となり、また頑張ればこれだと思います。あとは、子どもをうまく自立させてあげられるかです。本当に感謝しています	母子世帯	30歳代	下市町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
子どもが小さい時は仕事もなかなかフルタイムでは働けず、子どもの病気(発熱や感染症等)では急に休まなくてはならず大変。しかし、フルタイムで働けるようになり、収入が安定してくると、経済的支援が受けられなくなる。支出が増えるのに支給が減るので困る事が多くある	母子世帯	30歳代	十津川村	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
子どもが高等学校(専門学校・大学)卒業するまでの学業支援を拡大して欲しい。生活に余裕がないので塾にも行かせられず、十分な学習ができていない。公営住宅の老朽化が目立ち、なかなか住みやすい環境には見えない。子どもに満足な生活を送らせてあげたい。何とかして欲しい	母子世帯	40歳代	大和郡山市	1年以上 ~3年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
ひとり親家庭に対する就職はかなり厳しい。足元を見られて給料も低い。社会全体がひとり親を採用しない。なぜなら面接で必ずいやな顔をされる。「女性が就職してもろくなことがない」とか「女性が会社で強くなるとろくな事が多い」と言われ続け、就職しても、会社で子どもを抱えていても早く帰らせてくれない。収入面でも差別をうけている。子どもはみんな平等であるから、せめて、子どもの金銭面で援助をしてくれば、もっと精神的に楽になる。もっと差別なく就職できるような、また、就職を紹介してくれるような行政機関があれば助かる。スマイルセンターへ行ってどの役にも立たなかった	母子世帯	40歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
母子手当や児童手当に頼らなくても生活できるように頑張りたいが、収入が上がる手当額が下がり、税金関係が上がるので生活が苦しくなってくる。母子家庭の住宅援助など(家賃の負担)を充実させてもらいたい。児童手当など、年齢によりなくなっていくが、税金は上がるので生活がますます苦しくなっていく感じがする	母子世帯	40歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
離婚当時、無知な自分に対して色々な支援を今でも有難く活用させて頂いております。離婚経験は無知から発生している事も知りました。ひとり親を増加させない対策を今後願うばかりです。少子化も進み拍車のかからない社会を望みます	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
貸付制度はいろいろあっても、保証人の面会は必須だとか、条件が厳しい。頼める人がいる人はいいけれど、結局貸付制度を受けられないです	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があっても厳しい
民間賃貸住宅は家賃が高く、県住へ応募するが当選はしてない。学童保育は金額高く、保育園より支出が増えた。結婚時の市への保険料未納を催促されるが年々支出は増え、返済厳しいが市の担当者の対応は厳しく何度も市役所で涙を流した。年が経つごとに正社員採用の機会はなくなる。今のパートでは先行きがかなり不安である	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
賃貸制度について、市役所に相談に行ってもなかなかお金を貸してもらえませんか。もっとすぐに貸してほしいです	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
児童扶養手当を毎月支給して頂きたい。生活が厳しい	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	非常に厳しい	自立意向(支援なし)
離婚した時は子どもがまだ小さく私も仕事、生活、経済的にいっぱい、いっぱいでした。近くに祖母がいて協力もあり育てていましたが、成長していくうち反抗期になったり、不登校になり経済的に以上な悩みが増えていきます。いろんな面で母親が疲れてしまったり子ども達もさらに辛くなるような気がします。母親の精神面の相談を望みます	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
40歳になる頃か正職になることはかなり難しく経済的にずっと苦しいのが現実です。これまでの手当や助成がなければ生きていくことができなかったと思います。体の弱い子どもを抱え、医療費助成にも助けられませんでした。窓口に一旦支払わないといけませんので、月末になると病院にかかる事ができない時もありました。18才を過ぎて助成を受けられなくなりましたが、現在も学生で、体は弱いままなので、ますます経済的に苦しいのが現実です。どんなに頑張っても収入は変わりません	母子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
仕事、子育ての両立は、ひとり親家庭にとっても厳しい事で、考える以上に大変な道程で、そんな中、児童扶養手当や医療助成制度はともども助けてもらっています。ただ、子どもが小さい時は病院へ行く事も多く、一旦医療費を負担するのが大変な時があったので、窓口で払わずにいければもっと助かるのと思っています	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
子どもが4年制大学に進学し、一番お金のかかる時に手当や医療助成がなくなっていくので、とても生活がしんどいと思います。正社員で働きながらアルバイトをしています。年齢的にも体力的にもきつくなっています。いつまでこのような生活を続けなければならないのか	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
児童手当などとても助かる事ですが、その手続き(更新など)が市役所で平日しかできないのが困ります。市役所の開いている平日はずっと仕事なので早退しないで行けません。それが困っています	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
病気(子ども)になった際の保育について行政の支援が必要	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
正社員として働けるような会社を紹介して頂ける様な相談の場をもっと作ってほしいです	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
手当、助成金を減額されると生活ができませんので、元に戻してほしい	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
子どもが中学・高校生になると出費が多くなる。児童手当など中学卒業後なくなるから大変厳しくなる。食費、通学費、クラブ、色々、目に覚えぬお金が多く、子どもが小さい時よりお金がいる。将来が毎日不安で仕方ない	母子世帯	40歳代	大和郡山市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
転職のためにポリテクセンター奈良で訓練を受け転職しましたが、残業・休日出勤etcが多く、子どもとの時間が取れずにはやをえず辞めてしまいました。公共の仕事(市役所・給食センターetc)・残業がなく社会的にしっかりしている職業に優先的に斡旋等があると助かります	母子世帯	40歳代	天理市	1年以上 ~3年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
子どもを大学まで行かせたいと考えても、現実には高校入学・卒業をさせてあげる事も困難な状況。中学の制服代なども借金でまかした。働かないほうが支援が受けられるのではと考える事もある。保護や支援を受けている方の方が余裕のある生活をしている事もある	母子世帯	40歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
児童扶養手当や母子医療助成は大変ありがたく、これらの制度のおかげで日々暮らせています。なので子どもたちが18歳になった後が、不安で不安で仕方ないです。その頃には自分自身も年をとって今のように働けているのか、もしも自分が病気で働けなくなった時にはどうなってしまうのか。考え出したら恐ろしくて夜も眠れません。経済面が一番の心配です	母子世帯	40歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
同居者の収入が多いという理由で、福祉サービスはほとんど受けたことがありません。子どもが高校・大学となり教育費がすくかかります。給付奨学金などの充実を是非お願いしたいです	母子世帯	40歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
医療費助成は窓口支払いを無くして欲しい。高額(1万未満)だと立て替えて難しい時もある	母子世帯	40歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・福祉行政施策に携わっておられる方々の中で実際にひとり親家庭であったり、介護関連であるなら自宅で寝たきりや認知症の方の介護を實際にされている方はどの位おられるのでしょうか。現実、実態をよく知り得ない方々による机上の空論になっていないでしょうか。我が強く自己主張できる人、ずる賢い人たちがやったりと言うような形になってしまっていないでしょうか。本当に本当に援助が必要な所に適切に届く行政施策になっているのか、改めて考え直してほしいです。いつになったらあなたが目を向けて下さるのでしょうか	母子世帯	40歳代	天理市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・3人の子どもが進学とともに3月に離婚したため、各手当は大変助かっています。子どもの病気もあるので医療制度はありがたいです。パソコンスキルを高め、事務職での就職を希望していましたが、生活のため、今は始発電車までホテルの仕事をしています。生活費を保障してもらいながら就職活動ができるなら、正社員の仕事をじっくり探せると思っています。せめて子どもの顔を見てから出勤できる仕事に就職したいです。養育費の交渉なども公的にしていただけるのなら生活も楽になります	母子世帯	40歳代	生駒市	1年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・母子家庭の認定を受ける前がつかったです。離婚に向けての協議中も同じ住所地に住民登録があると、認定されず。まず引越をしないと認定されませんでした。市営住宅、県営住宅は認定後の申し込みから矛盾してません	母子世帯	40歳代	生駒市	1年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・医療費を病院窓口で無料にしてほしい。生駒市は立替しなければなりません。後から口座に入ってくるのがとても遅いので困ります	母子世帯	40歳代	生駒市	1年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親家庭かどうかは関係なく、すべての女性と男性が安心して働ける世の中であれば（＝子どもを預けて仕事ができる）、ひとり親でも働く気さえあれば問題なく生活していけると思います。保育園、学童保育が働く人すべての人に対応した機能（定員や保育時間など）を満たしていればと思います。男も女も大人は世の中で働き、すべての子どもは社会で育てる社会であればと思います	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	満足できている	自立意向（支援なし）
・一番重荷になるのが家賃です。生駒市にもっとも多くの市営住宅を作り、安価で入れる制度を作してほしい	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	満足できている	自立意向（支援なし）
・医療費助成制度には本当に助けられていると感じています。今後も続けてください	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）
・小学生では大した支出はありませんが、中学生になると塾へ行かせる必要が出てきたり、義務教育ではあるがかなりの支出が増えてきます。せめて高校までは行かせたい、でも公立へ行ってもらわなければいけない。すると頭が良ければ塾に行かせるのをええな。義務教育終了まではせめて手当減額を考慮していただければと思います。うちは時間が無いので何も変わらないまま、手当の期限が過ぎてしまうだけだと思ってます	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・行政がひとり親家庭等に向けて行う、様々な福祉施策を知らないまま、たった一人で何の援助も受けられずに頑張っておられる家庭もたくさんあると思います。そうした方々のためにも、援助の手が行き届くよう広報活動にもっと力を注いでほしい。子どもの貧困と、孤立家庭を減らす努力をもっともってほしいと思います。それには行政だけでなく、地域のつながりも大切だと思います	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・毎年の母子手当等の書類の申請が複数あり、大変。一回の記入で終わるようにしてほしい。市役所の開所時間は仕事のため、郵送でも受付できるシステムを作らるべき	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・6～7年ほど前に自立支援教育訓練給付金の相談に行ったが、資格取得のための学校の時間、子どもとの時間、生活費のための仕事の3つが平行できないので断念。3つのうち1つが欠ける。使えないと残念に思いました。ハローワークに行ったが就ける職業、収入、就きたい職業など合致せず残念に思いました	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・児童扶養手当や児童手当、医療費の助成など利用させてもらい、とても助かっているが、消費税増税や物価上昇などの現状に反し、手当は据え置き又は減額してきているので経済的には厳しいのが現状です。助成金等は収入の限度額を下げ、本当に困っている家庭に対して手厚いものであって欲しいです	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・ひとり親家庭への自立と言っているいろいろな制度で金銭的に削除されている。そんな中さっさと生活保護を受け優雅に暮らす母子家庭もある。頑張っている方が損なのかと思うような状況にはしてほしい	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・子どもを塾に行かせる余裕もないので進学するのも大変です。高校は県立に行ってもらわないと私立としても無理。小・中学校で補習をもう少ししてほしい。専門学校が短大位には子どもが希望するなら進学させてあげたいが3人ともいると生活だけでも厳しい。手当や助成が一番お金がかかる時期までほしいです。子どもが進学したら卒業するまで（最長22歳）あったらもう少し楽になれるかもしれません	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・教育費用の支援の充実を希望。日常働いているが、子どもの勉強に不安を抱えている。塾等に通わせないと学力を維持できない	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・手に職、もしくは実績がないと、劣悪な条件（採用側）就職せざるを得ないが、長続きしない。40歳後半になると、会社から見向きもされなくなる。派遣しか選ぶ道が無くなっていく。役所はセオリー通りの事しか言ってくれない。それにはまらないうパターンは、「それはあなたが悪い」かのような言い方をされる様に感じる。色んな制度そのものが突合ってないのではないですか	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	自立意向（支援なし）
・ひとり親の中でも色々あるはず。ひとり親とひと括りにしていいのでしょうか	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・税金、社会保険料が高すぎる。大学の方が学費がかかるのに、児童扶養手当は18歳までしか支援されない。医療助成も同様	母子世帯	40歳代	生駒市	5年以上～10年未満	無回答	無回答
・児童扶養手当の収入制限が低すぎる。正社員で働くことをためらいました。扶養手当は18歳までですが、ひとり親の生活はその後も続きます。子どもが18歳になった後、正社員での就業は難いと思います。その収入の不安定さや年金額の少なさが不安定な老後や生活保護への道となっていくのではないのでしょうか。支給した扶養手当が取り戻せるくらい税金を納めてもらえるような生活をしてもらうための投資と考え、制限を高く設定して頂きたいです。扶養手当を補充するような収入を得るには、幼少期の子どもと過ごす時間が少ないと考えます	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）
・離婚しようか悩んでる時が一番不安でした（就職先、住居、子育て等未来に対して）。どこに相談したらよいのかもよくわかりませんでした。いざ決めたら市役所の担当の方も手続き等とても親切に教えて下さいました。今後もしも老後や子どもの自立（ひとり親で差別を受けないか）と心配な事は数知れずありますが、離婚したことに悔いはありません。どうしようか悩んでいる方いろいろな助成があり支援する事を広報していただきたいです	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）
・小さな子どもがいて母子家庭で保育園も決まっていなくて仕事も全く見つからない。企業がその様な状況でも受け入れをできるシステムがあればいいのと思う。周りの理解も必要。保育園に迎えに行く時間までは正社員雇用もなかなか見つからずアルバイト、パートで仕事をしてても大きな収入にならない	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）
・何の支援があるか知らないまま利用しないでこれまでやってきました。母子家庭になった時の案内や、利用の促進をしていただきたいと思えます。学習をさせてやれないことに辛い思いをしました	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）
・今まで住んでいた家を出てははいけなくなり市営住宅にと思い市役所へ電話しましたが、空がないとキツバリ言われ、子どもの校区が変わらないように探すのが困難だった。今現在、市営や県営に住んでいる人は生活が困難なのでしょうか。何のための住宅なんですか	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・このアンケートに答えながら、こんなに相談できる機関があったんだと知りました。子どもも大きくなり何とかやれてる方だと思いますが、本当に辛い時期もありました。もっと分かりやすく窓口を作ってもらえたらと思います	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ひとり親家庭で必死に働いて収入を得ているのに、収入が上れば手当が減らされるのは納得いかない。手当が貰える期間に限られているのだから。それにもう少し税金・社会保険料の支援をして頂きたいです	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・突然ひとり親となり、行政の支援がよく分らなかつた。親族に年金受給者がいたので、各種支援を断られ、実家を出た。実家が協力的でない場合、かえってどうしようもない状況におかれる。無収入で健康保険、医療費を支払う状況になった。わずかな現金がなくなっていくうちに仕事を決めるため、体に合わない仕事をせざるを得なかつた。今は業代がかさむ状態にある	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	無回答
・長男が高校受験をする時に、万が一のため限り止めに私立高校を受け奨学金の相談で市役所の「こども課」にお電話したところ、かなり厳しい口調で「生活保護を受けている人より受けずに自立している人に貸し付る制度」だと女性職員に言われ、それから一度も「こども課」に相談しようと思わなくなりました	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・保育園は安心してお願いできてとても助かったが、学童保育は素人集団のようでもなく安心できない。社会福祉士取得の際に高等職業訓練に該当せず学費やスクーリングの費用が大変だった。介護福祉士だけで生活していくことは難しく（収入が少ない）、もう少し支援していただける資格を増やせないものか	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・概要が分からないので意見はありませんが、アナウンスが無く、こちらから相談していない者には、初めて知る事も多く、以外に色々支援が有るのに驚きました	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・もっと税金や年金などを安くしてほしい。税金や年金などを払っていくのが厳しいです	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・低収入の方しか恩恵がなく、懸命に頑張っている中間の所得者にはひとつも使えない制度ばかり。所得があるから楽なのではないです。だから、まじめに働いて生きようとする人が少ないのでは？働かずには人の税金で生活する保護を受け、病院もタダで安いお金で住む場所を提供してもらい、働けないと甘えたことを言っている方がうらやましい。私には恥ずかしくて出来ません	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・子どもが小さい間は時間的に余裕のあるパートや派遣でしか仕事をするのは無理です。子どもがある程度手のからない中学生くらいになると今度は自分の年齢がいて雇ってもらえない。その結果結局低所得の貧困から抜け出すことはできない。まず、母親の就労と子どもを支援してもらえ相談窓口や子育てサービスの充実を早急にしてほしいです。外国の制度を参考に考えてほしい	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・まず問36の答えが2つまでではおさまらない。施策情報が受身では入ってこないし、知ったからといっても両親と同居では資産が同世帯とみなされさくサービを受けれていない。唯一、医療費助成が受けられ、先天的な病気で通院の多かった子どもにはとても助かったが、仕事と家事の両立では満足な職にもつづけず、自らの収入にたわれ就業に必要な資格に費やす時間も取れなかった。若い世代の方には就業前の能力開発を強く勧めてあげてほしい。貯蓄のきりくずしでなんとかしているが、老後が本当に心配	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・手当などが少なすぎる。病院代もワンコインにしてほしい	母子世帯	40歳代	生駒市	10年以上	無回答	無回答
・「日常生活支援事業」「ショートステイ・トワイライトステイ」は利用したいと思ったが、急な対応は無理だと断られた。市においては、そのような体制も想定されておらず、「それでも行政か!!」と詰め寄りました。ですが、担当の方が頑張って下さり、施設にくまなく掛け合って下さり、1つだけ見つけて下さいました(母一人子二人のなか、下の子の入院が数回続き、親も体調を崩して支援を受けられない状況でした)。私は母子家庭で育ちました。経済的理由で大学を諦めました。高校も志望校や就職先がないから、レベルを落とさないとと言われてました。自分より勉強のできない子が大学に行く姿を見るのが辛かったです	母子世帯	40歳代	香芝市	1年以上～3年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・他の県や府は、医療費の一部負担金が月千円までで病院に行けるが、奈良県は全額支払いで3ヶ月後に返金されるが、お金がないと病院にも行けない事になるので、それをどうにかして欲しいです。母子家庭だと病院に行きづらいです。3ヶ月後に返金よりもその時一部負担だけで利用できれば家計も助かると思います。大人は我慢すればいいですが、子どもはすぐにも病院に連れて行きたいです	母子世帯	40歳代	香芝市	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・情報をもっとオープンにして欲しい。市町村に相談した時「あなたよりもっと困っている人がいる」と言われて以来、市町村には期待していない。諸外国のひとり親家庭の状況を知りたい。手続きが多すぎる。ハローワークの企業へのひとり親就労の助成金は有効なのか	母子世帯	40歳代	香芝市	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・水道料金が高く、家計にひびきます。下水道料金も足されるので毎月大変です。水道代の免除等があれば助かります。地域によっては免除されると聞きます(母子家庭に限り)	母子世帯	40歳代	香芝市	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・以前、高等職業訓練促進給付金を受けながら、看護師の免許を取得させて頂き、現在自立した生活が送れ感謝しています。しかし、長女が私学の高校に通っており、学費が負担になっています。大阪府には私立高校授業料への支援がありますが、奈良はないのでしょうか？	母子世帯	40歳代	香芝市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・頑張ってフルで働ける正社員になれたが、所得制限により今までより扶養手当が減額になりました。生活のため、子どもの将来のためにお給料が増えるように頑張っているのに、減額になってはゆとり(貯金など)がなくなってしまう。せめて制限額を上げて欲しい	母子世帯	40歳代	香芝市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ひとり親になった時、子どもは愛犬がいる事で元気に育つことが出来ました。しかし、そのために家賃が高いという状態でした。県営住宅のペット可があれば良いのとつくづく思います	母子世帯	40歳代	香芝市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・一番は収入面と学費がかかるので支援を大学まで考えて欲しい	母子世帯	40歳代	香芝市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・就学前の子育て支援より、本当にお金に困るのは子どもが高校・大学になってからです。貧困に連鎖は避けられませんか。貧困ゆえに、子どもの精神面でも心配です。人との違いを受けられないみじめな思いは成長期にはツライようです	母子世帯	40歳代	香芝市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・JR以外の私鉄(近鉄線)の乗車券割引制度の拡充があると、仕事(勤務地)の選択肢が広がる。手当・助成等経済的な支援を、せめて20歳までの延長してほしい。できるだけ奨学金という借金を背負わないで進学させてやりたい。無利子の貸付金を借りても、就業条件が悪くなる一方で返済する自信がありません。ご支援には大変感謝しています	母子世帯	40歳代	香芝市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・ただの形式だけのアンケートなら無駄な税金を使わないで欲しい。きちんとこのアンケートを活用してもらえならいくらでも協力します	母子世帯	40歳代	香芝市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・香芝市では市営住宅が少なく、一向に空きがないのか、いつ申込みの時期なのか分からない	母子世帯	40歳代	香芝市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・夢を持って大学に行きたいと勉強を頑張っている娘の為、睡眠を削り、休日や深夜もバイトをしています。身体を酷使して働いても男性並みに収入が得られるわけでもなく、睡眠不足で事故をしたり家事が疎かになり、娘と接する時間がほとんど無く反抗期な多感な時期に喧嘩が絶えず悪循環。娘は物に当たったり物を壊したりガラスを割ったりストレスを発散。掛け持ちで仕事をして低収入の為、親も片親で年金生活の為、保証人にもなってもらえず国の教育ローンを借りる事も出来ず、高い金利の銀行のカードローンや消費者金融でお金を借りる事しかできない。事故をして、怪我をして、働けなくなった時に仕方なく生活費と学費の借金をしてしまいました。高い金利の返済も加わり更に首を絞める状態に。年給的に無理もきかなくなり、気だけで頑張っています。いつ倒れてもおかしくない状態です。保障がない仕事をしているので一生働かないといけないうし、娘が2歳半から2人で暮らしており、親も片親で年金生活です。自分の事で精一杯。誰の援助も受けず1人で頑張ってきましたが高校生になった娘にかかる教育費、これからの大学受験費、大学の費用、子育てが終わってからも自分の老後、不安はいっぱいあります。娘の教育費の、やむを得なく借金した返済も有り、大学へ行きたいという娘の為、今でも睡眠を削って酷使しているのにこれ以上働く事もできず、途方に暮れている。保証人が無くても低金利で借り入れできる貸付制度を考えて欲しいです。宜しくお願います	母子世帯	40歳代	香芝市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・医療費助成や児童扶養手当などは子どもが18歳までとなっているが、その後も経済的に不安なので、支援に欲しい。持病があり、長時間働ける収入が少ないため、子どもの教育費や老後が不安。子どもが不登校のため、将来が不安	母子世帯	40歳代	香芝市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・以前住んでいた地域や友人の地域では学童が母子家庭で無料になりました。是非、お願いしたいです。医療費も窓口で支払いではなく、無料にするか、大阪市のように500円などにして、負担をなくしてほしい	母子世帯	40歳代	平群町	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・医療費助成制度で窓口負担がないと、なお利用しやすいです	母子世帯	40歳代	平群町	5年以上～10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・今はプライバシー(個人情報)の問題等で、行政の方々も色々苦勞されていると思います。ただ、本当に悩んでいるひとり親の方も多くいると思います。女性の少し年齢を重ねた方が、行政(福祉委員)としていらっしゃれば、訪問もスムーズにいけるような気がします。若い行政の方や男性が家に来られても門前払いをしてしまいます。何度も足を運んで話をゆっくり聞いてあげる機会をたくさん作ってあげてほしいです。行政も大変だと思いますが、頑張って下さい。収入の少ない母子家庭を助けてください	母子世帯	40歳代	平群町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・生活費を増やそうと、たくさん働く「年間収入～以上」と助成金がカットされて悲しかったです。やむなく、両親と同居していますが、収入を世帯全体でみられて、両親の年金収入も計算に入ってしまう。しかし、両親の年金が私たちの生活費にみるのではなく(年金収入は両親のもの)、なぜ母子のみの収入でみられないのか、しんどかったです	母子世帯	40歳代	平群町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・高校生、大学生の子どもにも奨助の枠を広げて欲しい。子どもが大きくなるにつれ、実際のお金がかかります	母子世帯	40歳代	平群町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・以前に手続きの途中で流れミスがあり数ヶ月間又は数年助成金が受けられなかった。たまたま知り合いの個人に助成金が受けられることを事前に教えてもらったため、調べ直してもらおうと頼むと発覚した。自分で制度を調べて知るのには毎年変わるし大変。わかりにくい表現も多い。このような事がおこらないよう、わかりやすいツール、説明会等ホームページ等で見られるように工夫してほしい	母子世帯	40歳代	平群町	10年以上	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・大学進学に奨学金を受けるため、必要書類を整えたが、兄弟姉妹がいないうえ、親類が少ないので親族で保証人になる条件に該当する者がいなかった。そのため、知人に保証人の依頼をしたが、知人の所得証明があるので保証人になることを拒否された。結局、保証人になる人がおらず、子ども二人とも奨学金を受けることを諦めた。学費や生活費が足らず、借金をしてその返済と同居している介護が必要な親とで経済的・精神的にまいっている状況の中、将来を思えば不安材料ばかりで何の希望もなく、すべてに対して諦めた状態	母子世帯	40歳代	平群町	10年以上	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
・ひとり親でも差別的な目で見られないような社会を作してほしい	母子世帯	40歳代	三郷町	1年以上～3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・将来、子どもが進学する時期が不安で仕方ない	母子世帯	40歳代	三郷町	1年以上～3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・子どもの年齢が上がると、手当や助成がなくなるが、学費がとてかかるようになる。子ども達も将来の希望を持っているため学費が払えないの理由に夢をかなえられないのも親として心が痛い。無理してでも進学させてやりたいと思う	母子世帯	40歳代	三郷町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・子どもへのいじめ、不登校による学習面、人間関係(交友関係)による不安がある。学校に相談してきているが、未だに解決できなく悩んでいる。相手の子どもにどうすれば理解してやめてもらえるのか	母子世帯	40歳代	三郷町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ひとり親を対象とした事業等はあるがあまり活用できていないのが現状。仕事をしないと生きていけないので、常に仕事が優先される。シヨートステイ等もあるようだが、あまりよくわからない。精神的にも全く余裕がない。子どもにスポーツ(サッカー)をしたい、習い事をしたいと言われても現状、時間のゆとりがない	母子世帯	40歳代	斑鳩町	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・今の時代は女でも4年制大学の進学が普通になってきています。扶養手当も18歳ではなく、大学進学の子には22歳までの補助などあったらとても良いと思います。大学進学の金額面がとて不安です。色々今後の様な制度があるのか知る必要があると思いました	母子世帯	40歳代	斑鳩町	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当が減ってきているのが心配です。病院で医療費を支払うのがしんどいです。本当に、苦しいと感じているひとり親家庭は沢山あります。年金代も支払えず、将来が不安で仕方ありません。奨学金ももっと簡単に借りられるように欲しい。額も少なすぎます	母子世帯	40歳代	斑鳩町	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・現在、派遣で仕事をしていますが、国や県から企業にもっとひとり親の人の正社員化を働きかけてほしいです。先が心配で子どもを大学まで行かすが、できるか毎日が不安でたまたま先がないです。一生懸命働いても正社員ではないの不安定なまま先が見えませんが、助けてほしくて子どもと二人なので、自分ももっとしっかりしていればと思うだけで転職しようにも生活が守れないので転職できません。企業へのアプローチをハローワークからでも働きかけて欲しいです	母子世帯	40歳代	安堵町	10年以上	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・助成金額が減ってきている(一部停止は厳しい)。健康なで医療費助成は利用していないが、今後は不安。将来になかなか希望が持てない	母子世帯	40歳代	川西市	1年以上 ~3年未満	不十分だが頑張れている	支援があっても厳しい
・以前役所の母子貸付を頼って相談に行った事がありました。仕事をしたいとダメ等の理由で貸してもらえませんでした。ひとり親家庭のパンフレットには支援充実するように書かれているのに、いさという時は誰もあてにならないと気付かされました	母子世帯	40歳代	川西市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ひとり親に所得がある場合は子どもも犠牲(知人等に預け)を負って一生懸命仕事をして生活している。反面、ひとり親の手当で仕事もせず子どもと共に悠々生活している人が多くいる。又、ひとり親の手当が良いと、事実婚で夫婦は同居しているのに籍を抜いているのでひとり親手当(病院等)で堂々と生活している人も多くいる。例えば子どもの受診に両親がついて来るのに保健はひとり親であったり。小児科にいとと本当にこのパターンが多い	母子世帯	40歳代	三宅町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・子どもがまだ小さかった頃、三宅町で実施されている一日里親事業に何度か参加させて頂き非常に良かったです。年に一日のイベントももちろん良いのですが、同じひとり親家庭の親同士の交流が気楽な形で持てる場があればいいなと思いました	母子世帯	40歳代	三宅町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・医療助成制度の延長を望みます。仕事はやっているのですが、それは健康である事が前提であって身体が悪くなった時にはこの制度が本当に役立つと思います。少なくとも子どもが2歳になるまでは延長してほしい制度です	母子世帯	40歳代	三宅町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・母子家庭の手当を受けているのですが、第2子以降の金額があまりにも少なく、1人の子どもにかかる金額は同じなのに3人の子ども(高校卒業まで)はすごく大変でした。進学(大学)に関しては、低収入の家庭では、ほとんどが無理だと思えます。保険証もパートだと国保になり、毎月の支払いもすごく大変です	母子世帯	40歳代	田原本市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・仕事がパートしか出来ないため、一日の時間拘束がかなり長くなり、子どもと過ごす時間が十分に取れないのが悩みです。子どもの将来にむけた貯金もできないのも不安で、毎日少しでも働きたい。手当も頂いていますが、仕事を頑張れば頑張れば減額になり、なんだか納得できません。子どもの年齢に合わせた援助があると心強く思われます	母子世帯	40歳代	田原本市	3年以上 ~5年未満	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・貸付金の申し込みの手順が分かりにくく、保証人に面接の為に平日仕事を休まなければならない申し込めなかった	母子世帯	40歳代	田原本市	5年以上 ~10年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・子どもが18才になったら、児童扶養手当が終わりますが、子ども達は学生でまだまだこれからも生活費がかかります。せめて子どもが20才になるまで、手当を継続していただけないでしょうか	母子世帯	40歳代	田原本市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・養育費は0円です。正直に報告していますが、養育費を正直にもらっていると報告されている方は本当に少ないです。おかげで、私の手当は無かったり、最低の金額しか頂いていません。もっとちゃんと収入を調べて頂き、嘘をついて沢山手当をもらっている方々を見つけて詳しく調べて頂きたいです。私は正社員で正直に報告しています	母子世帯	40歳代	田原本市	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・もっとひとり親家族の心の奥の不安を聞きとった支援をお願いしたいです。頑張って頑張ってやっていると辛い思いばかり。弱者の首を絞める社会を変えて！給料が上がらないのに母子手当の毎年の減額、消費税アップの負担。母子医療は、一度窓口で支払いするので、手元にお金がないと支払えず、持病の治療ができない。子どもが病気になるっても病院へ連れて行けないから不安。臨時職員なのでいつまで働けるか不安。今の職場で正職になれるようにして欲しい。子どもの進学への不安。借りても返せない。親に心配をかけたくないのに、親から自立したいのに今の状況ではできない。早く助けてほしい	母子世帯	40歳代	田原本市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・離婚直後、高等職業訓練促進給付金で看護師を考えたが、未就学児二人の子どもがいて、日常生活支援事業を知らずに諦めた。当時、近所に母子家庭になられた方が、実家に住んでおられました。その方は親に子どもを預け、看護師になられていますが、車に乗り、毎年東京ディズニーランドに行かれていました。自分の子どもに「同じ状況の人に」とよく言われました。実家と家賃の差は年間で大変です	母子世帯	40歳代	田原本市	10年以上	非常に厳しい	自立意向(支援なし)
・医療費の助成は大変助かります。高給出のため、子育て中は40~60才の為、体のメンテナンスが必要不可欠と感じております	母子世帯	40歳代	上牧町	1年以上 ~3年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・学費は免除されたりするが塾などの習い事は全額負担となり、家計を圧迫しています。家電なども古くなり買い替えとなると金額も大きく何ヶ月も先送りをする事も多いので割引や金利のからならない分割払いなど支援が欲しいです。夏休みなどの長期休みに子どもを預けられる所も必要です	母子世帯	40歳代	上牧町	1年以上 ~3年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・日常生活事業は何の役に立たない。年間の使える時間は少しだし、急な発熱など一番、ひとり親が困っている時に使えない制度。1人で小さな子を育てながら仕事をする事がどんなに大変か。お金もなく、助けもなく、世間も冷たい。それが理解できない人が作った制度としか思えない。医療費助成、手当は有難いが、多くの子どもが大学に行く事を考えるともっと年齢を上げて欲しい(子どもが大学卒業するまでとか)	母子世帯	40歳代	上牧町	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親=特別な家庭ではないと思う。両親が揃っているから充実しているものでもなく、ライフスタイルに関係なく各個人の勤労動機への支援は必要だと思う。特別な見方、偏見ありきの支援は必要ないのでは	母子世帯	40歳代	上牧町	5年以上 ~10年未満	満足できている	自立意向(支援なし)
・町営住宅などに優先的に入居させてほしい。家賃も定額で、私の住んでいる町営住宅管理課最低です。何一つ助けてくれませんでした。ほんとうにあのままでいいのでしょうか。なぜ本当に困っている人達を助けてくれないのでしょうか。悲しい事です	母子世帯	40歳代	上牧町	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・子どもの養育費にお金がかかります。学校の先生も子どもが塾に通っているの前提で考えられて、成績のフォローは塾でしてもらって下さいと言います。一人だけなら行かせられても二人重なったりすると無理になります。教育資金の面でももう少し援助があれば助かります	母子世帯	40歳代	上牧町	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・子どもが1人と子どもが3人と母子手当の金額が殆ど変わらないのはおかしいと思います。子ども1人増える毎に倍にして頂きたいと生活費は同じようにかかるので足りません	母子世帯	40歳代	上牧町	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親家庭の県HPを検索すれば欲しい情報が一覧で見れると助かります。どこにどんな支援をもらえるサービスがあるのか分からないし、お金もどこで借りられるかわかりません	母子世帯	40歳代	上牧町	10年以上	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・少し内容はズレてしまっていますが、聞いて当たり前ですが税金も納め、それでも収入にひっかかるので各手当をすべて打ち切られました。給料の中で何とか生活し、自分自身の老後や子どもの心配をしています。けれど身近な人は精神的な病気という事で仕事をせず、好きな趣味を満喫し、旅行に行き、家族からの支援、車、生活保護や母子手当を受け、はるかに質の良い暮らしをしている。もっと現状を把握して本当に必要な人へ福祉の支援を行って欲しい	母子世帯	40歳代	上牧町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・医療費助成を18歳以降も継続させてほしい	母子世帯	40歳代	上牧町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・資格などを取る制度が充実していない=仕事の確保が難しく厳しくなる。介護などの資格などばかりで、収入が上がる資格はとて少ない(金くない)。個々で取得したいものの資格取得の為の援助をしてほしい(合格又は受講後の給付でもいいです)。ひとり親の自立支援を考えてほしい(現状は建前のみで仕事にあまっています)	母子世帯	40歳代	上牧町	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・ 来年から子どもが中学生になります。周りの皆は塾に行ってます。子どもも行きたいと言います。小学校(学校)も塾に行ってる前提で軽く授業を流しているようです。6年制になって成績も下がった気がします。塾に行かせるには少なくとも月2万〜3万必要なようです。とても行かせることが出来ません。二人の子どものともっとかかります。母子家庭向けの学習支援があればいいと思います(経済支援など)	母子世帯	40歳代	王寺町	1年以上〜3年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・ ひとり親家庭に限った事ではありませんが、奈良県の児童相談所は本当に困った時に全く役に立たないと感じました。まず、住む市町村で担当者が決まっており、子どもと合わなくても変更が不可。アドバイスではなく親としてどうしたいのかの問いに、わからないからその相談するのに、残念で仕方ありません。以前住んでいた所では全くそのような事が無かっただけに驚きました	母子世帯	40歳代	王寺町	1年以上〜3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ ひとり親で助けてもらえる親族がそばにいないので、家事がまわりません。支援も短時間、短期のものが多く正社員になった後も結局民間のところに多額のお金を払って助けてもらって何とかなっている状態なので長期的な支援がないと正社員を目指す方もないと思います。正職を手放して手当もいないが生活の方が良かったかと思うときが今もよくあります。日々がしんどいです	母子世帯	40歳代	王寺町	1年以上〜3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 離婚後、高等技能訓練促進費をいただき、看護師になりました。医療費助成のおかげで安心して病院にも行けます。ひとり親家庭の支援のおかげで、私の人生は新たにスタート出来たと思います。感謝でいっぱいですが、しかし世間では、母子家庭は恵まれずとされている人たちがいるようです。離婚→生活保護といった人たちに、もっと頑張って欲しいと思います	母子世帯	40歳代	王寺町	5年以上〜10年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・ 児童扶養手当が高校卒業と同時に打ち切られるのではなく、収入によって専門学校・大学卒業まで助成してほしい(母子医療も)	母子世帯	40歳代	王寺町	5年以上〜10年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・ 40代ではなかなか正社員になれるチャンスが無く、先々の事を考えると不安です。社会保険を受けられない立場だと、うかうか病気になるかもしれません。本当に世知辛い世の中です	母子世帯	40歳代	王寺町	5年以上〜10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・ 年々生活保護費が下がる為、子どもを三人育てるにはすごく大変になってきているので、そこを十分に考えて頂きたいと思います	母子世帯	40歳代	王寺町	5年以上〜10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 子どもを育てる環境は人それぞれ違うが、市町村により随分差があるように思います。奈良は住みやすい所なので、ひとり親でも奈良市だけでなく他の地域でも住みやすくてほしい。また、親は自分の事より子どもの将来を考えます。子どもが未来を見て夢をかなえるサポートがあれば嬉しいと思います(様々な面で制限があります)	母子世帯	40歳代	王寺町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ 仕事以外も出来ないのが現状です。上の子は非行に走り、就職もせず高校中退。母は働かなくては行けないし、家には子どものみ。以前母子手当と言われていたのもカットされ、元夫からの養育費もきちんと貰っていません。夫婦で働いている人も生活が苦しいと言っておられる今、親1人では子どもを大学に行かせるのも難しいです。でも、行かせないと子どもの将来も暗いし、遊ばず、外食せず古着を探して着て生活しています。朝8時に家を出て21時に帰る子どもの会話はほぼ出来ず体力的にも辛いです。今の貯金では子どもを大学に行かせる事も難しいです。子どもも遊びに行かず、我慢しています。もう少し母子手当等がほしいです	母子世帯	40歳代	広陵町	3年以上〜5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 元夫が破綻したので養育費月12万円が下の小学生の子どもからないので子ども達の教育費、大学費用が大変困難です。どこでどのような教育費を借られるのか知りたい	母子世帯	40歳代	広陵町	10年以上	満足できている	支援があれば頑張れる
・ 子どもが大きくなるにつれ、お金がかかります。子どもが小さい時に離婚し、その時は養育費のこともため、早く決着をつけたかったの、口頭での取り決めで0となりました。しかし、年々出費金額が増えるのでしんどいです話が話ができるまで、両親にも相談できず、どうしてもいものかどこに相談したらよいのかと思っています	母子世帯	40歳代	広陵町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 知らない制度があります。「子どもの年齢に応じて、こんな制度がありますかどうですか」など、お知らせがあれば利用したかもしれません	母子世帯	40歳代	河合町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 大阪府のように私学の高校無償化にしてほしい。貧困のループから抜け出せない。平等に教育を受けさせたい	母子世帯	40歳代	河合町	10年以上	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・ アンケートを取っても何も変わらないのでは	母子世帯	40歳代	河合町	10年以上	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
・ 離婚してから周囲の目も気になります。子どもたちは学校で「お父さん何でないの？かわいそう」とか言われよんぼりして帰ってきたりします。子どもも小さく夜も仕事に出たいが、預かってもらえる人がおらず収入も増えないままです。将来の事を考えると不安でたまりません。学校教育資金がないので悩んでいます	母子世帯	40歳代	大和高田市	1年以上〜3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・ 現在小5の息子がおり、本人は志があり、大阪の有名私立中学の受験を希望しています。最難関である為に塾へ通っていますが、塾代も高額で、仮に合格したとしても、私学の交通費・授業料を払っていくのは困難です。「親の経済力と子どもの学力は比例する」と言われている意味を実感しました。「誰にでも」とは言いません。高いレベルの学力を有する者に対してだけでも学費を支援してもらえる制度を早急に整備して頂きたいです	母子世帯	40歳代	大和高田市	1年以上〜3年未満	無回答	無回答
・ 子どもが熱をだしたり、学校を早退した時などに預ける場所や、もし病気になる入院などした時等どうしても預ける場所がない人たちが安心できるように、事前に登録できる施設があればいいと思います	母子世帯	40歳代	大和高田市	3年以上〜5年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ 高校、大学進学時の入学金の準備で悩みます。どのような支援があるか詳しい情報が欲しいです	母子世帯	40歳代	大和高田市	3年以上〜5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 近所の目。親だけならともかく、子どもにまで向けられるのは困ります	母子世帯	40歳代	大和高田市	3年以上〜5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 助成金等を受ける際の所得制限の緩和を強く希望する。正社員にならずに収入が増えるも、様々な助成金がカットされれば、一ターンの収入はむしろダウンする。一般家庭の生活水準にはとうてい及ばない。子どもに十分な教育費をかけたやれないことは子どもが将来自立する際にも負の連鎖が起こりやすいと考える。何より子どもに夢を持たせてやれないことが悲しい	母子世帯	40歳代	大和高田市	5年以上〜10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ 18歳以降も手当や医療費の支援を続けて頂きたいです。子どもはいつか独立するので、一人で暮らしていくには生活が苦しい	母子世帯	40歳代	大和高田市	5年以上〜10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・ ひとり親同士が集える場所(子どもと一緒に行く)があれば同じ身同士で色々相談できるのにと日々思います。一般家庭とは違うので友達と話しても分かってもらえない事が多いので、本音が言えたら気分が落ち着くし、自分が頑張っていると実感したい。知らないだけでこういう場所があるのでしょか	母子世帯	40歳代	大和高田市	5年以上〜10年未満	やや厳しい	自立意向(支援なし)
・ 私は3人の子どものいますが、上の二人は双子で障害を持っています。そのためフルタイムで働くことができません(病院への通院、体調をくずしやすいなど)。高校生になると二人は児童手当がなくなりました。3人目が中学生になったので児童手当の額も減りました。今からお金がいるのに、フルタイムでも働かず手当は減り、ほんとうに厳しい状況です。先の事を考えると不安になります	母子世帯	40歳代	大和高田市	5年以上〜10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 中学では市町村により、給食の有無があり、うちの男の子が一人だけ給食がなくお弁当を作らなくてはならず、食費がかなりかさんだので大変だった。給食がない学校には親に補助金を出して欲しかったです	母子世帯	40歳代	大和高田市	5年以上〜10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 母子自立支援員、児童福祉施設に、心から感謝しています	母子世帯	40歳代	大和高田市	5年以上〜10年未満	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
・ 制度や事業の名称がわかりにくい(難しい、遠いのがわかりにくい)。例えばショートステイ、トワイライトステイ、スマイルセンターなどは「これ何だろう」とバツと目がとまるし、覚えやすくしてほしいと思う。ひとり親家庭を対象とした制度や事業自体、知らないものばかり。自分が抱えている悩みの相談をどこにしているのか分からない	母子世帯	40歳代	大和高田市	10年以上	満足できている	自立意向(支援なし)
・ 生活費で精一杯で塾等行かせられない。行けても送迎ができない。義務教育の後、児童手当がなくなるのに学費は今まで以上にかかるのをどうにかしてほしい	母子世帯	40歳代	大和高田市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ いろんな行政の窓口へ相談したくても、どこへ相談すればいいかわかりません。このようなアンケートやひとり親制度の更新時、一覧で電話番号の記載や、一声かけて頂けるだけで、この先小さい子どもを抱えている親御さんは助かるんじゃないでしょうか	母子世帯	40歳代	大和高田市	無回答	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 離婚する前、自営業で働いていた分収入があり、離婚と同時に収入も0。それなのに、期間的に対象外。前年度の収入で参考にするため対象外。本当に八方ふさがりの支援体制です。本当に助けを求めている人に支援できる政策をして下さい	母子世帯	40歳代	橿原市	1年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 郵便物等で(市役所の差出で)ひとり親と分かるようなものはやめて欲しい(安全面を考慮して)	母子世帯	40歳代	橿原市	1年以上〜3年未満	不十分だが頑張れている	自立意向(支援なし)
・ 母子家庭の収入の低さがよくニュースなどにありますが、現在の児童扶養手当は年収が上がれば減額されるシステムで、給料が上がると手当てが下がり、結局年収のトータルは上がらない。厳しい制度だと思います。子どもにひとり親というハンデを背負わせてしまい、これ以上のハンデを感じさせたくないと思っておりますが、生活が改善される見通しが立ちません	母子世帯	40歳代	橿原市	1年以上〜3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・ いろんな機関に足を運び相談したが、たらいまわしにされ、福原市の職員のことがかもう信じられない。県にも助けを求めたが結果的に何もしてもらえなかった。全く連携が取れず、機能していない。相談窓口は必要ない。相談窓口に立つ人間の教育を徹底すべき。記録の改ざん、漏れ、嘘の説明など、福原市職員は能力なさすぎ。悪質、助けて欲しい。生活ができない	母子世帯	40歳代	福原市	1年以上～3年未満	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
・ 県の支援事業で訓練を受けさせていただき、現在の仕事に就かせていただくことが出来ました。収入も少しずつ増えており、手当もあるので少し楽な生活になりました。多くの方が同じように子どもたちと楽しい毎日を送るように施策の充実をお願いしたいです	母子世帯	40歳代	福原市	3年以上～5年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・ 母子家庭は片親だから何につけても偏った目線になりがち。父親にしか出来ないような内容の支援(子どもにとって)が充実してほしい。最近、経済的には母子家庭でも自立している場合が多いと思うので、母子家庭ならではの子どもに対するしつけの難しさや悩みがあるので、相談を気軽に出来るような環境を整えてほしい	母子世帯	40歳代	福原市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	自立意向(支援なし)
・ 子どもの手が離れてから年も取っている状態になり、何の支えも無くなるのは不安。1人でやっているが健康についても考える(大病をしたので)	母子世帯	40歳代	福原市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	自立意向(支援なし)
・ 子どもの教育費(習い事)、買い物、常にお金の悩みはつきまといま。消費税が上がっても、一般家庭と同じように支払いはあります。子どもの可能性を試す為、色んな習い事をさせてあげたい。そんな余裕がない家庭はどうすれば良いのですか	母子世帯	40歳代	福原市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 子どもの養育費にお金がかかる。学習支援の助成があればすこく助かった。塾代がすこくかかるので、補助があれば良かった	母子世帯	40歳代	福原市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 児童扶養手当が18才で終わるのはおかしい。18才からお金がすこくかかる。収入によって手当の金額がすこく変わるが、この制度ができてから何年も経っているのに昔のままでは物価も上がり、消費税率も上がり、なのに昔のままの金額ではやっていけない	母子世帯	40歳代	福原市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 養育費の受け取りについて毎年市に報告をしています。全く受け取っていない人については、離婚相手との交渉が出来ず受け取っていない場合があるので、市で把握ができるのであれば、相手に養育費を少額でいいので促してもらえないか	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向(支援なし)
・ 母子、父子家庭が増えてきていますが、小学校・中学校での役員については、免除の見直しをしてもらいたい	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向(支援なし)
・ ひとり親家庭の支援(児童扶養手当)が18歳までなので、うちのようになり大学へ進学となると支援がなくなってしまうのが大変になるので、そのへんをもっと少し考えていただきたい。ひとり親は子ども達が自立しても、その後の生活もひとり親で頑張らないといけないので、そのへんも。一生働き続けるのか、本当に老後が不安だらけです	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 私は人一倍の負けず嫌いで自分で言うのもなんですが、頑張り屋です。性格が男っぽいので何とかがれました。今後もやっていきますが、私の場合周りの方にとってもよくしてもらっているので、すこく助けられてここまで来たと思います。皆が皆そんな人ばかりじゃないので、もっともって助けて欲しい方に耳を傾けてあげてください	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 今まで変わっていないので、これからの取り組みには期待していません。母子手当も貰えるだけ有難いが、取って母子家庭になり手当を貰い本当は同居している人がたくさんいるのに、紙面上「母子が増えた」理由だけで手当の額を減らされ、本当に離婚している者にとってはバカらしい	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 子どもの保育園の充実、母子家庭に限らず、低所得家庭全般に高校、大学に進学に關しての資金等お金の援助。少子化が進む中で子ども達の教育にお金を使ってもらいたい	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 保育所に子どもを預ける時、仕事をしたいとダメと言われた。小さな子どもを連れて面接など行けない。もう10年以上経っているが未だに納得いかない	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ ひとり親家庭等医療費受給資格証の名前を変えてほしい。一旦自己負担している医療費を初めから全額負担にしてほしい	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 今は良いですが、老後のほうが心配です。いつまで働けるか、年金はもらえるのか不安です	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 子どもがある程度大きくなると自由が利く部分があります。今は小さい子どもを抱えている家庭をどうにか支援してあげて欲しい。両親と同居していても、訳あって離婚できない家、夫があっても収入がなく、女が働かなければいけない状況など様々ある。福祉支援を悪用する人も中にはいます。でも、その中に本当に困っている人もいますので、困っている人を助けてあげられる支援づくりをしてあげて欲しいです	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	やや厳しい	自立意向(支援なし)

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・ 仕事を退職してしまった時、収入が減ったり、無収入になったとしてもすぐに手当がもらえず、前年度所得がかかってくるのが経済的に苦しかった。そういう場合の措置とかがあればよいと思う。高等技能の制度を利用した新たな免許が取れたので、その間の生活の不安や心配はなく学校に通い、勉強に集中できたことはよかった	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 母子手当を頂いてとても助かってましたが家賃の占める割合が大きくなり、実家に住める人とは大変さが違う。もう少し考えてほしい。市営住宅はカラの悪い所がほとんどで子ども達にも悪影響	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・ 私は病気が原因で離婚しました。相手に全く理解が無かったからです。離婚後、働いていましたが、無理がたたり新たな疾病(難病)を患い、乳飲み子を抱え、途方に暮れましたが、両親・妹のお陰で何とかやってこられました。75歳の父親は私が未だ働けないのでずっと働いてくれています。私が働けるめどはまだ立っていないのでとても不安です。児童扶養手当も止まり、何か奨学金を受けて進学させてますが、大学進学の費用の事を考えると眠れません。子どもは教師になる夢を持っています。親が病氣した時等の支援を充実させていたいただきたいです	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 息子の将来を考え、大学進学を希望していますが、手当等は18歳で終了してしまうので、一番お金が必要な18歳～22歳を迎える今後がかなり生活が厳しいです。息子がアルバイト等で助けてほしいのですが、生活費を助ける程ではないので苦しいです。小さい子どもの支援だけではなく、大きな子どもの支援も必要だと思います(貧困から脱する為、大学等への進学は必要かと思えます)	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ 児童扶養手当について、3人も育てている家庭にとって1人目が4万円近く、2人目が半額(?)、3人目が5千円。人間1人を育てているのになぜ2人目と3人目に相当な手当が貰えないのでしょうか?所得制限も厳しすぎます。3人いる家庭は進学をするなどいうことでしょくか	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	非常に厳しい	自立意向(支援なし)
・ 母子家庭で日々仕事をしていますが、パートで給料も上がらず日曜日も働いています。手当などで助けていただけてますが、生活の維持はともにも難しい状況です。持ち家ではないので家賃が要るので苦しいです。私が倒れたら子どもと母はどうなるのかいつも不安です。今の状況では貯金もできず、老後どうなるのか。老後は病院で入院せず、子どもに迷惑をかけずすぐに死ぬ事を望むだけです	母子世帯	40歳代	福原市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・ 母子手当が減っていくばかりです。上げて下さい	母子世帯	40歳代	桜井市	3年以上～5年未満	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
・ 医療費の助成が高校を卒業する年の3月31日で終了になります。児童扶養手当も同様です。高校を卒業しても進学する場合一度は苦しくなります。20才になれば成人ですのでそこで支援してもらえたら助かるのと思います	母子世帯	40歳代	桜井市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ 子育ては孤独だと感じる。ひとり親になって更に強く思う。子どもは親の作品ではない。片親だから、そう言われるのが辛い。親の孤立を防ぐ対策があればいいと思う	母子世帯	40歳代	桜井市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
・ お金を稼ぐにはなかなか時間と労力が必要。子どもが小さい頃は、月6万のパートしかなく、本当に困った。今、成長して自分でかかってくるので、収入の入る仕事に就けるようになった。子どもが小さい頃は、どこに頼ればいいのか分からなかった。近所に知り合いもいなかった	母子世帯	40歳代	桜井市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向(支援なし)
・ 所得制限に関係なく、母子手当等を受けたい。児童扶養手当や母子医療手当の停止を無くして欲しい(所得が多いがカットされています)	母子世帯	40歳代	桜井市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向(支援なし)
・ 母子家庭になり何と頑張ってきたのですが、正社員となり収入が少し増えただけで医療費助成金が軒落ちられてしまい、病氣になっても皆、病院に通う事ができません。その上、母子家庭でわずかな収入増加で少しは貯金もできてしまった。一向に生活に輝きが見えません。ひとり親家庭に経済面でもっと手厚い支援を希望します。県内にたくさんある母子家庭の方がおられますが、一県民のこの貴重な意見を少しでも母えて頂ける様に今後、期待しております	母子世帯	40歳代	桜井市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・ 何を書いても変わる事はない。このアンケートもムダ。こんな事するお金をもっと良い方向に使ってほしい	母子世帯	40歳代	桜井市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・ 子どもが小さいと、保育所に預ける事が出来ても雇用していたところがないか見つけられません。保育士の資格を取った事でようやく安定した職場で働く事が出来たので、資格支援と仕事の紹介があればいいなと思う。子どもが熟を出したら休んであげられる事が大事だと思う。桜井市はパチンコ屋が多く、子どもや若い人たちの楽しめるところが少ないです	母子世帯	40歳代	桜井市	10年以上	無回答	無回答
・ いろいろな事情により養育費が貰えないとか、両親がいなくて、両親に頼れないとか、自分1人で子ども達を育て生活をしている家庭にもっとよい支援があれば心から思う。頑張っても、頑張っても生活が良くなりません。本当に辛い。そういう家庭があるという事をもっと考えてほしいと思う	母子世帯	40歳代	御所市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい



## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
離婚して2年ほど、ひとり親家庭医療員助成を活用させていただき大変助かりました。しかし、その後は収入制限により活用できなくなってしまったので、すごく困りました。子どもが成長するにつれて、かかる金額が大きくなっていくのが現実です。頼っていた親も年金生活になり健康状態も年々、悪化するので自分一人にかかってくると思います。出合いの場もなく（仕事ばかりで時間もない）再婚もできないのが、将来の不安がつのるばかりです	母子世帯	40歳代	御所市	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）
老後の事を考え厚生年金等を掛け始めましたが、収入が多いわけではなくその中からの掛け金なので生活が苦しい。利息等が安く、生活安定のために借り入れできる制度が必要	母子世帯	40歳代	御所市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
子どもたちを4年制大学に進学させてあげたい。医者を目指している子どもたちにお金がないから「諦めろ」と言わなければいけないのが悲しいです。母子家庭の子どもは頑張っても医者になれないのでしょうか	母子世帯	40歳代	御所市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
もっと手当が必要。なのに激減された。荒れますよ	母子世帯	40歳代	御所市	10年以上	非常に厳しい	無回答
生活保護の自立、就業の支援をもっとするべき。ひとり親で低収入で頑張っている人より、働かない人の方が収入が良いと働かないで生活保護をもらう方法を考える人が多くいると思う。正社員で働ける場を増やせば、憂鬱な考えを起す人は減るのでは？企業が正社員をたくさん確保できるような制度改正等を考えて欲しい。結婚しても生活苦になると思うと、ひとり親から状況を変えられない	母子世帯	40歳代	御所市	10年以上	無回答	無回答
やはり自分一人の収入ではかなり厳しいです。母子手当等、もう少し増やしてもええたら助かります	母子世帯	40歳代	葛城市	1年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
大変お世話にはなっているけど「心の病氣」は理解してもらえないような気がする。つらい	母子世帯	40歳代	葛城市	1年以上～3年未満	不十分だが頑張っている	支援があっても厳しい
就労している者にとって子どもの突然の体調不良が一番困ります。仕事は休めない、でも病氣になっている子どもを自宅一人でするわけにいかない。こんな突然の時も、登録などをしておけば、自宅もしくは他で預かってくれる制度が欲しい。また、小中学校のいわゆる旗もち（交差点で黄色等の旗を持つ安全活動）などを家事支援課子育て支援でして欲しい。以前に申し込んだら、断られました	母子世帯	40歳代	葛城市	5年以上～10年未満	やや厳しい	自立意向（支援なし）
真面目に働き節約もしているが3人の育ち盛りの子が居るにも関わらず扶養手当を打ち切られた。自分が元気に働けている今は良いが、老後は生活保護を受けないややっていけないのではないかとと思うとむなし。貯金なんて子ども3人を育てたらできません	母子世帯	40歳代	葛城市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
母子家庭になり8年ですが、自分の仕事、家族（子ども）の事心配ですし、子どもが大きく成長し母親の給料では今後が不安定なので手当、助成などの支援は本当にありがたく思っています	母子世帯	40歳代	葛城市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
同居人男性が居るにもかかわらず、申請せず手当をもらっている人、養育費をもらっているにも関わらず0円と申請して手当をもらっている人、事実を記入せず手当をもらっている人に怒ります。生活保護を受けているにも関わらず、子どもの友達数人を家に集めてご飯を食べさせたり、遊びに連れて行く人など、不正受給者が多すぎます。その人たちのせいで毎年、手当減額されるのが許せません。申請用紙だけの判断でなく、きちんと調査をすべきだと思う。公的な機関はそのためにあるのではないのでしょうか	母子世帯	40歳代	葛城市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
不安定になった子どもの心の相談を安心して話せて、アドバイスいただける窓口があればと思っています。きっとあるのかもかもしれませんが（奈良県に）それぞれの団体を何とされているのかはつきり解らず現在に至っています。そして、ひとり親家庭の子ども達が切らない子ども達と同じ教育（習い事、塾なども）を受けられるようお願いしています。経済的に安定したご家庭と差がないよう教育、豊かな知識をつけさせてあげたい。親として心から願っているところです。どうかこのアンケートが今後の奈良県の福祉行政に反映されますように。よろしくお願ひいたします	母子世帯	40歳代	宇陀市	1年以上～3年未満	やや厳しい	自立意向（支援なし）
こういうアンケートにも税金が使われているのでしょうか？道路の工事や、ただ予算を使い切る為だけのもの等、私達の知らない所で税金を無駄にしないでほしい。公務員はボーナスや退職金などすごいのに、一方で生活する事すらしんどい家庭は一杯います	母子世帯	40歳代	宇陀市	1年以上～3年未満	非常に厳しい	支援があっても頑張れない
子どもが不登校になった時、市のカウンセリングを受ける為相談に行ったが、何かとアバウトな感じで頼りなく、次また相談する気にならず民間のカウンセラーの方に相談に行った。正直、市や県の方々に相談しても何のプラスもなく時間ももったいないだけと感じました	母子世帯	40歳代	宇陀市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
年収の少しの差で手当が減額されていくのは、年間通したら少々厳しい感じがする。大学の入学金など高額な場合に、借入できるハードルを低くしてもらいたい（保証人がいるいないなど）	母子世帯	40歳代	高取町	10年以上	不十分だが頑張っている	自立意向（支援なし）

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
児童扶養手当の額が減少しているの、生活にゆとりが全くみられない。考慮してほしい。病院代は3ヵ月後に返金していただけるが、立替することができない時もあるので考慮していただきたい	母子世帯	40歳代	明日香村	1年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
長男が速く就職するので就職支援金を借りようとした。「テレビや冷蔵庫等を買いたいので」と言ったら「すぐに要る物でもない」「就職する会社に前借してはどうか」と言われた。自分の子どもがそのような事になった時、そんな事を言われたらどう思うか考えて欲しいと思った。結局、借りれなかった。母子家庭向けにいろんな貸付金制度はあるが、保証人等がいるという事で結局借りれない。彼氏等に保証人になってもらっているという話も聞かずに借りられない制度などはないと思う	母子世帯	40歳代	五條市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
子どもが大きくなるに従ってお金が必要になってきた。私は児童扶養手当や母子家庭医療費助成を受けていたが、子どもが小学校→中学校→高等学校へ進学するに従って、必要なお金が多くなり、生活がやっていけない為、転職し少しでも収入が得られる所へ変わった。しかし、収入が増えれば上記制度が受給されなくなり、結局生活が苦しいのは変わらなかった。なのに、時間的に拘束される時間が増え、子どもと過ごせる時間も持たなくなり、また自分自身の体もかなり疲れている状態となってしまった。現在、小さい子どもがいる家庭にはやはり支援政策されていますが、実際子どもが大きい方が金銭的に必要となるのではないのでしょうか	母子世帯	40歳代	五條市	5年以上～10年未満	非常に厳しい	支援があれば頑張れる
子どもの進学の為に返済不要の奨学金を充実してほしい。正社員として働いているが、職場での理解がもう少しあればと思う	母子世帯	40歳代	五條市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
手当を頂いて助かっております。18才になると打ち切られるので不安でいっぱいです。子どもは進学を希望していますが、私の収入ではとても無理なので無利子の奨学金等を優先的にお借りする事ができたら有難く思います	母子世帯	40歳代	五條市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
高等職業訓練の期間や支給額が減っている。支援が徐々に弱くなっている。利用が難しい。母子相談センターで警察の進めにより数日支援を受け入居したが、就業や新しい生活への出発するための機能がなくて実感した。受け入れ体制も悪く、休日祝日は確でない状態である。保護されるべき子どもへの対応もお役所仕事で残念である	母子世帯	40歳代	下市町	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があっても厳しい
ひとり親家庭向けのイベント等は多数あるが、現在住んでいる地域からは参加できない（交通が不便なため）。おもに休日が多く、コミュニティバス等は平日のみで時間も一日数本しかなく無理！子どもが安心して遊べる状態で、地域との交流や友達をつくるのが大変難しい	母子世帯	50歳代	大和郡山市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
児童扶養手当が18歳までで進学が厳しい。20歳まで続けてほしい	母子世帯	50歳代	大和郡山市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
多くの子どもが大学進学を選択する中、医療費助成や扶養手当が18歳で終了すると、奨学金だけでは親の負担は大きい。収入の少ない親で、子どもが大学進学するなら延長してほしい。正社員の就職や教育費の支払いなども支援してほしい	母子世帯	50歳代	大和郡山市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
ひとり親家庭といっても実際は同居して籍をいれずにいる、内縁関係の方が居ながら手当給付を当たり前のようになっている方が居られて、不公平感を感じる事がありました。なかなか実情を把握することは難しいですが、認定の仕方がいかにものかと思えます	母子世帯	50歳代	天理市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
親が帰宅するまでの子どもの日常生活が心配です。小学校卒業後は学童もないので常に一人だとよくないと思う	母子世帯	50歳代	生駒市	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
NHKの受信料を強制的に払わせるを止めしてほしいです。ほとんど働いては家におりません。テレビもあるだけで見る暇はありません。日曜の夜とか突如現れて集合されます。せめて半額等にならないものでしょうか。新聞さ取ってません	母子世帯	50歳代	生駒市	10年以上	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる
児童扶養手当が18歳の3月までしか頂けません。資格のいる職業を考えている人にとって進学は絶対ですが、それが為に諦めている人がいます。進学をする人だけでも延長で支給してほしい	母子世帯	50歳代	安堵町	5年以上～10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
同居人がいるという事で母子手当が貰えない（田原本役場）。収入もないのに…役場の対応はひどすぎる。もう少し内容精査して対応してもらいたい。死ねというのか	母子世帯	50歳代	田原本町	1年以上～3年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
以前、就業支援の学習を希望したが、仕事をしながら平日の学習は受けられず、土・日等に利用できる計画支援が充実して欲しいと思いましたが	母子世帯	50歳代	王寺町	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
児童手当は18歳までなので、大学生や短大・専門学校の学生の間は、経済的支援をしてほしい	母子世帯	50歳代	河合町	3年以上～5年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
就業活動をいろいろ回っているが年齢的な条件ではじかれる場合が多々あり、自立支援におけるバックアップの方が奈良県は弱いように感じられます	母子世帯	50歳代	大和高田市	5年以上～10年未満	不十分だが頑張っている	支援があれば頑張れる

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・生活するための収入でいっばいなので、今までみたいに病院へ行ってもお金がかかるので（後で返ってくるが）なかなか行けない。子どもは病院へ無理をしても連れて行くが、私自身が病院へ行く事は少しがまんして行かなくなり、後からどうしようもなくなる時が多々ある	母子世帯	50歳代	大和高田市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・離婚して初めて親の大変さがわかりました。現在社会においては近所付き合いもせず何もかも1人で抱え込み、髪をふり乱しながら生活に追われてきました。そんな中、子どもの進学で頭を抱えている時やさしい声をかけて下さった母子福祉委員さんのお顔が女神のように鮮明に思い出します。人は一人では生きて行けないから、一人でも多くの人や子どもさんに笑顔で声を掛けてあげて下さい。励ましてあげて下さい。今日の私があるように。ありがとうございます	母子世帯	50歳代	榎原市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・将来の年金額が大変心配です	母子世帯	50歳代	榎原市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・支援が多様化している事は知っているが、実際に役に立つものがどれほどあるかは疑問に思う。利用したくてもできない事情もあるし、こんなにいるような事を支援しているんだと、目の前に並べられているだけのような気がする。本当に困っている者に手を差し伸べることができる行政であってほしい	母子世帯	50歳代	桜井市	10年以上	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・地域により支援等の違いが大きすぎるのが納得できない	母子世帯	50歳代	御所市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・中学の入学は、制服等を揃えるお金も厳しい。市役所教育付金、社会福祉協議会、中和福祉事務、中学校につぎつぎ電話をかけてもたらい回しにされ、何の解決もできず、自分でおさがりを貰える人を入づけて何人も探しやっというだけだ。相談しても無駄だと思知らされた	母子世帯	50歳代	御所市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・子どもに対する手当が18歳までと言うラインが今の時代に合っていないと思います。子育ての経験年齢が上がるとつれて教育費も高み、大学に行くにも子どもが高額な奨学金を借りなければならず、後の返済に苦しみ、自立の足かかととなり結婚も遠のいているように思えます。また医療費の助成も全部は無理でも継続中の費用の助成があれば、医療機関の受診をためらう事なく、体調の管理ができるのではと思います（18歳で医療助成が終了するとして）。色々な貸付があり借りたいのですが、返済能力がないので結局借りれない	母子世帯	50歳代	葛城市	5年以上 ~10年未満	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親の内容も色々あります。娘の子ども達を引き取り（両親2人死亡し、相手方が引き取れない為）、孫を養子として籍を入れたが、お金・学校・育て方・友達のこと等、色々苦勞しています（定年前だから子育ては大変です）	母子世帯	50歳代	宇陀市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親になり10年必死で生活してきました。養育費の取り決めをしても払ってもらえず、裁判所の相談員に私が相談しているのに、「相手の生活が苦しいので養育費が払えない」、「あなたは何がしたいんですか」と相手方の肩を持たれた。私は自分で働いた収入と児童扶養手当で生活しているが、うつ病になり、派遣切りにもあいながら何とか子どもを大きくしました。子どもが2人も大学、専門学校進学考えているのが、自分も年をとって体もしんどい中、収入も下がり、18才で児童扶養手当が終了し、進学費用も多く、子ども2人が就職して自立するまでの2~3年がかなりきついです。しんどさ、辛さを話して助けてもらえる所がほしいです	母子世帯	50歳代	宇陀市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・遺族年金や保険などで私は生活できていますが、離婚した方たちに支援をもっとして欲しいです。子どもも学習支援をお願いしたいです	母子世帯	50歳代	高取町	5年以上 ~10年未満	満足できている	自立意向（支援なし）
・母子家庭なのに子ども手当の金額が一般家庭と一緒なのはどうかと思います。母子扶養手当も一年間の収入が増える度に減るのはいかに苦しいのかと。残業等をしても扶養手当が少なくなってしまうと残業できない。母子家庭がもっと普通に生活できる環境にしてほしい	母子世帯	50歳代	明日香村	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・子どもが短大、大学へと進学しても、扶養手当があれば親も子も金、金、と思わず勉強を維持できると思います。支援者を増やすより進学資金の援助の方がずっと必要だと思う	母子世帯	50歳代	五條市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・アンケートなんにしても、力を入れないと絶対にわからないと思う。誰かが声を上げてがんばらなくて無理だと思う	母子世帯	50歳代	五條市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・児童扶養手当など18歳で打ち切られますが、専門学校や大学に進むためには多額のお金がかかります。修学中は引き続き支援をして欲しい	母子世帯	50歳代	五條市	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・ひとり親家庭の子どもは塾に通わせたくても通わせることができず、成績が上がらない（送迎が無理なため）。父の介護や自分自身が体調不良になり、養育費も滞納があったりと生活が苦しく、経済的に生活保護の方並みにもっと支援して欲しい	母子世帯	50歳代	五條市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・意見など言っても同じだと思う	母子世帯	50歳代	下市町	10年以上	非常に厳しい	自立意向（支援なし）
・4月から年金を買っているのですが、母子手当が貰えなくなりました。生活費が足りなくて困ります	母子世帯	60歳以上	河合町	10年以上	非常に厳しい	支援があれば頑張れる

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・あまり期待していない	母子世帯	60歳以上	葛城市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・養育費が支払われないので、強制執行をしたら元配偶者が退職しなければならなくなった。企業側は給料の差し押さえを受けた者を良く思わない様で、手続きをした事によって状況がさらに悪くなった。社会全体で（特に企業のこの様な考え）養育費支払いの為に考えてほしいと思う	母子世帯	無回答	川西町	無回答	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・年収だけで審査して養育費を差し引いた収入だと生活していくには厳しいので、申請すれば一部支給してもらえると大変助かり、生活も楽しめると思える	父子世帯	30歳代	生駒市	1年以上 ~3年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・父と子どもになった時に偶然にも就職できました（正社員として）。だが、保育園の延長保育は事前に申し込まないといけないので、仕事を残したまま、帰ることがしばしば。周りの理解を得るのに苦労しました	父子世帯	30歳代	斑鳩町	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・学習保育が終わった小学校高学年からの学習支援に力を入れて頂きますよう、よろしく願っています（塾は高い、家庭学習を促してあげる時間が無い）	父子世帯	30歳代	斑鳩町	5年以上 ~10年未満	満足できている	支援があれば頑張れる
・税金の取り過ぎ。これだけ税金を取るなら医療費等無料にして欲しい	父子世帯	30歳代	御所市	10年以上	やや厳しい	支援があっても厳しい
・ひとり親がこのような時間のかかるアンケートに回答するのは負担が大きいです。負担が大きいため回答しない方がたくさんいると思うのでヒアリング等の方が良いと思います	父子世帯	40歳代	大和郡山市	1年以上 ~3年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・母子・父子での制度の違いがあるのでわかりづらい	父子世帯	40歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・現在利用している制度以外はあまりよくわかっていなかったのですが、今後もっと勉強して利用できるものはしていきたいので、このようなアンケートも役に立ちます	父子世帯	40歳代	大和郡山市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・小学校放課後の有志の学習支援制度があれば助かります	父子世帯	40歳代	大和郡山市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・母子支援はあって、父子支援はないものが多い	父子世帯	40歳代	天理市	3年以上 ~5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・年収が増え、ひとり親医療費助成金や児童扶養手当がなくなって貯金が出来なくなつたので厳しい	父子世帯	40歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・つらい、とてもつらい	父子世帯	40歳代	天理市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があっても厳しい
・以前子どもの事で相談に行ったが、父子の相談窓口がなく、母子の窓口に行ったが「母子だけで父子は無理」等、母子と父子の行政の差別で子どもが苦しむ怖い思いをした事があるので、母子と父子の格差をなくし、同等のサービス支援をお願いしたい。今でも多い偽装母子家庭を撲滅して下さい	父子世帯	40歳代	天理市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても厳しい
・手当は有難いですが、以前はとも生活できる状態ではなく、長期の離婚裁判中は財産の関係もあり、生活保護も受けられず借金が重みでも苦しいです。行政では助けて貰えず、結局知人の会社の援助で命がつながり、現在に至り、生活ができています	父子世帯	40歳代	生駒市	5年以上 ~10年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・結果ひとり親になっていますが、離婚と死別、母子・父子の違いを行政は一緒、同じに考えないようにしてほしい。親はともかく「ひとり親」に育てられている子どもが不幸を感じている人が多い世の中。実際に「不幸」なのかわかりませんが、子どもが得意で生活ができるような施策が子どもの為に必要です	父子世帯	40歳代	香芝市	3年以上 ~5年未満	不十分だが頑張れている	自立意向（支援なし）
・父子家庭も母子家庭と同じように支援していただきたい。田原本町では、保育園の保育料が母子の場合全額免除に対し、父子の免除は全くなく、6年間で約30万円払っておりです。あまりにも格差があります	父子世帯	40歳代	田原本町	10年以上	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる
・今は母子家庭の支援が中心だったが、やっと5~6年前より父子家庭支援も平等に支援が受けられるようになり非常に助かっています。我が家では一番大変だった時（小4年、1年）は母親家庭は何であんなに優遇されているのかと少々妬ましく思いました。やっと大学、高等学校を終える事ができました。手当、助成をして頂きありがとうございます。父親家庭の家には細かく支援施策がある事を知らせてほしいと思います	父子世帯	40歳代	上牧町	10年以上	やや厳しい	自立意向（支援なし）
・生活保護を受けている知人が多数いますが、どの方も優雅な生活をしていて、どんな審査をしているのか知りたいたいです。あんな人連にお金を貰すなら、もっと父子・母子家庭に支援するべきじゃないかと思えます。奈良市に住むとある生活保護受給者は、車があり、旅行は行き放題と笑っています	父子世帯	40歳代	桜井市	5年以上 ~10年未満	やや厳しい	支援があれば頑張れる
・私は死別ですが、生命保険や遺族年金を受けられなかったため、経済面でかなり不安があります	父子世帯	40歳代	御所市	1年以上 ~3年未満	不十分だが頑張れている	支援があれば頑張れる

## 8. 支援・制度の利用と意識の状況

### 8-4. 福祉行政施策への意見・要望

問37. ひとり親家庭等、家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。(OA)

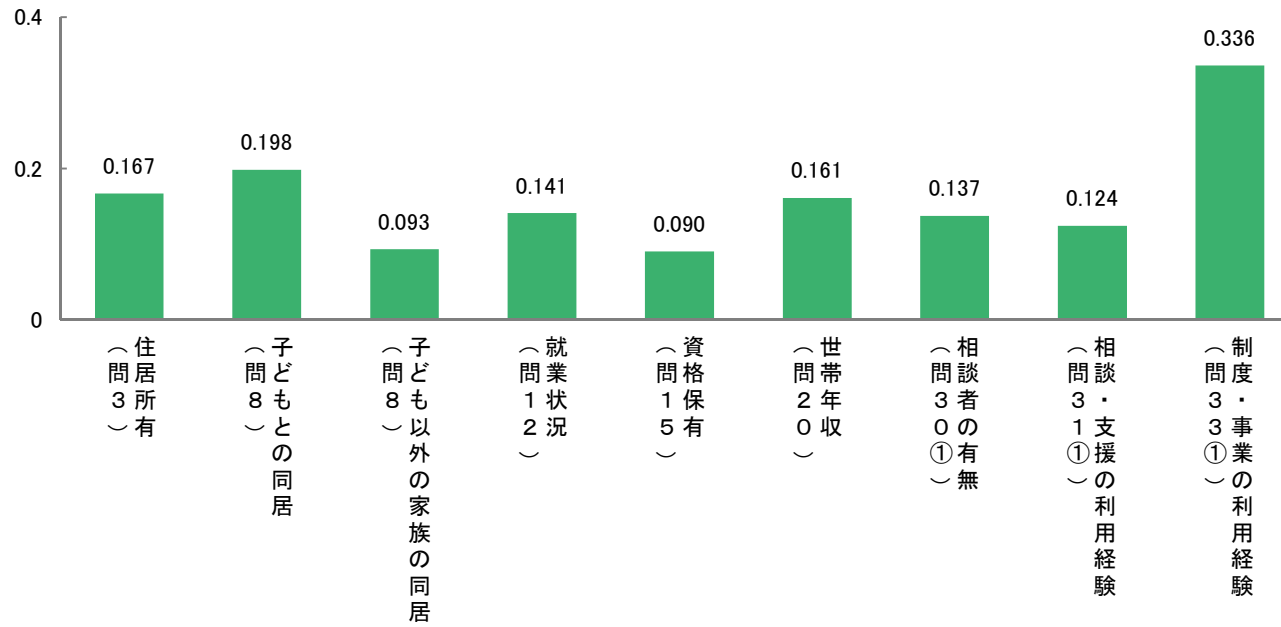
【 回答者:405件 / 無回答:785件 】

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・福祉行政施策に期待する事はありません。色々相談してきましたが、何の相談にも応じてもらえず、福祉係りが本当にいるのかわかりません。どうしたらいいかわかりません。このアンケートで何がかわるのですか。宇陀市は子育てしにくいと思います	父子世帯	40歳代	宇陀市	3年以上 ~5年未満	非常に厳しい	支援があれば 頑張れる
・就業機会を作るのがとても重要な事だと思います。あと、就業条件も大事なことです。子育てと仕事の両立が出来るようにする為の支援をもっともっと充実させてほしい。住居の問題も重要です	父子世帯	40歳代	御杖村	1年以上 ~3年未満	やや厳しい	自立意向 (支援なし)
・親と同居で家を自分の土地に新築したため、離婚後は一人の収入となった。収入はそこそこあるものの、住宅ローン(10万)が毎月ある為、生活費が厳しい状態です。しかしながら収入がある為に児童手当や医療費助成がぎりぎり受けられない状態です	父子世帯	40歳代	五條市	1年未満	やや厳しい	支援があれば 頑張れる
・ひとり親家庭の子どもは大学に進むのは国はどう考えてますか？少子化の時代、もう少し子ども達の未来を明るくするために経済的な援助をしていただきたい	父子世帯	40歳代	五條市	1年以上 ~3年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・父子家庭で祖父祖母がいます。祖母が母がわりをして子育てをしていますので不自由はありませんが、心の問題としてやはり母親が必要な時は多々あります。福祉についてはあまり利用していません。自営業なのですべて家庭内でおさめてきました	父子世帯	40歳代	下市町	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・父子家庭の助成金をもっと増やしてほしい。年収が低いので生活が厳しい。医療助成を子どもが就職するまで伸ばしてほしい	父子世帯	50歳代	香芝市	10年以上	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・行政は父子家庭にも手当等の支援を強化して欲しい	父子世帯	50歳代	大和高田市	3年以上 ~5年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・今年に入り給料が少なくなり、国民健康保険料、市民税、年金などが払えなくなりました。何か支援などがありましたか？教えてください	父子世帯	50歳代	桜井市	5年以上 ~10年未満	無回答	無回答
・助けて頂いております	父子世帯	50歳代	五條市	1年未満	やや厳しい	支援があっても 厳しい
・手当の金額を増やしてほしい	寡婦世帯	30歳代	桜井市	5年以上 ~10年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・日常生活支援事業やショートステイ・トワイライトステイ等、自分の居住周辺ではどこにあり、どのように利用できるか等を、児童手当の手続きに行った時とかにチラシを配布するなど、知る機会を作っただけならばと思う。普通仕事をしたら、市役所や保健センターが開いている時間には行けませんので	寡婦世帯	40歳代	橿原市	3年以上 ~5年未満	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・今まで何も知らず色々な面で大変で、もっと目を向け耳を傾けて欲しいかったです。死にたいと思った事が何回かあります。そういう人間がいるにも関わらず、知らない顔で目を閉じたまま歩いてほしくないです。このアンケートで何を知らりたいのかわかりません	寡婦世帯	40歳代	五條市	10年以上	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・ひとり親家庭の子どもたちが不安なく健康で暮らせる地域の支援を望みます。例えば、ひとり親の子どもである大学生・社会人の先輩と月1回のお食事会を実施など。カレーでもお好み焼きでも安く簡単なものを作って食べる。そしておしゃべりやゲームをして顔なじみになる。これを継続していけば、安心できるつながりができる	寡婦世帯	60歳以上	大和郡山市	10年以上	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・私自身もう関係のないことだけれど相談窓口は平日が多く、休みを取って行く余裕もないので相談できないと若いお母さん方からいつも聞かされている。その辺りの所をもっと考えていただければと常々思う	寡婦世帯	60歳以上	大和郡山市	10年以上	不十分だが 頑張れている	無回答
・ひとり親家庭の福祉事業は拡充されてきていると思いますが、貸付の保証人は年齢制限や親族(年齢がいつている者)などはならない為、頼めないのが実情。公的な保証人を立てて下さるようお願いいたします	寡婦世帯	60歳以上	大和郡山市	10年以上	無回答	無回答
・私は死別母子家庭でしたので大変でしたが、資格を生かして定年まで働きました。正社員にはなれませんが、何とか生活しました。離婚家庭は母子ともに大変です。安定した仕事に就けるようにしてほしいです	寡婦世帯	60歳以上	大和郡山市	10年以上	無回答	無回答
・母子家庭に対しての援助は最近頑張ってもらっているのでもなくなったと思う。寡婦世帯にも支援の手を差し伸べて欲しいと思う。「ひきこもり」の息子をかかえ、仕事をしてくれている息子の給料も安く、年金から家のローンを支払っていると本当に大変です。最低の生活だが親子どうにか生活していけるだけでも有難いと思っています。仕事をしたくてもなかなか外で働く事ができません。障害手帳3級で、術後歩行が困難です	寡婦世帯	60歳以上	香芝市	10年以上	非常に厳しい	支援があっても 厳しい
・私は病院に勤務しています。そんな中で感じたのですが、ひとり親の「うつ病」の方がかなり多いという事です。治療もきっちり受けないで放置されがちなのです。当然子ども達に対して愛情も薄く、問題行動も多く見られます。病院のケースワーカーからの連絡で、子どもたちが安心して生活出来るように策を講じて欲しいです	寡婦世帯	60歳以上	橿原市	10年以上	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)

内 容	ひとり親世帯種別	年代別	居住地別	ひとり親歴別	生活総合満足度別	自立生活意識別
・公務員の方々は恵まれた環境の中で仕事をし、経済的にも恵まれている中で、相談者に対してどれだけ自分の中で理解出来るおられるか、いつも疑問に感じています。本当に困っておられる方に寄り添った施策を希望します	寡婦世帯	60歳以上	橿原市	10年以上	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)
・37年前に主人が亡くなり3人の子育てをしてまいりましたが、当時に比べると福祉行政施策が進んでいると思います。このまま後退することなく前進して頂きたいとお願ひします(現在71才です)	寡婦世帯	60歳以上	橿原市	10年以上	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)
・徐々に良くなっていると思いますが、まだまだ知らない人も多いと思います。自治体の広報等で周知して頂きたい。子育てでの方々に広くアンケートを取って下さい	寡婦世帯	60歳以上	橿原市	10年以上	無回答	無回答
・最近、福祉の後退が見られます。母子家庭の上下の差がひどいので施策をもっと考えてほしいです	寡婦世帯	60歳以上	桜井市	10年以上	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・母子福祉委員制度は今も存在しているのでしょうか	寡婦世帯	60歳以上	宇陀市	10年以上	不十分だが 頑張れている	自立意向 (支援なし)
・私は寡婦ですが、子ども達が成人して各家庭を持っており、1人だけ一緒に暮らしています。今も業ではないけど頑張っております。これからの若いお母さん達をよろしくお願ひ致します。大変だと思いますが頑張ってください	寡婦世帯	60歳以上	明日香村	10年以上	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・ひとり親になって40年。母子福祉会に入会して色々勉強をさせて頂き、子どもを立派に育てられたと思っています。当時子どもは4~6才でした。自分が手に職を持っていたので、仕事をしながら家で育てることができました	寡婦世帯	60歳以上	吉野町	10年以上	不十分だが 頑張れている	支援があれば 頑張れる
・年金制度、福祉、役場、相談民生、心温まるアドバイスを下さいました。収入や健康面は自分でできます。人の心はお金では買えません。私は一番大切な気持ちの中で暮らさせて頂いています。手を合わせてます	寡婦世帯	60歳以上	下北山村	10年以上	やや厳しい	自立意向 (支援なし)

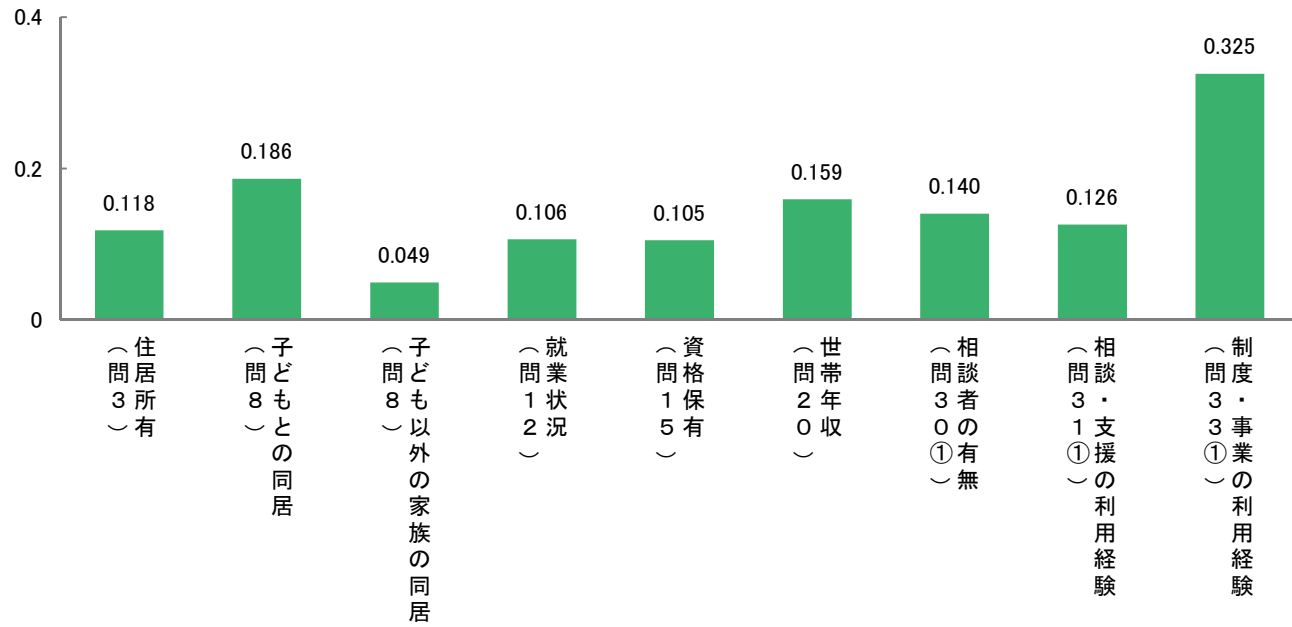
## 9. 生活評価・自立意向への影響度分析

### 9-1. 生活総合満足度への影響要素



## 9. 生活評価・自立意向への影響度分析

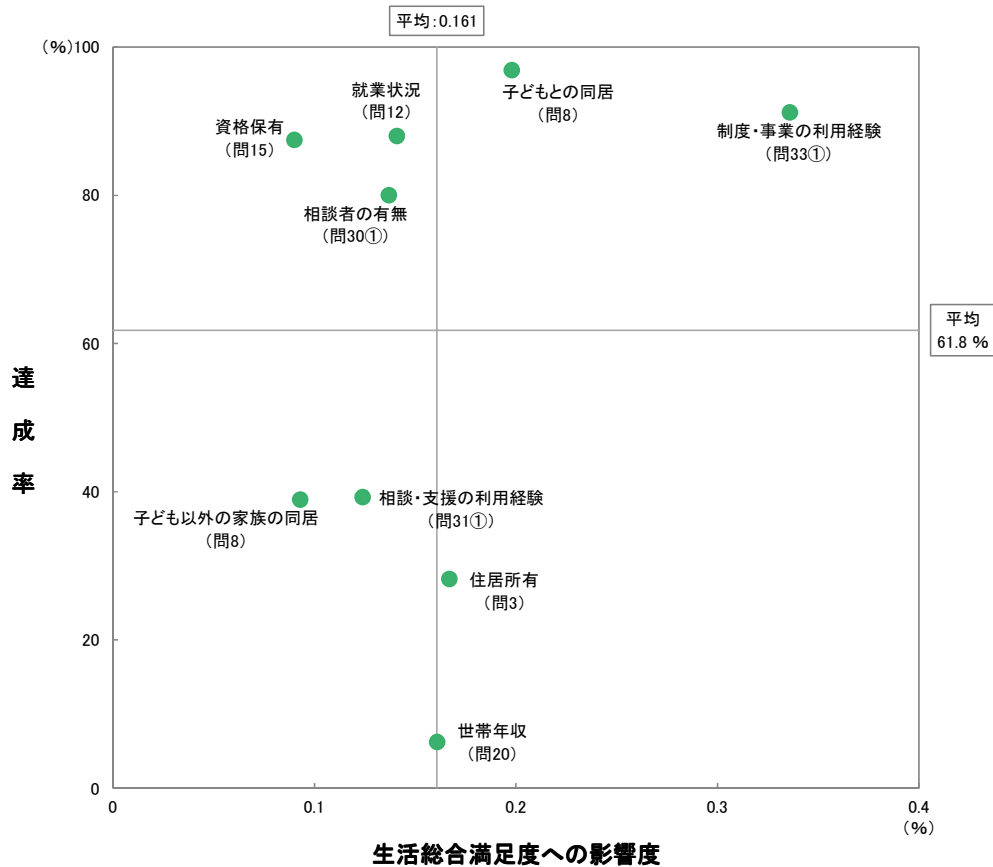
### 9-2. 自立生活意識への影響要素



## 9. 生活評価・自立意向への影響度分析

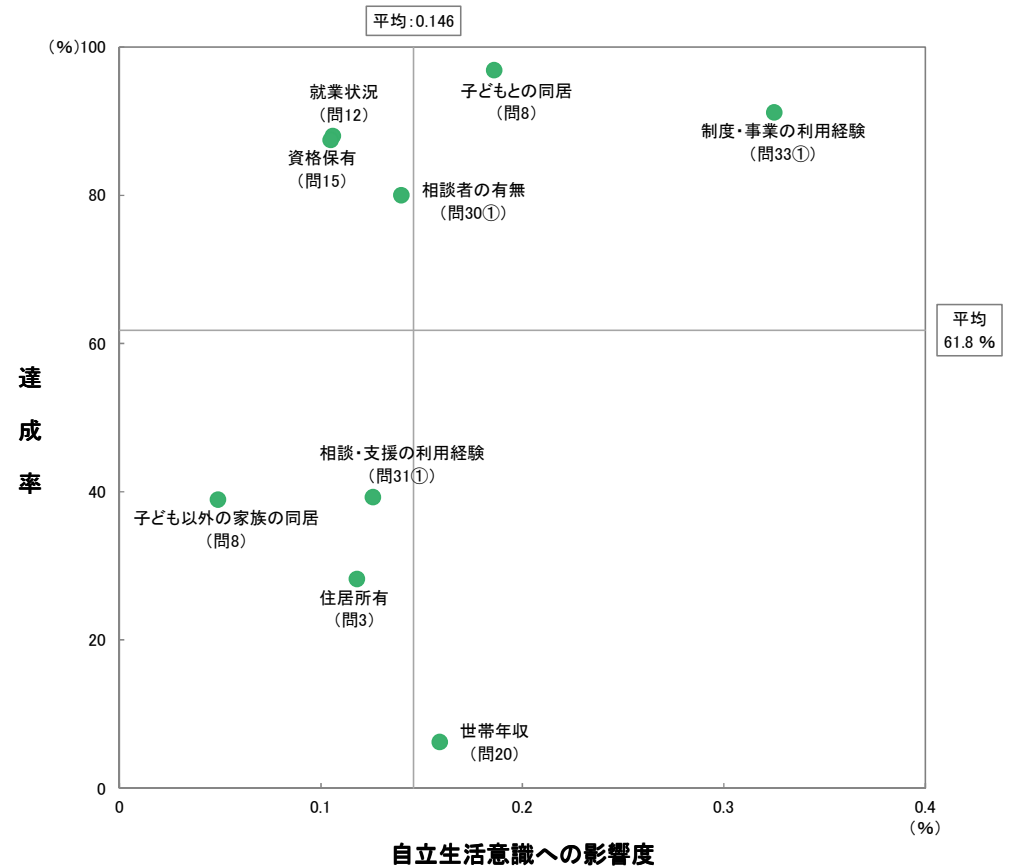
### 9-3. 重点課題抽出のためのポートフォリオ分析

#### ■生活総合満足度への影響と達成率の相関



＜凡例＞	生活総合満足度への影響度	達成率
住居所有(問3)	0.167	28.2%
子どもとの同居(問8)	0.198	96.9%
子ども以外の家族の同居(問8)	0.093	38.9%
就業状況(問12)	0.141	88.0%
資格保有(問15)	0.090	87.5%
世帯年収(問20)	0.161	6.2%
相談者の有無(問30①)	0.137	80.0%
相談・支援の利用経験(問31①)	0.124	39.2%
制度・事業の利用経験(問33①)	0.336	91.2%

#### ■自立生活意識への影響と達成率の相関



＜凡例＞	自立生活意識への影響度	達成率
住居所有(問3)	0.118	28.2%
子どもとの同居(問8)	0.186	96.9%
子ども以外の家族の同居(問8)	0.049	38.9%
就業状況(問12)	0.106	88.0%
資格保有(問15)	0.105	87.5%
世帯年収(問20)	0.159	6.2%
相談者の有無(問30①)	0.140	80.0%
相談・支援の利用経験(問31①)	0.126	39.2%
制度・事業の利用経験(問33①)	0.325	91.2%

## IV. 調查票

平成26年度  
奈良県 ひとり親家庭等実態調査  
アンケート

はじめに

問1 お住まいの市町村はどちらですか。(〇はひとつだけ)

<b>北和地域</b>					
1. 大和郡山市	4. 香芝市	7. 三郷町	10. 川西町	13. 上牧町	16. 河合町
2. 天理市	5. 山添村	8. 斑鳩町	11. 三宅町	14. 王寺町	
3. 生駒市	6. 平群町	9. 安堵町	12. 田原本町	15. 広陵町	
<b>中和地域</b>					
17. 大和高田市	19. 桜井市	21. 葛城市	23. 曾爾村	25. 高取町	
18. 橿原市	20. 御所市	22. 宇陀市	24. 御杖村	26. 明日香村	
<b>南和地域</b>					
27. 五條市	29. 大淀町	31. 黒滝村	33. 野迫川村	35. 下北山村	37. 川上村
28. 吉野町	30. 下市町	32. 天川村	34. 十津川村	36. 上北山村	38. 東吉野村

問2 ご家庭の状況にあてはまるものをお選びください。(〇はひとつだけ)

1. 母子世帯	配偶者のない女子と20歳未満の子どもがいる世帯 ※他に同居している方(父母、兄弟姉妹など)がいる場合も含む
2. 父子世帯	配偶者のない男子と20歳未満の子どもがいる世帯 ※他に同居している方(父母、兄弟姉妹など)がいる場合も含む
3. 寡婦世帯	配偶者のない女子で、かつて母子家庭の母であった者がいる世帯 ※他に同居している方(父母、兄弟姉妹など)がいる場合も含む
4. その他	

※「4. その他」の方は対象外ですので、以降の回答は不要です。アンケート・封筒は破棄してください。

I. お住まいについて

問3 現在お住まいの住居をお選びください。(〇はひとつだけ)

1. 持ち家(一戸建て)	4. 公社・雇用促進住宅等	7. 実家や親族の家に同居
2. 持ち家(マンション等)	5. 社宅	8. その他
3. 公営(県営・市町村営)住宅	6. 民間の賃貸住宅	( )

問4 今後も現在の住居で暮らしたいと思いませんか。(〇はひとつだけ)

1. 現在の住居で暮らしたい → 問6へお進みください。	2. 転居したい
------------------------------	----------

【問5は、問4で「2. 転居したい」とお答えの方にお聞きします。】

問5 お住まいに関して、次の①～③についてお聞かせください。

①転居したいと思う理由は何ですか。(〇はいくつでも)

1. 家賃が高い	6. 仕事の都合(職場から遠いなど)
2. 家が狭い	7. お子さんの学校関係(通学に遠い)
3. 建物が古い・設備が悪い	8. 日常生活に不便(買い物、通院、交通など)
4. 周囲の環境がよくない(騒音、日照など)	9. その他
5. 近隣の人間関係	( )

②どのような住居に転居したいですか。(〇はひとつだけ)

1. 持ち家(一戸建て)	4. 公社・雇用促進住宅等	7. 実家や親族の家に同居
2. 持ち家(マンション等)	5. 社宅	8. その他
3. 公営(県営・市町村営)住宅	6. 民間の賃貸住宅	( )

③転居の予定はありますか。(〇はひとつだけ)

1. 転居の予定がある	2. 転居の予定はない
-------------	-------------

問6 ひとり親になってから、転居したことはありますか。(〇はひとつだけ)

1. 転居したことはない → 問8へお進みください。
2. 転居したが、とくに苦労はなかった → 問8へお進みください。
3. 転居したが、その際に苦労があった

【問7は、問6で「3. 転居したが、その際に苦労があった」とお答えの方にお聞きします。】

問7 転居の苦労の原因は、どのようなことだと思いますか。(〇はいくつでも)

1. 年齢的な制限があったから	7. 家族に障害があるから
2. 配偶者がいなかったから	8. 自分自身が外国人であるから
3. 定職についていなかったから	9. 保証人がいなかったから
4. 小さい子どもがいたから	10. 敷金が高額であったから
5. 高齢者がいたから	11. 移転費用が不足したから
6. 自分自身に障害があるから	12. その他 ( )

II. 子育てについて

問8 同居しているご家族をすべてお選びください。(〇はいくつでも)

1. 子ども	3. 実母	5. 兄弟姉妹
2. 実父	4. 祖父母	6. その他 ( )

【問9は、問8で「1. 子ども」とお答えの方にお聞きします。】

問9 お子さんに関して、次の①～⑤についてお聞かせください。

①平日に、お子さんと過ごす時間はどれくらいありますか。(〇はひとつだけ)

1. ほとんどない	4. 30分以上1時間未満	7. 3時間以上4時間未満
2. 15分未満	5. 1時間以上2時間未満	8. 4時間以上
3. 15分以上30分未満	6. 2時間以上3時間未満	( ) 時間くらい



②おさんと一緒に過ごす時間は、十分とれていると思いますか。(○はひとつだけ)

- |            |              |
|------------|--------------|
| 1. 十分とれている | 3. あまりとれていない |
| 2. 大体とれている | 4. 全くとれていない  |

③おさんに関する悩みについて、あてはまるものをお選びください。(○は2つまで)

- |          |          |           |           |
|----------|----------|-----------|-----------|
| 1. 育児    | 5. 友人関係  | 9. 不登校    | 13. その他   |
| 2. 学習・進学 | 6. 異性関係  | 10. 家庭内暴力 | ( )       |
| 3. しつけ   | 7. いじめ   | 11. 就職    | 14. とくにない |
| 4. 非行    | 8. 病気・けが | 12. 結婚    |           |

④おさんに関する悩みがあったら、主にどなたにご相談しますか。(○は2つまで)

- |              |                               |
|--------------|-------------------------------|
| 1. 家族・親族     | 7. 市町村役場・福祉事務所                |
| 2. 近所の知人・友人  | 8. 母子自立支援員、就業相談員、女性相談員        |
| 3. 職場の上司や同僚  | 9. 公的な相談所(こども家庭相談センター、女性センター) |
| 4. 子どもの通う学校  | 10. 適当な相談相手がいない               |
| 5. 元配偶者      | 11. その他 ( )                   |
| 6. 民生委員・児童委員 | 12. だれにも相談しない                 |

⑤子育てに関して、地域あるいは近隣の方々にどのようなことを望みますか。(○は2つまで)

- |                                 |                       |
|---------------------------------|-----------------------|
| 1. いたずらや危険なことをしていたら、注意や報告をしてくれる | 5. 地域の安全を見守ってくれる      |
| 2. 緊急時に子どもを預かってくれる              | 6. 子どもが駆け込める場所になってくれる |
| 3. 子育てについて気軽に相談にのってくれる          | 7. スポーツの指導や遊び相手をしてくれる |
| 4. 通園、通学時に安全確保をしてくれる            | 8. その他 ( )            |
|                                 | 9. とくにしてもらいたいことはない    |

⑥平成26年8月1日現在のおさんの年齢、性別、就学・就労状況についてお聞かせください。

年齢	性別	就学・就労状況															
		就学前 小学校	1 3 年生	4 6 年生	中 学 生	高 校 生	高 等 専 門 学 校 生	短 期 大 学 生	大 学 院 生	大 学 生	各 種 学 校 生	専 修 学 校 生	就 労 者	フ リ ー タ ー	家 事 手 伝 い	無 職	そ の 他
記入例 8歳	1.男 2.女	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1.男 2.女	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1.男 2.女	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1.男 2.女	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		
歳	1.男 2.女	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14		

【問10は、就学前や就学中のおさんがいらっしゃる方にお聞きします。】

問10 おさんの進学をどこまで希望されますか。(○はひとつだけ)

- |               |            |        |
|---------------|------------|--------|
| 1. 中学校        | 3. 専門・各種学校 | 6. 大学院 |
| 2. 高等学校       | 4. 短期大学    | 7. その他 |
| (専修学校高等課程を含む) |            |        |
| 5. 四年制大学      | ( )        |        |

【問11は、就学中のおさんがいらっしゃる方にお聞きします。】

問11 おさんの就学状況に応じて、以下のあてはまる設問についてお聞かせください。

【A. 小学校就学前のおさんがいらっしゃる方】

①昼間おさんの保育は、主にどなたがされていますか。(○は2つまで)

- |          |                   |                    |
|----------|-------------------|--------------------|
| 1. あなた自身 | 4. 隣人・知人          | 7. 保育園・保育所         |
| 2. 同居の親族 | 5. 保育ママ・ベビーシッターなど | (無認可のもの事業所内保育施設含む) |
| 3. 別居の親族 | 6. 幼稚園            | 8. その他 ( )         |

【B. 小学生のおさんがいらっしゃる方】

②放課後、おさんはどのように過ごされていますか。(○は2つまで)

- |               |                   |           |
|---------------|-------------------|-----------|
| 1. 自宅         | 4. 塾・習い事          | 7. 公園等の屋外 |
| 2. 祖父母または親族の家 | 5. 学童保育(放課後児童クラブ) | 8. その他    |
| 3. 友人・知人の家    | 6. 児童館または公民館      | ( )       |

【C. 高校以上の学校に在学のおさんがいらっしゃる方】

③おさんの学費、教育費は何によりですか。(○はいくつでも)

- |             |                |            |
|-------------|----------------|------------|
| 1. あなた自身の収入 | 3. 親戚などの援助     | 5. 奨学金等    |
| 2. 養育費      | 4. おさんのアルバイト収入 | 6. その他 ( ) |

【前問で「5. 奨学金等」とお答えの方にお聞きします。】

④どのような奨学金・ローンをご利用ですか。(○はいくつでも)

- |                           |             |
|---------------------------|-------------|
| 1. 日本学生支援機構奨学金(旧日本育英会奨学金) | 5. 民間の進学ローン |
| 2. 生活福祉資金                 | 6. その他      |
| 3. 母子寡婦福祉資金               | ( )         |
| 4. 奈良県高等学校奨学金             |             |

### Ⅲ. 仕事について

問12 現在、収入を伴う仕事をしていますか。(○はひとつだけ)

- |            |                            |
|------------|----------------------------|
| 1. 仕事をしている | 2. 仕事をしていない → 問14へお進みください。 |
|------------|----------------------------|

【問13は、問12で「1. 仕事をしている」とお答えの方にお聞きします。】

問13 現在の仕事に関して、次の①～⑧についてお聞かせください。

①どのような働き方をしていますか。(○はひとつだけ)

- |            |              |        |
|------------|--------------|--------|
| 1. 自営業主    | 4. 派遣・契約社員   | 7. 内職  |
| 2. 家族従業者   | 5. パート・アルバイト | 8. その他 |
| 3. 正社員・正職員 | 6. 臨時・日々雇用   | ( )    |

②どのような職種ですか。(〇はひとつだけ)

- |                 |                |              |
|-----------------|----------------|--------------|
| 1. 専門的・技術的職業従事者 | 5. 農林・漁業従事者    | 9. サービス職業従事者 |
| 2. 管理的職業従事者     | 6. 運輸・通信従事者    | 10. その他      |
| 3. 事務従事者        | 7. 技能工・生産工程従事者 | ( )          |
| 4. 販売従事者        | 8. 保安職業従事者     |              |

③平均すると、帰宅時刻は何時頃ですか。(〇はひとつだけ)

- |                |                |                  |
|----------------|----------------|------------------|
| 1. 18時以前       | 3. 20時～22時までの間 | 5. 交代制勤務などで一定しない |
| 2. 18時～20時までの間 | 4. 22時以降       | 6. その他 ( )       |

④ひとり親になった後に転職をしていますか。(〇はひとつだけ)

- |          |                          |
|----------|--------------------------|
| 1. 転職をした | 2. 転職はしていない → ⑥へお進みください。 |
|----------|--------------------------|

⑤転職前と比べて、現在の仕事の収入・雇用条件はいかがですか。(〇はひとつだけ)

- |            |          |            |
|------------|----------|------------|
| 1. 良くなった   | 3. 変わらない | 4. やや悪くなった |
| 2. やや良くなった | 5. 悪くなった |            |

⑥転職の希望はありますか。(〇はひとつだけ)

- |              |                              |
|--------------|------------------------------|
| 1. 転職を希望している | 2. 転職を希望していない → 問14へお進みください。 |
|--------------|------------------------------|

⑦転職を希望する理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

- |         |             |                  |
|---------|-------------|------------------|
| 1. 収入面  | 5. 職場環境     | 9. 人間関係          |
| 2. 通勤時間 | 6. 労働時間     | 10. 身分が不安定       |
| 3. 健康面  | 7. 社会保険が不十分 | 11. 経験や能力を發揮できない |
| 4. 仕事内容 | 8. 休暇条件     | 12. その他 ( )      |

⑧転職できたら、どのような働き方を希望しますか。(〇はいくつでも)

- |            |              |        |
|------------|--------------|--------|
| 1. 自営業主    | 4. 派遣・契約社員   | 7. 内職  |
| 2. 家族従業者   | 5. パート・アルバイト | 8. その他 |
| 3. 正社員・正職員 | 6. 臨時・日々雇用   | ( )    |

【問14は、問12で「2. 仕事をしていない」とお答えの方にお聞きします。】

問14 仕事に関して、次の①②についてお聞かせください。

①仕事をしていない理由をお聞かせください。(〇は2つまで)

- |                       |                   |
|-----------------------|-------------------|
| 1. 子どもの世話が必要だから       | 7. 財産収入(家賃等)があるから |
| 2. 介護の必要な人がいるから       | 8. 資格または技術の取得中だから |
| 3. 自分が病気で働けないから       | 9. 仕事以外の活動をしているから |
| 4. 収入面で条件の合う仕事がないから   | 10. 現在、仕事を探しているから |
| 5. 時間について条件の合う仕事がないから | 11. 働きたくないから      |
| 6. 他の家族の収入があるから       | 12. その他 ( )       |

②今後について、仕事を希望はありますか。(〇はひとつだけ)

- |               |                              |
|---------------|------------------------------|
| 1. 仕事をする希望がある | 2. 仕事をする希望はない → 問15へお進みください。 |
|---------------|------------------------------|

③どのような働き方を希望しますか。(〇はいくつでも)

- |            |              |        |
|------------|--------------|--------|
| 1. 自営業主    | 4. 派遣・契約社員   | 7. 内職  |
| 2. 家族従業者   | 5. パート・アルバイト | 8. その他 |
| 3. 正社員・正職員 | 6. 臨時・日々雇用   | ( )    |

問15 あなたがお持ちの資格をすべてお選びください。(〇はいくつでも)

- |                          |                       |               |
|--------------------------|-----------------------|---------------|
| 1. 介護福祉士                 | 9. 栄養士                | 17. 簿記        |
| 2. ホームヘルパー               | 10. 看護師               | 18. パソコン関連    |
| 3. 介護支援専門員<br>(ケアマネージャー) | 11. 理学療法士             | 19. 調理師       |
| 4. その他福祉関連               | 12. 作業療法士             | 20. 理容師・美容師   |
| 5. 保育士                   | 13. その他医療・衛生関係        | 21. 外国語関連     |
| 6. 医療事務                  | 14. 宅建取引主任者           | 22. 運転免許      |
| 7. 調剤薬局事務                | 15. 社会保険労務士           | 23. その他       |
| 8. 歯科助手                  | 16. ファイナンシャル<br>プランナー | ( )           |
|                          |                       | 24. 資格を持っていない |

問16 お持ちの資格は、現在されている仕事に役立っていますか。(〇はひとつだけ)

- |              |               |              |
|--------------|---------------|--------------|
| 1. 仕事に役立っている | 2. 仕事に役立っていない | 3. 資格を持っていない |
|--------------|---------------|--------------|

問17 今後取りたいと思う資格はありますか。

問15の選択肢からあてはまるものを2つまで選び、その番号をご記入ください。

<input type="text"/>	<input type="text"/>
----------------------	----------------------

#### IV. 家計について

問18 あなたの世帯収入は、何によってまかなわれていますか。(〇はいくつでも)

- |                          |                       |
|--------------------------|-----------------------|
| 1. あなたの仕事の収入             | 7. 元配偶者からの養育費や援助      |
| 2. 子どもの仕事の収入             | 8. 児童扶養手当(特別児童扶養手当含む) |
| 3. その他の家族や同居人の収入         | 9. 児童手当               |
| 4. 別居している親や他の家族からの援助     | 10. 預貯金の取り崩し          |
| 5. 財産収入(預金利子、不動産収入、株式配当) | 11. 生活保護費             |
| 6. 年金・労災などの収入            | 12. その他 ( )           |

問19 問18で選んだ世帯収入の中で、最も多いものはどれですか。その番号をご記入ください。

<input type="text"/>
----------------------

問20 あなたの世帯の昨年(平成25年)の年間収入(税込)はどの程度ですか。(〇はひとつだけ)

- |                |                 |                 |
|----------------|-----------------|-----------------|
| 1. 50万円未満      | 6. 250～300万円未満  | 11. 500～600万円未満 |
| 2. 50～100万円未満  | 7. 300～350万円未満  | 12. 600～700万円未満 |
| 3. 100～150万円未満 | 8. 350～400万円未満  | 13. 700～800万円未満 |
| 4. 150～200万円未満 | 9. 400～450万円未満  | 14. 800万円以上     |
| 5. 200～250万円未満 | 10. 450～500万円未満 | 15. わからない       |

問21 現在の世帯の貯蓄はどの程度ですか。(〇はひとつだけ)

- |               |                 |             |
|---------------|-----------------|-------------|
| 1. 貯蓄はない      | 4. 100～300万円未満  | 7. 1000万円以上 |
| 2. 50万円未満     | 5. 300～500万円未満  | 8. わからない    |
| 3. 50～100万円未満 | 6. 500～1000万円未満 |             |

問22 あなたの世帯において支出の多いものを上位3つまでお聞かせください。(〇は3つまで)

- |                  |                    |            |
|------------------|--------------------|------------|
| 1. 食費            | 6. 交際費             | 11. 生命保険料等 |
| 2. 住宅費(家賃・ローン含む) | 7. 税金・社会保険料        | 12. 趣味・娯楽費 |
| 3. 光熱・水道費        | 8. 借入金の返済(住宅ローン除く) | 13. 被服・履物費 |
| 4. 育児費・教育費       | 9. 家族への仕送り         | 14. 交通・通信費 |
| 5. 医療費           | 10. 車の維持費          | 15. その他( ) |

## V. 養育費・面会交流について

問23 ひとり親になられたのはなぜですか。(〇はひとつだけ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 離婚・未婚によりひとり親になった               |
| 2. その他の理由でひとり親になった → 問28へお進みください。 |

【問24は、問23で「1. 離婚・未婚によりひとり親になった」とお答えの方にお聞きします。】

問24 養育費に関して、次の①～⑥についてお聞かせください。

①子どもの養育費について、どなた(どこ)にご相談されましたか。(〇はいくつでも)

- |                    |             |            |
|--------------------|-------------|------------|
| 1. 親族              | 4. 母子寡婦福祉団体 | 7. その他     |
| 2. 知人・隣人           | 5. 弁護士      | ( )        |
| 3. 県・市町村窓口、母子自立支援員 | 6. 家庭裁判所    | 8. 相談していない |

②相手の方(元配偶者など)との間で「養育費」の取り決めをしていますか。(〇はひとつだけ)

- |                          |               |
|--------------------------|---------------|
| 1. 文書を交わした取り決めをしている      | 3. 取り決めをしていない |
| 2. 文書は交わしていないが、取り決めをしている | → ⑥へお進みください。  |

③取り決めた養育費は、  
1ヶ月あたりどれくらいですか。 1ヶ月あたり 約  万円

④養育費の支払いはいつまでですか。(〇はひとつだけ)

- |                 |                            |
|-----------------|----------------------------|
| 1. 子どもの義務教育終了まで | 4. 子どもが学校を卒業するまで(大学・大学院含む) |
| 2. 子どもが18歳になるまで | 5. 特に期間を決めていない             |
| 3. 子どもが20歳になるまで | 6. その他( )                  |

⑤養育費の支払いの状況はいかがですか。(〇はひとつだけ)

- |                           |               |
|---------------------------|---------------|
| 1. 取り決めどおり全額支払われている       | 4. 全く支払われていない |
| 2. 取り決めどおりの額の半分以上は支払われている | 5. その他        |
| 3. 取り決めどおりの額の半分も支払われていない  | ( )           |

【⑥は、②で「3. 取り決めをしていない」とお答えの方にお聞きします。】

⑥養育費の取り決めをしていない理由として、最も近いものを1つだけお選びください。(〇はひとつだけ)

- |                                   |
|-----------------------------------|
| 1. 自分の収入で経済的に問題ないから               |
| 2. 親や他の家族からの経済的支援が期待できるから         |
| 3. 取り決めの交渉がわずらわしいから               |
| 4. 相手に支払う意思や能力がないと思ったから           |
| 5. 相手に養育費を請求できるとは思わなかったから         |
| 6. 子どもを引き取った方が、養育費を負担するものと思っていたから |
| 7. 取り決めの交渉をしたがまとまらなかったから          |
| 8. 現在交渉中または今後交渉予定であるから            |
| 9. 相手と関わりたくないから                   |
| 10. その他( )                        |

問25 相手の方(元配偶者など)との間で「面会交流」の取り決めをしていますか。(〇はひとつだけ)

- |                          |
|--------------------------|
| 1. 文書を交わした取り決めをしている      |
| 2. 文書は交わしていないが、取り決めをしている |
| 3. 取り決めをしていない            |

問26 「面会交流」をしていますか。(〇はひとつだけ)

- |                   |                 |
|-------------------|-----------------|
| 1. 現在も面会交流をしている   | 3. 面会交流をしたことはない |
| 2. 以前面会交流をしたことがある |                 |

問27 面会交流を支援する公的な制度があれば利用したいと思いますか。(〇はひとつだけ)

- |            |                  |
|------------|------------------|
| 1. ぜひ利用したい | 3. あまり利用したいと思わない |
| 2. 利用してもよい | 4. 利用したいと思わない    |

## VI. 生活の悩みについて

問28 ひとり親になられた直後に比べて、現在の生活の状況はいかがですか。(〇はひとつだけ)

- |            |            |
|------------|------------|
| 1. 良くなった   | 4. やや悪くなった |
| 2. やや良くなった | 5. 悪くなった   |
| 3. 変わらない   | 6. わからない   |

問29 現在の生活について、悩んでいることはどんなことですか。(〇は2つまで)

- |        |         |           |
|--------|---------|-----------|
| 1. 生活費 | 5. 健康   | 9. その他    |
| 2. 仕事  | 6. 対人関係 | ( )       |
| 3. 家事  | 7. 老後   | 10. とくにない |
| 4. 住宅  | 8. 家族関係 |           |

問30 生活の悩みの相談について、次の①②にあてはまるものをお選びください。

- ① 今までに相談したことがあるもの  
 ② ①で選んだ中で、相談してよかったと思えたもの  
 (①②にあてはまるものについて、縦に○をいくつでも)

	① 今までに相談したことがあるもの ↓	② ①の中で、相談してよかったと思えたもの ↓
1. 家族・親族	1	1
2. 近所の知人・友人	2	2
3. 職場の上司や同僚	3	3
4. 元配偶者	4	4
5. 民生委員・児童委員	5	5
6. 市町村役場・福祉事務所	6	6
7. 母子自立支援員・就業相談員・女性相談員	7	7
8. 公的な相談所(※)	8	8
9. その他の相談相手	9	9
10. 適当な相談相手がいない	10	-
11. 相談しない	11	-
12. どれもあてはまらない	12	12

※公的な相談所＝こども家庭相談センター・女性センターなど

問31 ひとり親家庭等を対象とした相談・支援事業について、次の①②にあてはまるものをお選びください。

- ① 今までに利用したことがあるもの  
 ② 今後、県や市町村により良い内容を期待するもの  
 (①②にあてはまるものについて、縦に○をいくつでも)

	① 今までに 利用したことがあるもの ↓	② 県や市町村に 期待するもの ↓
1. 就職に関する相談・支援	1	1
2. 職業能力に関する相談・支援	2	2
3. 生活に関する相談・支援	3	3
4. 子育てに関する相談・支援	4	4
5. 子どもの学習に関する相談・支援	5	5
6. 住宅に関する相談・支援	6	6
7. 義務教育後の学費に関する相談・支援	7	7
8. 養育費に関する相談・支援	8	8
9. 元配偶者に関する相談・支援	9	9
10. その他の相談・支援	10	10
11. どれもあてはまらない	11	11

問32 次にあげるひとり親家庭等を対象とした制度や事業などの中から、あなたがある程度内容を知っているものをすべてお選びください。(○はいくつでも)

- |                      |                     |
|----------------------|---------------------|
| 1. 年金制度(遺族年金等)       | 10. 高等職業訓練促進給付金(※1) |
| 2. 児童手当              | 11. スマイルセンター(※2)    |
| 3. 児童扶養手当            | 12. 母子福祉委員          |
| 4. 県営住宅優先入居          | 13. 母子自立支援員         |
| 5. 日常生活支援事業          | 14. 民生・児童委員         |
| 6. ショートステイ・トワイライトステイ | 15. 児童福祉施設          |
| 7. 母子家庭等医療費助成        | 16. (一社)母子福祉連合会     |
| 8. 母子・寡婦福祉資金         | 17. どれも知らない         |
| 9. 自立支援教育訓練給付金       |                     |

※1 高等職業訓練促進給付金＝高等技能訓練促進費

※2 スマイルセンター＝母子家庭等就業・自立支援センター

ひとり親家庭等を対象とした制度や事業に関する次の説明をご覧ください。次頁の設問にお答えください。

制度・事業	概要
5. 日常生活支援事業	ひとり親家庭の保護者等が、修学や疾病などにより一時的に家事援助、保育等のサービスが必要となった際に、家庭生活支援員を派遣し家事や児童の世話などを行う事業。
6. ショートステイ	保護者が病気や災害等の緊急時に保育が困難になった時に児童福祉施設で一時的に子どもを預かる事業。
6. トワイライトステイ	保護者などが仕事などで帰宅が夜間になることが多く、家庭での保育が困難な場合に児童福祉施設で子どもを預かる事業。
8. 母子・寡婦福祉資金	生活の安定や経済的自立の助成及び児童の健全育成を目的に、母子家庭等に対し低金利または無利子で修学資金等各種資金を貸し付ける事業。
9. 自立支援教育訓練給付金	ひとり親家庭の保護者が指定された教育訓練講座を受講する場合、その受講費用の一部を支給する事業。
10. 高等職業訓練促進給付金	ひとり親家庭の保護者が看護師等対象資格の取得を目的として養成機関で修業する場合、生活費として定額を支給する事業。
11. スマイルセンター	ひとり親家庭の保護者等を対象に、就業相談や就業支援講習会などを行っている機関。(母子家庭等就業・自立支援センター)

問33 ひとり親家庭等を対象とした制度や事業などについて、①～③にあてはまるものをすべてお選びください。

- ① 現在も含めて、今までに利用したことがあるもの  
 ② ①で選んだ中で、役に立ったと思うもの  
 ③ 今後、もしくは今後も利用したいと思うもの  
 (①～③にあてはまるものについて、縦に○をいくつでも)

	① 今までに利用した ことがあるもの ↓	② ①の中で、役に立 ったと思うもの ↓	③ 今後利用したい と思うもの ↓
1. 年金制度（遺族年金等）	1	1	1
2. 児童手当	2	2	2
3. 児童扶養手当	3	3	3
4. 県営住宅優先入居	4	4	4
5. 日常生活支援事業	5	5	5
6. ショートステイ・トワイライトステイ	6	6	6
7. ひとり親家庭等医療費助成	7	7	7
8. 母子・寡婦福祉資金	8	8	8
9. 自立支援教育訓練給付金	9	9	9
10. 高等職業訓練促進給付金（※1）	10	10	10
11. スマイルセンター（※2）	11	11	11
12. 母子自立支援員	12	12	12
13. 民生・児童委員	13	13	13
14. 児童福祉施設	14	14	14
15. (一社)母子福祉連合会	15	15	15
16. どれもあてはまらない	16	16	16

※1 高等職業訓練促進給付金＝高等技能訓練促進費

※2 スマイルセンター＝母子家庭等就業・自立支援センター

### VII. ひとり親家庭等の自立に向けた支援について

問34 総合的に考えて、現在の生活をどのように感じていますか。（○はひとつだけ）

- |                      |                      |
|----------------------|----------------------|
| 1. 満足できている           | 3. 頑張っているが、やや厳しい     |
| 2. 十分ではないが、何とか頑張れている | 4. 非常に厳しく、これ以上は頑張れない |

問35 今後に関する、あなたの考えにあてはまるものをお選びください。（○はひとつだけ）

- |                        |                     |
|------------------------|---------------------|
| 1. 支援を受けずに自立した生活を目指したい | 3. 今のままでは支援があっても厳しい |
| 2. 支援を受けながら何とか頑張りたい    | 4. 支援があっても頑張れない     |

問36 ひとり親家庭等の方々が生活の安定と向上を図り、自立した生活を営むための支援施策として、とくに重要と思うものをお選びください。（○は2つまで）

- |                        |                         |
|------------------------|-------------------------|
| 1. 相談受付機能の充実           | 9. 貸付制度の充実              |
| 2. 各種情報提供機能の充実         | 10. 就業・自立支援センター事業の充実    |
| 3. 多様な子育てサービスの提供       | 11. 就業に向けた能力開発の促進       |
| 4. 児童への学習支援            | 12. 就業機会の創出             |
| 5. 養育費確保に向けた支援の促進      | 13. 県・市町村・民間企業・団体との連携強化 |
| 6. 面会交流に向けた支援の促進       | 14. 身近な地域支援活動の充実        |
| 7. 母子生活支援施設や公営住宅への優先入所 | 15. その他                 |
| 8. 手当、助成など経済的な支援       | ( )                     |

問37 ひとり親家庭等・家族に対する福祉行政施策全般について、ご意見がございましたらお聞かせください。

---



---



---



---

### VIII. あなたご自身について

問38 平成26年8月1日現在の、あなたの年齢をお聞かせください。（○はひとつだけ）

- |          |         |          |
|----------|---------|----------|
| 1. 20歳未満 | 3. 30歳代 | 5. 50歳代  |
| 2. 20歳代  | 4. 40歳代 | 6. 60歳以上 |

問39 最後に卒業された学校をお聞かせください。（○はひとつだけ/在学中の場合は◎）

- |                     |            |          |        |
|---------------------|------------|----------|--------|
| 1. 中学校              | 3. 専門・各種学校 | 5. 四年制大学 | 7. その他 |
| 2. 高等学校（専修学校高等課程含む） | 4. 短期大学    | 6. 大学院   | ( )    |

問40 ひとり親になられてから、何年になりますか。（○はひとつだけ）

- |              |               |          |
|--------------|---------------|----------|
| 1. 1年未満      | 3. 3年以上～5年未満  | 5. 10年以上 |
| 2. 1年以上～3年未満 | 4. 5年以上～10年未満 |          |

問41 ひとり親になられた理由をお聞かせください。（○はひとつだけ）

- |           |                  |           |
|-----------|------------------|-----------|
| 1. 死別     | 3. 離婚（調停・審判・裁判）  | 5. 未婚の母・父 |
| 2. 離婚（協議） | 4. 遺棄（家出など）・行方不明 | 6. その他（ ) |

ご協力いただきまして、ありがとうございました。

ご記入いただきましたアンケートは、同封の返信用封筒（切手不要）に封入いただき、

**10月14日(火)まで**に投函いただきますようお願いいたします。